

i n v e n t

使用方法

hp LaserJet 4200

4200n • 4200tn

4200dtn • 4200dtns • 4200dtnsl

hp LaserJet 4300

4300n • 4300tn

4300dtn • 4300dtns • 4300dtnsl

hp LaserJet 4200 および 4300 シリーズ プリンタ

使用方法

著作権について

© Copyright Hewlett-Packard Company
2002

All Rights Reserved.

著作権法または本書の記載で認められている事項を除き、書面による事前の許可なく本書を複製、改作、翻訳することは禁じられています。

このユーザーズ ガイドで扱っている Hewlett-Packard プリンタのユーザーには、次の権限が与えられます。(a) 販売、転売、またはその他の方法による配布を行わないことを条件として、個人用、内部用、または社内用にこのユーザーズ ガイドを印刷することができます。(b) この ガイドで扱っている Hewlett-Packard プリンタの個人ユーザーまたは社内ユーザーのみが電子コピーにアクセスすることを条件に、このユーザーズ ガイドの電子コピーをネットワーク サーバに置くことができます。

Edition 2, 9/2002

保証

この文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

Hewlett-Packard 社は、この文書に記載されている情報についていかなる保証も提供しません。**Hewlett-Packard 社は、特定の目的のための商品性や適合性についての黙示的保証に対する責任をここに拒否します。**

Hewlett-Packard 社は、この情報の頒布または使用に関わる直接、間接、付随、結果的な損害、あるいは申し立てられたその他の損害に対して一切責任を負いません。

商標に関して

Adobe および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

CorelDRAW は、Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

ENERGY STAR および Energy Star ロゴは、米国環境保護局の米国における登録済みサービス マークです。

すべての hp 9000 コンピュータ上の HP-UX Release 10.20 以降、および HP-UX Release 11.00 以降は、Open Group の UNIX 製品です。

Microsoft、Windows、および MS-DOS は Microsoft Corporation の登録商標です。

TrueType は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX は Open Group の登録商標です。

目次

このマニュアルについて

マニュアルおよびヘルプ	7
プリンタのセットアップ	7
プリンタの使用	8

1 プリンタの基本

概要	9
プリンタの機能と利点	10
プリンタ構成	12
プリンタの部品と位置	13
アクセサリとサプライ品	15
プリンタを移動する	16
ご注文方法	17
販売代理店に注文する	17
内蔵 Web サーバから直接注文する	17
プリンタ ソフトウェアから直接注文する	18
製品番号	18
コントロールパネルのレイアウト	24
コントロールパネルのランプ	24
コントロールパネルのボタン	25
プリンタのヘルプ (?) システムを使用する	25
コントロールパネル メニューの印刷および変更	26
アクセサリ ランプ	27
プリンタ ソフトウェア	28
プリンタ ドライバ	29
Windows ベース コンピュータ用ソフトウェア	30
Macintosh コンピュータ用ソフトウェア	32
ネットワーク用のソフトウェア	33

2 印刷作業

概要	35
排紙ピンを選択する	36
上部 (標準) 排紙ピンに排紙する	36
後部排紙ピンに排紙する	37
オプションのスタッカやステイプラ / スタッカを使用する	37
ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向	38
文書をステイプルで綴じる	39
ステイプルをセットする	41
用紙をセットする	42
トレイ 1 に用紙をセットする	42
トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙を セットする	43
オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする	45
印刷に使用するトレイを選択する	46
用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)	48
トレイ 1 から手差しで給紙する	49
適切なフューザ モードを選択する	50
封筒に印刷する	51
トレイ 1 に封筒をセットする	52
封筒の自動フィード (オプションの封筒フィーダ)	53

オプションの封筒フィーダを取り付ける	54
オプションの封筒フィーダを取り外す	55
オプションの封筒フィーダに封筒をセットする	56
特殊な用紙の印刷	57
ラベル紙に印刷する	58
OHP フィルムに印刷する	59
レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する（片面印刷）	60
特殊仕上げの用紙に印刷する	61
小さな用紙、カスタムサイズ of 用紙、厚い用紙に印刷する	62
カスタム用紙のサイズを設定する	63
用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）	64
両面印刷に関するガイドライン	65
両面印刷時の用紙セット方法	66
両面印刷のレイアウト オプション	67
プリンタ ドライバの機能を使用する	68
ジョブ保存機能を使用する	70
ジョブのクイック コピー	70
クイック コピー ジョブを削除する	71
ジョブを試し刷り後に保留する	71
保留しているジョブを削除する	72
プライベート ジョブを印刷する	72
プライベート ジョブを削除する	73
印刷ジョブを保存する	74
保存ジョブを削除する	74

3 プリンタの管理と保守

概要	75
内蔵 Web サーバを使用する	76
内蔵 Web サーバにアクセスする	76
内蔵 Web サーバのページを表示する	77
プリント カートリッジを管理する	79
サプライ品の残量を確認する	80
プリント カートリッジを振る	81
カートリッジの残量が少ない、または残量がない場合	81
プリンタ設定を確認する	82
メニュー マップ	82
設定ページ	82
サプライ品ステータス ページ	84
PS または PCL フォント リスト	85
プリンタをクリーニングする	86
プリンタ内部をクリーニングする	87
フューザをクリーニングする	88
クリーニング ページを手動で実行する	88
クリーニング ページを自動で実行する	89
事前保守を行う	90
ステイプラ ユニットの交換する	91
ステイプラ ユニットの取り外しと交換	91

4 問題の解決

概要	93
紙詰まりを除去する	94
上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから	
紙詰まりを除去する	95
オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する	97
トレイから紙詰まりを除去する	98
オプションの両面印刷ユニットから紙詰まりを除去する	100
排紙エリアから紙詰まりを除去する	101

フューザ エリアから紙詰まりを除去する	102
オプションのスタッカやステイプラ / スタッカから紙詰まりを 除去する	104
紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策	106
プリンタ メッセージの意味	107
コントロールパネルのメッセージ	108
Mopy ディスク エラー メッセージ	121
スタッカとステイプラ / スタッカのアクセサリ ランプの意味	123
アクセサリ ランプ	123
アクセサリまたはアクセサリのコンポーネントを交換する	124
印字品質に関する問題を解決する	125
プリンタの問題を判別する	132
トラブルの解決のフローチャート	132
Macintosh ユーザー用トラブルの解決フローチャート	137
代替 PPD を選択する	139
オプション ハード ディスクのトラブルの解決	140
PS エラーのトラブルの解決	141
オプションの hp JetDirect プリント サーバと通信する	142

5 サービスとサポート

はじめに	143
部品とサプライ品を注文する	143
hp に連絡する	144
サポートを利用する	144
拡張サービスとサポートを申し込む	145
hp 不良品ホットラインに連絡する	145
保証について	146
Hewlett-Packard 社製品限定保証	147
プリント カートリッジの寿命期間中の限定保証	148
プリンタを再梱包する際のガイドライン	148
修理情報フォーム	149
hp ソフトウェア ライセンス契約条項	150

付録 A コントロールパネルのメニュー

概要	151
メニューとは	151
[ジョブ取得] メニュー	152
[情報] メニュー	153
[用紙処理] メニュー	154
[デバイスの設定] メニュー	157
[PRINTING (印刷)] サブメニュー	157
[PCL] サブメニュー	158
[印字品質] サブメニュー	159
[システム セットアップ] サブメニュー	163
[OUTPUT SETUP (排紙ピンの設定)] サブメニュー	165
[I/O] サブメニュー	166
[リセット] サブメニュー	168
[診断] メニュー	169
[サービス] メニュー	169

付録 B プリンタ メモリとその増設

概要	171
メモリのインストール	172
インストールしたメモリのチェック	174
リソースの保存 (永久的リソース)	174
EIO カードまたはマス ストレージのインストール	175

付録 C プリンタ コマンド

概要	177
PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンド構文	178
エスケープ シーケンスの組み合わせ	178
エスケープ文字の入力	179
PCL 6 および PCL 5e フォントの選択	179
一般的な PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンド	181

付録 D 仕様

概要	183
用紙の仕様	184
対応する用紙のサイズと厚さ	185
サポートされている用紙のタイプ	189
用紙の使用に関するガイドライン	189
用紙重量の換算表	191
ラベル紙	192
OHP フィルム	192
封筒	193
カード ストックと厚い紙	194
プリンタの仕様	195
本体外形寸法	195
プリンタ重量（トナーカートリッジを除く）	196
環境仕様	196
一般仕様	197

付録 E 規制に関する情報

FCC 規制	199
環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム	200
準拠の宣言	202
準拠の宣言	202
安全に関する規定	203
レーザー製品の安全性（米国）	203
カナダ DOC の規制	203
EMI 規定（韓国）	203
VCCI 規定（日本）	203
レーザーに関する規定（フィンランド）	204

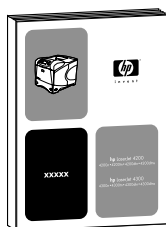
索引

このマニュアルについて

マニュアルおよびヘルプ

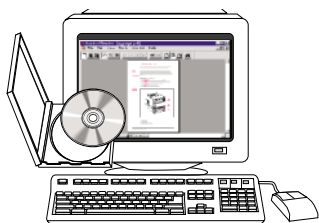
このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。追加情報または最新版のユーザズ ガイドについては、<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> をご覧ください。

プリンタのセットアップ



セットアップ ガイド

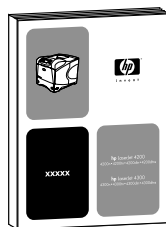
プリンタ付属の『セットアップ ガイド』では、本製品のセットアップ方法について説明しています。最新の『セットアップ ガイド』は、<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> からダウンロードして印刷できます。



hp JetDirect プリント サーバ管理者用ガイド

『管理者用ガイド』では、hp JetDirect（ネットワーク）プリントサーバの設定方法とトラブルシューティングについて説明しています。このガイドは本製品に付属の CD-ROM から印刷できます。

プリンタの使用



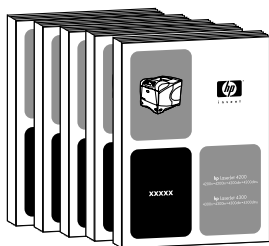
ユーザーズ ガイド

『ユーザーズ ガイド』（本書）では、プリンタの使用方法和トラブルシューティングについて説明しています。また、サポート、保証、および規制についても記載されています。本書の内容については、目次をご覧ください。



オンライン ヘルプ

オンライン ヘルプでは、プリンタ ドライバで利用できるプリンタ オプションについて説明しています。このオンライン ヘルプには、プリンタ ドライバからアクセスします。



アクセサリ ガイド

アクセサリ ガイドでは、アクセサリやプリント カートリッジの取り付け方法や使用方法について説明しています。アクセサリガイドは、各アクセサリに付属しています。

1 プリンタの基本

概要

hp LaserJet 4200 シリーズまたは 4300 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、ありがとうございます。プリンタをまだセットアップしていない場合は、プリンタ付属のセットアップガイドを参照してプリンタをセットアップしてください。

プリンタをセットアップして印刷する準備ができたなら、プリンタの基本的な事項の説明をお読みください。この章では、以下の項目について説明しています。

- 10 ページの「プリンタの機能と利点」
- 12 ページの「プリンタ構成」
- 13 ページの「プリンタの部品と位置」
- 15 ページの「アクセサリとサプライ品」
- 16 ページの「プリンタを移動する」
- 17 ページの「ご注文方法」
- 24 ページの「コントロールパネルのレイアウト」
- 27 ページの「アクセサリ ランプ」
- 28 ページの「プリンタ ソフトウェア」

プリンタの機能と利点

次の表は、hp LaserJet 4200 シリーズおよび hp LaserJet 4300 シリーズ プリンタの機能を説明したものです。2 つのシリーズ間で異なる機能については青字で記載されています。

	hp LaserJet 4200 シリーズ	hp LaserJet 4300 シリーズ
印字速度とスループット	<ul style="list-style-type: none">レターサイズで最高 35 ページ/分、A4 サイズで最高 33 ページ/分。インスタント定着フューザでは最初のページを 8.5 秒以内に印刷可能なため、エネルギーとコストを節約できます。「RIP ONCE」機能。(詳細については、68 ページの「RIP ONCE」を参照してください。)	<ul style="list-style-type: none">レターサイズで最高 45 ページ/分、A4 サイズで最高 43 ページ/分。インスタント定着フューザでは最初のページを 8.5 秒以内に印刷可能なため、エネルギーとコストを節約できます。「RIP ONCE」機能。(詳細については、68 ページの「RIP ONCE」を参照してください。)
解像度	<ul style="list-style-type: none">FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印字品質を実現。ProRes 1200: ラインアートおよび画像イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印字品質を実現。hp UltraPrecise トナーによりシャープで鮮明な印刷を実現。	<ul style="list-style-type: none">FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印字品質を実現。ProRes 1200: ラインアートおよび画像イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印字品質を実現。hp UltraPrecise トナーによりシャープで鮮明な印刷を実現。
用紙取り扱い	<ul style="list-style-type: none">hp LaserJet 4200 および 4200n: 用紙を 600 枚セット可能。hp LaserJet 4200tn, 4200dtn, 4200dtns, および 4200dtns1: 用紙を 1,100 枚セット可能。hp LaserJet 4200dtn, 4200dtns, および 4200dtns1 では、自動両面印刷ユニットを標準装備。このほかのモデルではオプションで両面印刷ユニットを利用可能。hp LaserJet 4200dtns では、500 枚用スタッカを標準装備。hp LaserJet 4200dtns1 では、500 枚ステイブラ/スタッカを標準装備。すべてのモデルでオプションのアクセサリを使用して最高 2,600 枚までセット可能。すべてのモデルでさまざまなサイズ、種類、厚さの用紙に印刷可能。	<ul style="list-style-type: none">hp LaserJet 4300 および 4300n: 用紙を 600 枚セット可能。hp LaserJet 4300tn, 4300dtn, 4300dtns, および 4300dtns1: 用紙を 1,100 枚セット可能。hp LaserJet 4300dtn, 4300dtns, および 4300dtns1 では、自動両面印刷ユニットを標準装備。このほかのモデルではオプションで両面印刷ユニットを利用可能。hp LaserJet 4300dtns では、500 枚用スタッカを標準装備。hp LaserJet 4300dtns1 では、500 枚ステイブラ/スタッカを標準装備。すべてのモデルでオプションのアクセサリを使用して最高 2,600 枚までセット可能。すべてのモデルでさまざまなサイズ、種類、厚さの用紙に印刷可能。
メモリとプロセッサ	<ul style="list-style-type: none">hp LaserJet 4200: 48MB の RAM。このほかのモデル: 64MB の RAM。300MHz のプロセッサ。	<ul style="list-style-type: none">hp LaserJet 4300: 64MB の RAM。このほかのモデル: 80MB の RAM。350MHz のプロセッサ。
言語とフォント	<ul style="list-style-type: none">hp PCL 6, PCL 5e, および PostScript 3™ (PS 3) エミュレーション。80 種類の Microsoft® Windows® 用フォント。	<ul style="list-style-type: none">hp PCL 6, PCL 5e, および PS 3 エミュレーション。80 種類の Windows 用フォント。
プリントカートリッジ	<ul style="list-style-type: none">12,000-ページ相当の容量を持つプリントカートリッジ。ステータス ページにトナー残量やページ枚数、使用されている用紙サイズに関する情報を出力。装着時に振る必要のないカートリッジ設計。hp 製プリント カートリッジかどうかを確認してください。	<ul style="list-style-type: none">18,000 ページ相当の容量を持つプリントカートリッジ。ステータス ページにトナー残量やページ枚数、使用されている用紙サイズに関する情報を出力。装着時に振る必要のないカートリッジ設計。hp 製プリント カートリッジかどうかを確認してください。

拡張性のある設計

- ネットワークやその他のデバイスに接続するための EIO (Enhanced Input/Output: 拡張 I/O) スロット 2 個。
- 最大 416MB まで拡張可能なメモリ。
- 積み重ね可能な500枚用紙トレイおよびフィーダユニット (オプション)。オプションのトレイとフィーダ ユニットの数は 2 つまで取り付けられます。
- 1,500 枚収納用紙トレイとフィーダユニット (オプション)。オプションのトレイとフィーダは 2 つまで取り付けられますが、1,500 枚収納用紙トレイは 1 つしか使用できません。
- 最高 75 枚まで収納可能な封筒フィーダ (オプション)。
- 両面印刷用の両面印刷ユニット (オプション)。
- 最高 500 枚まで収納可能なスタッカ (オプション)。
- 最高 15 枚までのステイプル綴じ、またはステイプル綴じをしない用紙を最高 500 枚まで収納可能なステイプラ/スタッカ (オプション)。
- ストレージ キャビネット (オプション)。
- フォーム、フォント、署名用のフラッシュ ストレージ (オプション)。
- ジョブ保存用のハードディスク (オプション)。

- ネットワークやその他のデバイスに接続するための EIO スロット 2 個。
- 最大 416MB まで拡張可能なメモリ。
- 積み重ね可能な500枚用紙トレイおよびフィーダユニット (オプション)。オプションのトレイとフィーダ ユニットの数は 2 つまで取り付けられます。
- 1,500 枚収納用紙トレイとフィーダユニット (オプション)。オプションのトレイとフィーダは 2 つまで取り付けられますが、1,500 枚収納用紙トレイは 1 つしか使用できません。
- 最高 75 枚まで収納可能な封筒フィーダ (オプション)。
- 両面印刷用の両面印刷ユニット (オプション)。
- 最高 500 枚まで収納可能なスタッカ (オプション)。
- 最高 15 枚までのステイプル綴じが可能、またはステイプル綴じをしない用紙を最高 500 枚まで収納可能なステイプラ/スタッカ (オプション)。
- ストレージ キャビネット (オプション)。
- フォーム、フォント、署名用のフラッシュ メモリ (オプション)。
- ジョブ保存用のハードディスク (オプション)。

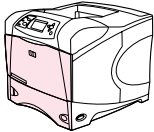
プリンタ構成

hp LaserJet 4300 シリーズおよび 4200 シリーズでは、両シリーズとも、基本モデル、n、tn、dtn、dtms、dtmsl の 6 つのモデルを提供しています。次の表は、各シリーズのモデルごとの機能一覧です。

hp LaserJet 4200 シリーズ

hp LaserJet 4300 シリーズ

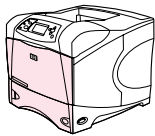
基本モデル



- 48MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 1 つ

- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 1 つ

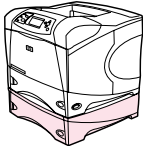
n モデル



- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 1 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード

- 80MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 1 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード

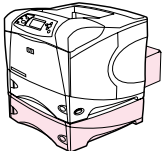
tn モデル



- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード

- 80MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード

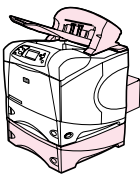
dtn モデル



- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット

- 80MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット

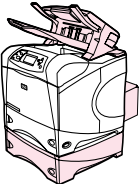
dtms モデル



- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット
- 500 枚用スタッカ排紙アクセサリ

- 80MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット
- 500 枚用スタッカ排紙アクセサリ

dtmsl モデル



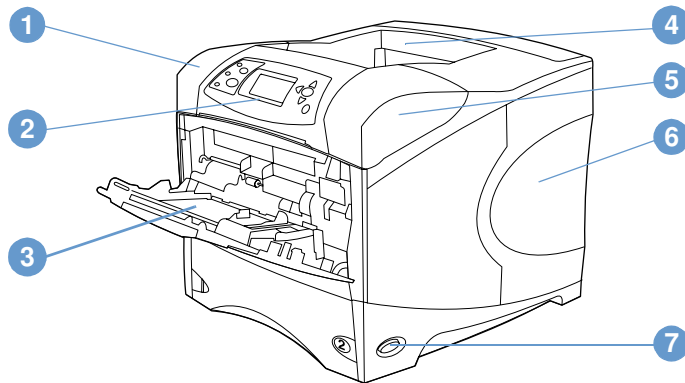
- 64MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット
- 500 枚用ステイブラ/スタッカ排紙アクセサリ

- 80MB RAM (最高 416MB まで拡張可能)
- 100 枚収納トレイ 1 つ、および 500 枚収納トレイ 2 つ
- ネットワーク接続用 hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カード
- 自動両面印刷ユニット
- 500 枚用ステイブラ/スタッカ排紙アクセサリ

プリンタの部品と位置

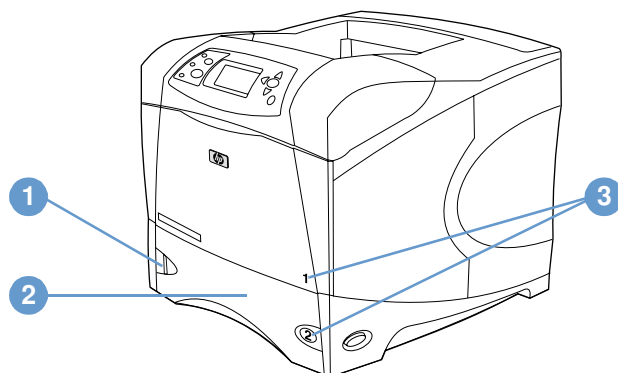
このセクションでは、プリンタの基本機能について説明します。hp LaserJet 4200dtnsl モデルに含まれるステイプラ/スタッカなど、特定のモデルに含まれるアクセサリについては図示していません。オプションのアクセサリの詳細については、15 ページの「アクセサリとサプライ品」を参照してください。

前面図（トレイ 1 が開かれている状態）



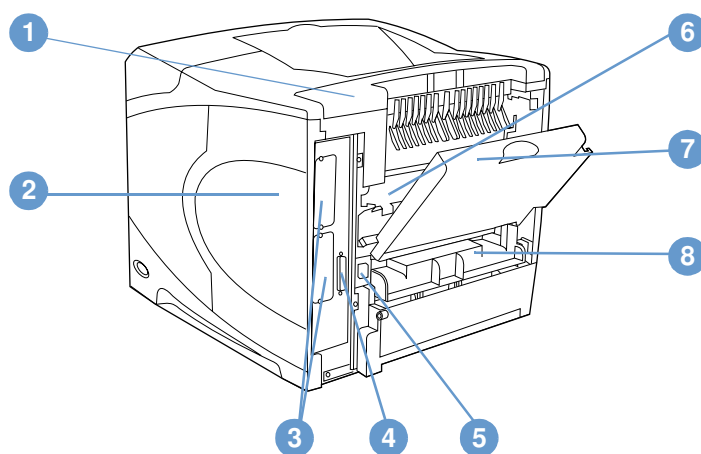
- 1 上部カバー（プリント カートリッジはこの下にあります）
- 2 コントロールパネル
- 3 トレイ 1（100 枚収納）
- 4 上部（標準）排紙ビン
- 5 シリアル番号およびモデル番号（上部カバーの下）
- 6 増設メモリ用スロット
- 7 電源スイッチ

前面図（トレイ 1 が閉じられている状態）



- 1 用紙残量インジケータ
- 2 トレイ 2 (500 枚収納)
- 3 トレイ番号

背面図



- 1 アクセサリ カバー
- 2 メモリ アクセス ドア（複数の DIMM を装着可能）
- 3 EIO スロット
- 4 パラレル インタフェース ポート
- 5 電源コネクタ
- 6 フューザ（詰まった用紙を取り除くときに取り外しできます）
- 7 後部排紙ピン（ストレートスルー用紙経路）
- 8 両面印刷ユニット カバー（オプションの両面印刷ユニットが取り付けられていない場合は、取り付けません）

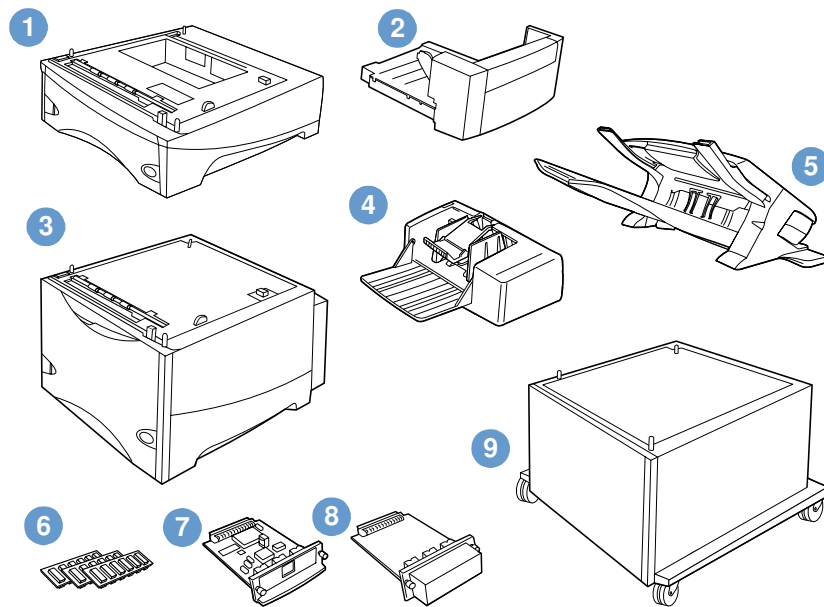
アクセサリとサプライ品

以下のようなオプションのアクセサリやサプライ品を使って、プリンタの機能を拡張できます。
17 ページの「ご注文方法」を参照してください。

注記

最高のパフォーマンスを実現するには、このプリンタ専用に設計されたアクセサリやサプライ品を使用してください。

このプリンタでは、EIO カードを 2 個使用できます。カード スロットの 1 個は、hp LaserJet 4200n/tn/dtn/dtns/dtnsl および 4300n/tn/dtn/dtns/dtnsl モデルでは hp JetDirect 10/100Base-TX プリント サーバ カードで既に使用されています。



- 1 500 枚収納用紙トレイ/フィーダ*
- 2 両面印刷ユニット
- 3 1,500 枚収納用紙トレイ/フィーダ*
- 4 封筒フィーダ
- 5 スタッカまたはステイブラ/スタッカ アクセサリ
- 6 メモリ DIMM、フラッシュ DIMM、またはフォント DIMM
- 7 hp JetDirect プリント サーバ (EIO カード)
- 8 ハードディスク アクセサリ (EIO カード)
- 9 プリンタ用ストレージ キャビネット

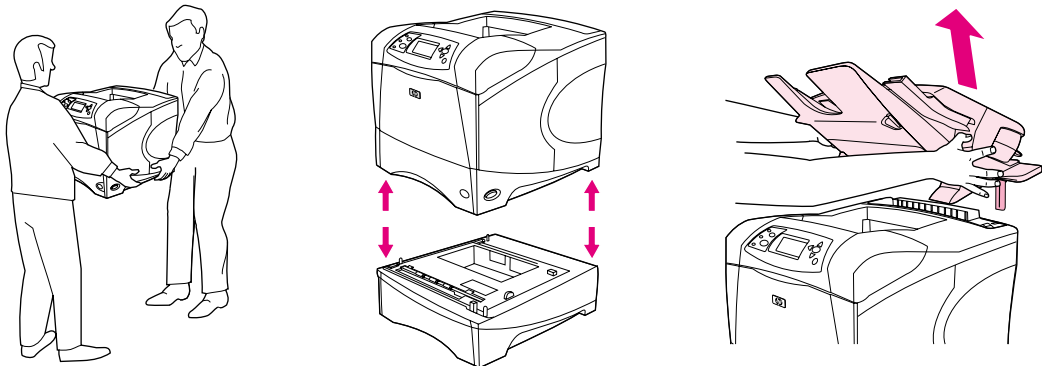
* hp LaserJet 4200 シリーズおよび hp LaserJet 4300 シリーズの収納可能紙枚数は、オプションの 500 枚収納トレイ/フィーダおよびオプションの 1,500 枚収納用紙トレイ/フィーダを取り付けると、最高 2,600 枚まで拡張できます。これらのプリンタに取り付けられるトレイの組み合わせは、1) オプションの 500 枚収納トレイ/フィーダ 1 つとオプションの 1,500 枚収納用紙トレイ/フィーダ 1 つ、2) オプションの 500 枚収納トレイ/フィーダ 1 つ、3) オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ/フィーダ 1 つ、または 4) オプションの 500 枚収納トレイ/フィーダ 2 つです。

プリンタを移動する

プリンタは重いので、必ず 2 人で持ち上げてください。プリンタを持ち上げるには、プリンタの両側にあるハンドルを持ちます。プリンタ本体の下にオプションのアクセサリ（500 枚収納用紙/フィーダ トレイ、1,500 枚収納用紙トレイ/フィーダ、ストレージ キャビネットなど）を取り付けている場合は、プリンタを移動する前に取り付けてあるアクセサリをアンロックする必要があります。

警告！

けがをしたりプリンタが損傷することを防ぐために、プリンタ本体から取り付け済みのオプションのアクセサリ（オプションのトレイ/フィーダ、ステイブラ/スタッカなど）を取り外してから、プリンタを持ち上げてください。

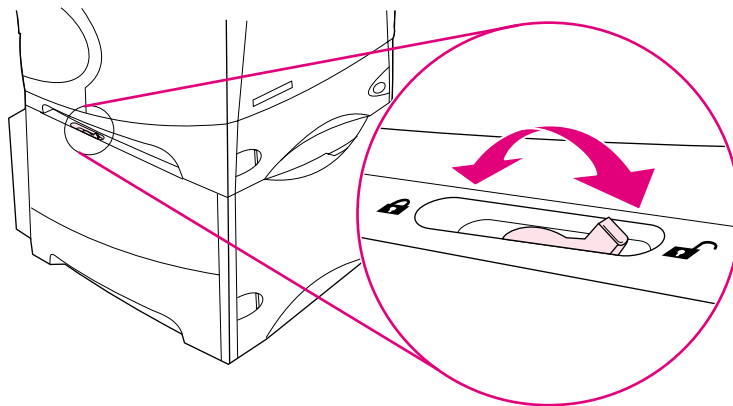


オプションのアクセサリのロックとアンロック

用紙の先端が折れ曲らないように、オプションのトレイ、フィーダ ユニット、ストレージ キャビネットをプリンタ本体の下にロックしてください。

アクセサリをロックするには、オプションのトレイの上部左側にあるレバーを後側（ロックポジション）に倒します。

アクセサリをアンロックするには、レバーを前側（アンロックポジション）に倒します。



ご注文方法

このセクションでは、アクセサリの注文方法と製品番号について説明します。部品やアクセサリは、このプリンタ専用設計されたもののみを使用してください。ご注文いただける次のアクセサリは種類別に 18 ページの「製品番号」にまとめてあります。

- 給紙アクセサリ
- メモリ、フォント、およびマスストレージ
- ケーブルおよびインタフェース
- マニュアル
- 保守
- 印刷用サプライ品

販売代理店に注文する

アクセサリやサプライ品をご購入いただく場合は、hp の販売代理店までご連絡ください (143 ページの「部品とサプライ品を注文する」を参照してください)。

内蔵 Web サーバから直接注文する

内蔵 Web サーバから印刷サプライ品を直接購入するには、以下の手順に従ってください (この機能については、76 ページの「内蔵 Web サーバにアクセスする」を参照してください)。

内蔵 Web サーバから直接注文するには

- 1 お使いの Web ブラウザで、プリンタのホーム ページ (EIO Jetdirect ページ) の IP アドレスを入力します (82 ページの「設定ページ」を参照してください)。プリンタのステータス ページが表示されます。
- 2 **【情報】** タブのリンク セクションで **【サプライ品の注文】** をクリックします。サプライ品購入用の URL に切り替わります。
- 3 パスワードの入力を求めるメッセージが表示されたら、パスワード (ネットワーク管理者に確認してください) を入力します。
- 4 サプライ品の情報が、製品番号やプリンタの情報と共に表示されます。
- 5 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

プリンタ ソフトウェアから直接注文する

このプリンタのソフトウェアには、お使いのコンピュータからサプライ品やアクセサリを直接注文できる機能があります。この機能を使用するには以下の 3 つの条件を満たす必要があります。

- ご使用のコンピュータに Printer Status and Alerts ソフトウェアがインストールされていること。（このソフトウェアをインストールするには、[カスタム インストール] オプションを使用します。）
- プリンタがご使用のコンピュータにパラレル ケーブル、TCP/IP 接続、またはネットワークを使用して接続されていること。
- インターネットにアクセスできること。

プリンタ ソフトウェアから直接注文するには

- 1 Windows タスク バー（時計の近くにありす）の **【プリンタ】** アイコンをクリックします。ステータス ウィンドウが表示されます。
- 2 ステータス ウィンドウの左側で、ステータスを表示する **【プリンタ】** のアイコンをクリックします。
- 3 **【デバイスの状態】** セクションの **【サプライ品】** サブセクションまで下にスクロールし、**【サプライ品の詳細】** のリンクをクリックします。
- 4 **【サプライ品の注文】** をクリックします。ブラウザが起動し、サプライ品購入用の URL が表示されます。
- 5 注文するサプライ品を選択します。

製品番号

給紙アクセサリ

項目	製品番号	内容または用途
500 枚用紙トレイ、およびフィーダ ユニット	Q2440A	左記のトレイとフィーダから構成されています。プリンタの収納可能紙枚数を増加する場合は、この商品をご注文ください。基本プリンタには、トレイを 2 つまで追加できます。
1,500 枚用紙トレイおよびフィーダ ユニット	Q2444A	プリンタの収納枚数を増やします。基本プリンタには、トレイを 2 つまで追加できます。（追加するトレイのうち 1 つは 1,500 枚収納用紙トレイが使用できます。）
封筒フィーダ	Q2438A	最高 75 枚までの封筒をセットできます。
両面印刷ユニット	Q2439A	自動両面印刷用。
500 枚用スタッカ	Q2442A	500 枚収納の排紙ピンを追加できます。
500 枚用ステイプラ/スタッカ	Q2443A	自動的にジョブを完了することで、出力量の多いジョブにも対応できます。最高 15 枚までの用紙をステイプルで綴じられます。
1,000 ステイプル カートリッジ	Q3216A	ステイプル カートリッジが 3 つ同梱されています。
ステイプラ ユニット	Q3216-60501	ステイプル カートリッジとステイプラ ヘッドを保持します（ステイプル カートリッジはステイプラ ユニットに含まれませんので、交換が必要な場合には別途ご注文いただく必要があります）。ステイプラに不具合が発生し、hp 正規サービス代理店から交換するように指示された場合は、ステイプラ ユニットをご注文ください。
ストレージ キャビネット	Q2445A	プリンタの設置位置を高くし、用紙の保管スペースを提供します。

メモリ、フォント、およびマスタストレージ

項目	製品番号	内容または用途
SDRAM DIMM (Dual In-line Memory Module: デュアル インライン メモリ モジュール)		大量または複雑な印刷ジョブの処理能力が向上します (hp ブランドの DIMM で最大 416MB まで)。
● 8MB	C7842A	
● 16MB	C7843A	
● 32MB	C7845A	
● 64MB	Q9680A	
● 128MB	Q9121A	
フラッシュ DIMM		EIO スロットが利用でない場合にフォントやフォームを記憶するための DIMM です。
● 2MB	C4286A	
● 4MB	C4287A	
● 8MB	C8530A	
● 12MB	C7867A	
フォント DIMM		8MB フォント DIMM (韓国語、簡体中国語、および繁体中国語の印刷用)。
● 韓国語	D4838A	
● 簡体中国語	C4293A	
● 繁体中国語	C4292A	
EIO ハードディスク	J6054B	フォントおよびフォーム用の 5GB 以上の永久記憶装置。オリジナルのコピーを複数作成するためや、ジョブ保存の機能にも使用されます。

ケーブルおよびインタフェース

項目	製品番号	内容または用途
パラレル ケーブル		プリンタと PC を直接接続するときに使用します。
● 2 メートルの IEEE-1284 ケーブル	C2950A	
● 3 メートルの IEEE-1284 ケーブル	C2951A	
EIO カード		ネットワーク接続用の hp JetDirect プリントサーバ カード。
● トークン リング ネットワーク	J4167A	
● 高速 Ethernet (10/100Base-TX シングル RJ-45 ポート)	J6057A	
● USB、シリアル、LocalTalk 用の接続カード	J4135A	

マニュアル

項目	製品番号	内容または用途
print media guide for the HP LaserJet family of printers	5980-8424 ENUS	hp LaserJet プリンタで用紙やその他の印刷メディアを使用するためのガイド (英語版のみ)。 最新版のメディア ガイドの入手方法については、 http://www.hp.com/support/lj4200 または http://www.hp.com/support/lj4300 をご覧ください。
hp LaserJet 4200/4300 シリーズ CD-ROM		ソフトウェア CD-ROM を追加で入手する方法については、 ユーザーズ ガイド および Readme ファイル をご覧ください。
<ul style="list-style-type: none">英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ドイツ語、オランダ語、ポルトガル語、ヘブライ語、ギリシア語	Q2431-60104	
<ul style="list-style-type: none">英語、デンマーク語、フィンランド語、ノルウェー語、スウェーデン語、チェコ語、ハンガリー語、ポーランド語、ロシア語、トルコ語、アラビア語、フランス語	Q2431-60105	
<ul style="list-style-type: none">英語、日本語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語、タイ語	Q2431-60106	注記： アジア言語のCD-ROM には、PCL 5e プリンタ ドライバが収録されていません。PCL 5e プリンタ ドライバは、インターネットで http://www.hp.com/support/lj4200 または http://www.hp.com/support/lj4300 からダウンロードすることができます。
セットアップ ガイド		『セットアップ ガイド』のコピーは、 http://www.hp.com/support/lj4200 、または http://www.hp.com/support/lj4300 からダウンロードすることができます。

注記：上記マニュアルおよび CD-ROM のコピーは、<http://www.hp.com> から無料でダウンロードすることができます。ご使用の Web ブラウザの右上隅の [select your country/region] フィールドでお住まいの国 / 地域を選択し、[サポート] をクリックします。

保守

項目	製品番号	内容または用途
プリンタ保守キット		ユーザー交換可能な部品およびプリンタの保守の手順書のセットです。プリンタ保守キットは消耗品のため、この費用は保証の対象ではなく、ほとんどの追加保証でも適用対象ではありません。
<ul style="list-style-type: none">110V プリンタ キット (hp LaserJet 4200 シリーズ)	Q2429A	
<ul style="list-style-type: none">110V プリンタ キット (hp LaserJet 4300 シリーズ)	Q2436A	
<ul style="list-style-type: none">220V プリンタ キット (hp LaserJet 4200 シリーズ)	Q2430A	
<ul style="list-style-type: none">220V プリンタ キット (hp LaserJet 4300 シリーズ)	Q2437A	

印刷用サプライ品

項目	部品番号およびご注文先	内容または用途
プリント カートリッジ		hp UltraPrecise プリント カートリッジ。
<ul style="list-style-type: none"> ● 12,000 ページ (hp LaserJet 4200 シリーズ) 	Q1338A	
<ul style="list-style-type: none"> ● 18,000 ページ (hp LaserJet 4300 シリーズ) 	Q1339A	
1,000 ステイプル カートリッジ	Q3216A	1 箱にステイプル カートリッジが 3 つ同梱されています。
hp LaserJet 用紙		hp LaserJet プリンタ用。レターヘッド、重要文書、法律文書、ダイレクトメール、通信文書に適しています。仕様：白色度 96、241b (90 g/m ²)。
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (8.5 × 11 インチ)、 500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPJ1124/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● リーガル (8.5 × 14 インチ)、 500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPJ1424/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● A レター (220 × 280mm)、 500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	Q2398A/アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> ● A4 (210 × 297mm)、 500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	Q2400A/アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> ● A4 (210 × 297mm)、 500 枚/1 リーム 	CHP310/ヨーロッパ	
hp LaserJet ソフト光沢紙		hp LaserJet プリンタ用。パンフレットやカタログなどインパクトが必要なビジネス文書や、グラフィックや写真イメージを含む文書に適したコート紙です。仕様：32 lb (120 g/m ²)。
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (220 × 280mm)、 50 枚/1 箱 	C4179A/アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> ● A4 (210 × 297mm)、 50 枚/1 箱 	C4179B/アジア太平洋諸国/ 地域およびヨーロッパ	
hp 多目的用紙		レーザー プリンタ、インクジェットプリンタ、コピー、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。オフィスのあらゆる用途に 1 種類の用紙で対応可能です。他のオフィス用紙よりも明るく滑らかな仕上がり。仕様：白色度 90、20 lb (75 g/m ²)。
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (8.5 × 11 インチ)、 500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPM1120/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (8.5 × 11 インチ)、 500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	HPM115R/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (8.5 × 11 インチ)、 250 枚/1 リーム、12 リーム入りカートン 	HP25011/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● レター (8.5 × 11 インチ)、 3 穴、500 枚/1 リーム、 10 リーム入りカートン 	HPM113H/北米	
<ul style="list-style-type: none"> ● リーガル (8.5 × 14 インチ)、 500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPM1420/北米	

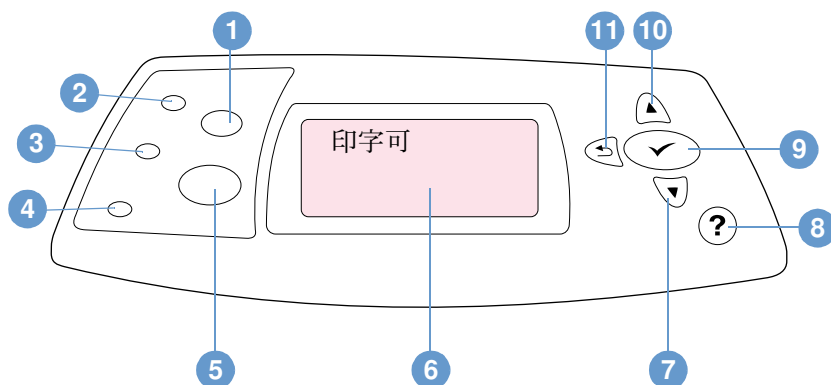
印刷用サプライ品

項目	部品番号およびご注文先	内容または用途
hp オフィス用紙		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPC8511/ 北米およびメキシコ	レーザー プリンタ、インクジェットプリンタ、コピー、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適。 仕様：白色度 84、20 lb (75 g/m ²)。
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、3 穴、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPC3HP/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> リーガル (8.5 × 14 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPC8514/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、クイック パック、2,500 枚入りカートン 	HP2500S/ 北米およびメキシコ	
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、クイック パック 3 穴、2,500 枚入りカートン 	HP2500P/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> A レター (220 × 280mm)、500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	Q2408A/ アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	Q2407A/ アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP110/ ヨーロッパ	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、クイック パック 2,500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP113/ ヨーロッパ	
hp オフィス用再生紙		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPE1120/ 北米	レーザー プリンタ、インクジェットプリンタ、コピー、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適。 環境に優しい製品として U.S. Executive Order 13101 に準拠。 仕様：白色度 84、20 lb、30% の古紙混入率。
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、3 穴、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPE113H/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> リーガル (8.5 × 14 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPE1420/ 北米	

印刷用サプライ品

項目	部品番号およびご注文先	内容または用途
hp Premium Choice LaserJet 用紙		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPU1132/ 北米	hp LaserJet 用紙の中で白色度が最高。平滑度、白色度が共に高いこの用紙を使用すると、色が鮮明に再現され、黒もはっきりと表現できます。プレゼンテーション、ビジネス計画、社外提出文書、および重要な文書に最適です。 仕様：白色度 98、32 lb (75 g/m ²)。
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、250 枚/1 リーム、6 リーム入りカートン 	HPU1732/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、5 リーム入りカートン 	Q2397A/ アジア太平洋諸国/ 地域	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、250 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP412/ ヨーロッパ	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP410/ ヨーロッパ	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、160 g/m² 500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP413/ ヨーロッパ	
hp 印刷用紙		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、500 枚/1 リーム、10 リーム入りカートン 	HPP1122/ 北米およびメキシコ	hp LaserJet およびインクジェットプリンタ用。小規模オフィスやホームオフィス専用開発。コピー用紙より重量があり明るい仕上がり。 仕様：白色度 92、22 lb。
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、500 枚/1 リーム、3 リーム入りカートン 	HPP113R/ 北米	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、500 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP210/ ヨーロッパ	
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、300 枚/1 リーム、5 リーム入りカートン 	CHP213/ ヨーロッパ	
hp LaserJet OHP フィルム		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、50 枚入りカートン 	92296T/ 北米、アジア太平洋諸国/ 地域、およびヨーロッパ	hp LaserJet モノクロ プリンタ用。鮮明なテキストとグラフィックス用。モノクロ hp LaserJet プリンタ向けに特に開発されテストされた唯一の OHP フィルム。 仕様：4.3 ミル厚 (1 ミルは 1/1000 インチ)
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、50 枚入りカートン 	922296U/ アジア太平洋諸国/ 地域、およびヨーロッパ	
hp LaserJet 耐久紙		
<ul style="list-style-type: none"> レター (8.5 × 11 インチ)、50 枚入りカートン 	Q1298A/ 北米	hp LaserJet プリンタ用。この用紙はサテン仕上げで、耐水性があり破れにくく、印字品質や印刷パフォーマンスも変わりません。看板、地図、メニューなどのビジネス用途で使用できます。
<ul style="list-style-type: none"> A4 (210 × 297mm)、50 枚入りカートン 	Q1298B/ アジア太平洋諸国/ 地域、およびヨーロッパ	

コントロールパネルのレイアウト



- 1 [ジョブのキャンセル] ボタン
- 2 [印字可] ランプ
- 3 [データ] ランプ
- 4 [注意] ランプ
- 5 [一時停止/再開] ボタン
- 6 コントロールパネル
- 7 [下向き矢印] ボタン
- 8 [ヘルプ] ボタン
- 9 [選択] ボタン
- 10 [上向き矢印] ボタン
- 11 [戻る矢印] ボタン

コントロールパネルのランプ

ランプ	点灯時
印字可	印刷する準備ができています。
データ	プリンタは、情報を処理しています。
注意	ユーザーの操作が必要です。コントロールパネルに表示されるメッセージをご覧ください。

コントロールパネルのボタン

ボタン	機能
ジョブのキャンセル	<ul style="list-style-type: none">● 処理中の印刷ジョブのキャンセル、用紙経路のクリア、およびキャンセルしたジョブに関連するすべてのエラーのクリアを行います。キャンセルに要する時間は、印刷ジョブの大きさにより異なります。(キーは 1 回だけ押してください)。
一時停止 / 再開	<ul style="list-style-type: none">● プリンタが印刷ジョブを処理中の場合は、そのジョブを中断します。● プリンタが中断している場合は、印刷を再開します。または、プリンタを印刷可能状態に戻します。● メニューまたはヘルプを終了します。
✓ (選択)	<ul style="list-style-type: none">● メニューを表示します。● メニューでは、現在ハイライトされているメニュー項目を選択します。● フォームがフィードされるのを待っている印刷ジョブを終了します。● 続行可能なエラーをクリアします。または、続行可能なエラーを解決するオプションを表示します。
↶ (戻る矢印)	<ul style="list-style-type: none">● メニューの 1 つ前のレベル、または 1 つ前の数値入力に戻ります。● ヘルプを終了します。● 1 秒以上押し続けると、メニューを終了します。
▲ (上向き矢印)	<ul style="list-style-type: none">● 現在のメニューの 1 つ前のメニュー項目に移動します。● 数値の場合、次の増分値になります。1 秒以上押し続けると、数値が速く大きくなります。● ヘルプでは、現在表示中のトピックの 4 行前が表示されます (4 行前がある場合)。
▼ (下向き矢印)	<ul style="list-style-type: none">● 現在のメニューの次のメニュー項目に移動します。● 数値の場合、次の減分値になります。1 秒以上押し続けると、数値が速く小さくなります。● ヘルプでは、現在表示中のトピックの 4 行後が表示されます (4 行後がある場合)。
? ([ヘルプ])	<ul style="list-style-type: none">● 現在表示されているメッセージの追加メッセージが表示されます (すべてのメッセージに追加のヘルプ トピックがあるわけではありません)。● ヘルプを終了します。

プリンタのヘルプ (?) システムを使用する

プリンタのコントロールパネルにはヘルプ システムの機能があります。プリンタエラーの多くは、このヘルプ システムに解決方法が記載されています。ヘルプ トピックによっては、プリンタのコントロールパネルに表示されるアニメーションが表示され、エラーの解決方法をアニメーションで見ることができます。

メッセージのヘルプを表示するには、**[ヘルプ] (?)** を押します (メッセージのヘルプがある場合)。表示されているヘルプ トピックが 5 行以上にわたる場合、**[上向き矢印] (▲)** または **[下向き矢印] (▼)** を使用してスクロールしてトピック全体を表示してください。

ヘルプ システムを終了するには、もう一度 **[ヘルプ] (?)** を押します。

コントロールパネル メニューの印刷および変更

コントロールパネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロールパネルのメニューマップを印刷します。後で参照できるようにメニュー マップをプリンタの近くに置いておくと便利です。

すべてのメニュー項目と設定可能な値については、151 ページの「コントロールパネルのメニュー」を参照してください。メニュー オプションの中には、対応するトレイやアクセサリがインストールされている場合のみ表示されるものがあります。たとえば、EIO メニューは EIO カードが取り付けられている場合のみ表示されます。

コントロールパネルのメニュー マップを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、「情報」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、「メニュー マップの印刷」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

コントロールパネルの設定を変更するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のメニューまでスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 メニューによってはサブメニューがいくつかあります。[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のサブメニュー項目までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的の設定までスクロールし、[選択] (✓) を押します。設定項目によっては、[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押したままにすると速く変更できます。ディスプレイの選択値の横にアスタリスク (*) が表示され、新しいデフォルトであることを示します。
- 5 [一時停止/再開] を押し、メニューを終了します。

注記 プリンタ ドライバおよびプログラムの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます (プログラムで行った設定はプリンタ ドライバの設定を上書きします)。

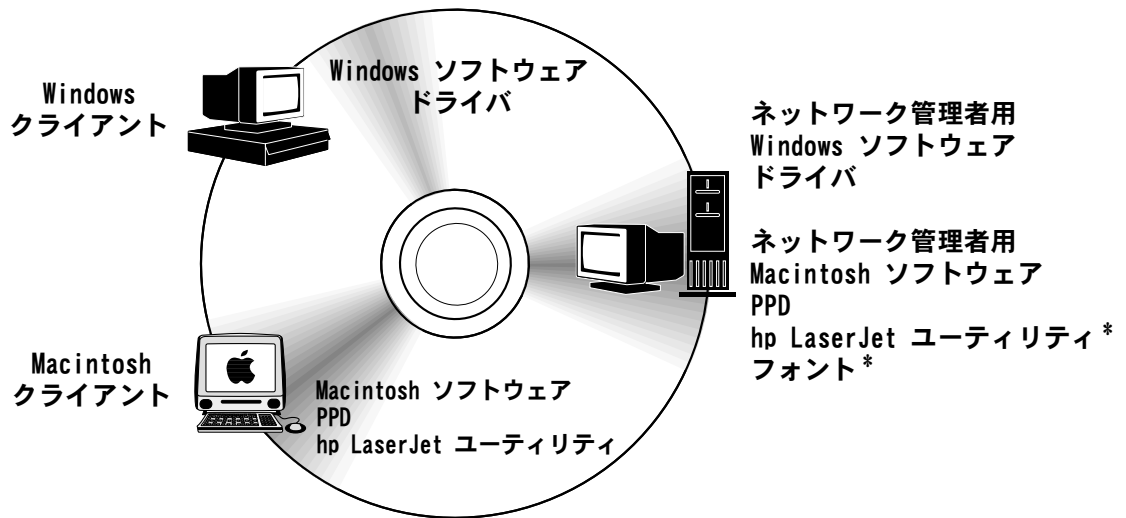
アクセスできないメニューまたはメニュー項目は、プリンタに対応していないオプションか、関連する上位レベルのオプションが有効になっていません。ロックされている機能がある場合には、ネットワーク管理者に問い合わせてください (プリンタのコントロール パネルに「アクセスできません メニューがロックしています」と表示されます)。

アクセサリ ランプ

オプションの 500 枚用スタッカ、または 500 枚ステイプラ/スタッカ アクセサリのステータス ランプの意味については、次の表をご覧ください。

ランプ	アクセサリに対する意味
緑色に点灯	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリは使用可能です。● アクセサリには点検が必要なエラー状態があります (123 ページの「スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味」を参照してください)。
オレンジ色に点灯	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリは機械的に故障しています (123 ページの「スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味」を参照してください)。
オレンジ色に点滅	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリには点検が必要なエラー状態があります (123 ページの「スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味」を参照してください)。
点灯していない	<ul style="list-style-type: none">● プリンタがパワーセーブ モードになっている可能性があります。プリンタのコントロールパネルのボタンをどれか押してください。● アクセサリに点検が必要なエラーが発生しています (123 ページの「スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味」を参照してください)。

プリンタ ソフトウェア



* チェコ語、日本語、韓国語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、およびトルコ語はサポートされておりません。

プリンタの CD-ROM には、エンドユーザーやネットワーク管理者用のソフトウェア コンポーネントが収録されています。プリンタの機能を有効活用するためには、CD-ROM に収録されているプリンタ ドライバを必ずインストールしてください。その他のプログラムは、便利なプログラムですが、操作上必要なプログラムではありません。その他の情報については、Readme ファイルを参照してください。

CD-ROM には、以下の環境を使用しているエンドユーザーやネットワーク管理者向けに設計されたソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 95、Windows 98、および Windows Millennium Edition (Me)
- Microsoft Windows NT 4.0
- Microsoft Windows 2000、および Windows XP
- Apple Mac OS、バージョン 8.6 ~ 9.xx、または 10.1 以上

その他のドライバには、Windows 9x および Windows NT 4.0 用 AutoCAD™ などがあります。

サポートしているすべてのオペレーティング システム用の最新のプリンタ ドライバは、次の URL で入手可能です。<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300>。インターネットをご利用になれない場合は、プリンタに同梱のサポート パンフレットの最新ソフトウェアの入手方法に関する案内をご覧ください。

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバを使用するとプリンタの機能を利用できるようになり、コンピュータはプリンタ言語を使用してプリンタと通信できるようになります。収録されているその他のソフトウェアやサポートされている言語については、CD-ROM の Readme ファイルをご覧ください。

以下のプリンタ ドライバはプリンタに付属しています。最新のドライバは、<http://www.hp.com/support/lj4200>、または <http://www.hp.com/support/lj4300> から入手可能です。Windows コンピュータの構成によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムは、最新のドライバを取得するためにコンピュータからインターネットへのアクセスが可能かどうかを自動的に調べます。

オペレーティングシステム	PCL 6	PCL 5e ¹	PS	PPDs ²
Windows 95、98、Me	✓	✓	✓	✓
Windows NT 4.0	✓	✓	✓	✓
Windows 2000、XP	✓	✓	✓	✓
Mac OS			✓	✓

1. アジア言語のCD-ROM には収録されていません。
2. PostScript Printer Description ファイル

UNIX[®] および Linux のモデル スクリプトのプリンタ ドライバは、インターネットからダウンロードするか、hp 正規サービス代理店にお問い合わせください（プリンタに同梱のサポート パンフレットを参照してください）。

OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。日本語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語版はサポートされていません。

注記

目的のプリンタ ドライバが CD-ROM に収録されていない場合や上記の一覧にない場合は、インストール ソフトウェアまたはプリンタの Readme ファイルを確認して、そのプリンタ ドライバがこのプリンタでサポートされているかどうかを確認してください。サポートされていない場合は、使用しているプログラムのメーカーまたは販売店に連絡し、このプリンタ用のドライバをお求めください。

Windows ベース コンピュータ用ソフトウェア

CD-ROM には、Windows コンピュータ用のプリンタ ドライバおよびその他のプログラムが収録されています。

ネットワーク管理者の方へ

hp JetDirect EIO カードを使用してプリンタをネットワークに接続している場合、そのネットワーク用にプリンタを設定しないとプリンタを使用できません。Microsoft および Novell NetWare ネットワークの場合は、プリンタ インストール ソフトウェアを使用できます。その他のオプションについては、『hp JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』（hp JetDirect プリントサーバ搭載のプリンタに付属）を参照してください。

[Customization Utility] の **[Create Customized Installer]** オプションを選択し、エンド ユーザーに使用可能とするソフトウェアを特定してインストーラを作成します。作成したインストーラは、ユーザー介入なしで実行するように構成できます。また、すべての PCL ドライバ用、および Windows 2000 と Windows XP の PS ドライバ用の定義済みドライバ設定をインストールするように構成することができます。**[サイレント インストーラ]** を選択して、**[はい、ドライバを設定します]** を指定します。また、**[Customization Utility]** の **[Copy Printer Drivers Only]** オプションを使用すると、Microsoft Windows の **[プリンタの追加ウィザード]** を通してインストールできるドライバ フロッピー ディスクのセットを作成することができます。

目的にあった正しいプリンタ ドライバの選択

プリンタの用途に合わせて、プリンタ ドライバを選択してください。プリンタの機能の中には、PCL 6 ドライバでのみ使用できるものがあります。使用できる機能については、プリンタ ドライバのヘルプで確認してください。

- プリンタの機能を最大限に活用するには、PCL 6 ドライバを使用します。一般的な業務用途では、最適なパフォーマンスと印字品質が得られる PCL 6 ドライバの使用をおすすめします。
- PCL 6 で文書が正しく印刷されなかったり、フォント DIMM がサポートされていない場合には、PCL 5e ドライバを使用してください。
- Adobe® や Corel® などの PostScript を推奨しているプログラムから主に印刷出力する場合には、PS ドライバを使用してください。
- このプリンタはプリンタ言語を PS と PCL の間で自動的に切り替えます。

Windows プリンタ ドライバにアクセスする

ドライバを設定するには、以下のいずれかの方法を使ってドライバにアクセスします。

オペレーティング システム	設定を一時的に変更する場合 (プログラム内の設定の変更)	デフォルト設定を変更する場合 (すべてのプログラムの設定の変更)
Windows 95、98、 および Me	【ファイル】メニューの【印刷】をクリックし、【プロパティ】をクリックします。(実際の手順は異なる場合があります。これは最も一般的な方法です。)	【スタート】ボタンをクリックし、【設定】をポイントして【プリンタ】をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、【プロパティ】をクリックします。
Windows NT 4.0	【ファイル】メニューの【印刷】をクリックし、【プロパティ】をクリックします。(実際の手順は異なる場合があります。これは最も一般的な方法です。)	【スタート】ボタンをクリックし、【設定】をポイントして【プリンタ】をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、【ドキュメントの既定値】または【プロパティ】をクリックします。
Windows 2000	【ファイル】メニューの【印刷】をクリックし、【プロパティ】をクリックします。(実際の手順は異なる場合があります。これは最も一般的な方法です。)	【スタート】ボタンをクリックし、【設定】をポイントして【プリンタ】をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、【印刷設定】または【プロパティ】を選択します。
Windows XP	【ファイル】メニューの【印刷】をクリックし、【印刷設定】をクリックします。	【スタート】ボタンをクリックし、【プリンタと FAX】をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、【印刷設定】または【プロパティ】をクリックします。

注記

プリンタ ドライバおよびプログラムの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。(プログラムで行った設定はプリンタ ドライバの設定を上書きします。)

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプ画面があり、使用している Windows オペレーティング システムのバージョンにより異なりますが、【ヘルプ】ボタン、F1 キー、またはプリンタ ドライバの右上のクエスチョン マーク (?) のボタンを使って起動できます。ヘルプ画面で、特定のドライバに関する詳しい情報を参照することができます。プリンタ ドライバのヘルプは、プログラムのヘルプとは別個のものです。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

hp インストーラでは、Macintosh コンピュータで使用するための PPD および hp LaserJet ユーティリティが提供されます。内蔵 Web サーバは、プリンタがネットワークに接続されていれば Macintosh コンピュータで使用することができます。詳細については、33 ページの「ネットワーク用のソフトウェア」を参照してください。

PPD

PPD は、OS 8 ~ 9.xx 用の Apple LaserWriter 8 ドライバおよび OS X 10.1 以降用の PS コンバータと共に使用する場合に、プリンタの機能を使用することができ、またコンピュータはプリンタと通信することができます。PPD とその他のソフトウェアをインストールするためのプログラムは、CD-ROM に収録されています。PS ドライバは、オペレーティング システムに同梱の適切な PS ドライバを使用してください。

PDE

PPD (Printer Dialog Extensions) は、OS X 用の Apple LaserWriter ドライバと共に使用することで、プリンタの機能を使用したり、コンピュータとプリンタの通信を可能にします。PPD、PDE、およびその他のソフトウェアをインストールするためのプログラムは、D-ROM に収録されています。オペレーティング システムに付属の Apple LaserWriter ドライバを使用してください。

hp LaserJet ユーティリティ

hp LaserJet ユーティリティを使用すると、ドライバでは提供されない機能を制御することができます。Macintosh コンピュータを使用した場合、グラフィカルな画面によりプリンタ機能の選択を以前よりも容易に行うことができます。hp LaserJet ユーティリティを使用すると以下の操作を実行できます。

- プリンタのコントロールパネル メッセージをカスタマイズします。
- プリンタに名前を付けてネットワーク上のゾーンに割り当てたり、ファイルやフォントをダウンロードしたり、プリンタ設定のほとんどを変更できます。
- プリンタのパスワードを設定できます。
- コンピュータからプリンタのコントロールパネルでの機能をロックできるため、機能の不正使用を防止することができます (プリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください)。
- プリンタの IP 印刷を構成し設定することができます。

注記 hp LaserJet ユーティリティは、現在のところ OS X には対応していませんが、クラシック環境には対応しています。

注記 hp LaserJet ユーティリティは、日本語、チェコ語、韓国語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、トルコ語には対応していません。

ネットワーク用のソフトウェア

このプリンタ ソフトウェアには、プリンタ管理用の hp Web Jetadmin ソフトウェアが含まれています。利用可能な hp ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェアの概要については、『hp JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』（hp JetDirect プリント サーバ搭載のプリンタに付属）を参照してください。

hp Web Jetadmin ソフトウェア

hp Web Jetadmin 6.5 は、リモートからのインストール、監視、およびネットワークに接続されている機器のトラブルシューティングに使用できる Web ベースのソフトウェア ソリューションです。このソフトウェアの直観的なユーザー インタフェースにより、hp および hp 以外を含め、さまざまなプラットフォームに接続された幅広いプリンタの管理が単純化されています。この管理機能には予知機能があり、管理者は、プリンタの不具合がユーザーに影響する前にその問題を解決できるようになります。この高度な管理ソフトウェアは、<http://www.hp.com/go/webjetadmin> から無料でダウンロードできます。hp Web Jetadmin のプラグインを入手するには、**[plug-ins]** - **[applications]** の順にクリックします。

ホスト サーバに hp Web JetAdmin をインストールすると、サポートされている Web ブラウザを使用しているクライアントであれば、クライアントから hp Web JetAdmin ホストにアクセスすることができます。

ホスト サーバに hp Web JetAdmin をインストールすると、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 4.x、または Netscape Navigator 4.x 以降) を使用しているクライアントであれば、クライアントから hp Web JetAdmin ホストにアクセスすることができます。

hp Web JetAdmin には次の機能があります。

- 電子メール通知、消耗品ステータス、設定可能な警告などの機能を使用して、各デバイスを予防的に管理します。
- 各デバイスのリモートからのインストールと設定が可能です。
- デバイスのリモート診断が行えます。
- Resource Manager プラグインにより、ディスク ドライブ、フラッシュ メモリ、および RAM メモリの管理ができます。また、ネットワーク プリンタのハード ドライブに保存されているフォームやフォントも管理できます。
- 統合されたファームウェア ダウンロード マネージャにより、hp JetDirect プリント サーバ設定のバッチでのアップグレード、および選択したプリンタのマルチ デバイス構成へのアップグレードが可能です。
- 複数のデバイスを同時に設定することができます。
- タスク指向の Web ベース インタフェースがあります（クライアント側のソフトウェアは不要です）。
- ネットワーク上のデバイスを自動的に発見します
- カスタム プロファイルおよびビューを作成することができます。
- 周辺機器を容易に論理グループにまとめられます。仮想的なオフィスマップを付けられるので移動も簡単になります。
- hp 内蔵 Web サーバを持ってないレガシ デバイスを管理できます。
- 複数のプロトコルに対応（TCP/IP および IPX）。
- ユニバーサル プリンタ サポートにより、サードパーティの標準 MIB 準拠プリンタを管理できます。
- 統合された Web サーバにより、専用 Web サーバを用意することなく hp Web Jetadmin を実行できます（hp Web Jetadmin は、Windows NT 4.0、Windows 2000 Professional、または Linux オペレーティング システムで実行でき、情報を中央のデータベースで一元管理できます）。
- OpenView®、Computer Associates (UniCenter)®、Tivoli® などのエンタプライズ マネージメント ソリューションに容易に統合できます。

- ネットワーク経由ですべてのデバイスを表示できます。
- デバイス グループ内のデバイスすべてを設定することができます。
- プリント パスを作成します。
- インテリジェント アップグレード機能により、LAN 管理者は、hp Web Jetadmin を再インストールすることなく新しい言語、デバイス サポート、およびアプリケーション プラグインを含め、コンポーネントを容易に追加することができます。
- 資産利用状況管理機能が拡張されたことにより、プリンタの機能や日付設定可能なページカウントなどのフィールドをエクスポートすることができます。
- hp JetDirect 製品に合わせ、20 種の言語で提供されています。
- さまざまなレベルのセキュリティを設定できます。

hp JetDirect Printer Installer for UNIX

hp JetDirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードできます。

2 印刷作業

概要

このセクションでは、以下のような基本的な印刷作業について説明します。

- 36 ページの「排紙ピンを選択する」
- 39 ページの「文書をステイプルで綴じる」
- 42 ページの「用紙をセットする」
- 46 ページの「印刷に使用するトレイを選択する」
- 50 ページの「適切なフューザ モードを選択する」
- 51 ページの「封筒に印刷する」
- 57 ページの「特殊な用紙の印刷」（レターヘッドや OHP フィルムなどの用紙を使った印刷）
- 64 ページの「用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）」

また、以下のような高度な印刷作業についても説明します。

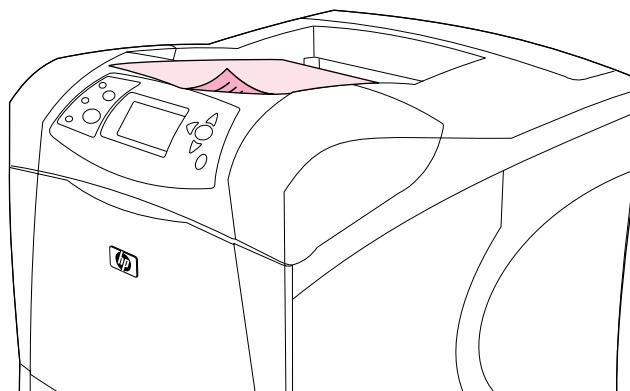
- 68 ページの「丁合 (MOPY 機能)」（オリジナルを複数印刷する場合）
- 68 ページの「RIP ONCE」
- 68 ページの「プリンタ セットアップ情報の保存 (簡易設定)」（さまざまな印刷作業に対応した設定情報を保存する場合）
- 68 ページの「用紙に合わせて調節」
- 69 ページの「ブックレットを印刷する」
- 69 ページの「透かし模様を印刷する」
- 69 ページの「最初のページを別の用紙に印刷する」
- 69 ページの「1 枚の用紙に複数のページを印刷する（用紙あたりのページ数）」
- 70 ページの「ジョブ保存機能を使用する」

排紙ビンを選択する

プリンタの排紙先には、上部（標準）排紙ビン、後部排紙ビン、オプションのステイプラ/スタッカがあります。

上部（標準）排紙ビンに排紙する

上部排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を下にして排紙されます。このため、最初のページが一番上になります。通常の印刷ジョブや OHP フィルムの印刷には、上部排紙ビンを使用してください。上部排紙ビンを使用するときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開いたり閉じたりしないでください。



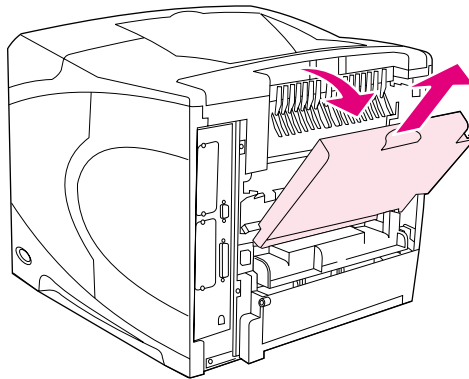
後部排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンが開いている場合は、必ず後部排紙ビンに排紙されます。後部排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を上にして排紙されます。このため、最後のページが一番上になります（逆順）。

トレイ 1 の用紙を使用して後部排紙ビンに排紙すると、用紙経路が最も直線的になります。次の用紙を印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズの内紙
- はがき
- 120 g/m² (32 lb) より厚い用紙

後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握って下に開き、拡張部を引き出します。



後部排紙ビンを開くと、オプションの両面印刷ユニットと上部排紙ビンは使用できません。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開いたり閉じたりしないでください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカには、20 ポンド用紙を最高 500 枚までストックできます。スタッカは標準サイズとカスタム サイズの内紙に対応しています。ステイプラ/スタッカは標準サイズとカスタム サイズの内紙に対応していますが、ステイプルできるのは A4、レター、リーガル サイズの内紙のみです。これ以外の印刷メディア（ラベル紙や封筒など）ではステイプラを使用しないでください。

ステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180° 回転されます。レターヘッドや穴あき用紙など、印刷方向が決まっている用紙を使用する場合は、用紙を逆方向にセットする必要があります。38 ページの「ステイプラを取り付けている場合の内紙の給紙方向」を参照してください。

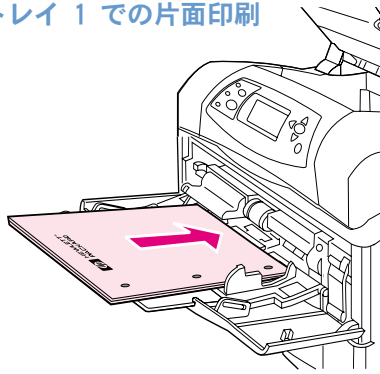
オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使って印刷する場合は、プログラム、プリンタドライバ、またはプリンタのコントロールパネルで該当するオプションを選択してください（オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する前に、プリンタドライバでこれらのデバイスが認識されていることを確認してください。この設定は一度だけ行います。詳細については、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください）。

サポートされている用紙については、185 ページの「対応する用紙のサイズと厚さ」を参照してください。ステイプルの詳細については、39 ページの「文書をステイプルで綴じる」を参照してください。

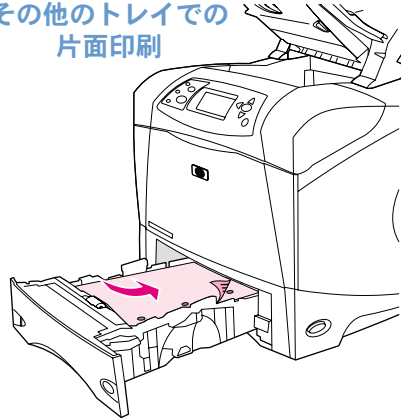
ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向

オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180° 回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください。各トレイでの正しいセット方向は、次のとおりです。

トレイ 1 での片面印刷

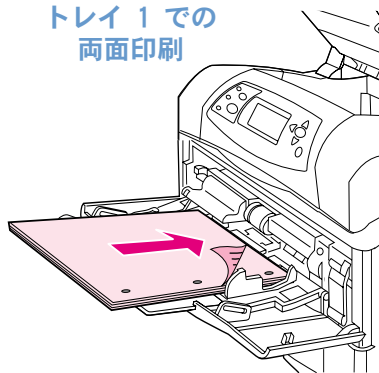


その他のトレイでの片面印刷

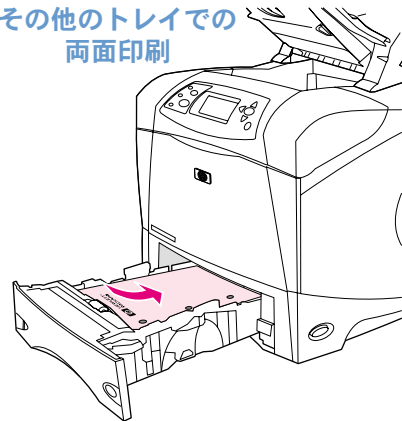


トレイ 1 の用紙に片面印刷してステイプルする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部を手前に向けてセットします。その他のトレイの用紙に片面印刷してステイプルする場合は、印刷面を下向きにし、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。

トレイ 1 での両面印刷



その他のトレイでの両面印刷



トレイ 1 の用紙に両面印刷してステイプルする場合は、印刷面を下向きにし、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。その他のトレイの用紙に両面印刷してステイプルする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部を手前に向けてセットします。

文書をステイプルで綴じる

オプションのステイプラ/スタッカでは、20 ポンド用紙を最高 15 枚までステイプルで綴じることができます。A4、レター、およびリーガル サイズの用紙に対応しています。

- 使用できる用紙の厚さは 60 ~ 120 g/m² (16 ~ 32 lb) です。これよりも厚い用紙を使用すると、ステイプルの許容枚数が 15 枚未満になる場合があります。
- ステイプルするジョブが 1 ページのみの場合、または 16 ページ以上ある場合、印刷ジョブは通常どおり印刷されてビンに排紙されますが、ステイプルは行われません。
- ステイプラがサポートしているのは通常用の紙のみです。通常用の紙以外の OHP フィルムやラベルなどの印刷メディアはステイプルしないでください。

プリンタをステイプル可能な状態にしたら、ソフトウェアでステイプル綴じを選択します。ステイプラ オプションはプログラムやプリンタ ドライバで選択できますが、一部のオプションはプリンタ ドライバでしか選択できません。選択画面や選択方法はプログラムやプリンタ ドライバによって異なります。

プログラムやプリンタ ドライバでステイプラを選択できない場合は、プリンタのコントロールパネルから選択してください（オプションのステイプラ/スタッカを認識するようにプリンタドライバを設定する必要がある場合があります。この設定は一度だけ行います。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください）。

ステイプラは、ステイプルがなくなっても印刷ジョブを受け付けますが、印刷されたページはステイプルされません。ステイプルがなくなったときにステイプル オプションを無効にするようにプリンタ ドライバを設定できます。

ソフトウェアでステイプラを選択するには (Windows の場合)

- 1 **【ファイル】** メニューの **【印刷】** をクリックし、**【プロパティ】** をクリックします。
- 2 使用しているドライバに応じてステイプラを選択します。
 - PCL: **【仕上げ】** タブの **【ステイプル】** を選択します。
 - PS: **【詳細】** タブで、**【文書オプション】** - **【プリンタの機能】** の順に開き、**【排紙先】** を選択します。次に、**【斜めステイプル 1 本】**/**【ステイプラ】** を選択します。

ソフトウェアでステイプラを選択するには (Mac の場合)

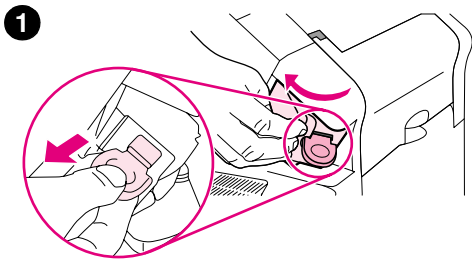
- 1 **【ファイル】** メニューの **【印刷】** をクリックし、選択できる印刷オプションから **【仕上げ】** を選択します。
- 2 **【排紙先】** ダイアログ ボックスで **【ステイプラ】** オプションを選択します。
- 3 **【ステイプラ】** ダイアログ ボックスで、ステイプラの種類を選択します。

コントロールパネルでステイプラを選択するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「デバイスの設定」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「OUTPUT SETUP (排紙ビンの設定)」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ステイプラ/スタッカ」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ONE (1)」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

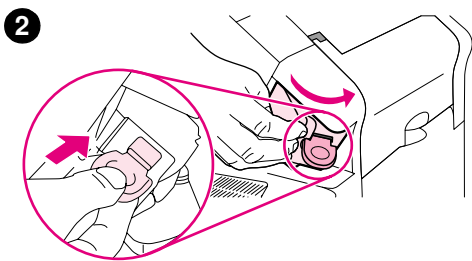
注記

プリンタのコントロールパネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定がステイプルに変更されます。すべての印刷ジョブをステイプルすることができます。



ステイプルをセットする

プリンタのコントロールパネルに「ホッチキスの針が残りわずかです」(ステイプルの残量が 70 本未満になった場合)、または「ホッチキスの針がなくなりました」メッセージ(ステイプルがなくなった場合)が表示されたら、ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプルがなくなっても、印刷ジョブは通常どおり印刷されてステイプラ/スタッカに排紙されますが、ステイプルは行われません。

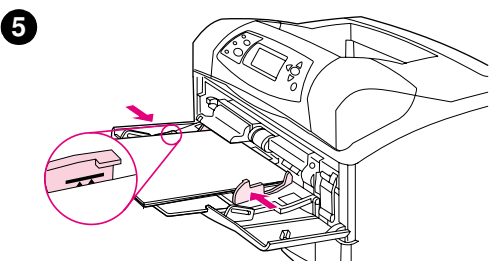
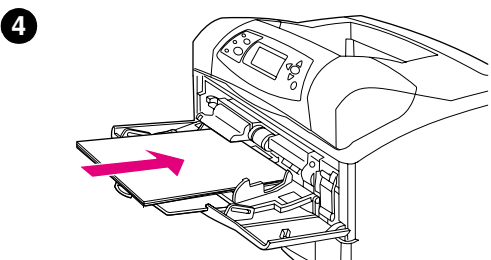
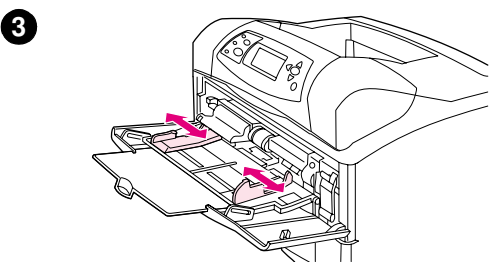
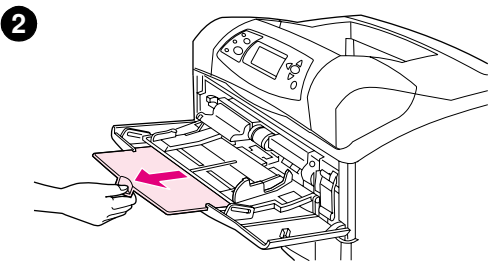
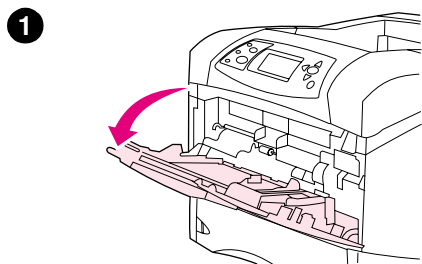


ステイプルをセットするには

- 1 ステイプラ/スタッカの右側で、ステイプラ ユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。ステイプル カートリッジの青いハンドルをつかみ、ステイプラ ユニットからステイプル カートリッジを引き出します。
- 2 新しいステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

用紙をセットする

このセクションでは、標準のプリンタトレイやオプションのプリンタトレイに用紙をセットする方法について説明します。



トレイ 1 に用紙をセットする

トレイ 1 は、最高 100 枚の用紙、最高 10 枚の封筒、または最高 20 枚のインデックスカードをセットできる多目的トレイです。プリンタのデフォルトの設定では、トレイ 1 に用紙がセットされている場合、このトレイから優先的に給紙されます。この設定を変更するには、47 ページの「[トレイ 1 の操作をカスタマイズする](#)」を参照してください。

トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタムサイズなどの用紙に印刷できます。トレイ 1 は、補助給紙トレイとして使用することもできます。サポートされる用紙サイズについては、185 ページの「[対応する用紙のサイズと厚さ](#)」を参照してください。

オプションのステイブラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180° 回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください (38 ページの「[ステイブラを取り付けている場合の用紙の給紙方向](#)」を参照してください)。

注記

トレイ 1 を使用する場合、プリンタの印字速度が遅くなる場合があります。

注意

紙詰まりを避けるため、印刷中にはトレイに給紙しないでください。

セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

トレイ 1 に用紙をセットするには

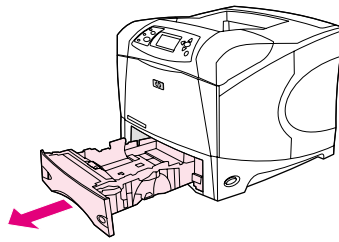
- 1 トレイ 1 を開きます。
- 2 トレイ拡張部を引き出します。
- 3 両側のガイドを正しい用紙サイズに合わせます。
- 4 トレイに用紙をセットします。用紙がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

注記

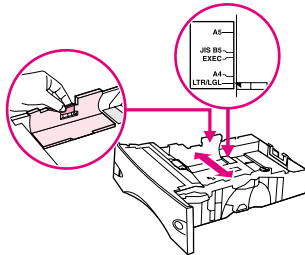
通常は、用紙の印刷面を上にし、用紙の上部（ショートエッジ）をプリンタ側に向けてセットします。特殊な用紙のセット方法については、57 ページの「[特殊な用紙の印刷](#)」を参照してください。

- 5 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないように注意してください。

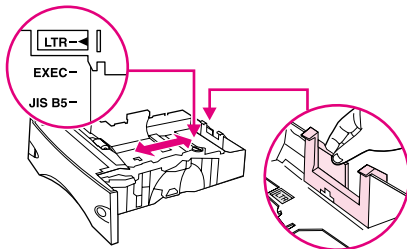
1



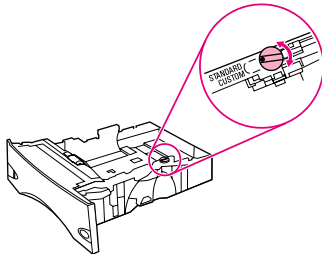
2



3



4



トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

500 枚収納用紙トレイは、一般的な 6 種類のサイズ（A4、A5、JIS B5、レター、リーガル、エグゼクティブ）に対応しています。また、カスタム サイズのメディアもセットすることができます（185 ページの「対応する用紙のサイズと厚さ」を参照してください）。トレイのガイドを標準サイズに設定し、用紙ノブを「Standard」に設定すると、プリンタは自動的に標準サイズを認識します。

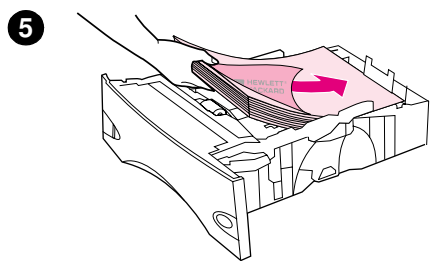
オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180° 回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください（38 ページの「ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向」を参照してください）。

注意

紙詰まりを避けるため、印刷中にはトレイに給紙しないでください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットするには

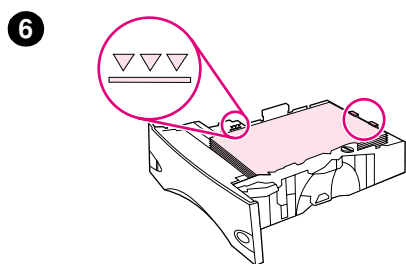
- 1 トレイをプリンタから取り外します。
- 2 左ガイドにあるリリース タブをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。
- 3 後部用紙ガイドのリリース レバーをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。
- 4 A4、A5、JIS B5、LTR（レター）、LGL（リーガル）、EXEC（エグゼクティブ）を使用する場合は、用紙トレイの右側にあるノブを回して「Standard」に合わせます。サポートされているカスタム用紙サイズを使用する場合は、ノブを「Custom」に合わせます。



- 5 用紙を印刷面を下にし、用紙の上部（ショートエッジ）をトレイ正面に向けてセットします。

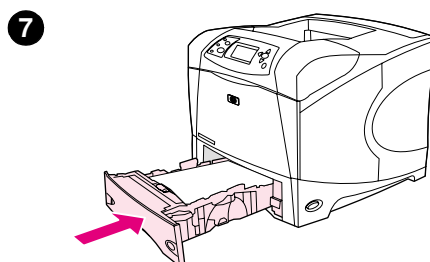
注意

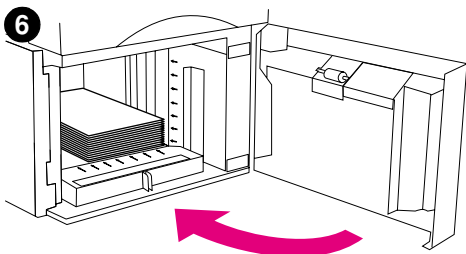
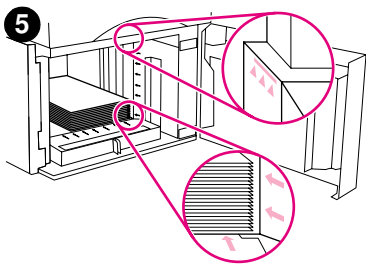
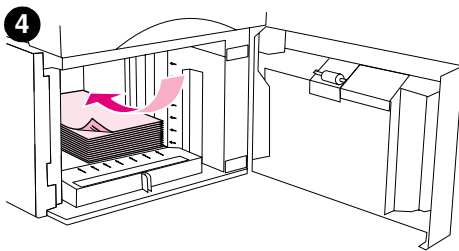
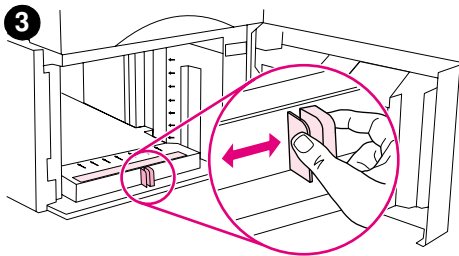
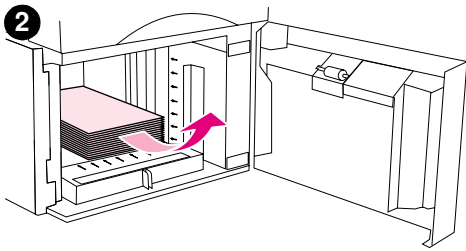
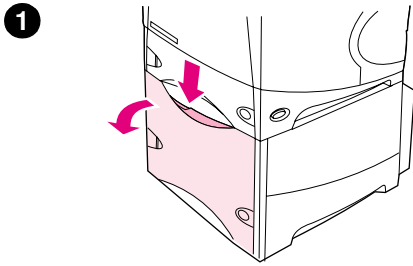
セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。



- 6 用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

- 7 トレイをプリンタ内に完全に収納します。





オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイには、A4、レター、リーガル サイズの用紙をセットできます。使用する用紙に合わせてトレイの用紙ガイドを調整すると、用紙サイズが自動的に認識されます。

オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180° 回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様がいった用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください (38 ページの「ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向」を参照してください)。

注意

紙詰まりを避けるため、印刷中にはトレイに給紙しないでください。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットするには

- 1 1,500 枚収納用紙トレイのドアを開けます。
- 2 用紙がセットされている場合は取り除きます。用紙がトレイにセットされていると、次の手順のガイド調整を行うことができません。
- 3 用紙トレイの正面にあるガイドをつまみ、正しい用紙サイズに合わせます。
- 4 用紙を印刷面を下にし、用紙の上部（ショートエッジ）をトレイ正面に向けてセットします。

注意

セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

- 5 用紙の束の一番上がガイドの最大許容枚数インジケータより下に入り、用紙の先端部が矢印と揃っていることを確認します。
- 6 トレイのドアを閉じます。

印刷に使用するトレイを選択する

プリンタによるトレイの選択基準を指定することができます。

トレイの順序

プリンタが印刷ジョブを受信すると、指定されたタイプとサイズに一致する用紙がセットされているトレイを選択しようとします。「自動選択」プロセスを使用すると、要求を満たす用紙がセットされているかどうか、最下段のトレイから最上段のトレイ（トレイ 1）の順に検索します。適切なタイプとサイズの見つかる用紙が見つかったら、要求された印刷ジョブをすぐに開始します。

注記 「自動選択」プロセスは、要求されたジョブで特定のトレイが指定されていない場合のみ実行されます。特定のトレイが指定されている場合は、指定したトレイを使ってジョブが印刷されます。

- トレイ 1 に用紙がセットされており、トレイ 1 が [用紙処理] メニューで「トレイ 1 タイプ」が「任意」および「トレイ 1 サイズ」が「任意」に設定されている場合、プリンタは最初にトレイ 1 から用紙を使用します。詳細については、47 ページの「[トレイ 1 の操作をカスタマイズする](#)」を参照してください。
- 適切な用紙が見つからないと、適切なタイプ / サイズの用紙をセットするように指示するメッセージがコントロールパネルに表示されます。適切なタイプ / サイズの用紙をセットするか、コントロールパネルで異なるタイプ / サイズの用紙を選択して要求を無視することができます。
- 印刷ジョブ実行中にトレイの用紙がなくなると、同じ用紙タイプ / サイズの用紙がセットされているトレイに自動的に切り替えられます。

自動選択プロセスは、トレイ 1 の操作をカスタマイズした場合（47 ページの「[トレイ 1 の操作をカスタマイズする](#)」を参照）や、トレイ 1 を手差しに設定した場合（49 ページの「[トレイ 1 から手差しで給紙する](#)」を参照）は、上記とは多少異なるプロセスになります。

トレイ 1 の操作をカスタマイズする

プリンタは、トレイ 1 に用紙がセットされている場合は必ずトレイ 1 から印刷するように設定できます。また、トレイ 1 にセットされている用紙が指定された場合はトレイ 1 の用紙のみを使用するように設定できます。(154 ページの「[\[用紙処理\] メニュー](#)」を参照してください。)

設定内容	説明
「トレイ 1 タイプ」 = 「任意」 「トレイ 1 サイズ」 = 「任意」	トレイ 1 に用紙がない場合やトレイ 1 が閉じられている場合を除き、常にトレイ 1 にある用紙を最初に使用します。トレイ 1 に用紙をセットしていないことがある場合、または手差し印刷のときだけトレイ 1 を使用する場合は、 [用紙処理] メニュー の「トレイ 1 タイプ」が「任意」および「トレイ 1 サイズ」が「任意」のデフォルト設定をそのまま使用します。
トレイ 1 タイプ= またはトレイ 1 サ イズ= が任意以外 の値	トレイ 1 が他のトレイと同じように扱われることを意味します。プリンタは、トレイ 1 に用紙があるかどうか最初に検索するかわりに、ソフトウェアで選択された用紙タイプ/サイズと一致する用紙がセットされているトレイを使用します。 プリンタ ドライバでは、タイプ、サイズ、またはソースに基づいてどのトレイ (トレイ 1 を含む) の用紙でも選択できます。用紙のタイプとサイズに基づいて印刷するには、 48 ページ の「 用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定) 」を参照してください。

指定されたタイプとサイズの用紙がトレイ 1 以外で見つからない場合に、トレイ 1 の用紙を使用するかどうか確認するメッセージを表示することができます。確認メッセージは、トレイ 1 にある用紙を使用するときに必ず表示されるように設定したり、トレイ 1 が空の場合にのみ表示されるように設定することができます。設定は、[\[デバイスの設定\] メニュー](#)の「[システムセットアップ](#)」サブメニューにある「[要求されたトレイを使用](#)」で行います。[163 ページ](#)の「[要求されたトレイを使用](#)」を参照してください。

用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する（トレイの固定）

タイプとサイズに基づいて印刷すると、印刷ジョブを正しい用紙に確実に印刷することができます。トレイにセットされた用紙のタイプ（普通紙、レターヘッドなど）やサイズ（A4、レターなど）に合わせてトレイを設定できます。

トレイがこのように設定してあるときに、プリンタ ドライバで所定のタイプとサイズを選択すると、プリンタはそのタイプとサイズの用紙がセットされているトレイを自動的に選択します。ソースを選択して特定のトレイを選択する必要はありません。プリンタをこのように設定しておく、プリンタを共有して複数のユーザーが用紙を頻繁にセットしたり取り除いたりする場合に特に役立ちます。

従来のプリンタ モデルの中には、間違った用紙に印刷することを防ぐために、トレイを「ロック」する機能がついたものもありますが、タイプとサイズに基づいて印刷することで、トレイをロックする必要はなくなります。タイプとサイズの詳細については、185 ページの「対応する用紙のサイズと厚さ」および 189 ページの「サポートされている用紙のタイプ」を参照してください。

注記

タイプとサイズに基づいてトレイ 2、オプションのトレイ、オプションの封筒フィーダから印刷するには、トレイ 1 から用紙を取り除いてトレイを閉じるか、プリンタのコントロールパネルで「トレイ 1 タイプ」および「トレイ 1 サイズ」に「任意」以外の値を設定しなければならない場合があります。詳細については、47 ページの「トレイ 1 の操作をカスタマイズする」を参照してください。

プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます（また、プログラムの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます）。

用紙のタイプとサイズに基づいて印刷するには

- 1 トレイに用紙が正しくセットされていることを確認します（用紙のセット方法については、42 ページの「用紙をセットする」以降を参照してください）。
- 2 プリンタのコントロールパネルで、[用紙処理] メニューを開きます。各トレイの用紙タイプを選択します。セットした用紙のタイプ（ボンド紙や再生紙など）が不明な場合は、用紙パッケージのラベルを確認します。
- 3 プリンタのコントロールパネルで用紙のサイズを選択します。
 - **トレイ 1:** プリンタの「トレイ 1 タイプ」で「任意」以外の値が指定されている場合は、[用紙処理] メニューで用紙サイズを設定します。カスタム用紙をセットしている場合は、[用紙処理] メニューでカスタム用紙のサイズを設定します（詳細については、62 ページの「カスタムサイズ用紙に関するガイドライン」を参照してください）。
 - **トレイ 2 および 500 枚収納用紙トレイ:** 用紙を正しくセットしてガイドを適切に調整すれば、標準の用紙サイズは自動的に認識されます。（トレイの調整については、43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。） カスタム用紙をセットしている場合は、トレイのノブを「Custom」に設定し、[用紙処理] メニューでカスタム用紙のサイズを設定します（詳細については、62 ページの「カスタムサイズ用紙に関するガイドライン」を参照してください）。
 - **オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ:** 用紙を正しくセットしてガイドを適切に調整すれば、標準の用紙サイズは自動的に認識されます（トレイの調整については、45 ページの「オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください）。カスタム用紙はサポートされていません。
 - **オプションの封筒フィーダ:** [用紙処理] メニューで用紙サイズを設定します。
- 4 プログラムまたはプリンタ ドライバで、用紙のタイプとサイズを選択します。

注記

プリンタがネットワークに接続されている場合は、hp Web JetAdmin ソフトウェアを使ってタイプとサイズを設定することができます。

トレイ 1 から手差しで給紙する

トレイ 1 から特殊な用紙に印刷する場合は、手差し機能を使用する方法もあります。プリンタのコントロールパネルまたはプリンタ ドライバで「手差し」を「オン」に設定すると、印刷ジョブが送信されるたびにプリンタが停止します。このとき、トレイ 1 に特殊な用紙をセットします。(158 ページの「手差し」を参照してください。) [一時停止/再開] を押して印刷を続けます。

印刷ジョブを送信したときにトレイ 1 に既に用紙がセットされており、プリンタのコントロールパネルでトレイ 1 のデフォルト設定として「トレイ 1 タイプ」が「任意」および「トレイ 1 サイズ」が「任意」に設定されている場合、プリンタは用紙のセットのために停止しません。プリンタを停止して用紙をセットできるようにするには、[用紙処理] メニューの「トレイ 1 タイプ」および「トレイ 1 サイズ」で「任意」以外の値を設定します。

プリンタのコントロールパネルで「手差し」を「オン」に選択している場合は、この設定がプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。プリンタに送信されるすべての印刷ジョブは、プリンタ ドライバで特定のトレイが選択されていない限り、トレイ 1 の手差しによる給紙を要求します。手差し機能をあまり頻繁に使用しない場合は、プリンタのコントロールパネルで「手差し」を「オフ」と設定し、ジョブごとにプリンタ ドライバで手差しを選択する方法をお勧めします。

注記

「サイズ」と「タイプ」を「任意」に設定しており、「手差しプロンプト」を「セットされるまで使用しない」に設定している場合、確認メッセージは表示されずにトレイ 1 の用紙が使用されます。「手差しプロンプト」を「常に使用」に設定している場合は、トレイ 1 を「タイプ」が「任意」および「サイズ」が「任意」に設定されていても、用紙を手差しで給紙するように確認メッセージが表示されます (163 ページの「手差しプロンプト」を参照してください)。

適切なフューザ モードを選択する

プリンタは、トレイに設定されている用紙タイプに基づいてフューザ モードを自動的に調節します。たとえば、カードストックなどの厚い用紙では、トナーの定着を安定させるために高いフューザ モード設定 (HIGH 2 など) が必要になりますが、OHP フィルムの場合は、プリンタの損傷を防ぐために「LOW (低い)」フューザ モード設定となります。デフォルトのフューザ モードは、OHP フィルム (デフォルト値は「LOW (低い)») と粗めの用紙 (デフォルト値は「HIGH 1») を除くすべての用紙タイプに対して、「標準」となります。通常、ほとんどの印刷メディアでは、デフォルトの設定で最高のパフォーマンスが得られます。

フューザ モードは、対象のトレイに用紙タイプが設定されている場合のみ変更することができます (48 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)」を参照してください)。レイの用紙タイプを設定すると、その用紙タイプに対するフューザ モードをプリンタのコントロールパネルの [印字品質] メニューで変更することができます (159 ページの「[印字品質] サブメニュー」を参照してください)。

注記 「HIGH 1」や「HIGH 2」などの高いフューザ モードを使用すると、トナーの定着性は高くなりますが、用紙がカールしてしまうなど、他の問題が発生する場合があります。

フューザ モードを「HIGH 1」または「HIGH 2」に設定している場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。

フューザ モードをデフォルトの設定にリセットするには、プリンタのコントロールパネルの [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで「フューザ モード」を選択し、「モードを復元します」を選択します。

封筒に印刷する

封筒には、トレイ 1 またはオプションの封筒フィーダを使って印刷できます。トレイ 1 には標準サイズまたはカスタムサイズの封筒を最高 10 枚までセットできます。オプションの封筒フィーダには標準サイズの封筒を最高 75 枚までセットできます。カスタムサイズの封筒はサポートしていません。

封筒に印刷する場合は、サイズに関わらず、封筒の端から少なくとも 15 mm (0.6 インチ) のマージンをとるようにプログラムで設定してください。

印刷速度は封筒の造りによって異なります。封筒を大量に購入する前にサンプルを使ってテスト印刷を行うことをお勧めします。封筒の仕様については、193 ページの「封筒」を参照してください。

警告!

内側がコーティングされている封筒や粘着部分が露出している封筒、その他の合成素材を使った封筒などは一切使用しないでください。この種の封筒を使用すると有毒ガスが発生するおそれがあります。

注意

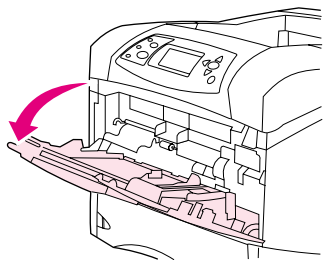
止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が発生する可能性があります。

紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷は行わないでください。

封筒をセットする前に、封筒が平らで、破れや剥がれがなく、互いに貼り付いていないことを確認してください。圧力をかけて粘着させる封筒は使用しないでください

注記

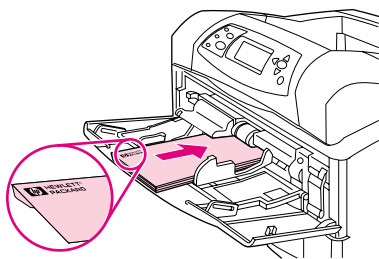
封筒に印刷する場合、プリンタの印字速度が遅くなる場合があります。

1

トレイ 1 に封筒をセットする

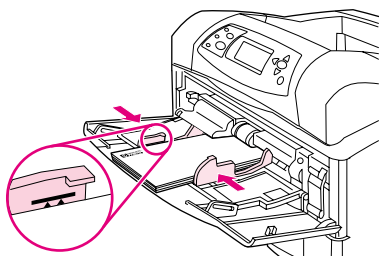
トレイ 1 を使用すると、さまざまなタイプの封筒に印刷することができます。トレイ 1 には封筒を最高 10 枚までセットできます（仕様については、193 ページの「封筒」を参照してください）。

トレイ 1 に封筒をセットするには

2

1 トレイ 1 を開きます。ただし、拡張部は引き出さないでください。（ほとんどの封筒は拡張部なしの方がスムーズに給紙できます。ただし、サイズが大きな封筒の場合は拡張部を引き出すことをお勧めします。）

2 最高 10 枚までの封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を上にして、切手を貼る部分をプリンタ側に向けてセットし、プリンタの一番奥まで差し込みます。このとき、強く押しすぎないでください。

3

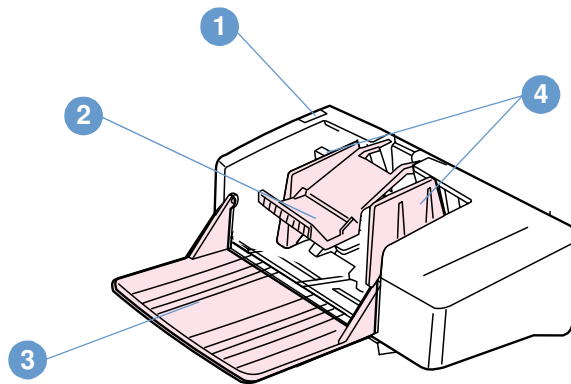
3 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。封筒がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

4 カールや紙詰まりを防ぐには、後部排紙ドアを開けてストレートスルー用紙経路を使用してください（37 ページの「後部排紙ビンに排紙する」を参照してください）。

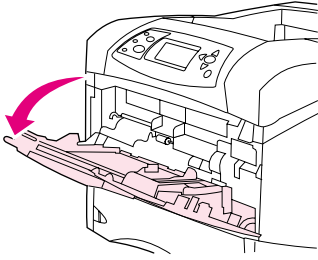
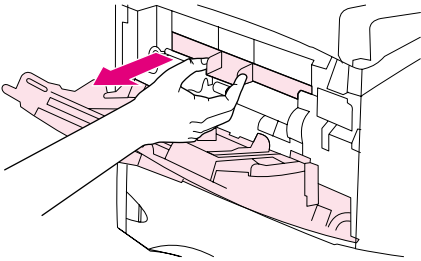
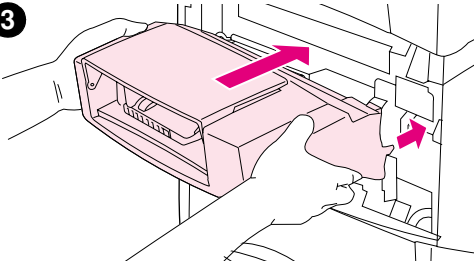
封筒の自動フィード（オプションの封筒フィーダ）

オプションの封筒フィーダを使用すると、最高 75 枚までの標準サイズの封筒を自動的にフィードできます。オプションの封筒フィーダを注文する場合は、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。

- このプリンタで印刷が可能であると指定された封筒のみを使ってください（193 ページの「封筒」を参照してください）。
- オプションの封筒フィーダを使用する前に、封筒フィーダを認識するようにプリンタ ドライバを設定していることを確認してください（この設定は一度だけ行います。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください）。
- オプションの封筒フィーダの各部分について理解しておいてください（下図参照）。



- 1 リリース レバー
- 2 封筒を押さえるレバー
- 3 トレイ拡張部
- 4 ガイド

1**2****3**

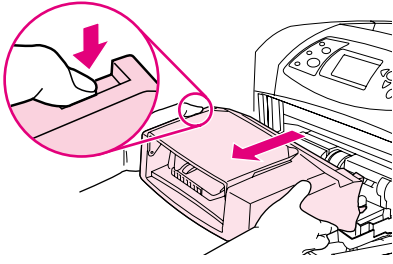
オプションの封筒フィーダを取り付ける

次の手順に従って、オプションの封筒フィーダをプリンタに取り付けます。

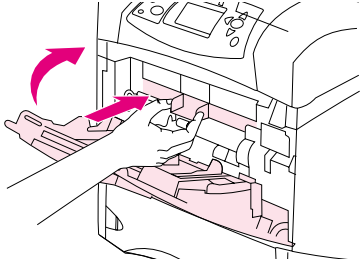
オプションの封筒フィーダを取り付けるには

- 1 トレイ 1 を開きます。
- 2 プリンタから封筒挿入口のプラスチック カバーを取り外します。
- 3 オプションの封筒フィーダをプリンタに差し込み、一番奥まで押し込んで確実に固定します。封筒フィーダを軽く引いてみて、しっかりと固定されていることを確認します。

①



②



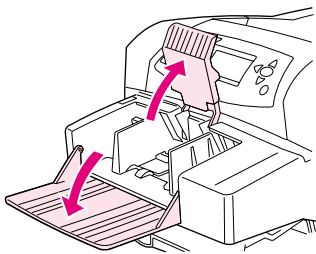
オプションの封筒フィーダを取り外す

次の手順に従って、オプションの封筒フィーダを取り外します。

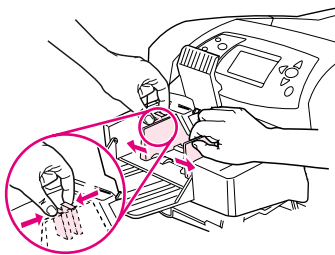
オプションの封筒フィーダを取り外すには

- 1 左側のリリース ボタンを押しながら、封筒フィーダをプリンタから引き出します。
- 2 封筒挿入口のプラスチック カバーをプリンタに取り付け、トレイ 1 を閉じます。

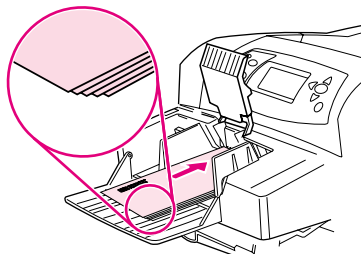
①



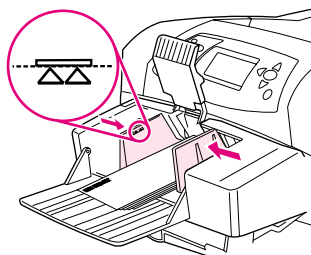
②



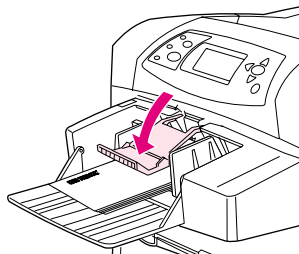
③



④



⑤



オプションの封筒フィーダに封筒をセットする

次の手順に従って、オプションの封筒フィーダに封筒をセットします。

オプションの封筒フィーダに封筒をセットするには

- 1 封筒フィーダのトレイを下に倒します。封筒を押さえるレバーを持ち上げます。
- 2 左の封筒ガイドのリリース レバーをつまみながら、ガイドを広げます。
- 3 封筒の印刷面を上にし、切手を貼る部分をプリンタ側に向けてセットします（封筒はガイドの矢印を超えないようにセットしてください）。封筒をプリンタの一番奥まで差し込みます。このとき、強く押しすぎないでください。一番下の封筒は、上部の封筒よりも少し奥に入れます。
- 4 封筒を曲げない程度にガイドを封筒に合わせます。
- 5 封筒を押さえるレバーを封筒の束の上に降ろします。
- 6 カール紙詰まりを防ぐには、後部排紙ドアを開けてストレートスルー用紙経路を使用してください（37 ページの「後部排紙ビンに排紙する」を参照してください）。

注記

封筒のサイズを プログラム、プリンタ ドライバ、コントロールパネルの [用紙処理] メニューのいずれかで選択します（154 ページの「[用紙処理] メニュー」を参照してください）。

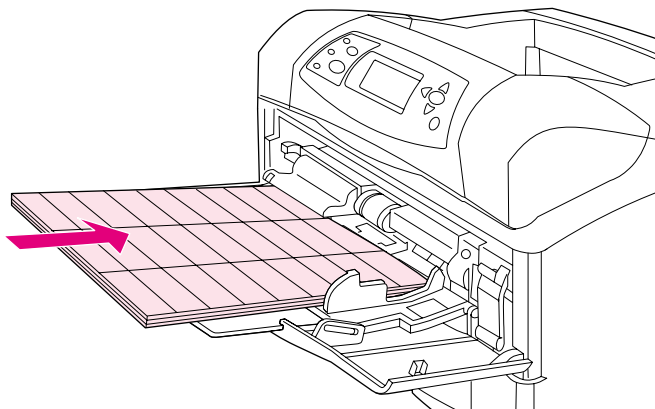
特殊な用紙の印刷

このセクションでは、特別な取り扱いが必要な用紙の印刷について説明します。

- 58 ページの「ラベル紙に印刷する」
- 59 ページの「OHP フィルムに印刷する」
- 60 ページの「レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する（片面印刷）」
- 61 ページの「特殊仕上げの用紙に印刷する」
- 62 ページの「小さな用紙、カスタムサイズ of 用紙、厚い用紙に印刷する」および 63 ページの「カスタム用紙のサイズを設定する」
- 63 ページの「カスタム用紙のサイズを設定する」

ラベル紙に印刷する

レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。プリンタの仕様に適合しているラベル紙を使用してください（192 ページの「ラベル紙」を参照してください）。



以下を行ってください。

- トレイ 1 では最高 50 枚のラベル シート、他のトレイでは最高 100 枚のラベル シートを印刷できます。
- トレイ 1 には、印刷面を上向きし、ラベル紙の上部（ショートエッジ）をプリンタ側に向けてラベル紙をセットします。その他のトレイには、印刷面を下にし、ラベル紙の上部を手前に向けてセットします。
- 用紙のカールなどの不具合を避けるために、後部排紙ビンを開きます（37 ページの「後部排紙ビンに排紙する」を参照してください）。

以下は行わないでください。

- ラベル紙は普通紙よりも厚いため、トレイの最高枚数までセットしないでください。
- 台紙からはがれかけていたり、しわになっているなど、何らかの損傷のあるラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が見えるラベル紙は使用しないでください。（ラベルで全面覆われたシートを使用してください。）
- 同じラベル シートを 2 回以上プリンタに通さないでください。ラベルの粘着剤はプリンタを 1 回だけ通過することを前提としています。
- ラベルの両面に印刷しないでください。
- ラベルが一度はがされたシートには印刷しないでください。

注意

これらの指示に従わないとプリンタが故障する可能性があります。

OHP フィルムに印刷する

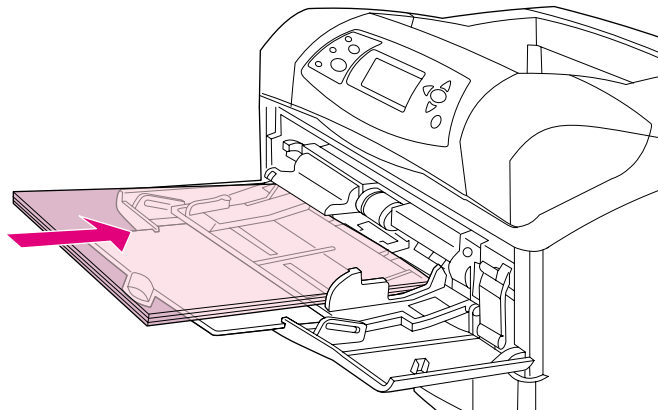
レーザー プリンタ用に推奨されている OHP フィルムのみを使用してください。OHP フィルムの仕様については、192 ページの「OHP フィルム」を参照してください。

- プリンタのコントロールパネルの [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューの「フューザ モード」を選択します。フューザ モードが「OHP フィルム」=「LOW（低い）」に設定されていることを確認します。
- プリンタ ドライバで用紙タイプを **[OHP フィルム]** に設定します。
- プリンタのコントロールパネルで、[用紙処理] メニューを開きます。使用するトレイのトレイ タイプを「OHP フィルム」に設定します。

注意

フューザ モードを「LOW（低い）」に設定しないと、プリンタやフューザが損傷し、交換が必要になる場合があります。

- OHP フィルムは、印刷面を上にし、フィルムの上部をプリンタ側に向けて、トレイ 1 にセットします。トレイ 1 には最高 50 枚までの OHP フィルムをセットできます。
- トレイ 2 やオプションのトレイからは最高 100 枚までの OHP フィルムを印刷できます。ただし、一度にセットする OHP フィルムは 50 枚以下にしてください。OHP フィルムは通常用の紙よりも厚いため、トレイの最高枚数までセットしないでください。OHP フィルムは、印刷面を下にし、フィルムの上部を手前に向けてトレイにセットします。
- OHP フィルムが熱を持ったり互いに貼り付いたりしないように、上部排紙ピンを排紙先に指定し、印刷されたフィルムが排紙されたら、次のフィルムを印刷する前に排紙ピンからフィルムを取り除いてください。
- OHP フィルムは片面のみに印刷してください。
- プリンタから取り出した OHP フィルムは、平らな場所に置いて冷ましてください。
- OHP フィルムが一度に 2、3 枚送られてしまう場合は、フィルムの束を扇状に広げてみてください。
- 同じ OHP フィルムを 2 回以上プリンタに通さないでください。



レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する（片面印刷）

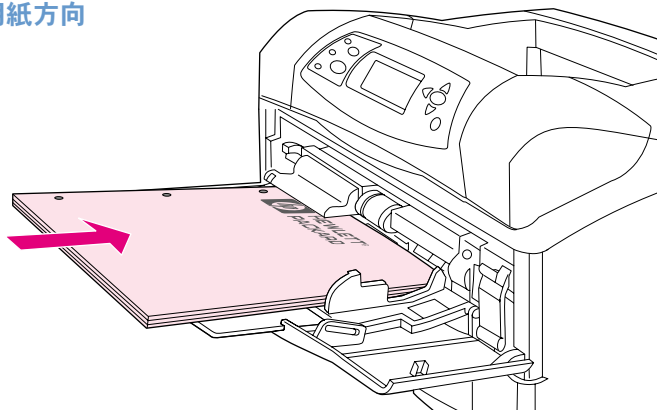
レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する場合は、用紙の給紙方向を正しくするセットすることが重要です。片面印刷を行うときは、このセクションのガイドラインに従ってください。両面印刷のガイドラインについては、65 ページの「両面印刷に関するガイドライン」を参照してください。

注記

レイド（賽の目入り）紙、ボンド紙など特殊仕上げの用紙の詳細については、61 ページの「特殊仕上げの用紙に印刷する」を参照してください。

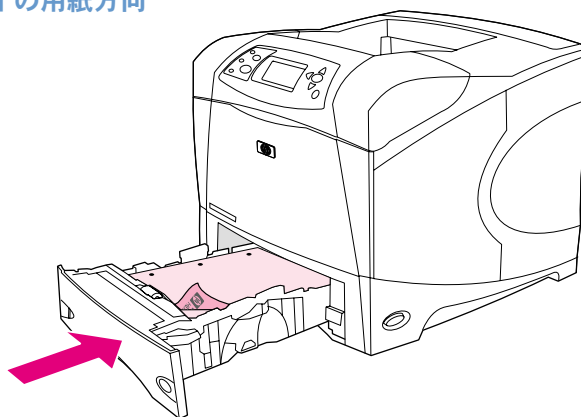
トレイ 1 の場合は、用紙の印刷面を上にし、用紙の上部（ショートエッジ）をプリンタ側に向けてセットします。

トレイ 1 の用紙方向



トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイ、オプションの 1,500 枚収納用紙トレイの場合は、印刷面を下にし、用紙の上部（ショートエッジ）を手前に向けてトレイにセットします。

その他のトレイの用紙方向



特殊仕上げの用紙に印刷する

レイド（賽の目入り）紙、ボンド紙、コックルド（しわ加工）紙など、特殊な仕上げが施された用紙があります。このようなタイプの用紙は、トナーの定着や印刷品質に関して問題が発生する場合があります。特殊仕上げの用紙に印刷する場合は、次の指示に従ってください。

- プリンタのコントロールパネルの〔デバイスの設定〕メニューを開きます。〔印字品質〕サブメニューの「フューザ モード」を選択し、使用する用紙タイプを選択します（「ボンド紙」など）。フューザ モードを「HIGH 1」または「HIGH 2」に設定します。「HIGH 2」に設定すると、トナーの定着性が高くなり、複雑なテクスチャの用紙を使用した場合でも最適な印字品質が得られます。このフューザ モードを有効にするには、〔用紙処理〕メニューを開き、「トレイ タイプ」を「HIGH 1」または「HIGH 2」に設定します。

注記

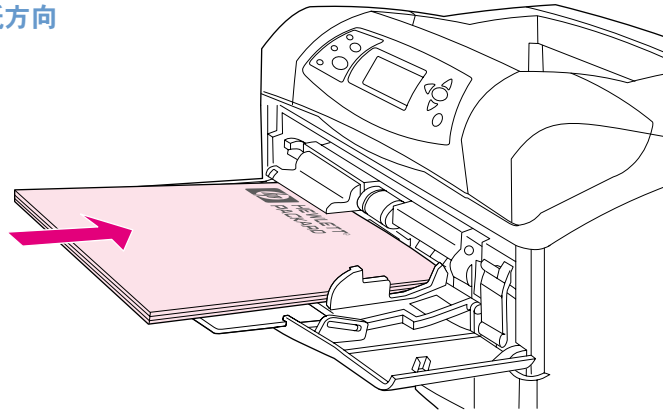
「HIGH 1」または「HIGH 2」に設定している場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。

「HIGH 1」や「HIGH 2」は、トナーがうまく定着しない場合のみ使用してください。「HIGH 1」や「HIGH 2」を使用すると、カールや紙詰まりが発生する可能性が高くなります。

- こうしたタイプの用紙を製造するメーカーの中には、トナーの定着と印字品質を改善するために用紙の片面にコーティングを施している会社があります。このコーティング面に印刷するには、用紙を正しくセットする必要があります。透かしが正しく見える表側の面に印刷するようにしてください。

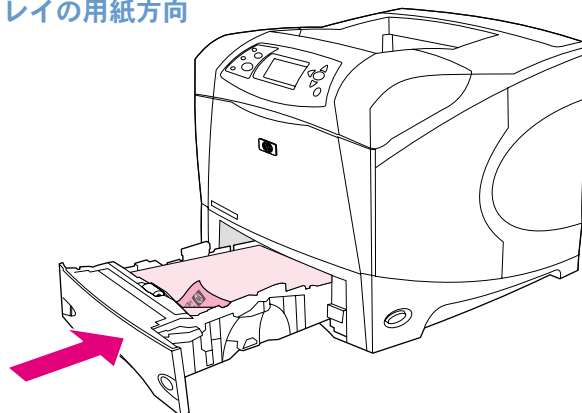
トレイ 1 の場合は、用紙の印刷面を上にし、用紙の上部（ショートエッジ）をプリンタ側に向けてセットします。

トレイ 1 の用紙方向



トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイ、オプションの 1,500 枚収納用紙トレイの場合は、印刷面を下にし、用紙の上部（ショートエッジ）を手前に向けてトレイにセットします。

その他のトレイの用紙方向



小さな用紙、カスタムサイズ用の紙、厚い用紙に印刷する

120 g/m² (32 lb) より厚い用紙は、トレイ 1 でしか印刷できません。カスタムサイズ用の紙は、トレイ 1、トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイから印刷できます。

注記 小さな用紙、カスタムサイズ用の紙、厚い用紙に印刷する場合、プリンタの印字速度が遅くなる場合があります。

レイド紙、ボンド紙など特殊仕上げの用紙の詳細については、61 ページの「特殊仕上げの用紙に印刷する」を参照してください。

厚さとサイズ

カスタムサイズ用の紙や厚い用紙に印刷する場合は、次の仕様を参考にしてください。詳細については、184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。

トレイ	最小サイズ	最大サイズ	使用できる厚さ
トレイ 1	76 × 127 mm (3 × 5 インチ)	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	60 ~ 200 g/m ² (16 ~ 53 lb)
トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納トレイ	148 × 210 mm (5.8 × 8.2 インチ)	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 lb)

厚い用紙に関するガイドライン

厚い用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

- [用紙処理] メニューで、使用するトレイに「トレイ タイプ」=「粗めの用紙」を設定します。
- 一部の厚い用紙では、フューザ モードを高めに設定してトナーの定着不良を防ぐ必要があります。プリンタのコントロールパネルの [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューの「フューザ モード」を選択し、「粗めの用紙」=「HIGH 2」を選択します。「HIGH 2」に設定すると、カールや紙詰まりが発生する可能性が高くなります。
- 厚い用紙のカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙します (37 ページの「後部排紙ビンに排紙する」を参照してください)。

カスタムサイズ用紙に関するガイドライン

カスタムサイズ用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

- ショートエッジを先に挿入してください。
- プログラムで、ページのマージンを少なくとも 4.23 mm (0.17 インチ) 以上に設定してください。
- プログラム、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロールパネルでカスタム サイズを設定します。トレイの用紙サイズダイヤルを「CUSTOM」に設定します (63 ページの「カスタム用紙のサイズを設定する」を参照してください)。

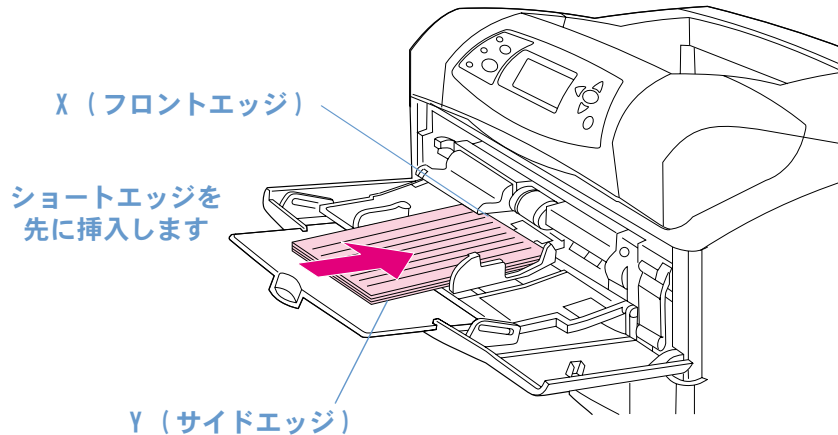
小さな用紙または幅の狭い用紙に関する補足ガイドライン

小さな用紙または幅の狭い用紙に印刷する場合は、次のガイドラインにも従ってください。

- 幅 76 mm (3 インチ) または長さ 127 mm (5 インチ) 未満の用紙には印刷しないでください。
- カスタム サイズのかなり小さい用紙を使用する場合にカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙してください (37 ページの「後部排紙ビンに排紙する」を参照してください)。
- 小さい用紙や幅の狭い用紙を使用して大量に印刷することは避けてください。小さい用紙や幅の狭い用紙を使用して大量に印刷すると、プリント カートリッジからトナーが漏れてプリンタが損傷したり、印字品質に問題が発生するおそれがあります。

カスタム用紙のサイズを設定する

カスタム用紙を使用する場合は、プログラム（推奨）、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロールパネルで用紙のサイズを設定する必要があります。厚い用紙や非常に小さいカスタム サイズの用紙を使用する場合に用紙のカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ピンに排紙するとをお勧めします（37 ページの「後部排紙ピンに排紙する」を参照してください）。



プログラムで設定できない場合は、プリンタのコントロールパネルでカスタム用紙サイズを設定します。

カスタム用紙サイズを設定するには

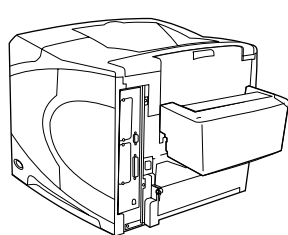
- 1 500 枚収納用紙トレイにカスタム用紙をセットする場合は、用紙ノブを必ず「CUSTOM」に合わせてください（43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください）。
- 2 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「用紙処理」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「トレイ 1 サイズ」または「トレイ [N] サイズ」までスクロールし、[選択] (✓) を押します（[N] はトレイの番号）。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「カスタム」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「インチ」または「mm」（ミリメートル）までスクロールし、[選択] (✓) を押します。ここで選択した値が、カスタム用紙サイズの測定単位になります。
- 7 [上向き矢印] (▲) を押してから [下向き矢印] (▼) を押します。次に [選択] (✓) を押して X の寸法（上図に示す用紙のフロント エッジ）を設定します。X の寸法は 76 mm ～ 216 mm（3 インチ～ 8.5 インチ）の範囲で設定します。
- 8 [上向き矢印] (▲) を押してから [下向き矢印] (▼) を押します。次に [選択] (✓) を押して Y の寸法（上図に示す用紙のサイド エッジ）を設定します。Y の寸法は 127 mm ～ 356 mm（5 インチ～ 14 インチ）の範囲で設定します。たとえば、カスタム用紙のサイズが 203 × 254 mm の場合は、X=203 mm、Y=254 mm と設定します。

用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）

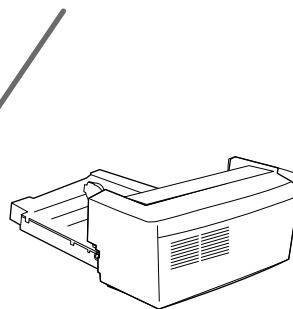
オプションの両面印刷ユニットを使用すると、用紙の両面に自動的に印刷することができます。この作業を両面印刷と呼びます。オプションの両面印刷ユニットは、A4、A5、JIS B5、レター、リーガル、エグゼクティブ サイズの用紙をサポートしています。

両面印刷ユニットを取り付ける場合は、プリンタの後部にある両面印刷ユニット スロット カバーを取り外す必要があります。オプションの両面印刷ユニットの取り付け手順については、ユニットに同梱のマニュアルを参照してください。非常に複雑なページを両面印刷する場合は、メモリの増設が必要となる場合があります（171 ページの「プリンタ メモリとその増設」を参照してください）。

両面印刷ユニットを使用して印刷する場合、片面に印刷された用紙が上部排紙ビンに一度排出されます。その後、再びプリンタ内にフィードされ、もう一方の面に印刷されます。



オプションの両面印刷
ユニットを取り付けた状態



取り外したオプション
の両面印刷ユニット

両面印刷に関するガイドライン

注意

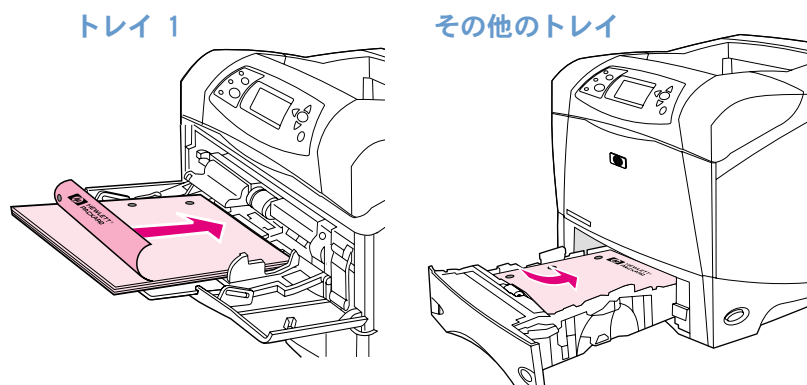
ラベル紙、OHP フィルム、封筒、ベラム紙、カスタムサイズ用の紙、または 105 g/m² (28 lb) 以上の厚さの用紙には両面印刷しないでください。紙詰まりが発生したり、プリンタが損傷する可能性があります。

以下のガイドラインに従ってください。

- オプションの両面印刷ユニットを使用する前に、両面印刷ユニットを認識するようにプリンタ ドライバを設定していることを確認してください（この設定は一度だけ行います。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください）。
- 用紙の両面に印刷するには、ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで指定します（プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください）。
- プリンタ付属のプリンタ ドライバを使用しない場合は、プリンタのコントロールパネルで両面印刷設定を変更しなければならない場合があります。この場合、[デバイスの設定] メニューの [印刷] サブメニューで「両面印刷」=「オン」に設定する必要があります。また、[印刷] サブメニューで、「両面綴じ込み」を「ロング エッジ」または「ショート エッジ」に設定します（詳細については、67 ページの「両面印刷のレイアウト オプション」を参照してください）。
- オプションの両面印刷ユニットを使用する場合は、後部排紙ピンを閉じる必要があります（36 ページの「排紙ピンを選択する」を参照してください）。後部排紙ピンが開いていると、両面印刷ユニットは使用できません。
- 手動による両面印刷（用紙の片面に印刷してから、その用紙をもう一度プリンタに通して裏面に印刷する方法）はお勧めしません。オプションの両面印刷ユニットを使用して印刷する場合は、紙詰まりや印刷品質の問題が発生しないようにプリンタ側で自動的に必要な調整を行います。用紙を手動でプリンタに再給紙すると、プリンタ側でこのような調整を行うことができません。

両面印刷時の用紙セット方法

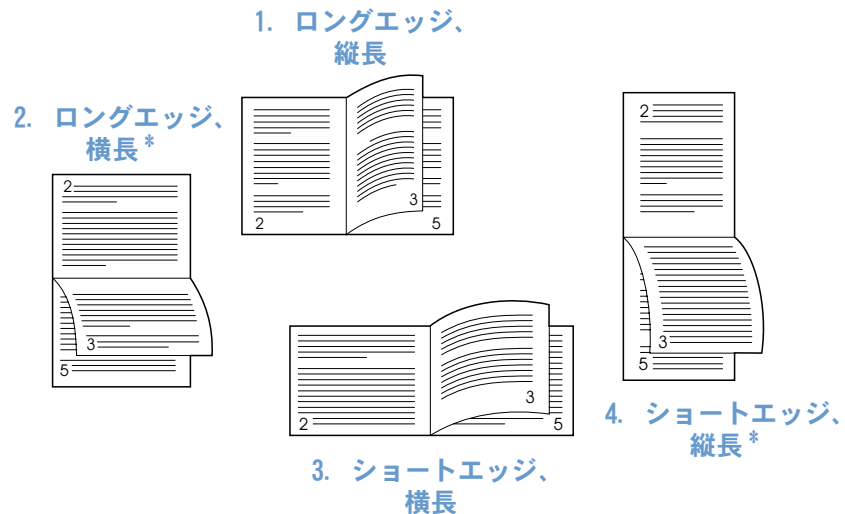
一部の用紙（レターヘッド、印刷済み用紙、パンチ穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など）で両面印刷を行う場合、特定の給紙方向に用紙をセットする必要があります。両面印刷ユニットは、用紙の裏面を先に印刷します。各トレイでの正しいセット方向は、次のとおりです。



トレイ 1 から給紙する場合は、用紙の表面を下にし、用紙の上部を手前に向けてセットします。その他のトレイの場合は、用紙の表面を上にして、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。

両面印刷のレイアウト オプション

ここでは、両面印刷時の 4 種類の用紙方向オプションについて説明します。このオプションは、プリンタ ドライバ（推奨）、またはプリンタのコントロールパネルで選択します（プリンタのコントロールパネルを使用する場合は、[デバイスの設定] メニューから印刷サブメニューを選択し、「両面綴じ込み」を選択して、[PCL] サブメニューの「印刷の向き」の設定を選択します）。



1. ロングエッジ、縦長
これはデフォルトの印刷設定で、最も一般的に使用されるものです。すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。見開きのページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。
2. ロングエッジ、横長*
このレイアウトは会計、データ処理、スプレッドシート プログラムなどでよく使用されます。1 ページおきに上下逆に印刷されます。見開きのページは上から下に続けて読めます。
3. ショートエッジ、横長
すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。見開きのページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。
4. ショートエッジ、縦長*
このレイアウトはクリップボードで頻繁に使用されます。1 ページおきに上下逆に印刷されます。見開きのページは上から下に続けて読めます。

* Windows ドライバを使用している場合は、**[上綴じ]** を選択すると、上の * に示す綴じ込みオプションを選択できます。

プリンタ ドライバの機能を使用する

プログラムから印刷する場合は、プリンタ ドライバの数多くの機能が使用できます。Windows のプリンタ ドライバへのアクセス方法については、31 ページの「Windows プリンタ ドライバにアクセスする」を参照してください。

注記 ドライバによっては、一部の機能を使用できない場合があります。使用できるオプションについては、ドライバで確認してください。

プログラムまたはプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます（また、プログラムの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます）。

丁合 (MOPY 機能)

プリンタの丁合い機能を使用すると、複数のオリジナルを作成することができます (MOPY 機能)。この機能には次のような利点があります。

- ネットワーク トラフィックを低減できます。
- プログラムにすぐに復帰できます。
- どのドキュメントもオリジナルです。

ドライバの丁合機能のデフォルト設定は「オン」です (**Mopier 使用可**)。丁合を無効にする具体的な手順については、プログラムまたはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

RIP ONCE

RIP ONCE は、印刷ジョブが一度だけプリンタで処理されるようにします。プリンタ ドライバにこの機能がある場合、RIP ONCE 機能はページのイメージを作成し、そのイメージを圧縮してメモリに保存します。ページを印刷する場合は、圧縮されたページ イメージを解凍してそのまま印刷します。このため、印刷ジョブを再処理するための休止状態を省くことができます。圧縮イメージはその他のプリンタ データとは無関係に処理されるため、毎回まったく同じように印刷されます。

プリンタ セットアップ情報の保存 (簡易設定)

プリンタ ドライバを使用すると、頻繁に使用するプリンタ設定をデフォルト設定として保存できます。たとえば、レターサイズ of 用紙を縦長モードでトレイの自動選択 (指定された用紙がセットされている最初のトレイを選択) を使って印刷するようにドライバで設定できます。

プリンタ ドライバのバージョンによっては、さまざまな種類の印刷ジョブに対応したプリンタ設定を保存することができます。たとえば、封筒用の簡易設定を作成したり、文書の最初のページをレターヘッドに印刷するように設定できます。

簡易設定機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

用紙に合わせて調節

プリンタ ドライバのバージョンによっては、**用紙に合わせて調節**と呼ばれる機能があります。この機能を使用すると、任意のページ イメージをあらゆるページ サイズに合わせて拡大/縮小することができます。スケーリングは、倍率を指定したり、対象となる用紙サイズを指定して実行します。

用紙に合わせて調節機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ブックレットを印刷する

プリンタ ドライバのバージョンによっては、両面印刷時のブックレットの印刷方法を制御することができます。綴じる位置として、A4、レター、リーガル サイズの用紙の左または右を選択することができます。

ブックレット印刷の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

透かし模様を印刷する

透かし模様とは、「極秘」のように、各ページの背景に印刷される注意書きのようなものです。ドライバで使用できるオプションを確認してください。詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

最初のページを別の用紙に印刷する

ここでは、印刷ジョブの最初のページを他のページと異なる用紙に印刷する場合の手順について説明します。

- 1 Windows では、プリンタ ドライバで **【最初のページに別の用紙を使用】** を選択します。最初のページ用にいずれかのトレイ（または**手差し**）を選択し、残りのページ用には他のいずれかのトレイを選択します。最初のページに使用する用紙をトレイ 1（または選択したトレイ）にセットします（手差しの場合は、ジョブをプリンタに送信すると用紙をセットするように表示されるので、トレイ 1 に用紙をセットします）。トレイ 1 に用紙をセットする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部をプリンタ側に向けます。

Macintosh コンピュータでは、**【印刷】** ダイアログボックスで **【First from】**（最初のページ）と **【Remaining from】**（残りのページ）を選択します。

注記

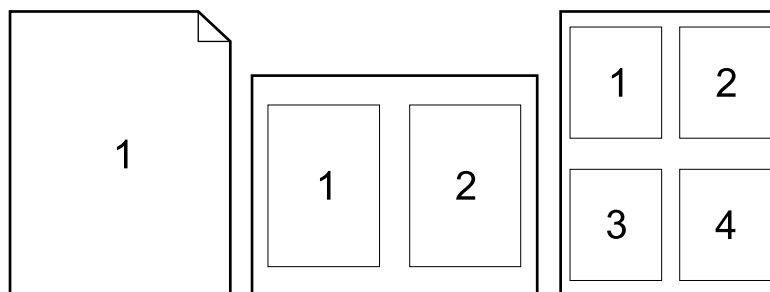
選択画面や選択方法はプログラムやプリンタ ドライバによって異なります。オプションによっては、プリンタ ドライバからしか選択できないものもあります。

- 2 ドキュメントの 2 ページ以降に使用する用紙を別のトレイにセットします。用紙のタイプで最初のページと残りのページを選択することもできます。詳細については、[49 ページの「トレイ 1 から手差しで給紙する」](#)を参照してください。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する（用紙あたりのページ数）

1 枚の用紙に複数のページを印刷することができます。この機能は、一部のプリンタ ドライバで使用できます。ドラフト段階の文書のコスト効率よく印刷するために便利な機能です。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合は、プリンタ ドライバの **【レイアウト】** オプションまたは **【用紙あたりのページ数】** オプションを使用します。



ジョブ保存機能を使用する

このプリンタには、コンピュータから印刷ジョブをプリンタに送信した後で、プリンタのコントロールパネルを使って印刷を実行することができます。このジョブ保存機能には、「クイックコピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」、「保存ジョブ」の 4 種類があります。一部の機能はオプションのハードディスクを取り付けなくても利用できますが、すべてのジョブ保存機能を利用するには、プリンタにハードディスク アクセサリを取り付けてドライバを正しく設定する必要があります（アクセサリの注文方法については、17 ページの「ご注文方法」を参照してください）。

ジョブ保留機能を複雑なジョブで実行する場合は、プリンタのメモリを増設することをお勧めします（17 ページの「ご注文方法」を参照してください）。

注意 印刷を開始する前に、対象の印刷ジョブに他のジョブと区別できる名前を付けます。デフォルトの名前を使用すると、同じデフォルト名を使用した前のジョブが上書きされたり、ジョブが削除される場合があります。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。印刷ジョブは、コントロールパネルから削除することもできます。

ジョブのクイック コピー

クイック コピー機能は、ジョブで要求された部数を印刷し、そのコピーをオプションのハードディスクまたは RAM ディスク（オプションのハードディスクがインストールされていない場合）に保存します。保存されたジョブは後で追加して印刷できます。この機能は、プリンタ ドライバでオフにすることもできます。

保存できるクイック コピーの数を指定する方法については、163 ページの「ジョブ保存限界」を参照してください。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。印刷ジョブは、コントロールパネルから削除することもできます。

保存されたジョブのコピーを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「印刷」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して印刷する部数を選択し、[選択] を押します (✓)。

クイック コピー ジョブを削除する

クイック コピー ジョブをプリンタに送信する場合、ユーザー名とジョブ名が同じジョブが既に保存されていると、そのジョブは上書きされます。クイック コピー ジョブの中にユーザー名とジョブ名が同じジョブが保存されておらず、空き容量が不足している場合は、最も古いクイック コピー ジョブから削除されます。デフォルトで保存可能なクイック コピーのジョブ数は 32 個です。保存可能なクイック コピー ジョブの数は、プリンタのコントロールパネルで設定します (163 ページの「ジョブ保存限界」の説明を参照してください)。

注記

プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。クイック コピー ジョブは、プリンタのコントロールパネルや hp Web JetAdmin から削除できます。

クイック コピー ジョブを削除するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「削除」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

ジョブを試し刷り後に保留する

「試し刷り後に保留」機能では、ジョブを 1 部試し刷りして印刷状態を確認してから、必要な部数を印刷することができます。

注記

プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。

空き容量が必要になった場合にジョブが削除されないようにするには、オプションのハードディスクを取り付けて、プリンタ ドライバで **【保存ジョブ】** オプションを選択します (ジョブを保存するには、オプションのハードディスクを取り付ける必要があります)。

保留しているジョブの残り部数を印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「印刷」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して印刷する部数を選択し、[選択] を押します (✓)。

保留しているジョブを削除する

「試し刷り後に保留」ジョブをプリンタに送信すると、それ以前の「試し刷り後に保留」ジョブは削除されます。同じジョブ名の「試し刷り後に保留」ジョブが保存されておらず、空き容量が不足している場合は、最も古い「試し刷り後に保留」ジョブから削除されます。

注記

プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。保留されているジョブは、コントロールパネルから削除することもできます。

保留されているジョブを削除するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「削除」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

プライベート ジョブを印刷する

プライベート印刷機能とは、プリンタのコントロールパネルから数字 4 桁の PIN (個人識別番号) を入力しない限り、ジョブが印刷されないようにする機能です。プリンタ ドライバで PIN を指定すると、この PIN は印刷ジョブの一部としてプリンタに送信されます。

プライベート ジョブを指定するには

プリンタ ドライバでジョブをプライベート ジョブに指定するには、[プライベート ジョブ] オプションを選択し、数字 4 桁の PIN を入力します。

プライベート ジョブを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「印刷」までスクロールします。「印刷」の横に鍵のマークが表示されます。[選択] (✓) を押します。
- 6 PIN を入力するように指示されます。[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して PIN の 1 桁目の数字を指定し、[選択] (✓) を押します。その数字の位置に * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 桁の数字を指定します。
- 7 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して印刷する部数までスクロールし、[選択] を押します (✓)。

プライベート ジョブを削除する

プライベート ジョブは、ユーザーが PIN を入力してジョブを印刷すると自動的に削除されます。ただし、プリンタ ドライバで **【保存ジョブ】** オプションを選択している場合は、削除されずに保存されます（ジョブを保存するには、オプションのハードディスクを取り付ける必要があります）。

注記

プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。プライベート ジョブは、印刷せずにプリンタのコントロールパネルを使って削除することもできます。

プライベート ジョブを削除するには

- 1 **【選択】** (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 **【上向き矢印】** (▲) または **【下向き矢印】** (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、**【選択】** (✓) を押します。
- 3 **【上向き矢印】** (▲) または **【下向き矢印】** (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、**【選択】** (✓) を押します。
- 4 **【上向き矢印】** (▲) または **【下向き矢印】** (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、**【選択】** を押します (✓)。
- 5 **【上向き矢印】** (▲) または **【下向き矢印】** (▼) を押して「削除」までスクロールし、**【選択】** (✓) を押します。（「削除」の横に鍵のマークが表示されます。）
- 6 PIN を入力するように指示されます。**【上向き矢印】** (▲) または **【下向き矢印】** (▼) を押して PIN の 1 桁目の数字を指定し、**【選択】** (✓) を押します。その数字の位置に * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 桁の数字を指定します。

印刷ジョブを保存する

印刷ジョブを印刷せずにオプションのハードディスクにダウンロードできます。ダウンロードした印刷ジョブは、プリンタのコントロールパネルからいつでも印刷することができます。たとえば、人事用のフォーム、カレンダー、タイムシート、経理用のフォームなどをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにしておく場合などが考えられます。

印刷ジョブを保存するには

印刷ジョブをオプションのハードディスクに保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバで【保存ジョブ】オプションを選択します。

保存されたジョブを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「印刷」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して印刷する部数までスクロールし、[選択] を押します (✓)。

保存ジョブを削除する

オプションのハードディスクに保存されているジョブは、プリンタのコントロールパネルから削除できます。

保存されているジョブを削除するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「ジョブ取得」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のユーザー名またはジョブ名までスクロールし、[選択] を押します (✓)。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して「削除」までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

3 プリンタの管理と保守

概要

このセクションでは、プリンタの管理方法と保守方法について説明します。

- 76 ページの「内蔵 Web サーバを使用する」
- 79 ページの「プリント カートリッジを管理する」
- 82 ページの「プリンタ設定を確認する」
- 86 ページの「プリンタをクリーニングする」
- 88 ページの「フューザをクリーニングする」（手動または自動クリーニング）
- 90 ページの「事前保守を行う」
- 91 ページの「ステイプラ ユニットを交換する」

内蔵 Web サーバを使用する

このプリンタには内蔵 Web サーバが付属しています。内蔵 Web サーバに提供されている次のプリンタの情報には、コンピュータで使用している標準の Web ブラウザを使用してアクセスできます。

- プリンタのコントロール パネルのメッセージ
- サプライ品の残量
- トレイの設定
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定
- プリンタ設定ページ
- サプライ品ステータス ページ (hp 純正サプライ品を使用している場合のみ利用できます)
- プリンタのイベント ログ
- プリンタの使用状況 (印刷ジョブの種類)
- ネットワーク情報
- Instant Support (トラブルシューティング)
- 製品サポート
- プリンタの警告メッセージ

内蔵 Web サーバを使用すると、通常はプリンタのコントロールパネルで行う印刷ジョブ管理機能を実行することもできます。以下の機能が含まれます。

- プリンタ設定の変更
- プリンタ構成の変更
- 印刷ジョブのキャンセル

複数のプリンタ用に内蔵 Web サーバを変更する

hp Web Jetadmin 用の内蔵 Web サーバ プラグインを使用すると、一度に複数台のプリンタに、アラートなどの 内蔵 Web サーバ パラメータを設定することができます。このプラグインを使用すると、内蔵 Web サーバとオプションのハードディスクの両方を搭載したすべてのプリンタをバッチで設定することができます。このプラグインを入手するには、<http://www.hp.com/go/webjetadmin> で [plug-ins] をクリックし、次に [applications] をクリックします。

内蔵 Web サーバにアクセスする

注記

内蔵 Web サーバを使用するには、IP ベースのネットワークと Web ブラウザが必要です。

プリンタに割り当てている IP アドレスを Web ブラウザに入力し、内蔵 Web サーバにアクセスします。たとえば、プリンタの IP アドレスが 123.456.789.123 の場合、Web ブラウザに「http://123.456.789.123」と入力します。

プリンタの IP アドレスが分からない場合は、プリンタの設定ページを参照してください。プリンタの設定ページの印刷方法については、82 ページの「設定ページ」を参照してください。

内蔵 Web サーバのページを表示する

内蔵 Web サーバには、プリンタの詳細な情報を提供する以下の 3 つのセクションがあります。

- [情報ページ](#)
- [設定ページ](#)
- [プリント カートリッジを管理する](#)

内蔵 Web サーバのコンテンツは、Web ブラウザ画面の上に 3 つのタブで表示されます。これらのタブは、セクションごとに Web ブラウザ画面の左側に表示されます。表示するセクションをクリックしてください。各セクションの下には、アクセス頻度が高いと思われる Web サイト（その他のリンク）がリストされています。

注記

内蔵 Web サーバの【ネットワーク】タブにある各ページから、インターネット ヘルプにアクセスできます。特定のページについては、【ヘルプ】アイコンをクリックしてください。

情報ページ

内蔵 Web サーバの情報ページは、プリンタに関する情報を集めたページです。以下の情報が掲載されています。

- **デバイス ステータス ページ**
このページには、現在表示されているプリンタのコントロール パネルとメッセージが表示されます。[一時停止/再開] ボタンも表示されるので、このページでプリンタのコントロール パネル メニューの設定を変更できます。サプライ品の残量およびトレイの印刷メディア設定も表示されます。
- **設定ページ**
内蔵 Web サーバのこのサイトには、プリンタ設定ページが表示されます。詳細については、[82 ページの「設定ページ」](#)を参照してください。
- **イベント ログ ページ**
このページには、プリンタのイベント ログが表示されます。詳細については、[169 ページの「イベント ログの印刷」](#)を参照してください。
- **サプライ品ステータス ページ (hp 純正サプライ品を使用している場合のみ利用できます)**
このページには、プリンタで使用しているサプライ品の残量、残りの印刷ページ数、およびカートリッジの使用状況に関する情報が表示されます。
- **デバイス情報ページ**
デバイスの説明、IP アドレス、プリンタ名、モデル番号、シリアル番号を含むネットワーク管理情報を表示します。
- **コントロールパネル ページ**
このページには、プリンタのコントロール パネル メッセージが表示されます。

設定ページ

内蔵 Web サーバの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタを設定することができます。これらのページはパスワードで保護することができます。プリンタの設定を変更する前に、必ずネットワーク管理者に相談してください。

- **デバイスの設定ページ**
このページでは、プリンタのすべての設定を変更できます。
- **警告ページ**
このページでは、さまざまなプリンタのイベントを電子メールで通知する送信先を設定することができます。
- **電子メール ページ**
このページには、プリンタ イベントに関する通知を受け取る電子メール アドレスの一覧が表示されます。
- **セキュリティ ページ**
このページでは、内蔵 Web サーバのパスワード情報を設定します。パスワード情報は、ネットワーク管理者以外は設定しないでください。
- **その他のリンク ページ**
このページでは、内蔵 Web サーバから直接リンクするほかの Web サイトを入力します。これらのサイトは内蔵 Web サーバ ページのナビゲーション バーに表示されます。
- **言語ページ**
このページでは、内蔵 Web サーバの表示に使用する言語を設定します。
- **デバイス情報ページ**
このページでは、ネットワーク管理に必要なデバイスに名前を付けることができます。また、このページには、プリンタの IP アドレスとプリンタのサーバが表示されます。
- **タイム サービス ページ**
ネットワークのタイム サーバーのアドレスを表示します。タイム サーバーのアドレスの設定、時間間隔の同期化、タイム サーバー ポートを設定できます。

電子メール アラートを設定する

hp Web JetAdmin または内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタに問題が発生した場合にアラートを通知するようにシステムを設定することができます。このアラートは、電子メールメッセージの形式で、指定した電子メール アカウントに送信されます。

次の項目を設定できます。

- 監視するデバイス（ここではプリンタ）
- 受信するアラートの種類（たとえば、紙詰まり、用紙切れ、「カートリッジを注文して下さい」、「カートリッジを交換してください」、カバーが開いているなど）
- アラートを受信する電子メール アカウント

使用ツール	参照先
hp Web Jetadmin	<ul style="list-style-type: none">● hp Web JetAdmin の一般情報に関する 33 ページの「hp Web Jetadmin ソフトウェア」● アラートとその設定方法の詳細に関する hp Web Jetadmin のオンライン ヘルプ
内蔵 Web サーバ	<ul style="list-style-type: none">● hp Web JetAdmin の一般情報に関する 76 ページの「内蔵 Web サーバを使用する」

ネットワーク ページ

ネットワーク管理者は内蔵 Web サーバのこのセクションを使用して、hp JetDirect プリントサーバをプリンタ用に設定することができます。

プリント カートリッジを管理する

このセクションには、hp プリント カートリッジ、その保管方法、正規品かどうかの判別方法、および推定寿命に関する情報が表示されます。情報は、hp 製以外のプリント カートリッジについても表示されます。

hp プリント カートリッジ

新品の hp 純正プリント カートリッジの部品番号 Q1338A (hp LaserJet 4300 シリーズ用の 12,000 ページ用カートリッジ) または Q1339A (hp LaserJet 4300 シリーズ用の 18,000 ページ用カートリッジ) を使用する場合は、次のような項目をはじめとして情報が得られます。

- トナー残量
- 推定印刷可能ページ数
- 印刷済みページ数

hp 製以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品に関わらず、hp 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。hp 製品ではないため、hp ではその品質を管理することができません。hp 製以外のプリント カートリッジのご使用によるプリンタの故障やサービスは、保証の対象とはなりません。

hp 以外のプリント カートリッジを使用すると、プリンタでは、サプライ品の残量、推定印刷可能ページ数、およびカートリッジの使用状況に関する情報を表示できなくなります。

hp 以外のプリント カートリッジを hp の純正品として購入された場合は、hp 不良品ホットラインまでご連絡ください。(145 ページの「[hp 不良品ホットラインに連絡する](#)」を参照してください。)

プリント カートリッジの認証

hp 純正品以外のプリント カートリッジをプリンタに取り付けると、当該プリント カートリッジが hp 純正品ではないことを知らせるメッセージが表示されます。

hp 純正品と思われるプリント カートリッジを購入したにも関わらず、プリンタのコントロールパネルに hp 純正品ではないというメッセージが表示された場合は、hp 不良品ホットラインまでご連絡ください。145 ページの「[hp 不良品ホットラインに連絡する](#)」を参照してください。

プリント カートリッジの保管

プリント カートリッジは、使用するときまでパッケージから出さないでください。未開封のパッケージに入っているプリント カートリッジの保管期限は約 2.5 年です。

注意

損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

プリント カートリッジの推定寿命

プリント カートリッジの寿命は、印刷ジョブに必要なトナーの量とカートリッジ内の部品寿命により異なります。テキストを用紙の 5% に印刷する (一般的なビジネス レター) 場合、hp のプリント カートリッジは平均 12,000 ページ (hp LaserJet 4200 シリーズ)、または 18,000 ページ (hp LaserJet 4300 シリーズ) までご使用になれます。ただし、トナー濃度を 3 に設定し、エコノ モードをオフにした場合です (これはデフォルトの設定です。これらの設定の詳細については、159 ページの「[\[\[印字品質\] サブメニュー\]](#)」の「エコノモード」および「トナーノウド」の説明を参照してください。)

推定寿命は、80 ページの「[サプライ品の残量を確認する](#)」で説明しているように、サプライ品の残量を随時確認することでわかります。

サプライ品の残量を確認する

サプライ品の残量（トナー レベル）は、プリンタのコントロールパネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、または hp Web JetAdmin で確認することができます。

コントロールパネルでサプライ品の残量を確認するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し [情報] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し [サプライ品のステータス ページの印刷] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。サプライ品ステータス ページについては、84 ページの「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照してください。

内蔵 Web サーバを使用してサプライ品の残量を確認するには

- 1 お使いの Web ブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます。(76 ページの「[内蔵 Web サーバにアクセスする](#)」を参照してください。)
- 2 画面左側の [[サプライ品のステータス](#)] をクリックします。サプライ品ステータス ページが表示され、サプライ品の残量情報を確認できます。(サプライ品ステータス ページについては、84 ページの「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照してください。)

プリンタ ソフトウェアを使用してサプライ品の残量を確認するには

この機能を使用するには以下の 3 つの条件を満たす必要があります。

- プリンタ同梱の CD-ROM に収録されている Printer Status and Alerts ソフトウェアがご使用のコンピュータで有効であること。
 - プリンタがご使用のコンピュータの平行ポートに直接接続されていること。
 - インターネットにアクセスできること。
- 1 画面の右下にある [[プリンタ](#)] アイコンをダブルクリックします。ステータス ウィンドウが表示されます。
 - 2 ステータス ウィンドウの左側で、ステータスを表示する [[プリンタ](#)] アイコンをクリックします。
 - 3 ステータス ウィンドウ上部の [[サプライ品](#)] リンクをクリックします。または、[[サプライ品のステータス](#)] まで下にスクロールします。

注記

サプライ品を注文する場合は、[[サプライ品の注文](#)] をクリックします。ブラウザが起動し、サプライ品購入用の URL が表示されます。注文するサプライ品を選択し、注文手続きを完了します。

hp Web Jetadmin でサプライ品の残量を確認するには

hp Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにサプライ品の残量情報が表示されます。

プリント カートリッジを振る

新しいプリント カートリッジを取り付ける場合、トナーがカートリッジ全体に均等に行き渡るよう左右に軽く振ります。カートリッジの設計上、プリント カートリッジを振る必要があるのはこのときだけです。

カートリッジの残量が少ない、または残量がない場合

プリント カートリッジの残量が少なくなった場合や残量なくなった場合は、メッセージが表示されます。

カートリッジのトナー残量が少なくなった場合

カートリッジのトナー残量が少なくなると、プリンタのコントロールパネルに「カートリッジを注文して下さい」メッセージが表示されます。「カートリッジを注文して下さい」メッセージが最初に表示されるのは、プリント カートリッジのトナー残量が約 15% になったときです（テキストを用紙の 5% に印刷する場合、hp LaserJet 4200 シリーズの 12,000 ページ用カートリッジでは残り約 1,800 ページ、また hp LaserJet 4300 シリーズの 18,000 ページ用カートリッジでは残り約 2,700 ページです）。

プリンタのデフォルト設定では、トナーがなくなるまで印刷が続けられますが、印刷ジョブ中は印字品質を高く一定に保ちたい、または比較的時間のかかる印刷ジョブ中にカートリッジのトナーがなくなる事態を避けたいなど、「カートリッジを注文して下さい」メッセージが最初に表示された時点で印刷を中止する方が望ましい場合があります。停止するようにプリンタを設定するには、「カートリッジ残量少」=「停止」を設定します（[デバイスの設定]メニューの[システム セットアップ]サブメニュー中）。（164 ページの「カートリッジ残量少」を参照してください。）このように設定すると、「カートリッジを注文して下さい」が表示された時点でプリンタは印刷を停止します。印刷ジョブごとに [選択] (✓) を押すことで、印刷を再開することができます。

カートリッジのトナーがなくなった、またはドラム寿命が切れた場合

次の場合に「カートリッジを交換してください」メッセージが表示されます。

- **プリント カートリッジのトナーがなくなった場合。** [カートリッジが空になりました] が ([デバイスの設定]メニューの [システム セットアップ]サブメニューで)「継続」に設定されている場合、プリンタは操作されなくてもカートリッジのドラム寿命が到来するまで印刷を続けます。hp は、「カートリッジを交換してください」メッセージが最初に表示されたからの印字品質については保証できません。できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。（17 ページの「ご注文方法」を参照してください）。「カートリッジを交換してください」メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。[カートリッジが空になりました]を「停止」に設定している場合、プリンタは、プリント カートリッジが交換されるまで印刷を停止します。または、印刷ジョブごとに [選択] (✓) が押されると印刷を再開します。
- **プリント カートリッジのドラム寿命が切れた場合。** 印刷を継続するには、プリント カートリッジを交換する必要があります。カートリッジ内にトナーが残っている場合でも、これ以外に方法はありません。（17 ページの「ご注文方法」を参照してください）。これは、プリンタを保護するための措置です。

プリンタ設定を確認する

プリンタのコントロールパネルで、プリンタと現在の設定の詳細ページを印刷できます。ここでは、次の情報ページについて説明します。

- [メニュー マップ](#)
- [設定ページ](#)
- [サプライ品ステータス ページ](#)（プリント カートリッジの使用法に関する情報を含む）
- [PS または PCL フォント リスト](#)

プリンタのすべての情報ページについては、プリンタのコントロールパネルの [情報] メニューを参照してください（153 ページの「[\[情報\] メニュー](#)」）。

トラブルの解決を行う場合は、これらのページを手元に用意しておいてください。hp カスタマーケアにご連絡いただく際にも便利です。

メニュー マップ

コントロールパネルで利用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロールパネルのメニュー マップを印刷します。

メニュー マップを印刷するには

- 1 [\[選択\]](#) (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [\[上向き矢印\]](#) (▲) または [\[下向き矢印\]](#) (▼) を押し、[\[情報\]](#) までスクロールし、[\[選択\]](#) (✓) を押します。
- 3 [\[上向き矢印\]](#) (▲) または [\[下向き矢印\]](#) (▼) を押し、[\[メニュー マップの印刷\]](#) までスクロールし、[\[選択\]](#) (✓) を押します。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニューマップの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります（これらの値の多くは、プログラムまたはプリンタ ドライバで上書きできます）。

コントロールパネルのすべての項目と設定可能な値については、151 ページの「[コントロールパネルのメニュー](#)」を参照してください。コントロールパネルの設定を変更するには、26 ページの「[コントロールパネル メニューの印刷および変更](#)」を参照してください。

設定ページ

プリンタ設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認し、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認できます。

注記 hp JetDirect プリント サーバがインストールされている場合は、hp JetDirect の設定ページも印刷されます。hp LaserJet 4200n/tn/dtn/dtns/dtns1、および 4300n/tn/dtn/dtns/dtns1 プリンタには、hp Jetdirect プリント サーバが既にインストールされています。

コントロールパネルで設定ページを印刷するには

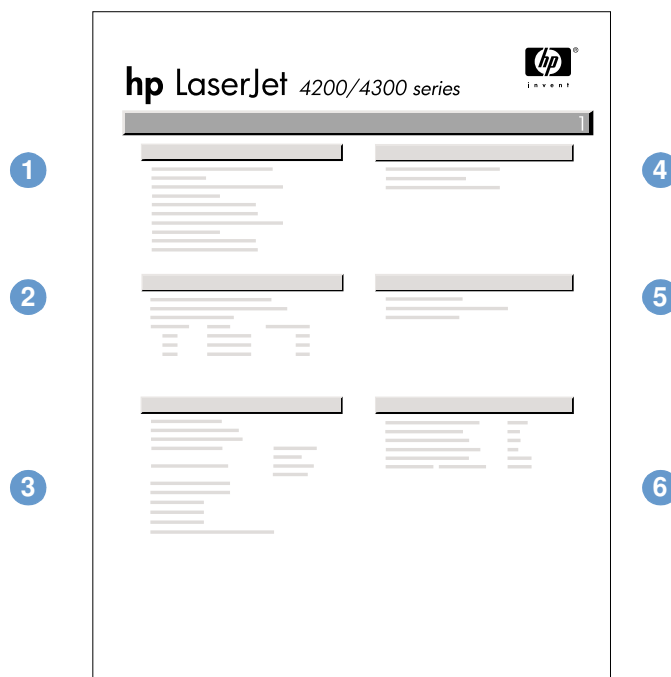
- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[情報] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[設定の印刷] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

設定ページの一例について、これから説明します。設定ページの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります。

注記

設定情報は、内蔵 Web サーバでも確認できます。詳細については、76 ページの「内蔵 Web サーバを使用する」を参照してください。

設定ページ



- | | | |
|---|--------------------------|---|
| 1 | プリンタ情報 | プリンタのシリアル番号、ページ カウントなどの情報がリストされます。 |
| 2 | イベント ログ | イベント ログ内のエントリ数、表示可能な最大エントリ数、および最後の 3 つのエントリをリストします。 |
| 3 | インストールされているパーソナリティとオプション | インストールされているプリンタ言語をすべてリストします (PS、PCL など)。また、各 DIMM スロットおよび EIO スロットにインストールされているオプションをリストします。 |
| 4 | メモリ | プリンタ メモリ、PCL プリンタのメモリ (DWS)、および I/O バッファとリソースの保存情報をリストします。 |
| 5 | セキュリティ | プリンタのコントロールパネル ロック、コントロールパネル パスワード、およびオプションのディスク ドライブの状態をリストします。 |
| 6 | 用紙トレイとオプション | すべてのトレイのサイズ設定をリストし、さらに取り付けられているオプションの給紙アクセサリをリストします。 |

サプライ品ステータス ページ

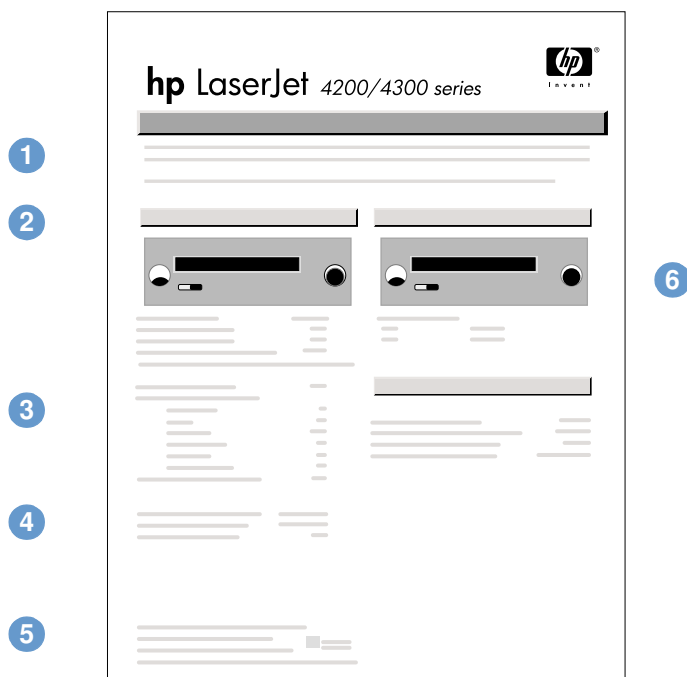
プリンタに取り付けられているプリント カートリッジに関する情報、プリント カートリッジの印刷可能残ページ数、および処理したページ数とジョブの数を確認するには、サプライ品ステータス ページを使用します。また、次の事前保守の時期も確認できます（90 ページの「事前保守を行う」を参照してください）。

注記 サプライ品ステータス情報は、内蔵 Web サーバでも確認できます。詳細については、76 ページの「内蔵 Web サーバを使用する」を参照してください。

コントロールパネルで設定ページを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[情報] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し [サプライ品のステータス ページの印刷] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

サプライ品ステータス ページ



- | | | |
|---|----------------|---|
| 1 | サプライ品の Web サイト | インターネットでサプライ品を購入できるお近くの Web サイトをリストします。 |
| 2 | カートリッジ情報 | プリント カートリッジ内のトナー残量、プリント カートリッジの製品番号や、カートリッジに残っているトナーで印刷できる推定ページ数が表示されます。 |
| 3 | 印刷統計 | 現在取り付けられているプリント カートリッジを使用して処理した合計ページ数および印刷ジョブ数をリストします。また、このプリント カートリッジの最初の利用日付と最終利用日付もリストします。 |
| 4 | メーカー情報 | プリント カートリッジのシリアル番号をリストします。 |
| 5 | リサイクル Web サイト | 使用済みの hp プリント カートリッジの回収に関する情報をご案内する Web サイトをリストします。 |
| 6 | 保守キット ゲージ | 保守キット コンポーネントの残寿命がわかるゲージを表示します。 |

PS または PCL フォント リスト

フォント リストを使用して、どのフォントが現在プリンタにインストールされているかを確認します（また、フォント リストは、どのフォントがオプションのハード ディスク アクセスリ またはフラッシュ DIMM 上に常駐しているかについても示します）。

PS または PCL フォント リストを印刷するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[情報] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[PS フォント リストの印刷] または [PCL フォント リストの印刷] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

PS フォント リストには、インストールされている PS フォントがリストされ、またフォントのサンプルが表示されます。PCL フォント リストには、次の情報が表示されます。

- [フォント] には、名前とサンプルが表示されます。
- [ピッチ/ポイント] には、フォントのピッチまたはポイント数が表示されます。
- **エスケープ シーケンス** (PCL 5e プログラム コマンド) は、目的のフォントを選択するために使用します。（凡例については、フォント リスト ページの最後の部分を参照してください）。

注記

MS-DOS[®] プログラムを使用してフォントを選択するプリンタ コマンドの使用法については、179 ページの「PCL 6 および PCL 5e フォントの選択」を参照してください。

- [フォント #] は、プリンタのコントロールパネルでフォントを選択するのに使用する番号です（プログラムからの選択には使用しません）。フォント # と次に説明するフォント ID とを混同しないようにしてください。この数値は、フォントが格納されている DIMM スロットを示します。
 - ソフト：ダウンロードされたフォントで、ほかのフォントがダウンロードされて置き換わるまで、またはプリンタの電源が切られるまで、プリンタに常駐します。
 - ナイブ：プリンタ内に永久的に存在するフォント。
- [フォント ID] は、ソフトウェアを通してソフト フォントをダウンロードしたときに、ソフト フォントに割り当てた数値です。

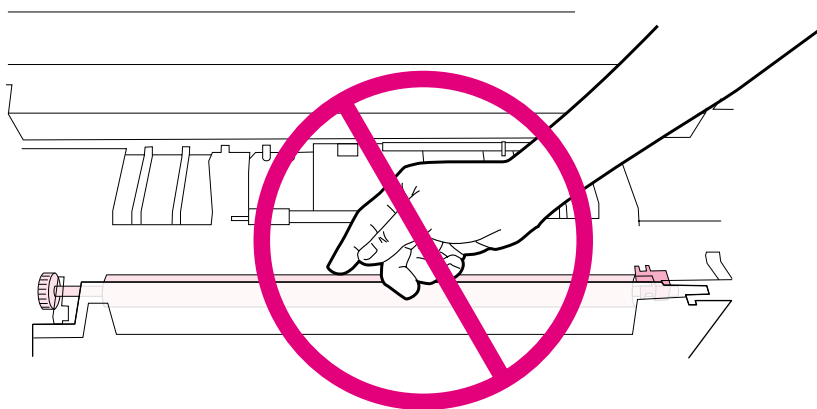
プリンタをクリーニングする

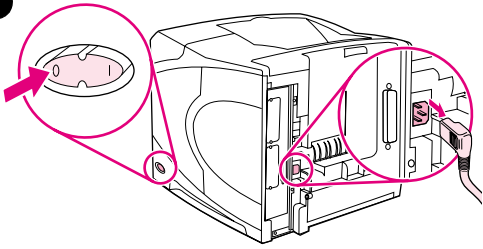
プリント カートリッジを交換するたびに、あるいは印字品質に問題がある場合は、次のページのクリーニング手順に従ってください。できるだけプリンタにごみや細かい塵が付かないようにしてください。

- プリンタの外側を、少しぬらした布で拭きます。
- プリンタの内部を、糸くずの付かない乾いた布で拭きます。

注意 プリンタやその周りを拭くときには、アンモニア ベースのクリーナを使用しないでください。

プリンタのクリーニング中に、転送ローラ（プリント カートリッジの下にある黒いゴムのローラ）に触れないように注意してください。ローラに皮脂がつくと、印字品質を劣化させる可能性があります。



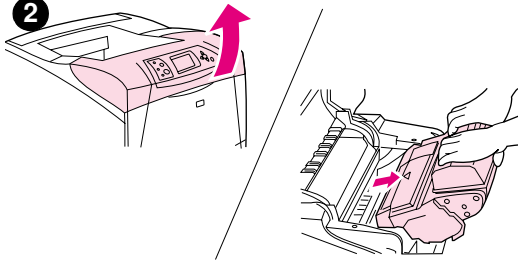
1

プリンタ内部をクリーニングする

プリンタ内部のゴミや残りかすをクリーニングするには、次の手順に従ってください。

プリンタ内部をクリーニングするには

- 1 プリンタの電源を切り、次に電源コードを抜いてください。
- 2 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。

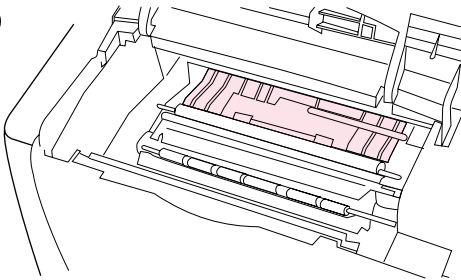
2

警告！

プリンタのあまり奥まで手を入れないでください。フューザ エリアが熱くなっていることがあります。

注意

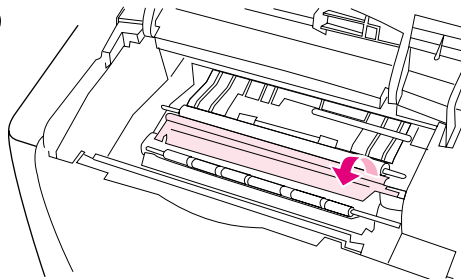
損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間（2、3 分以上）光に当てないでください。

3

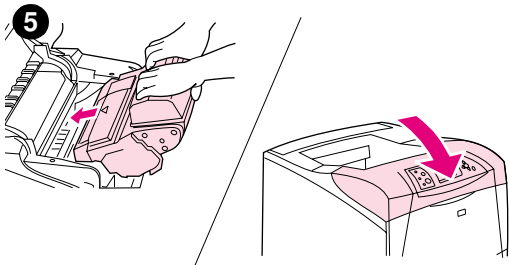
- 3 糸くずの付かない乾いた布で紙送りガイド（影付きの部分）から埃やよごれを拭き取ります。

注記

トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。（お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。）

4

- 4 緑の取っ手を使って、用紙アクセス プレートを持ち上げ、糸くずの付かない乾いた布で残りかすを拭き取ります。
- 5 プリント リッジを取り付け、上部カバーを閉じ、電源コードを差し込み、プリンタの電源を入れます。

5

フューザをクリーニングする

プリンタ クリーニング ページを実行して、付着したトナーや紙くずをフューザから取り除いてください。トナーや紙くずが付着していると、印刷ジョブの表面または裏面に斑点がつくことがあります。(127 ページの「斑点」を参照してください。)

最適な印字品質を確保するために、プリント カートリッジを交換するたび、または設定可能な間隔で自動的にクリーニング ページを使用することを推奨します。オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は、クリーニング ページを手動で実行する必要があります。

このクリーニング処理は、約 2.5 分かかります。クリーニング実行中は、コントロールパネルにメッセージが表示されます(「CREATING CLEANING PAGE (クリーニング ページの作成中)」または「クリーニング」)。

クリーニング ページを手動で実行する

クリーニング ページを正しく機能させるためには、コピー機で使用できる用紙でページを印刷する必要があります(ボンド紙、厚い用紙、粗い紙で印刷しないでください)。

オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は、このクリーニング方法が唯一使用できる方法です。自動クリーニングがオフであることを確認するには、89 ページの「クリーニング ページを自動で実行する」を参照してください。

クリーニング ページを手動で実行するには

- 1 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、後部排紙ピンを開いてください。
- 2 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[デバイスの設定] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[印字品質] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[クリーニング ページの作成] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 クリーニング ページの指示に従って、クリーニング処理を完了します。
- 7 後部排紙ピンを閉じてください。

クリーニング ページを自動で実行する

次の手順に従うと、指定した間隔で自動的にクリーニング ページを実行するように、プリンタを設定することができます。中断することなくクリーニング ページを印刷するために、選択されたサイズの普通紙をプリンタに常にセットしておく必要があります。そうすると、プリンタはクリーニング ページを印刷するために印刷中のジョブを中断しません。

オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は、自動クリーニングをオフにしている必要があります。この場合、クリーニング ページは手動のみで実行してください（88 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください）。

クリーニング ページを自動で実行するには

- 1 [選択] (✓) を押して、メニューを表示します。
- 2 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[デバイスの設定] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 3 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[印字品質] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 4 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[ジドウ クリーニング] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 5 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[オン] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 6 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[クリーニング間隔] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 7 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的の間隔 (1,000 ~ 20,000 ページ) までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 8 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押し、[自動クリーニング メディアサイズ] までスクロールし、[選択] (✓) を押します。
- 9 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押してクリーニング ページに使用する用紙サイズ ([A4] または [レター]) までスクロールし、[選択] (✓) を押します。

プリンタは、指定した用紙サイズを使用して指定した間隔でクリーニング ページを自動的に印刷します。クリーニング処理で出力されたページは廃棄してください。

事前保守を行う

プリンタのコントロールパネルに、「プリンタ メンテナンス ガ ヒツヨウ デス」というメッセージが表示された場合、パーツによっては交換することをお勧めします。交換することで、ご使用のプリンタを最適な状態に維持することができます。

この保守メッセージは、20 万ページ印刷するごとに表示されます。このメッセージは、約 1 万ページ程度は表示しないように一時的に設定することができます。この設定には、リセット サブメニューの「メンテナンス メッセージのクリア」を使用します。(168 ページの「メンテナンス メッセージのクリア」を参照してください。) 新しい保守キット コンポーネントに交換してからプリンタが印刷したページ数を確認するには、設定ページ、またはサプライ品ステータス ページを印刷します。(詳細については、82 ページの「設定ページ」または 84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。)

プリンタ保守キットを注文するには、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。キットには以下が含まれています。

- フューザ
- ローラー（転送、給紙、およびフィード）
- 取り付け手順

注記 プリンタ保守キットは消耗品であり、元の保証の対象ではなく、ほとんどの追加保証でも適用対象ではありません。

保守キットを取り付けたら、する必要があります。

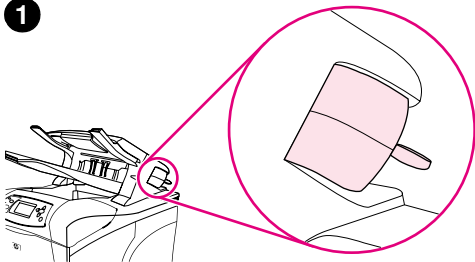
保守キット カウンタをリセットするには

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 **[選択]** (✓) を押しながらプリンタの電源を入れます。プリンタのコントロールパネルの 3 つのランプすべてが 1 回点滅してから点灯状態になるまで、**[選択]** ✓ を押したままにします。この処理には最大 10 秒かかります。
- 3 **[上向き矢印]** (▲) を押し、[NEW MAINTENANCE KIT (新しい保守キット)] までスクロールします。
- 4 **[選択]** (✓) を押し、保守キット カウンタをリセットします。

注記 この操作は、保守キットを取り付けたときのみ行います。この操作は、「プリンタの保守を行ってください」メッセージを一時的にクリアする目的では使用しないでください。

ステイプラ ユニットの交換する

①



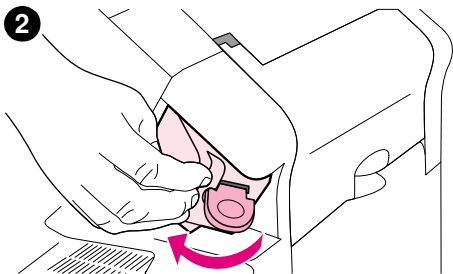
ステイプラ ユニットの取り外しと交換

オプションのステイプラ/スタッカの不具合のあるステイプラ ユニットの交換するには、次の手順に従ってください。

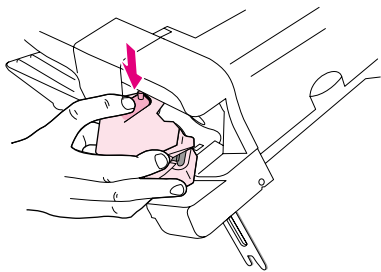
ステイプラ ユニットの取り外しと交換するには

- 1 ステイプラ / スタッカの右側にあるステイプラ ユニットの位置を確認します。
- 2 ステイプラ ユニットのプリンタの前面方向にカチッと音がするまで回転させます。ステイプラ ユニットの解除位置におきます。
- 3 ステイプラ ユニットの上部のタブを押し下げます。
- 4 タブを押し下げたままステイプラ ユニットの持ち上げてステイプラ / スタッカから引き出します。
- 5 ステイプラ ユニットのステイプラ / スタッカに接続しているケーブルを外します（青い部分のみが外れます）。白いタブを外します。タブには、タブを左にあげると青いケーブル コネクタが付属しています。

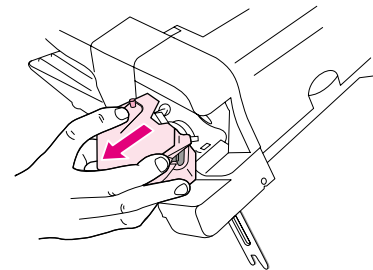
②



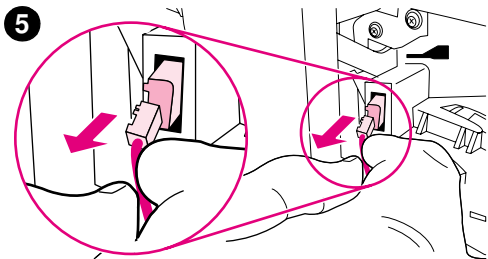
③

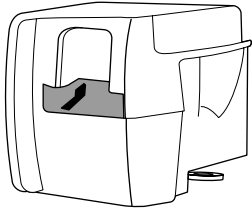
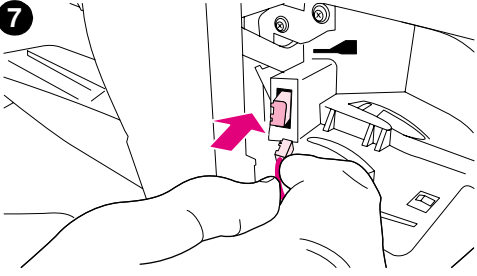
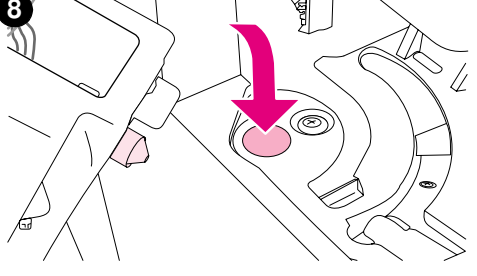
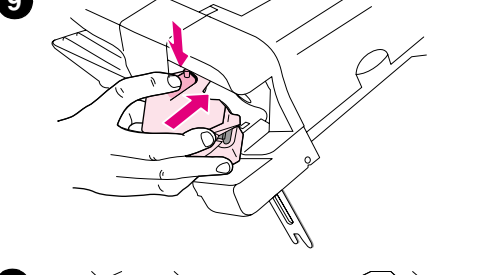
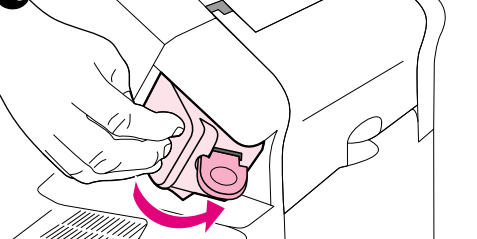


④



⑤



- 6 新しいステイプラ ユニットのパッケージから取り出します。
- 
- 7 新しいステイプラ ユニットに付いているケーブルをステイプラ / スタッカに接続します。
- 
- 8 新しいステイプラ ユニットの下部にある突起部分をステイプラ / スタッカの穴に差し込みます。
- 
- 9 ステイプラ ユニットの上部のタブを押し下げ、ステイプラ ユニットのステイプラ / スタッカの中に押し込みます。
- 
- 10 ステイプラ ユニートをプリンタの背面方向にカチッと音がする位置まで回転させます。
- 
- 11 ステイプラ ユニートにステイプラ カートリッジが取り付けられていない場合は、取り付けてください (41 ページの「ステイプルをセットするには」を参照してください)。

4 問題の解決

概要

このセクションでは、プリンタの比較的簡単なトラブルの解決方法について説明します。

- 94 ページの「紙詰まりを除去する」
ときどき、印刷時に紙詰まりが発生することがあります。このセクションでは、紙詰まりの場所を特定し、プリンタからそれらを正しく取り除き、紙詰まりの再発を解決する方法を説明します。
- 107 ページの「プリンタ メッセージの意味」
プリンタ コントロール パネル ディスプレイには、さまざまなメッセージが表示されます。これらのメッセージは、「初期化中」などのステータス メッセージや、「上部カバーを閉じてください」などの操作を指示するメッセージです。このセクションでは、操作を指示するメッセージや、問題があることを示すメッセージと、その対処方法をリストにして示します。説明の必要のない明白なメッセージについては、省略しています。
- 123 ページの「スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味」
このセクションでは、印刷時に、スタッカまたはステイプラ/スタッカなどのアクセサリで起こるエラーについて説明します。また、アクセサリ ランプによって示されるエラーの状態と、その解決方法について説明します。
- 125 ページの「印字品質に関する問題を解決する」
このプリンタでは、最高品質の印刷ジョブが行えます。印刷ジョブがシャープにはっきりと印刷されない場合、また線、斑点、にじみが出る場合、あるいは用紙がしわになったりカールしてしまう場合は、このセクションを参照してトラブルを解決し、印刷品質に関する問題を解決してください。
- 132 ページの「プリンタの問題を判別する」
プリンタの問題に対処するには、まず問題の発生箇所を把握する必要があります。このセクションのフローチャートでプリンタの問題を判別してから、対応するトラブルの解決手順に従ってください。
- 140 ページの「オプション ハード ディスクのトラブルの解決」
オプションのプリンタ ハードディスク アクセサリを使用している場合は、ここに記載された内容を参考にしてハードディスクに関するエラーを特定します。
- 141 ページの「PS エラーのトラブルの解決」
このセクションでは、PostScript 印刷ジョブを実行する際に起こるエラーと、その解決方法について説明します。
- 142 ページの「オプションの hp JetDirect プリント サーバ と通信する」
オプションの hp JetDirect プリントサーバ カードを使用したネットワークで、プリンタが印刷ジョブを受信できない場合は、ここに記載された解決方法を参考にご覧ください。

紙詰まりを除去する

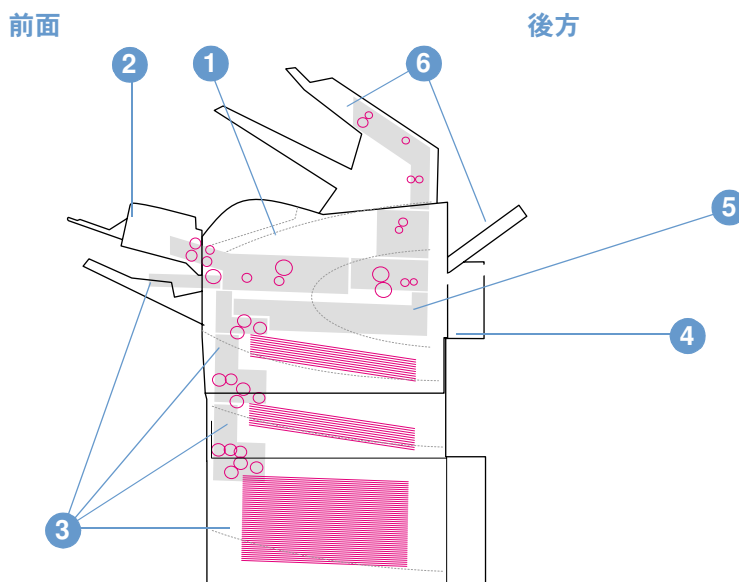
プリンタ コントロール パネル ディスプレイに紙詰まりを示すメッセージが表示されたら、紙などの印刷メディアが、下図のどの場所で詰まっているかを確認します。次に、紙詰まりを除去する手順を調べます。紙詰まりメッセージで指示された以外の場所についても、確認が必要な場合もあります。紙詰まりが発生している場所が分からない場合は、まずプリント カートリッジの下にある上部カバー部分を調べます。

紙詰まりを除去するときは、用紙が破れないように十分に注意してください。プリンタ内にわずかな紙片でも残っていると、ふたたび紙詰まりが発生するおそれがあります。紙詰まりが繰り返し発生する場合は、106 ページの「紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策」を参照してください。

注記

詰まった用紙を取り除いたら、上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。

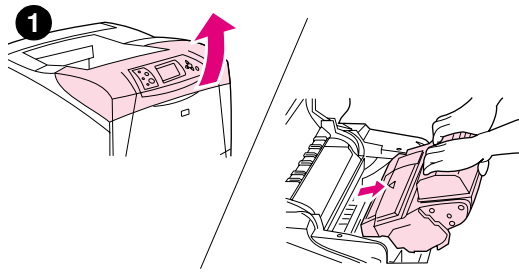
紙詰まりの場所



- 1 上部カバーおよびプリントカートリッジ エリア
- 2 オプションの封筒フィーダ
- 3 トレイ エリア (トレイ 1、トレイ 2、オプションのトレイ)
- 4 オプションの両面印刷ユニット
- 5 フューザ エリア
- 6 排紙エリア (上部、後部、オプションのスタッカ、またはステイプラ/スタッカ)

注記

紙詰まりが発生すると、乾いていないトナーがプリンタ内部に付着するため、出力の品質が悪くなります。この問題は、数ページ印刷すると解消します。

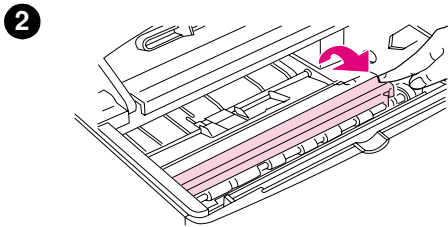


上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する

以下の手順に従って、印刷時の紙詰まりを除去します。

上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには

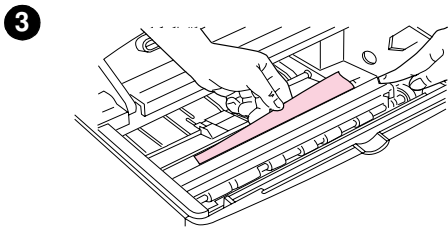
- 1 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。



注意

損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間（2、3 分以上）光に当てないでください。

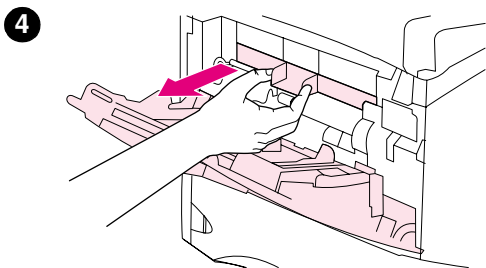
- 2 緑色の取っ手をつかんで、用紙アクセス プレートを持ち上げます。
- 3 詰まった用紙を、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙を破らないようにしてください。ここから用紙を取り除くのが難しい場合は、トレイ エリアから取り除いてください。（98 ページの「トレイから紙詰まりを除去する」を参照してください。）



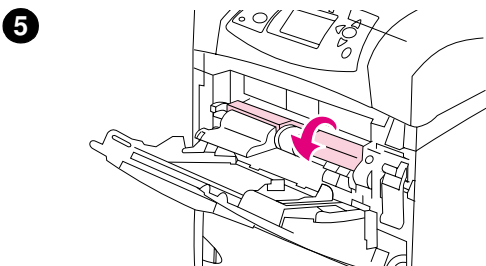
注記

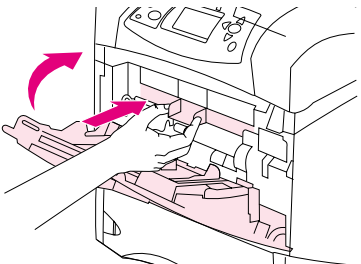
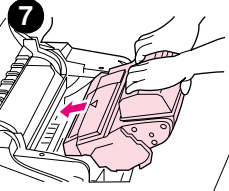
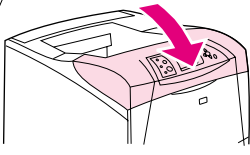
トナーの粉がこぼれないようにしてください。糸くずが出ない乾いた布を用いて、プリンタ内に落ちそうなトナーの粉をきれいに拭き取ります。トナーの粉がプリンタ内に落ちると、一時的に印字品質が問題になる可能性があります。数枚を印刷すると、プリンタ内のトナーの粉はなくなりなります。

トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

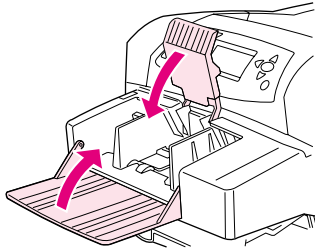


- 4 トレイ 1 を開け、入り口のカバーを外します。紙があったら、取り除きます。
- 5 用紙ガイドを回転させ、下の方に用紙が詰まっていないか確認します。紙が詰まっていたら、取り除きます。

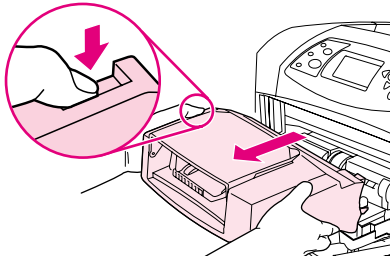


- 6 入り口のカバーを戻し、トレイ 1 を閉じます。
- 7 プリント カートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。
- 8 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)
- hp 純正以外のプリント カートリッジを使用している場合は、「hp 製ではないカートリッジが検出されました」というメッセージがプリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される場合があります。その場合、[一時停止/再開] を押します。
- 
- 
- 

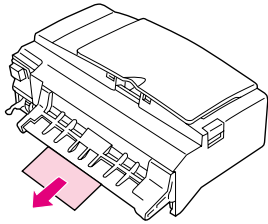
1



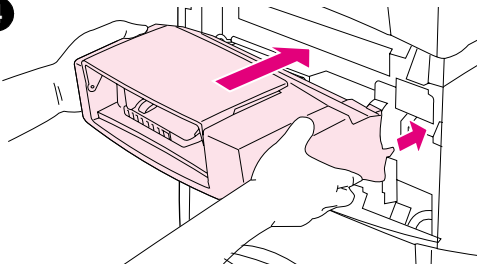
2



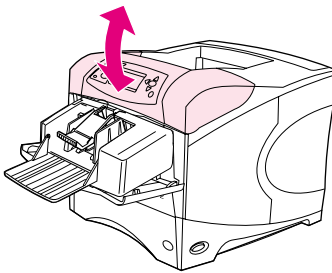
3



4



5



オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する

このセクションでは、オプションの封筒フィーダを使用しているときにのみ起こる紙詰まりについて説明します。

オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去するには

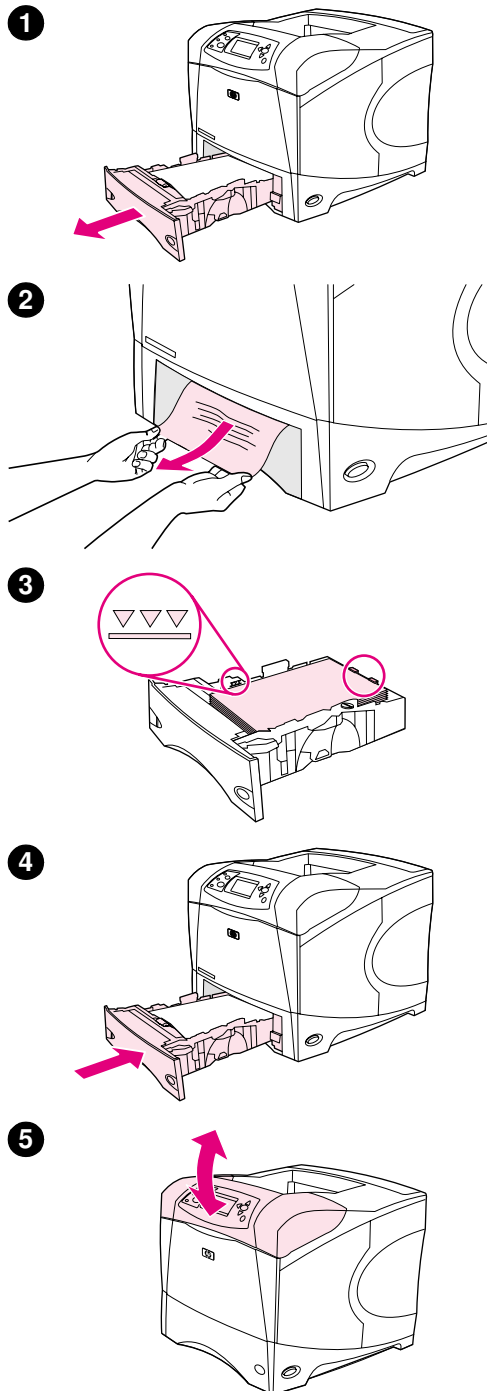
- 1 オプションの封筒フィーダにセットされている封筒を、すべて取り除きます。封筒押さえレバーを下げ、トレイの延長部分を持ち上げて閉めます。
- 2 封筒フィーダの左側にあるリリース ボタンを押した状態で、オプションの封筒フィーダの両側をつかみ、フィーダをプリンタから注意深く取り外します。
- 3 オプションの封筒フィーダとプリンタから、ゆっくりと封筒を取り除きます。
- 4 オプションの封筒フィーダをプリンタに挿入し、ロックされるまで押し込みます。（オプションの封筒フィーダの右上部にあるコネクタはプリンタに接続します。）オプションの封筒フィーダを軽く引っ張ってみて、しっかりと固定されていることを確認します。
- 5 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 6 紙詰まりのメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ封筒が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。（94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。）
- 7 封筒をセットし直します。スタックの下の封筒を上の方の封筒よりも少し奥に押し込むようにください。（56 ページの「オプションの封筒フィーダに封筒をセットする」を参照してください。）

トレイから紙詰まりを除去する

このセクションでは、トレイの紙詰まりの除去方法について説明します。97 ページの「オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する」も参照してください。

トレイ 1 の紙詰まりを除去するには

詰まった用紙またはその他のメディアを、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙の一部がすでにプリンタ内に引き込まれている場合は、95 ページの「上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには」の手順に従ってください。



トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイの紙詰まりを除去するには

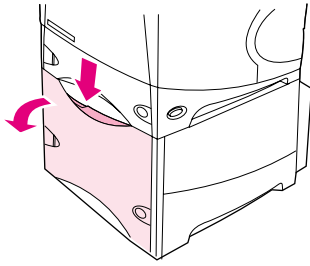
- 1 プリンタからトレイを引き出し、傷んだ用紙があれば取り除きます。
- 2 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます。用紙をまっすぐに引っ張ると破れます。用紙が見えない場合は、次のトレイか、上部カバー エリアを確認してください。(95 ページの「上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには」を参照してください。)

注記

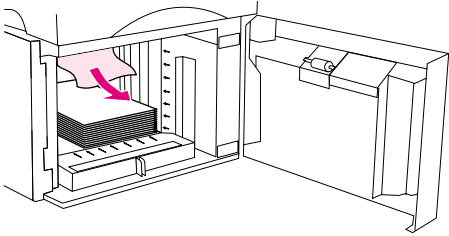
用紙を引いても簡単に動かない場合は、無理に用紙を引かないください。用紙がトレイで詰まっている場合は、トレイの上から取り除くか、上部カバーを開けて取り除きます。

- 3 トレイの中で、用紙の四隅が平らになっており、用紙が最大許容枚数インジケータより下になっていることを確認します。
- 4 トレイをプリンタに戻します。
- 5 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 6 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)

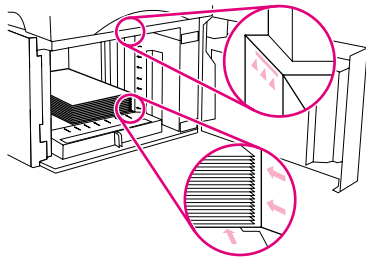
①



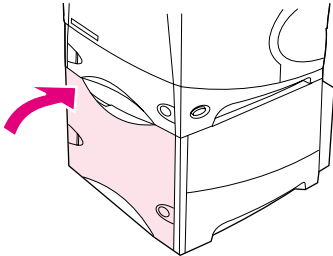
②



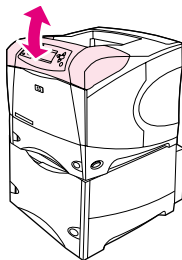
③



④

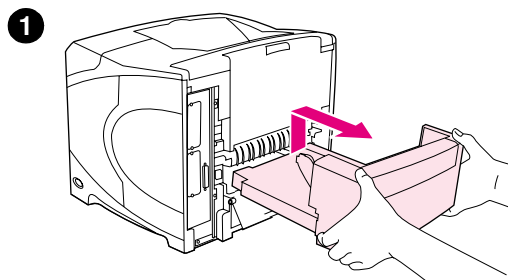


⑤



オプションの 1,500 枚収納用紙トレイの紙詰まりを除去するには

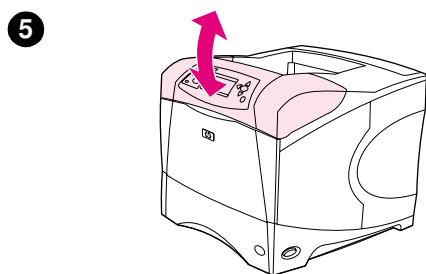
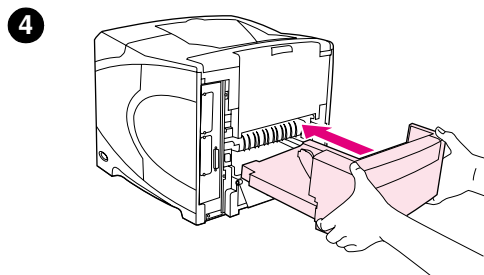
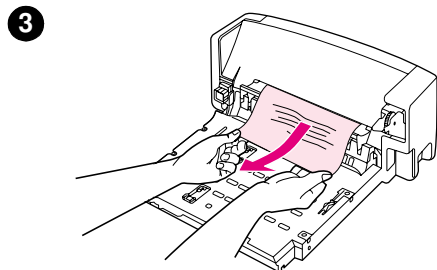
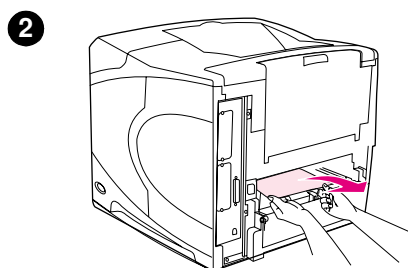
- 1 トレイの前面ドアを開きます。
- 2 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます。用紙をまっすぐに引っ張ると破れます。用紙が見えない場合は、上部カバー エリアを確認してください。(95 ページの「上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには」を参照してください。)
- 3 用紙の量が用紙ガイドの許容枚数の印を超えていないか、また用紙の先端部が矢印に揃っているかを確認します。
- 4 トレイの前面ドアを閉じます。
- 5 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 6 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)



オプションの両面印刷ユニットから紙詰まりを除去する

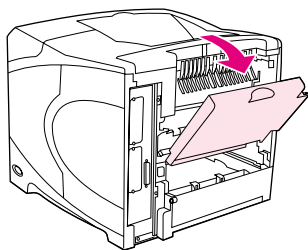
両面印刷中に紙詰まりが発生した場合は、次の手順に従って紙詰まりを確認し、除去してください。

オプションの両面印刷ユニットから紙詰まりを除去するには



- 1 オプションの両面印刷ユニットを持ち上げて、引き出します。
- 2 トレイ 2 の上部に詰まっている用紙を取り除きます。(プリンタ内部に手を入れないと取れない場合があります。)
- 3 紙が詰まっていれば、詰まっている紙をゆっくりと丁寧にオプションの両面印刷ユニットから引き出します。
- 4 オプションの両面印刷ユニットをプリンタに差し込みます。
- 5 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 6 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)

①



排紙エリアから紙詰まりを除去する

排紙エリアから紙詰まりを除去するには

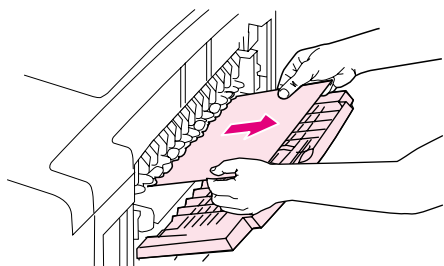
- 1 後部排紙ビンを開きます。プリンタ内に残っている用紙が多い場合は、上部カバー エリアから取り除く方が簡単です。(95 ページの「上部カバー エリアおよびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには」を参照してください。)
- 2 用紙の両端をしっかりとつまんで、詰まった用紙をゆっくりと丁寧に引き出します。(用紙に粉状のトナーが残っている場合があります。この場合、衣服や身体に付かないように、またプリンタ内部に落ちないように注意してください。)

注記

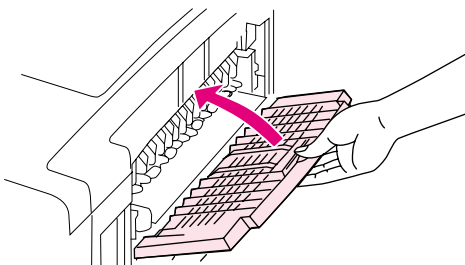
詰まった用紙を取り出しにくい場合は、上部カバーを完全に開いて、用紙に圧力がかからないようにしてみてください。

用紙が破れていたり、どうしても用紙が取り出せない場合は、102 ページの「フューザ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

②

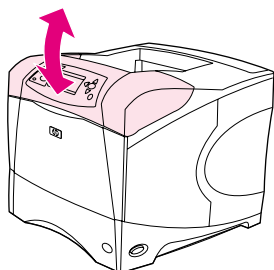


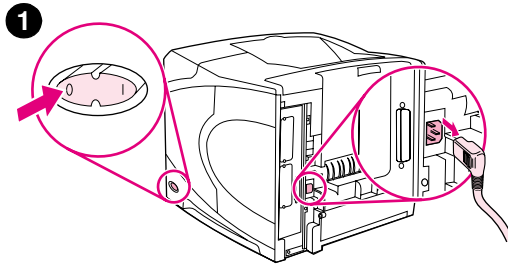
③



- 3 後部排紙ビンを閉じます。
- 4 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。
- 5 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)

④





フューザ エリアから紙詰まりを除去する

次の場合にのみ、以下の手順を実行してください。

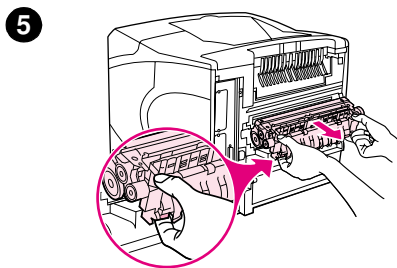
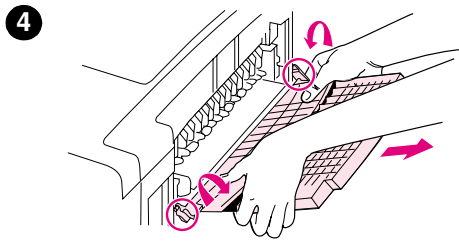
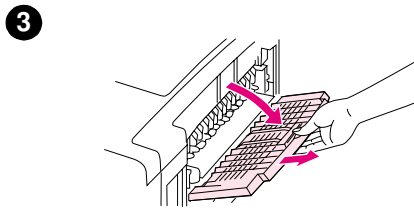
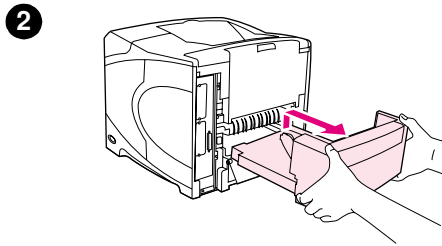
- フューザ内部で紙詰まりが発生し、上部カバー エリアまたは後部排紙エリアから用紙を取り除けない場合。
- フューザの紙詰まりを除去しようとして、用紙が破れた場合。

フューザ エリアから紙詰まりを除去するには

- 1 プリンタの電源を切り、プリンタから電源コードを抜きます。

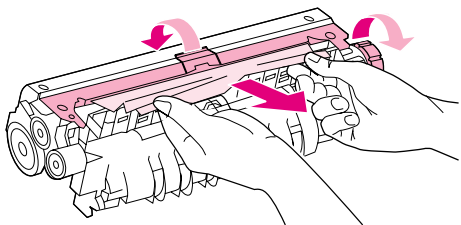
警告！

フューザは、非常に熱くなっています。プリンタからフューザを取り外す作業は、火傷をしないようにフューザが冷めるまで 30 分待ってから行ってください。



- 2 後部カバーが前を向くように、プリンタを回転させます。オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、ユニットを持ち上げて、引き出します。
- 3 後部排紙ピンを開いて、延長部分を止まるまで引き出します。
- 4 排紙ピンの中央を折り曲げ、蝶番の 2 つのピンを外し、後部排紙ピンと延長部分を取り外します。
- 5 フューザの両端をしっかりとつかみます。青いレバーを押し上げ、プリンタからフューザをまっすぐに引き出します。

6

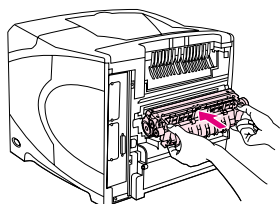


- 6 詰まった紙を取り除きます。必要に応じて、フューザの上部にある黒いプラスチックのガイドを持ち上げて紙を取り除きます。また、フューザの側面にある紙詰まり除去ホイールを回して紙を取り除くこともできます。

注意

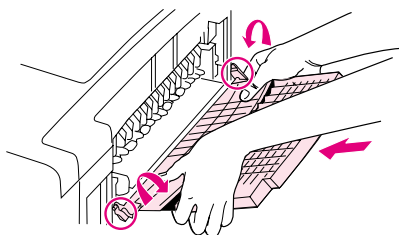
フューザ エリアの紙を取り除くのに、尖ったものを使用しないでください。フューザを傷める可能性があります。

7



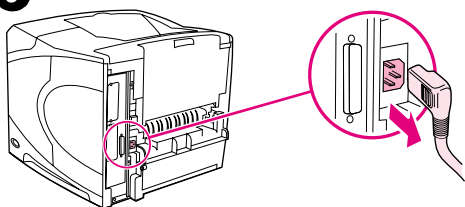
- 7 フューザの両側にある青いレバーがカチッとはまるまで、フューザをプリンタに押し込みます。

8



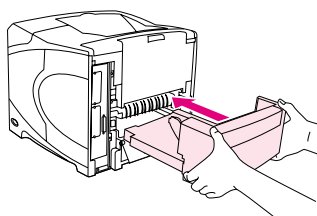
- 8 後部排紙ピンを取り付けます。ピンを軽く手前に引いてみて、蝶番のピンが完全に挿入されていることを確認します。

9



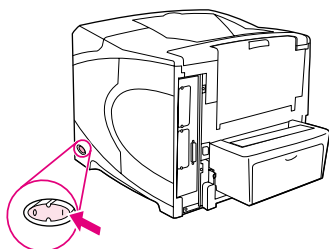
- 9 電源コードをプリンタに差し込みます。

10



- 10 オプションの両面印刷ユニットを取り外した場合は、それを取り付けます。

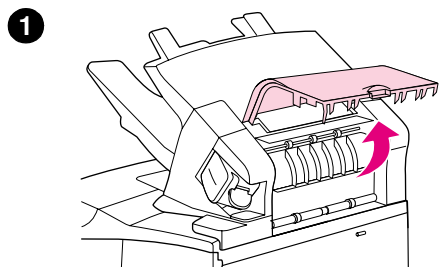
11



- 11 プリンタの電源を入れます。

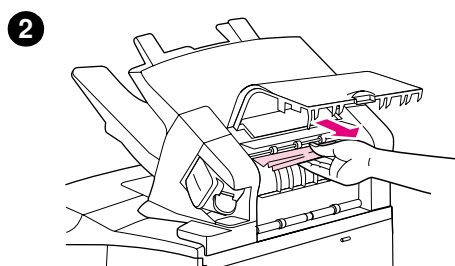
- 12 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)

プリンタの電源を切ったため、すべての紙詰まりを除去したら、印刷ジョブを送りなおす必要があります。



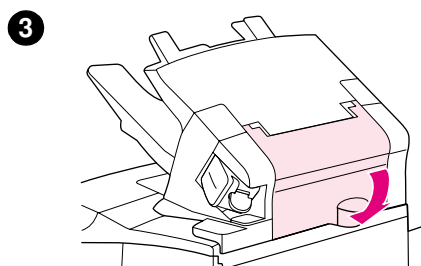
オプションのスタッカやステイブラ / スタッカから紙詰まりを除去する

オプションのスタッカ、またはステイブラ / スタッカで紙詰まりが発生することがあります。ステイプル詰まりは、オプションのステイブラ / スタッカでだけ発生します。



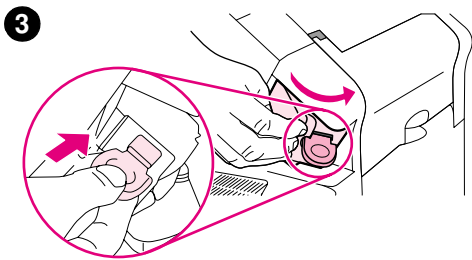
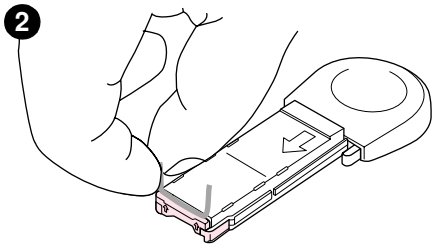
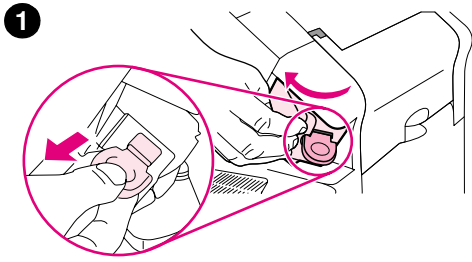
オプションのスタッカ、またはステイブラ / スタッカから紙詰まりを除去するには

- 1 プリンタの背面から、スタッカまたはステイブラ / スタッカのドアを開きます。
- 2 詰まった用紙をそっと取り除きます。
- 3 スタッカまたはステイブラ / スタッカのドアを閉じます。
- 4 紙詰まりメッセージが消えない場合は、まだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。アクセサリの前面を調べ、紙が詰まっている場合はそっと取り除きます。(94 ページの「紙詰まりの場所」を参照してください。)



注記

印刷を続けるには、排紙ピンを一番下の位置まで押し下げる必要があります。



オプションのステイブラ / スタッカからステイプル詰まりを除去するには

注記

プリンタ コントロール パネル ディスプレイに「ホッチキスの針が詰まりました」というメッセージが表示されたら、ステイプル詰まりを除去します。

- 1 ステイブラ / スタッカの右側で、ステイプラ ユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。青いステイプル カートリッジを引き出して取り外します。
- 2 ステイプル カートリッジの端にある緑のカバーを上に向かって移動し、詰まったステイプルを取り除きます。
- 3 ステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

ステイプラは、ステイプル詰まりを除去してからセットしなおす必要があるため、最初の数枚のドキュメント（5 以下）がステイプルされない場合があります。印刷ジョブを送ったときに、ステイプルが詰まったり、なくなったりしても、ジョブはスタッカ ビンまでのパスが遮断されない限り印刷を実行します。

紙詰まりが繰り返して起こる場合の対策

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- 紙詰まりが発生する場所をすべて点検します。(94 ページの「紙詰まりを除去する」を参照してください。) プリンタのどこかに紙片が詰まっている可能性があります。小さな紙片が原因となって、紙詰まりが繰り返し発生することもあります。
- トレイが正しく調整されていることを確認します。(42 ページの「用紙をセットする」を参照してください。) また、紙に強くあたりすぎない位置にガイドがあることを確認します。
- 用紙がトレイに正しくセットされていて、用紙の量が多すぎないことを確認します。用紙がタブの下に収まっていて、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。用紙のセット方法については、42 ページの「用紙をセットする」以降のセクションを参照してください。
- すべてのトレイと給紙アクセサリが、プリンタに完全に正しくセットされていることを確認します。印刷ジョブの途中でトレイを開くと、紙詰まりが起きることがあります。
- すべてのカバーとドアが閉じていることを確認します。印刷ジョブの途中でカバーまたはドアを開くと、紙詰まりがおきることがあります。
- 別の排紙ピンへ印刷してみます。(36 ページの「排紙ピンを選択する」を参照してください。)
- 用紙が互いに貼り付いている可能性があります。用紙の束を軽く折り曲げて、用紙が離れるようにしてください。用紙の束を扇状に広げないでください。
- トレイ 1 から給紙する場合は、用紙の枚数を減らしてみます。
- オプションの封筒フィーダから印刷する場合は、封筒が正しくセットされていることを確認し、一番下の封筒が一番上の封筒よりも少し奥に差し込まれるようにセットします。(56 ページの「オプションの封筒フィーダに封筒をセットする」を参照してください。)
- 小さなサイズの内紙に印刷する場合は、短いほうの辺をフィーダに差し込みます。(62 ページの「カスタムサイズ用紙に関するガイドライン」を参照してください。)
- トレイの内紙の束を裏返してみます。また、内紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- お使いの内紙またはその他の印刷メディアの、種類を確認してください。hp 規定仕様を満たす内紙のみを使うようにします。(184 ページの「内紙の仕様」を参照してください。) 別の内紙を使い、問題が解決するかどうかを試します。カール、変形、損傷している内紙や、不揃いな内紙は使わないでください。
- プリンタの設置条件を満たしていることを確認してください。(196 ページの「環境仕様」を参照してください。)
- すでにプリンタやコピー機で使用された内紙は使わないでください。
- 新しく開封した内紙を使用してください。
- 別のブランドの内紙で試してください。
- 封筒や OHP フィルムには、両面印刷はしないでください。(51 ページの「封筒に印刷する」または 59 ページの「OHP フィルムに印刷する」を参照してください。)
- ラベルのフル シートのみに印刷し、ラベル シートの両面には印刷しないでください。(58 ページの「ラベル紙に印刷する」を参照してください。)
- プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します。(196 ページの「電力仕様」を参照してください。)
- プリンタをクリーニングしてください。(86 ページの「プリンタをクリーニングする」を参照してください。)
- 保守の時期が来ている場合は、プリンタの事前保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)

プリンタ メッセージの意味

このセクションの表では、プリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示されるメッセージについて説明します。プリンタ メッセージとその意味を五十音順に一覧にしています。数字付きメッセージをはじめに掲げています。

メッセージが消えない場合

- トレイを取り付けるように指示するメッセージが消えない場合、または以前の印刷ジョブがプリンタのメモリにまだ残っていることを示すメッセージが表示される場合は、[\[一時停止/再開\]](#) を押して印刷するか、[\[ジョブのキャンセル\]](#) を押してプリンタのメモリからジョブを消去します。
- 指示されている操作をすべて行った後もメッセージが消えない場合は、hp 正規サービス代理店までご連絡ください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)

注記

このユーザーズ ガイドでは、すべてのメッセージを説明しているわけではありません。(多くのメッセージは、メッセージを読めばその内容がわかります。)

プリンタ メッセージの中には、プリンタのコントロールパネルの [\[デバイスの設定\]](#) メニューの [\[システムセットアップ\]](#) サブメニューにある [\[自動継続\]](#) 設定と [\[解除可能な警告\]](#) 設定の影響を受けるものもあります。これらについては、164 ページの「[解除可能な警告](#)」を参照してください。

プリンタ オンラインヘルプ システムを使用する

プリンタのコントロールパネルからヘルプを参照できます。プリンタエラーの多くは、このオンラインヘルプに解決方法が記載されています。ヘルプトピックによっては、コントロールパネル ディスプレイにアニメーションが表示され、エラーの解決方法をアニメーションで示すものもあります。

メッセージのヘルプを表示するには、[\[ヘルプ\]](#) (?) を押します。(メッセージのヘルプがある場合。) 表示されているヘルプ トピックが 5 行以上にわたる場合、[\[上向き矢印\]](#) (▲) または [\[下向き矢印\]](#) (▼) でスクロールしてトピック全体を表示してください。

ヘルプ システムを終了するには、もう一度 [\[ヘルプ\]](#) (?) を押します。

コントロールパネルのメッセージ

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「10.00.00 サプライ品メモリエラー」</p> <p>または</p> <p>「10.10.00 サプライ品メモリエラー」</p> <p>? を押してヘルプ」</p>	<p>プリンタは、ページ カウントを勘定してプリント カートリッジの残量を把握するための、プリント カートリッジの電子情報 (e-ラベル) を読み取ることができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 上部カバーを開け、プリント カートリッジを取り外し、セットし直します。 hp 製の新しいプリント カートリッジをセットします。
<p>「13.XX.YY 両面印刷ジョブの中断」</p> <p>? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「上部カバー部での紙詰まり」</p> <p>✓ を押します」</p> <p>または</p> <p>「最初の 2 枚を破棄し ✓ を押します」</p>	<p>両面印刷中にエラーが発生しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示された枚数の用紙を取り除いて、[選択] (✓) ボタンを押します。これで、ジョブが正しく印刷されます。
<p>「13.XX.YY 上部カバー部での紙詰まり」</p> <p>? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「Check under print cartridge (プリント カートリッジの下を確認してください。)」</p>	<p>プリンタの上部カバー エリアで紙詰まりが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 上部カバーを開きます。 用紙をすべて取り除きます。必要であれば、プリント カートリッジを取り外してセットし直します。 メッセージが消えない場合は、その他のすべてのエリアを確認してください。 <p>注意</p> <p>上部カバーまたはトレイを閉じる前に、すべての紙詰まりを除去してください。上部カバーを開閉すると、メッセージが消えます。詳細については、94 ページの「紙詰まりを除去する」を参照してください。</p>
<p>「13.XX.YY 紙詰まり [位置]」</p> <p>? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「次に上部カバーを開閉してください。」</p>	<p>プリンタ内部で紙が詰まっているか、トレイかアクセサリで用紙が挟まれています。</p> <ol style="list-style-type: none"> メッセージで指示されたトレイを開きます。 用紙をすべて取り除きます。必要に応じて、プリント カートリッジ、両面印刷ユニット、トレイ、スタッカ、ステイプラ/スタッカ アクセサリを取り外します。 メッセージが消えない場合は、その他のすべてのエリアを確認してください。 <p>注意</p> <p>上部カバーまたはトレイを閉じる前に、すべての紙詰まりを除去してください。上部カバーを開閉すると、メッセージが消えます。詳細については、94 ページの「紙詰まりを除去する」を参照してください。</p>
<p>「20 INSUFFICIENT MEMORY (メモリが不足しています)」</p> <p>? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「✓ を押して継続」</p>	<p>プリンタは、使用可能なメモリ容量を超えるデータを受け取りました。転送しようとしたマクロやソフト フォントが多すぎるか、またはグラフィックスが複雑すぎる可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> [選択] (✓) を押すと、転送したデータが印刷されます。(データの一部は失われている可能性があります。) その後、ジョブを簡略化するか、メモリを増設します。(171 ページの「プリンタ メモリとその増設」を参照してください。)
<p>「21 ページが複雑すぎます」</p> <p>? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「✓ を押して継続」</p>	<p>プリンタに送信されたデータ (テキスト密度、ルール、ラスターやベクトル グラフィックス) が複雑すぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 転送されたデータを印刷するには、[選択] (✓) を押します。(データの一部は失われている可能性があります。)

メッセージ	説明または推奨する操作
「22 EIO [X] バッファ オーバーフロー ✓ を押して継続」	表示されているスロット [X] の EIO カードに送信されたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。 1. [選択] (✓) を押して、メッセージをクリアします。(ジョブは印刷されません。) 2. ホストの構成を確認します。
「22 並列 I/O バッファ オーバーフロー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「✓ を押して継続」	並列 ポートに送信されたデータの量が多すぎます。 1. ケーブルの接続部にゆるみがないかどうか確認し、また高品質ケーブルを使用するようにしてください。(17 ページの「ご注文方法」を参照してください。) hp 以外の並列ケーブルのなかには、ピンが不足していることがあります。あるいは、IEEE-1284 規格に準拠していない可能性があります。 2. 使用しているドライバが IEEE-1284 準拠でない場合、このエラーが発生することがあります。最善の結果を得るためには、プリンタに付属している hp ドライバを使用してください(29 ページの「プリンタ ドライバ」を参照してください。) 3. [選択] (✓) を押して、エラー メッセージをクリアします。(ジョブは印刷されません。)
「40 EIO [X] 伝送不良 ✓ を押して継続」	プリンタと指定したスロット [X] の EIO カード間の接続が途切れしました。(データが損失する可能性があります。) ● [選択] (✓) を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続行します。
「41.X プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「✓ を押して継続」	一時的な印刷エラーが発生しました。 1. [選択] (✓) を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。
「41.3 予期しないサイズのトレイ [XX] です ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「トレイ [XX] に [タイプ] [サイズ] をセットします。 ? を押してヘルプ」	予期した用紙サイズと違う用紙サイズが検出されました。このエラーは、一般に 2 枚以上の用紙が互いに付着していたり、トレイの調整が正しくない場合に起こります。 1. トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。 2. トレイ 1 で印刷する場合は、プリンタのコントロールパネルで正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。(154 ページの「[用紙処理] メニュー」を参照してください。) 3. トレイ 1 以外のトレイから印刷する場合は、トレイの 3 つの用紙サイズ調整が正しく行われていることを確認してください。調整方法については、43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」と 45 ページの「オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。 4. 上記の操作を実行したら、[選択] (✓) を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。(または、[ジョブのキャンセル] ボタンを押して、プリンタのメモリからジョブを消去することもできます。)
「49.XXXXX プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します」	重大なファームウェア エラーが発生しました。 1. [選択] (✓) を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。
「50.X フューザ エラー ? を押してヘルプ」	フューザ エラーが発生しました。 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
「50.5 フューザ エラー ? を押してヘルプ」	正しくないフューザが取り付けられていることが検出されました。 1. メンテナンス キットをインストールした直後にこのエラーが発生した場合は、正しいキットがインストールされているか確認してください。(18 ページの「製品番号」を参照してください。) 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)

メッセージ	説明または推奨する操作
「51.×× または 52.×× プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	一時的な印刷エラーが発生しました。 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。 (144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
「53.××.ZZ プリンタ エラー ジョブのキャンセル を押して継続」 または 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	プリンタのメモリに問題があります。エラーが起きた DIMM は使用されません。× と ♪ の値は次のとおりです。 × = DIMM タイプ 0 = ROM 1 = RAM ♪ = デバイスの場所 0 = 内蔵メモリ (ROM または RAM) 1 から 4 = DIMM スロット 1、2、3 または 4 ● 指定された DIMM に交換する必要がある可能性があります。プリンタの電源をいったん切り、エラーが起きた DIMM を差し直します。
「55.× プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	一時的な印刷エラーが発生しました。 1. [選択] (✓) を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。 3. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。 (144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
「56.× プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	正しくない入力要求または出力要求により、一時的な印刷エラーが発生しました。 ● プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。
「57.× プリンタ エラー」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	プリンタのいずれかのファンで、一時的な印刷エラーが発生しました。 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。 (144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
「58.× プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	プリンタ エラーが発生しました。メモリ タグ CPU エラーが検出されたか、空気センサーまたは電源に問題があります。 電源の問題を解決するには、次の手順に従います。 1. プリンタの電源コードを USP 電源、追加電源、または電源タップから抜きます。プリンタの電源コードを壁のコンセントに直接差し込んでみて、問題が解決するかどうかを確認します。 2. プリンタがすでに壁のコンセントに差し込まれている場合は、現在使用しているのとは異なる電気系統のコンセントに差し込んでみます。 プリンタの設置場所の線間電圧と電源を点検し、プリンタの電力仕様を満たしていることを確認してください。(196 ページの「電力仕様」を参照してください。) このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
「59.×× プリンタ エラー ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「続けるには、電源を切り、入れ直します」	一時的な印刷エラーが発生しました。 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。 (144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「59.4 プリンタ エラー ? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「続けるには、電源を切り、入れ直します」</p>	<p>印刷エラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. メッセージが再び表示された場合は、プリント カートリッジを交換してください。 3. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
<p>「60.X プリンタ エラー ? を押してヘルプ」</p>	<p>開いたかまたは用紙をセットしたトレイ [X] は、所定の位置に移動しようとしたが、トレイに障害物があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. トレイを開いて、用紙を取り除き、障害物を取り除きます。用紙をセットし直して、トレイを閉じます。用紙が揃っていることと、ガイドが用紙に強く当たりすぎていないことを確認します。トレイが完全に挿入されていて、用紙の量が多すぎないことを確認します。 2. このメッセージが消えない場合は、hp カスタマ サポートまでお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
<p>「62 NO SYSTEM (システムが見つかりません)</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します」</p>	<p>このメッセージは、システムが見つからないことを示しています。プリンタ ソフトウェア システムが破損しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。
<p>「64 プリンタ エラー ? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「続けるには、電源を切り、入れ直します」</p>	<p>スキャン バッファで、一時的な印刷エラーが発生しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。
<p>「66.XY.ZZ EXTERNAL DEVICE FAILURE (給紙デバイスの故障) ? を押してヘルプ」</p>	<p>外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. デバイスがプリンタに正しく接続されていることを確認してください。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、hp カスタマ サポートにお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
<p>「66.XY.ZZ 排紙デバイスの故障 ? を押してヘルプ」</p>	<p>外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、hp カスタマ サポートにお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)
<p>「66.00.15 外部デバイスのエラー ? を押してヘルプ」</p>	<p>外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 <p>エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、hp カスタマ サポートにお問い合わせください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。)</p>

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「68.X 永久記憶装置のエラーです ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「✓ を押して継続」</p>	<p>プリンタの永久記憶装置でエラーが発生したため、1 つ以上のプリンタ設定が出荷時のデフォルト設定にリセットされました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。)
<p>「68.X 永久記憶装置が一杯です ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「✓ を押して継続」</p>	<p>プリンタの永久記憶装置が一杯です。設定の一部は、工場出荷時のデフォルト値にリセットされた可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。) 2. プリンタの電源を切ります。[ジョブのキャンセル] ボタンを押しながらプリンタの電源を入れます。こうすることで、使用されていない古い領域が削除され、永久記憶装置がクリーンナップされます。
<p>「68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗 ✓ を押して継続」</p>	<p>プリンタのストレージ デバイスの書き込みに失敗しました。印刷は続行できますが、永久記憶装置にエラーが発生したために、予期しない動作が実行されることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 印刷を続行するには [選択] (✓) を押します。
<p>「79.XXXXX プリンタ エラー 続けるには、電源を切り、 入れ直します」</p>	<p>重大なハードウェア エラーを検出しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [ジョブのキャンセル] を押して、プリンタのメモリから印刷ジョブをクリアします。プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. 別のプログラムからジョブを印刷してみます。ジョブが印刷されたら、元のプログラムを使って別のファイルを印刷してみます。(特定のプログラムまたは印刷ジョブでだけメッセージが表示される場合は、ソフトウェアの製造元にサポートを要請してください。) <p>複数のプログラムと印刷ジョブでメッセージが表示される場合は、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを外します。 2. プリンタの電源を切ります。 3. すべてのメモリ DIMM や他社製の DIMM をプリンタから取り外します。(172 ページの「メモリのインストール」を参照してください。) 4. すべての EIO デバイスをプリンタから取り外します。(175 ページの「EIO カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。) 5. プリンタの電源を入れます。 <p>エラーが表示されなくなったら、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. それぞれの DIMM および EIO デバイスを 1 つずつ取り付け直します。デバイスを取り付けるごとに、プリンタの電源をいったん切って入れ直すようにしてください。 2. DIMM または EIO デバイスがエラーの原因である場合は、それらを交換します。 3. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを接続します。

メッセージ	説明または推奨する操作
「8X.YYYY EIO エラー」	<p>スロット [X] にある EIO アクセサリで、重大なエラーが発生しました。[X] の意味は以下のとおりです。</p> <p>1 = EIO スロット 1 - プリンタは EIO アクセサリでエラーを検出しました。 2 = EIO スロット 2 - プリンタは EIO アクセサリでエラーを検出しました。 6 = EIO スロット 1 - EIO アクセサリがエラーを検出しました。EIO アクセサリに欠陥がある可能性があります。 7 = EIO スロット 2 - EIO アクセサリがエラーを検出しました。EIO アクセサリに欠陥がある可能性があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 2. プリンタの電源を切り、EIO アクセサリをスロット [X] に取り付け直して、プリンタの電源を入れます。 3. プリンタの電源を切り、[X] スロットの EIO アクセサリを取り外して別のスロットに取り付け、プリンタの電源を入れます。 4. スロット [X] の EIO アクセサリを交換します。
「アクセス拒否メニュー ロック状態」	<p>不正アクセス防止のため、指定されたコントロールパネルの機能はロックされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ネットワーク管理者に連絡してください。
「両面印刷ユニットの接続が不良です ? を押してヘルプ」	<p>オプションの両面印刷ユニットが、プリンタに正しく接続されていません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタに付属している電源コードを使用していることを確認してください。 2. オプションの両面印刷ユニットを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
「封筒フィーダの接続が不良です」	<p>オプションの封筒フィーダが、プリンタに正しく接続されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オプションの封筒フィーダを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
「[ピン名] が一杯です ピンからすべての用紙を除きます」	<p>指定した排紙ピン [ピン名] が一杯です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ピンを空にします。
「カートリッジの故障です ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「カートリッジを交換し返却してください ? を押してヘルプ」	<p>プリント カートリッジにシーリング テープが付いたままになっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. シーリング テープを取り除いてください。 2. 取り除けない場合は、新しいプリント カートリッジをセットし、シールを取り除くことができない欠陥プリント カートリッジを交換のために返却してください。
「プリンタを点検しています」	<p>紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。</p>
「選択したパーソナリティは使用できません ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「✓ を押して継続」	<p>プリンタは、プリンタに存在しないパーソナリティを使用する要求を受信しました。印刷ジョブはキャンセルされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 使用可能なパーソナリティを確認するには、設定ページを印刷してください。(83 ページの「コントロールパネルで設定ページを印刷するには」を参照してください。)
「CREATING CLEANING PAGE (クリーニング ページの作成) 中」	<p>クリーニング ページを印刷しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 印刷したクリーニング ページの指示に従って、クリーニングを完了します。
「トレイ [XX] の用紙は検出可能なサイズです ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「スイッチを [STANDARD] にしてください」	<p>指示されているトレイに標準サイズの用紙がセットされていることを検出しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 用紙が標準サイズの場合は、ノブを [Standard] の位置に移動します。(43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。) 2. 用紙がカスタム サイズの場合は、トレイのガイドが正しい位置にセットされていることを確認してください。

メッセージ	説明または推奨する操作
「TOO MANY PAGES IN JOB (ジョブに複数のページ サイズがあります)」	ジョブに複数の用紙サイズが指定されている場合、ステイプラは用紙を揃えることができません。印刷は続行されますが、ステイプルされません。 ● ステイプルする必要がある場合は、ジョブを変更してください。
「DISK DEVICE FAILURE (ディスク デバイスの 故障です) メニューを移動するには ✓ を押します」	EIO ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。 ● 障害が発生した EIO ディスクを取り外し、新しいものを取り付けます。(175 ページの「インストールした EIO カードやマス ストレージ デバイス (オプションのハードディスク) を取り外すには」を参照してください。)
「ディスク ファイル の操作に失敗しました メニューを移動するには ✓ を押します」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。
「ディスク ファイル システムが一杯です メニューを移動するには ✓ を押します」	EIO ディスクが一杯です。 ● EIO ディスクからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルやフォントをダウンロードまたは削除します。(詳しくは、hp Web Jetadmin ソフトウェアのヘルプを参照してください。)
「ディスクは 書き込み禁止です メニューを移動するには ✓ を押します」	EIO ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。 ● hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
「両面印刷ユニット エラー ユニットを取り外します 源を切り両面印刷ユニットを 取り付けます」	オプションの両面印刷ユニットでエラーが発生しました。 ● プリンタの電源を切り、オプションの両面印刷ユニットをセットし直します。(プリンタに送信されたすべての印刷ジョブが失われます。)
「EIO [X] ディスク 初期化中」	EIO スロット [X] のディスク アクセサリを初期化しています。
「EIO ディスク [X] が 機能しません ? を押してヘルプ」	EIO ディスクは正しく機能していません。 1. [X] に示されているスロットから EIO ディスクを取り外します。(175 ページの「インストールした EIO カードやマス ストレージ デバイス (オプションのハードディスク) を取り外すには」を参照してください。) 2. 新しい EIO ディスクと交換します。(175 ページの「EIO カードまたはマス ストレージ デバイスをインストールするには」を参照してください。)
「EIO [X] ディスク 始動中」	EIO スロット [X] のディスク アクセサリを初期化しています。
「封筒フィーダ [サイズ] をセットします」	オプションの封筒フィーダにジョブを送信しましたが、正しいサイズの封筒がフィーダにセットされていません。 1. 正しいサイズの封筒をフィーダにセットします。 2. プリンタのコントロールパネルの [用紙処理] メニューで、封筒のサイズが正しく設定されていることを確認します。(154 ページの「[用紙処理] メニュー」を参照してください。) 3. [一時停止 / 再開] を押すと質問が表示され、印刷可能な他の封筒サイズを選択できます。[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して目的のサイズまでスクロールし、[選択] (✓) を押します。
「フラッシュ デバイスの の故障です ? を押してヘルプ」	フラッシュ DIMM に重大な障害があり、使用できなくなっています。 ● 障害が発生したフラッシュ DIMM を取り外し、新しいものと交換します。(172 ページの「メモリをインストールするには」を参照してください。)
「フラッシュ ファイルの操作 に失敗しました ? を押してヘルプ」	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。

メッセージ	説明または推奨する操作
「フラッシュ ファイルシステムが一杯です ? を押してヘルプ」	フラッシュ DIMM が一杯です。 ● フラッシュ DIMM からファイルを削除します。hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルやフォントをダウンロードまたは削除します。(詳しくは、hp Web Jetadmin ソフトウェアのヘルプを参照してください。)
「フラッシュは書き込み禁止です ? を押してヘルプ」	フラッシュ DIMM が書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。 ● hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、書き込み禁止を解除します。(詳しくは、hp Web Jetadmin ソフトウェアのヘルプを参照してください。)
「トレイ [XX] を挿入するか閉じます ? を押してヘルプ」	指定したトレイが開いているか、セットされていません。 ● 印刷を続行するには、トレイをセットするか閉じてください。
「カートリッジを取り付けてください ? を押してヘルプ」	プリント カートリッジが外されています。印刷するには、カートリッジを元に戻してください。プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。
「フューザを取り付けてください ? を押してヘルプ」	フューザがセットされていないか、所定の位置に完全にセットされていません。印刷を続行するには、フューザをセットし直す必要があります。 1. プリンタにフューザがセットされている場合は、フューザをいったん取り外し、セットし直します。プリンタにフューザがセットされていない場合は、フューザをセットします。 2. フューザの両側にある青いレバーがカチッとハマるまで、フューザをプリンタに押し込みます。 警告! フューザは、非常に熱くなっています。プリンタからフューザを取り外す作業は、火傷をしないようにフューザが冷めるまで 30 分待ってから行ってください。
「トレイ 1 に [タイプ] [サイズ] を給紙します ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「別のトレイにするには ✓ を押します」	このメッセージは、次の場合に表示されます。 ● プログラムでトレイ 1 が要求されたが、トレイ 1 が空である場合。 ● 要求されたサイズの用紙がプリンタに見つからない場合。 正しいサイズの用紙がセットされている場合は、プリンタのコントロールパネルまたはトレイ自体でトレイが正しく調整されていません。プリンタのコントロールパネルで用紙のタイプを設定する方法については、154 ページの「[用紙処理] メニュー」の「トレイ 1 タイプ」の説明を参照してください。トレイの調整方法については、42 ページの「用紙をセットする」を参照してください。 1. 要求された用紙をトレイ 1 にセットするか、[選択] (✓) を押して、メッセージを無視してセットされている用紙に印刷します。 2. 印刷が続行されない場合は、[一時停止 / 再開] を押します。 3. A4 またはレターサイズの用紙に印刷しようとしていてこのメッセージが表示された場合は、プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [PRINTING (印刷)] サブメニューと、プログラムの両方で、デフォルトの用紙サイズが正しく設定されていることを確認します。157 ページの「[デバイスの設定] メニュー」の「用紙サイズ」を参照してください。 a. 次に使用可能なトレイから印刷する場合は、[一時停止 / 再開] を押します。 b. [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して使用可能なタイプとサイズまでスクロールします。 c. [選択] (✓) を押して、タイプまたはサイズを指定します。 注記 カスタム サイズを選択した場合は、用紙の x および y 方向の寸法を示す行がメッセージに表示されます。

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「トレイ [XXX] に [タイプ] [サイズ] を給紙します ? を押してヘルプ」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「別のトレイにするには ✓ を押します」</p>	<p>このメッセージは、次の場合に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 示されているトレイが要求されたが、トレイが空の場合。 示されているトレイが要求されたが、要求されたタイプまたはサイズに合わせて調整が行われていない場合。 <ol style="list-style-type: none"> サイズ調整が行われていることを確認します。調整方法については、43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」と 45 ページの「オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。プリンタのコントロールパネルでタイプが設定されていることを確認します。154 ページの「[用紙処理] メニュー」の「トレイ [N] タイプ」を参照してください。 要求された用紙を指定されたトレイにセットするか、[選択] (✓) を押して、メッセージを無視してセットされている用紙に印刷します。 印刷が続行されない場合は、[一時停止 / 再開] を押します。 A4 またはレターサイズ用の紙に印刷しようとしていてこのメッセージが表示された場合は、プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [PRINTING (印刷)] サブメニューと、プログラムの両方で、デフォルトの用紙サイズが正しく設定されていることを確認します。157 ページの「[デバイスの設定] メニュー」の「用紙サイズ」を参照してください。 <ol style="list-style-type: none"> 次に使用可能なトレイから印刷する場合は、[一時停止 / 再開] を押します。 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して使用可能なタイプとサイズまでスクロールします。 [選択] (✓) を押して、タイプまたはサイズを指定します。
<p>[LOADING PROGRAM [XXX]] ([XXX] プログラムをロード中) Do not power off (電源を切らないでください)</p>	<p>プログラムおよびフォントは、プリンタのファイル システムに保存できます。プリンタの電源を入れると、これらの情報が RAM にロードされます (これらの情報のサイズと数によっては、RAM にロードされるまでに時間がかかることがあります)。[XXX] は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。</p>
<p>「オプションのピンを下げます」</p>	<p>オプションのステイプラ/スタッカのピンが、上の位置になっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ピンの位置を下げてください。
<p>「手差し [タイプ] [サイズ]」</p> <p>と以下のメッセージが交互に表示される</p> <p>「✓ を押して継続」</p> <p>または</p> <p>「別のトレイにするには ✓ を押します」</p>	<ol style="list-style-type: none"> 要求された用紙をトレイ 1 にセットします。トレイ 1 に正しい用紙がセットされている場合は、[選択] (✓) を押します。 別のトレイの用紙を使用する場合は、トレイ 1 が空になったときに [選択] (✓) を押します。そうすることによって、別のトレイにセットされている用紙を選択できるようになります。
<p>「hp 製ではないカートリッジが検出されました ? を押してヘルプ」</p>	<p>プリント カートリッジが hp 純正製品でないと認識されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 購入されたものが hp プリント カートリッジである場合は、hp 不良品ホットラインまでご連絡ください。(145 ページの「hp 不良品ホットラインに連絡する」を参照してください。) 新しいカートリッジをセットした場合は、約 20 ページ印刷しないとカートリッジが正しく認識されない場合があります。 <p>注記 hp トナー カートリッジまたは hp プリント カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。</p>
<p>「オプション排紙ピン 1 が一杯です ピンからすべての用紙を除きます」</p>	<p>スタッカまたはステイプラ/スタッカ排紙ピンが一杯です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ピンの用紙を取り除いてください。

メッセージ	説明または推奨する操作
「カートリッジを注文して下さい 残りページ数 [XXXX] ? を押してヘルプ」	<p>プリント カートリッジのトナーの残量が 15% になると最初のメッセージが表示されます。(5% で、LaserJet 4200 シリーズの 12,000 ページ カートリッジでは残り約 1,800 枚印刷でき、LaserJet 4300 シリーズの 18,000 ページ カートリッジでは残り約 2,700 枚印刷できます。) プリンタの設定によって、そのまま印刷が続行する場合と停止する場合があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタが停止した場合は、ジョブごとに [一時停止/再開] を押せば印刷を再開できます。 2. 交換用のプリント カートリッジを準備しておいてください。 3. このメッセージが表示されたときのプリンタの対応を設定する方法は、81 ページの「カートリッジの残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。
「排紙経路が離れています ? を押してヘルプ」	<ol style="list-style-type: none"> 1. オプションのステイプラ/スタッカの紙詰まりアクセス ドアが閉まっていることを確認します。 2. アクセサリがステイプラ/スタッカの場合は、ステイプラ ユニットが閉じた位置で固定されていることを確認します。
「フューザに用紙が巻き付いています ? を押してヘルプ」 と以下のメッセージが交互に表示される 「次に上部カバーを開閉してください」	<ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、用紙がフューザにきつく巻き付かないようにします。 2. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。 3. 用紙をすべて取り除きます。 4. 用紙が見つからない場合は、電源を切ったままの状態ではフューザを取り外し、用紙を取り除きます。(102 ページの「フューザ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。) <p>警告! フューザは、非常に熱くなっています。プリンタからフューザを取り外す作業は、火傷をしないようにフューザが冷めるまで 30 分待ってから行ってください。</p>
「プリンタメンテナンスが必要です ? を押してヘルプ」	<p>印字品質を最適にするために、200,000 ページごとに定期保守を実施するようにプリンタから指示が出ます。プリンタ保守キットの注文方法については、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。保守の詳細については、90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。</p>
「ジョブを処理しています」	<p>プリンタは印刷ジョブを処理しています。</p>
「RAM ディスク デバイスの故障です メニューを移動するには ✓ を押します」	<p>RAM ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● hp 正規サービス代理店までご連絡ください。(143 ページの「部品とサプライ品を注文する」を参照してください。)
「RAM DISK DEVICE FAILURE (RAM ディスク ファイルの操作に失敗しました) メニューを移動するには ✓ を押します」	<p>要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。</p>
「RAM ディスク ファイルのシステムが一杯です メニューを移動するには ✓ を押します」	<p>RAM ディスクが一杯です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ファイルを削除してから再試行します。または、いったんプリンタの電源を切ってから、電源を入れ直し、RAM デバイス上のすべてのファイルを削除します。hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャか別のソフトウェア ユーティリティを使用して、ファイルを削除します。(詳しくは、hp Web Jetadmin ソフトウェアのヘルプを参照してください。) 2. メッセージが消えない場合は、RAM ディスクのサイズを大きくしてください。プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、RAM ディスクのサイズを変更します。RAM ディスクのメニュー項目については、163 ページの「[システム セットアップ] サブメニュー」を参照してください。
「RAM ディスクは書き込み禁止です メニューを移動するには ✓ を押します」	<p>RAM ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「カートリッジを交換してください ? を押してヘルプ」</p>	<p>このメッセージは、次の場合に表示されます。プリンタの設定によって、そのまま印刷が続行する場合と停止する場合があります。(164 ページの「カートリッジ残量少」と164 ページの「カートリッジが空になりました」を参照してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリント カートリッジのトナーがなくなった場合。 「カートリッジが空になりました」が「継続」に設定されている場合 ([デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニュー)、プリンタはメッセージを表示せずに、カートリッジがドラムの寿命に達するまで印刷を続行します。hp は、「カートリッジを交換してください」というメッセージが表示された後の印字品質は保証していません。できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。(17 ページの「ご注文方法」を参照してください。) 「カートリッジを交換してください」というメッセージは、プリント カートリッジを交換するまで表示されます。 <p>「カートリッジが空になりました」が [停止] に設定されている場合、プリント カートリッジを交換するか、印刷ジョブごとに [選択] を押して印刷を再開するまでプリンタは印刷を停止します。プリンタは、メッセージを表示せずにカートリッジがドラムの寿命に達するまで印刷を続けませんが、hp は、「カートリッジを交換してください」メッセージが表示された後の印字品質は保証していません。できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。(17 ページの「ご注文方法」を参照してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリント カートリッジがドラムの寿命に達した場合。プリント カートリッジをすぐに交換する必要があります。カートリッジにトナーが残っていても、このメッセージを無効にすることはできません。プリンタを保護するためにこのように設定されています。 <p>このメッセージが表示されたときのプリンタの対応を設定する方法は、81 ページの「カートリッジの残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。</p>
<p>「サイズが一致しません トレイ [XX] = [SIZE] ? を押してヘルプ」</p>	<p>示されているトレイに、設定されているサイズとは異なるサイズ of 用紙がセットされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トレイに設定されているサイズの用紙をセットしてください。 ● トレイのガイドが正しい位置にセットされていて、ノブが [標準] または [カスタム] にセットされていることを確認してください。
<p>「STANDARD BIN FULL (標準ビンが一杯です) ピンからすべての用紙を除きます」</p>	<p>一番上 (標準) の排紙ビンが一杯です。空にする必要があります。</p>
<p>「ステイプラの針が残りわずかです ? を押してヘルプ」</p>	<p>オプションのステイプラ/スタッカのステイプル カートリッジに入っているステイプルが 70 個未満になりました。ステイプルがなくなって、プリンタのコントロールパネルに「ステイプラの針がなくなりました」メッセージが表示されるまで、印刷は続行されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプル カートリッジの交換方法については、41 ページの「ステイプルをセットする」を参照してください。新しいステイプル カートリッジの注文方法については、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。
<p>「ステイプラの針がなくなりました ? を押してヘルプ」</p>	<p>オプションのステイプラ/スタッカにあるステイプラの針がなくなりました。プリンタの動作は、[ステイプラの針なし] がどのように設定されているかによって異なります。(165 ページの「[OUTPUT SETUP (排紙ビンの設定)] サブメニュー」を参照してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [ステイプルノハリガ アリマセン = テイシ] が設定されていると、ステイプルを補充するか、[選択] を押すまでプリンタは印刷を停止します。これはデフォルトの設定です。 ● [ステイプラの針なし = 継続] が設定されていると、印刷は続行されますが、ステイプルされません。 ● ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプラの補充方法については、41 ページの「ステイプルをセットする」を参照してください。新しいステイプル カートリッジの注文方法については、の 21 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。
<p>「ページ数が多すぎてホチキスが使えません」</p>	<p>ステイプラがステイプルできる最大枚数は、15 枚です。印刷ジョブは印刷を完了しますが、ステイプルされません。</p>
<p>「トレイの数が多すぎます 電源を切ってトレイを取り外してください」</p>	<p>セットされているオプションのトレイが多すぎます。オプションのトレイは 2 つまでセットできます。プリンタの電源を切り、トレイを取り外してください。</p>

メッセージ	説明または推奨する操作
<p>「トレイ [※※] [タイプ] [サイズ]」</p> <p>サイズが検出可能な場合： トレイで検出されたサイズ と以下のメッセージが交互に 表示される 「タイプを変更するには ✓ を押します」</p> <p>サイズが検出不可能な場合： 一ザ指定サイズ と以下のメッセージが交互に 表示される 「タイプを変更するには ✓ を押します」</p>	<p>このメッセージは、トレイが閉じているが、ノブの位置が変更されていない場合に表示されます。スイッチが【カスタム】に設定されていて、トレイを開閉した場合にも表示されます。</p> <p>プリンタのコントロールパネルで用紙のサイズを選択します。サイズが【カスタム】の場合は、ノブが【カスタム】にセットされていることを確認します。</p>
<p>「トレイ [※※] 空 [タイプ] [サイズ] メニューを移動するには ✓ を押します」</p>	<p>空のトレイ「※※」に用紙を補給すると、メッセージは消えます。</p> <p>指定されたトレイに用紙がセットされない場合は、同じサイズおよびタイプの用紙がセットされている次のトレイから給紙されます。メッセージは表示されたままです。</p>
<p>「トレイ [※※] が開いています ? を押してヘルプ」</p>	<p>トレイ「※」が開いているため、トレイからプリンタに給紙できません。印刷を続行するには、トレイを閉じる必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トレイを確認し、開いているトレイを閉じてください。
<p>「トレイ [N] タイプ=[※※※※]」</p>	<p>プリンタは、次の状態でジョブを受け取りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ジョブが要求している用紙タイプは、プリンタで使用することができません。 ● トレイ 1 に用紙がセットされています。(このため トレイ 1 の用紙センサーが反応しました。) <p>プリンタのコントロールパネルのボタンを押すと、1 分以内にメッセージが消えます。次のいずれかの操作を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● [選択] (✓) を押して、用紙タイプを選択します。 ● [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押してタイプを変更し、[選択] (✓) を押して新しいタイプを指定します。 <p>注記 ここでタイプを変更すると、[用紙処理] メニューの「トレイ 1 タイプ」のデフォルト値が変更されます。これらについては、155 ページの「トレイ 1 タイプ」を参照してください。</p> <p>タイムアウト（約 1 分後）までに何の操作も行われない場合は、トレイ 1 の用紙を使って印刷されます。また、[用紙処理] メニューの「トレイ 1 タイプ」のデフォルト値は、ジョブを送信したプログラムが要求するタイプに変更されます。</p>
<p>「Unable to store job (モピー ジョブを実行できません) [ジョブ名]」</p>	<p>メモリまたはファイル システムの障害により、モピー ジョブを実行できません。コピーが 1 部だけ作成されます。</p>
<p>「ジョブを保存できません [ジョブ名]」</p>	<p>メモリ、ディスク、または設定の問題により、指定された印刷ジョブを保存できません。エラーを訂正してから、もう一度ジョブを保存してください。</p>
<p>「USE INSTEAD? (変わりに使 用しますか?) トレイ [※]: [タイプ] [サイズ]」</p>	<p>要求された用紙のサイズまたはタイプが使用できない場合、代わりに使用する用紙のサイズまたはタイプを尋ねるメッセージが表示されます。</p> <p>[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して使用可能なタイプとサイズまでスクロールします。[選択] (✓) を押して、タイプまたはサイズを指定します。</p>

メッセージ	説明または推奨する操作
「プリンタ再初期化後までお待ちください」	RAM ディスク設定が、プリンタのコントロールパネルで変更されました。この変更は、プリンタが再初期化されるまで有効になりません。 外部デバイスのモードを変更する場合は、プリンタの電源をいったん切って入れなおし、プリンタが再初期化されるのを待ってください。

Mopy ディスク エラー メッセージ

エラーが存在する場合に印刷されるプリンタ丁合ページやジョブ保存ディスク エラーページで報告される、ディスク モピー（オリジナルの複数印刷）のエラー番号を以下の表に示します。ディスクからジョブを削除するには、ディスク ジョブ タスクを使用します。ディスクを初期化するには、hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用します。

ディスク エラー番号	エラーの説明	解決方法
1	ディスク容量がありません。ディスクが初期化されていない可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> ハード ディスク：hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用してハード ディスクを初期化します。問題が解決しない場合は、ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。) RAM ディスク：プリンタの電源をいったん切って入れ直します。
3	要求したファイルまたはフォルダが見つかりません。	データが壊れている可能性があります。エラーが報告されたジョブを削除します。
5	読み取り / 書き込み要求で、無効なバイト数が指定されました。	データが壊れている可能性があります。エラーが報告されたジョブを削除します。
6	すでに存在するファイルまたはフォルダを作成しようとしてしました。	既存のフォルダと同じユーザー名を送信しました。ドライバでユーザー名を変更して、ジョブを送信し直します。
15	不良なディスク。	ハード ディスク：hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用してハード ディスクを初期化します。問題が解決しない場合は、ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。)
16	ボリューム ラベルがありません。	ハード ディスク：hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用してハード ディスクを初期化します。問題が解決しない場合は、ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。)
23	シーク要求に問題があります。結果の補正値がマイナスになっています。	データが壊れている可能性があります。エラーが報告されたジョブを削除します。
24	予期しない内部エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> データが壊れている可能性があります。エラーが報告されたジョブを削除します。 ディスク メディアに問題があります。ハード ディスク アクセサリを初期化するか、プリンタの電源をいったん切って入れ直して RAM ディスクを再初期化します。 ハード ディスクの問題が解決されない場合は、ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。)
55	不良なファイル システム。	<ul style="list-style-type: none"> データが壊れている可能性があります。エラーが報告されたジョブを削除します。 ディスク メディアに問題があります。ハード ディスク アクセサリを初期化するか、プリンタの電源をいったん切って入れ直して RAM ディスクを再初期化します。 ハード ディスクの問題が解決されない場合は、ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。)
56	ハードウェア障害。	ハード ディスクを交換します。(175 ページの「E10 カードまたはマス ストレージのインストール」を参照してください。)

ディスク エラー番号	エラーの説明	解決方法
59	ディレクトリが最大数に達しました。	<p>ディスク上に作成可能なフォルダ数が、最大数に達しました。保存されているジョブは、各ユーザー用に作成されたフォルダに保存されています。この問題を解決するには、次の手順に従います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● あるユーザー用に保存されたジョブをすべて削除します。ファームウェアは、ジョブが保存されていないユーザーのフォルダを自動的に削除します。 ● ハード ディスク上の他のディレクトリを削除します。
70	ディスク エラー。	hp カスタマ サポートにお問い合わせください。(144 ページの「 hp に連絡する 」を参照してください。)

スタッカとステイプラ / スタッカのアクセサリ ランプの意味

アクセサリ ランプとプリンタ コントロール パネル ディスプレイによって報告されるアクセサリ（スタッカやステイプラ/スタッカ）のエラーを以下の表に示します。

アクセサリ ランプ

ランプ	説明と解決方法
緑色に点灯	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリは、電源が供給されていて使用可能な状態になっています。● ステイプラが残りわずかです。プリンタのコントロールパネルに「ホッチキスの針が残りわずかです」と表示されます。(118 ページの「ステイプラの針が残りわずかです」を参照してください。)● ジョブ内のページ数が、ステイブル可能な最大枚数である 15 枚を超えています。プリンタのコントロールパネルに「ページ数が多すぎてホッチキスが使えません」と表示されます。(118 ページの「ページ数が多すぎてホッチキスが使えません」を参照してください。)● ジョブに複数の用紙サイズが含まれています。プリンタのコントロールパネルに「TOO MANY PAGES IN JOB (ジョブに複数のページ サイズがあります)」と表示されます。(114 ページの「TOO MANY PAGES IN JOB (ジョブに複数のページ サイズがあります)」を参照してください。)
オレンジ色に点灯	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリは機械的に故障しています。プリンタのコントロールパネルに「66.XY.ZZ 排紙デバイスの故障」と表示されます。(111 ページの「66.XY.ZZ 排紙デバイスの故障」を参照してください。)
オレンジ色に点滅	<ul style="list-style-type: none">● アクセサリでステイプル詰まりが発生しました。プリンタのコントロールパネルに「13.XX.YY ホッチキスの針が詰まりました」と表示されます。(108 ページの「13.XX.YY 紙詰まり [位置]」を参照してください。)● アクセサリで紙詰まりが発生しています。または、紙詰まりしていても、ユニットからその用紙を取り除く必要があります。プリンタのコントロールパネルに「13.XX.YY 排紙デバイスでの紙詰まり」と表示されます。(108 ページの「13.XX.YY 紙詰まり [位置]」を参照してください。)● ビンが一杯です。プリンタのコントロールパネルに「OPTIONAL BIN 1 FULL」と表示されます。(116 ページの「オプション排紙ビン 1 が一杯です」を参照してください。)● ステイプラのステイプルがなくなりました。プリンタのコントロールパネルに「ホッチキスの針がなくなりました」と表示されます。(118 ページの「ステイプラの針がなくなりました」を参照してください。)● ビンが上の位置になっています。プリンタのコントロールパネルに「LOWER THE OPTIONAL BIN」と表示されます。(116 ページの「オプションのビンを下げます」を参照してください。)● 紙詰まりアクセス ドアが開いています。プリンタのコントロールパネルに「排紙経路が離れています」と表示されます。(117 ページの「排紙経路が離れています」を参照してください。)● ステイプラ ユニットが開いています。プリンタのコントロールパネルに「排紙経路が離れています」と表示されます。(117 ページの「排紙経路が離れています」を参照してください。)

ランプ	説明と解決方法
点灯していない	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタがパワーセーブ モードになっている可能性があります。プリンタのコントロールパネルのボタンをどれか押してください。 ● アクセサリに電源が入っていません。プリンタの電源を切ります。アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。プリンタの電源を入れます。 ● プリンタの電源が入っている状態で、アクセサリを取り外して接続し直した可能性があります。プリンタのコントロールパネルに「66.00.15 外部デバイスのエラー」と表示されます。(111 ページの「66.00.15 外部デバイスのエラー」を参照してください。) ● プリンタとアクセサリの間で、ジョブが止まった可能性があります。プリンタのコントロールパネルに「ジョブを処理しています」と表示されます。(117 ページの「ジョブを処理しています」を参照してください。) プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。

アクセサリまたはアクセサリのコンポーネントを交換する

スタッカまたはステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプで示されている問題を解決できない場合は、hp カスタマ・ケア・センタにお問い合わせください。(144 ページの「hp に連絡する」を参照してください。) hp カスタマ・ケア・センタの担当者が、スタッカ、ステイプラ/スタッカ、またはステイプラ/スタッカのコンポーネントの交換をお勧めした場合は、お客様自身で交換するか hp 正規代理店に交換を依頼してください。

- スタッカ アクセサリ全体 (hp 製品番号 Q2442A) またはステイプラ/スタッカ アクセサリ全体 (hp 製品番号 Q2443A) の交換方法については、アクセサリに付属のインストール ガイドを参照してください。
- ステイプラ ユニット (hp 製品番号 Q3216-60501) の交換方法については、91 ページの「ステイプラ ユニットの交換」を参照してください。
- ステイプル カートリッジ (hp 製品番号 Q3216A) の交換方法については、41 ページの「ステイプルをセットする」を参照してください。

交換部品やサプライ品についての詳細は、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。

印字品質に関する問題を解決する

このセクションでは、印字品質の問題を特定して、それらの解決方法について説明します。印字品質の問題の多くは、適切な保守、hp の仕様を満たす印刷メディアの使用、およびクリーニング ページの実行によって簡単に解決することができます。

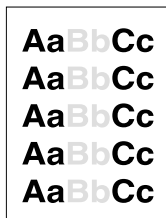
次の表を参考にして現在の問題がどの印字品質問題に該当するか確認し、対応する参照ページを見て、トラブルを解決してください。これらの例では、最も一般的な印字品質に関する問題を示しています。解決方法を試してみても問題が解決できない場合は、hp カスタマ サポート お問い合わせください。(143 ページの「サービスとサポート」を参照してください。)

注記

以下のイメージ例は、レターサイズ of 用紙の短辺をプリンタに差し込んで印刷したものです。

 <p>126 ページの「薄い印字 (ページの一部)」を参照してください。</p>	 <p>126 ページの「薄い印字 (ページ全体)」を参照してください。</p>	 <p>127 ページの「斑点」を参照してください。</p>	 <p>127 ページの「斑点」を参照してください。</p>	 <p>127 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。</p>
 <p>127 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。</p>	 <p>127 ページの「文字等が欠落する」を参照してください。</p>	 <p>127 ページの「線が印刷される」を参照してください。</p>	 <p>128 ページの「背景が灰色になる」を参照してください。</p>	 <p>128 ページの「トナーのにじみ」を参照してください。</p>
 <p>128 ページの「トナーが落ちやすい」を参照してください。</p>	 <p>129 ページの「不正な印刷が繰り返される」を参照してください。</p>	 <p>129 ページの「イメージが繰り返し印刷される」を参照してください。</p>	 <p>129 ページの「歪んだ文字が印刷される」を参照してください。</p>	 <p>129 ページの「ページの歪み」を参照してください。</p>

 <p>130 ページの「カールや波打ちが発生する」を参照してください。</p>	 <p>130 ページの「しわや折れ目が入る」を参照してください。</p>	 <p>130 ページの「縦に白い線が印刷される」を参照してください。</p>	 <p>130 ページの「タイヤの跡のような模様が印刷される」を参照してください。</p>	 <p>131 ページの「黒い部分に白い点が表示される」を参照してください。</p>
 <p>131 ページの「線のトナーが飛散して印刷される」を参照してください。</p>	 <p>131 ページの「ぼやけて印刷される」を参照してください。</p>			



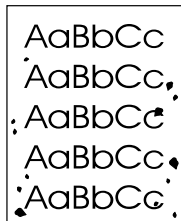
薄い印字（ページの一部）

- 1 プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。
- 2 プリント カートリッジのトナー残量が少ない可能性があります。プリント カートリッジを交換します。
- 3 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。（84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。）保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。（90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。）



薄い印字（ページ全体）

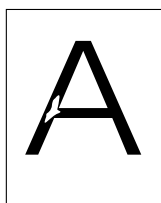
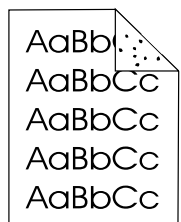
- 1 プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。
- 2 コントロールパネルとプリンタ ドライバの両方で、「エコノモード」がオフになっていることを確認します。（161 ページの「エコノモード」を参照してください。）
- 3 プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューを開き、[トナー濃度] 設定の値を増やします。（161 ページの「トナー濃度」を参照してください。）
- 4 別のタイプの用紙で試してみます。
- 5 プリント カートリッジがほとんど空の可能性がありますが。プリント カートリッジを交換します。



斑点

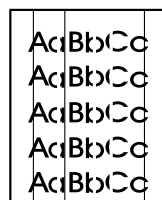
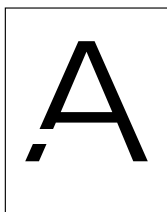
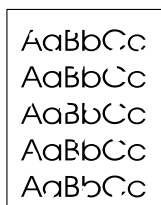
斑点は、紙詰まりを除去した後に発生することがあります。

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 プリンタ内部をクリーニングし、手動でクリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。(86 ページの「プリンタをクリーニングする」と88 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください。) 斑点が頻繁に発生する場合は、自動的にクリーニング ページを印刷するようにプリンタを設定できます。ただし、この設定が行えるのはオプションの両面印刷ユニットが取り付けられていない場合だけです。(89 ページの「クリーニング ページを自動で実行する」を参照してください。)
- 3 別のタイプの用紙で試してみます。
- 4 プリント カートリッジのトナー漏れがないか確認します。プリント カートリッジの漏れがある場合は、カートリッジを交換してください。



文字等が欠落する

- 1 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 2 用紙の表面が粗く、トナーが簡単にはがれてしまう場合は、プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューを開き、「フューザモード」を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を「HIGH 1」または「HIGH 2」に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします。(160 ページの「フューザ モード」を参照してください。)
- 3 表面が滑らかな用紙で試みます。



線が印刷される

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 プリンタ内部をクリーニングし、手動でクリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。(86 ページの「プリンタをクリーニングする」と88 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください。)
- 3 プリント カートリッジを交換します。
- 4 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

背景が灰色になる

- 1 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。
- 2 別のタイプの用紙で試してみます。
- 3 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 4 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 5 プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、[トナー濃度] 設定の値を増やします。これらについては、161 ページの「トナー濃度」を参照してください。
- 6 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 7 プリント カートリッジを交換します。

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

トナーのにじみ

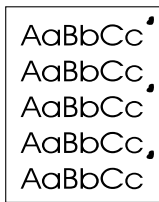
- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 別のタイプの用紙で試してみます。
- 3 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 4 プリンタ内部をクリーニングし、手動でクリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。(86 ページの「プリンタをクリーニングする」と 88 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください。)
- 5 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)
- 6 プリント カートリッジを交換します。

128 ページの「トナーが落ちやすい」も参照してください。

トナーが落ちやすい

ここでは、「トナーが落ちやすい」とは、印刷されたページをこするとトナーが落ちる状態を指します。

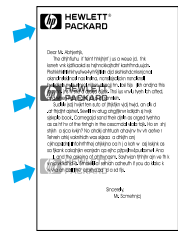
- 1 厚い用紙や表面が粗い用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、「フューザ モード」を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を「HIGH 1」または「HIGH 2」に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします。(160 ページの「フューザ モード」を参照してください。) 使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります。(48 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)」を参照してください。)
- 2 用紙の一方のみ表面が粗い場合は、滑らかな方の面でもう一度印刷してみてください。
- 3 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(195 ページの「プリンタの仕様」を参照してください。)
- 4 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認してください。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 5 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)



不正な印刷が繰り返される

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 用紙上で不正な印刷が発生する間隔が 38mm または 94mm の場合は、プリント カートリッジの交換が必要である可能性があります。
- 3 プリンタ内部をクリーニングし、手動でクリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします。(86 ページの「プリンタをクリーニングする」と 88 ページの「クリーニング ページを手動で実行する」を参照してください。)
- 4 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)

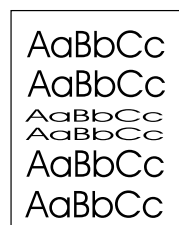
129 ページの「イメージが繰り返し印刷される」も参照してください。



イメージが繰り返し印刷される

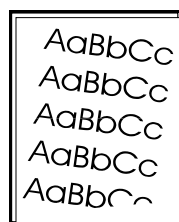
この種類の問題は、事前に印刷された用紙や、幅の狭い用紙を使って大量に印刷する場合に発生します。

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認してください。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 3 保守の時期が来ていることが考えられます。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)
- 4 用紙上で不正な印刷が発生する間隔が 38mm または 94mm の場合は、プリント カートリッジの交換が必要である可能性があります。



歪んだ文字が印刷される

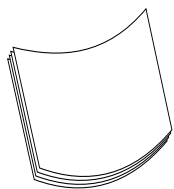
- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 3 プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください。(84 ページの「サプライ品ステータス ページ」を参照してください。) 保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)



ページの歪み

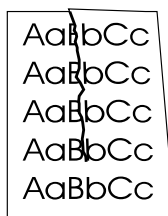
- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 プリンタ内部に紙片が挟まっていないことを確認します。
- 3 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します。(42 ページの「用紙をセットする」を参照してください。) トレイのガイドが用紙に強く当たりすぎていないか、または当たり方が弱すぎないかを確認します。
- 4 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 5 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 6 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)

- 7 プリンタの保守が必要である可能性があります。(90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。)



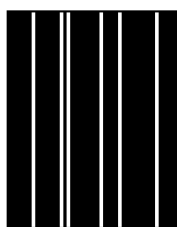
カールや波打ちが発生する

- 1 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 2 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 3 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(195 ページの「プリンタの仕様」を参照してください。)
- 4 別の排紙ビンへ印刷してみます。
- 5 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、「フューザ モード」を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を [少ない] に変更すると、定着時の温度が下がります。(160 ページの「フューザ モード」を参照してください。) 使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります。(48 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)」を参照してください。)



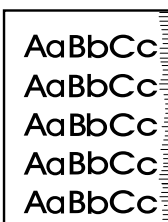
しわや折れ目が入る

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 3 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 4 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します。(42 ページの「用紙をセットする」を参照してください。)
- 5 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 6 封筒にしわが寄る場合は、封筒が平らになるように、しばらくの間封筒を保管しておいてみてください。



縦に白い線が印刷される

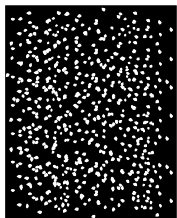
- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 3 プリント カートリッジを交換します。



タイヤの跡のような模様が印刷される

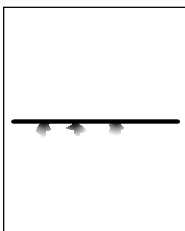
この欠陥は通常、12,000 ページ (hp LaserJet 4200 シリーズ) または 18,000 ページ (hp LaserJet 4300 シリーズ) を大幅に超える枚数を印刷したプリント カートリッジで発生します。たとえば、トナー残量が非常に少なくなっているときに、大量の印刷を実行した場合に発生します。

- 1 プリント カートリッジを交換します。
- 2 印刷部分の少ないページの印刷枚数を減らしてください。



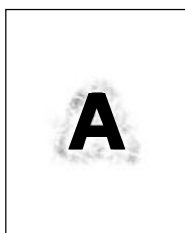
黒い部分に白い点が表示される

- 1 さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
- 2 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 3 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 4 プリント カートリッジを交換します。



線のトナーが飛散して印刷される

- 1 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 2 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 3 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 4 プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューを開き、[トナー濃度] 設定の値を変更します。(161 ページの「トナー濃度」を参照してください。)
- 5 プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、「最適化」を開き、「細部を重視」をオンに設定します。



ぼやけて印刷される

- 1 お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(184 ページの「用紙の仕様」を参照してください。)
- 2 プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します。(197 ページの「一般仕様」を参照してください。)
- 3 トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180° 回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- 4 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。
- 5 トナーの濃度を下げます。これらについては、161 ページの「トナー濃度」を参照してください。
- 6 プリンタのコントロールパネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印字品質] サブメニューで、「最適化」を開き、「高転写」をオンに設定します。(160 ページの「最適化」を参照してください。)

プリンタの問題を判別する

トラブルの解決のフローチャート

プリンタが正常に反応しない場合は、次のフローチャートを使用して問題を判別してください。プリンタが手順を受け付けない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。

このガイドの手順を行っても問題を解決できなかった場合は、hp 正規サービス代理店までお問い合わせください。(144 ページの「hp に連絡する」を参照してください。)

注記 Macintosh ユーザーの場合：トラブルの解決については、137 ページの「Macintosh ユーザー用トラブルの解決フローチャート」を参照してください。

1 コントロール パネル ディスプレイに「印字可」と表示されていますか？

はい →	手順 2 に進みます。			
いいえ ↓				
ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが止まっている。	ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが回っている。	ディスプレイが間違っ た言語で表示されている。	ディスプレイの表示が 文字化けしている、ま たは見慣れない記号が 表示されている。	「印字可」以外のメッ セージがプリンタ コ ントロール パネル ディ スプレイに表示される。
<ul style="list-style-type: none">電源コードの接続と電源スイッチを確認します。プリンタの電源コードを別のコンセントに接続します。プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します。(196 ページの「電力仕様」を参照してください。)	<ul style="list-style-type: none">プリンタのコントロールパネルのボタンを押して、プリンタが反応するかどうか試みます。プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。	<ul style="list-style-type: none">プリンタの電源を切ります。[選択] (✓) を押しながらプリンタの電源を入れ、3 つのランプが点灯するまで押し続けます。点灯したら、[選択] (✓) を押します。[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して、目的の言語までスクロールします。[選択] (✓) を押し、目的の言語を新しいデフォルト値として保存します。	<ul style="list-style-type: none">目的の言語がプリンタのコントロールパネルで選択されていることを確認します。プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。	<ul style="list-style-type: none">107 ページの「プリンタ メッセージの意味」に進みます。

2 設定ページを印刷できますか？

(82 ページの「設定ページ」を参照してください。)

はい → 手順 3 に進みます。		
いいえ ↓		
設定ページが印刷されない。	空白のページが印刷される。	「印字可」または「PRINTING CONFIGURATION (設定を印刷中)」以外のメッセージが、プリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される。
<ul style="list-style-type: none"> すべてのトレイに用紙が正しくセットされ、サイズの調整が行われており、プリンタに正しく取り付けられていることを確認します。 コンピュータでプリント キューまたはプリント スプーラを表示し、プリンタが休止状態になっていないか確認します。現在の印刷ジョブで問題がある場合、またはプリンタが休止状態になっている場合は、設定ページは印刷されません。([ジョブのキャンセル] を押して、トラブルの解決用フローチャートの手順 2 をもう一度実行してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> プリント カートリッジにシーリング テープが付いたままになっていないことを確認します。(プリント カートリッジに付属のセットアップ ガイドを参照してください。) プリント カートリッジが空になっている可能性があります。新品のプリント カートリッジを取り付けます。 	<ul style="list-style-type: none"> 107 ページの「プリンタ メッセージの意味」に進みます。

3 プログラムから印刷できますか？

はい →	手順 4 に進みます。
いいえ ↓	
ジョブが印刷されない。	PS エラー ページまたはコマンド リストが印刷される。
<ul style="list-style-type: none"> ● ジョブが印刷されず、プリンタ コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示される場合は、107 ページの「プリンタ メッセージの意味」を参照してください。 ● コンピュータで、プリンタが休止状態になっていないか確認します。なっている場合は、[一時停止/再開] を押します。 ● プリンタがネットワークに接続されている場合は、正しいプリンタで印刷しようとしていることを確認します。ネットワークの問題でないことを確認するには、コンピュータをパラレル ケーブルを使用して直接プリンタに接続し、ポートを LPT1 に変更します。次に、印刷できるか試します。 ● インタフェース ケーブルの接続を確認します。コンピュータ側とプリンタ側で、ケーブルをいったん取り外してから接続し直します。 ● 接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 ● パラレル ケーブルを使用している場合、そのケーブルが IEEE-1284 に準拠していることを確認します。 ● プリンタをネットワークに接続している場合は、設定ページを印刷します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。) hp JetDirect プリント サーバがインストールされている場合は、設定ページとともに JetDirect ページも印刷されます。JetDirect ページの「プロトコル情報」の部分を参照して、サーバとノード名がプリンタ ドライバ内の名前と一致していることを確認します。 ● コンピュータが問題の原因でないことを確認するには、可能であれば、別のコンピュータから印刷してみます。 ● 印刷ジョブが正しいポート (LPT1 やネットワーク プリンタ ポートなど) に送信されていることを確認します。 ● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。(30 ページの「目的にあった正しいプリンタ ドライバの選択」を参照してください。) ● プリンタ ドライバを再インストールします。(セットアップ ガイドを参照してください。) ● お使いのコンピュータのポートが設定され、正常に動作していることを確認します。(別のプリンタをそのポートに接続して、印刷してみます。) ● PS ドライバを使用して印刷する場合は、プリンタのコントロールパネルの [デバイスの設定] メニューの [PRINTING (印刷)] サブメニューにある「PS エラーの印刷」をオンに設定し、ジョブをもう一度印刷します。(158 ページの「PS エラー の印刷」を参照してください。) エラー ページが印刷されたら、次の列の手順を参照します。 ● プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、「パーソナリティ」が「自動」に設定されていることを確認します。(164 ページの「パーソナリティ」を参照してください。) ● 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、[解除可能な警告] 設定と [自動継続] 設定を一時的にオフにします。(164 ページの「解除可能な警告」と 164 ページの「自動継続」を参照してください。) それから、ジョブをもう一度印刷します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタが標準以外の PS コードを受信した可能性があります。この印刷ジョブでのみ、プリンタのコントロールパネルで、[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューにある「パーソナリティ = PS」設定を設定します。印刷ジョブが終了したら、この設定を「自動」に戻します。(164 ページの「パーソナリティ」を参照してください。) ● 印刷ジョブが PS ジョブであることを確認し、PS ドライバを使用していることも確認します。 ● プリンタが PCL に設定されているにもかかわらず、PS コードを受信した可能性があります。[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、「パーソナリティ」を「自動」に設定します。(164 ページの「パーソナリティ」を参照してください。)

ジョブが期待通りに印刷されますか？

はい → 手順 5 に進みます。			
いいえ ↓			
印刷が文字化けしているか、またはページの一部しか印刷されない。	ジョブの途中で印刷が停止する。	印刷速度が予想より遅い。	プリンタのコントロールパネルの設定が反映されない。
<ul style="list-style-type: none"> 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。(30 ページの「目的にあった正しいプリンタ ドライバの選択」を参照してください。) プリンタに送信されたデータ ファイルが壊れている可能性があります。これをテストするには、可能であれば別のプリンタに同じものを印刷するか、別のファイルを印刷します。 インタフェース ケーブルの接続を確認します。可能であれば、接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 高品質なインタフェース ケーブルに交換します。(17 ページの「ご注文方法」を参照してください。) 印刷ジョブを簡略化するか、低い解像度で印刷します。161 ページの「解像度」の説明を参照するか、プリンタのメモリを増設してください。(171 ページの「プリンタ メモリとその増設」を参照してください。) 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロールパネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、[解除可能な警告] 設定と [自動継続] 設定を一時的にオフにします。(164 ページの「解除可能な警告」と164 ページの「自動継続」を参照してください。) それから、ジョブをもう一度印刷します。 	<ul style="list-style-type: none"> [ジョブのキャンセル] が押されている可能性があります。 プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します。(196 ページの「電力仕様」を参照してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷ジョブを簡略化します。 プリンタのメモリを増設します。(171 ページの「プリンタ メモリとその増設」を参照してください。) バナー ページを無効にします。(ネットワーク管理者にお問い合わせください。) 幅の狭い用紙に印刷する場合、トレイ 1 から印刷する場合、フューザ モードで「HIGH 2」を使用する場合、または「Small Paper Speed (小型用紙スピード)」に「低速」を設定した場合は、印刷速度が遅くなるのでご注意ください。 	<ul style="list-style-type: none"> プリンタ ドライバまたはプログラムの設定を確認します。(プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロールパネルの設定よりも優先されます。)
印刷ジョブが正しくフォーマットされない。	用紙が正しく給紙されない、または用紙が傷む。	印刷イメージに問題がある。	
<ul style="list-style-type: none"> 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します。(30 ページの「目的にあった正しいプリンタ ドライバの選択」を参照してください。) プログラムの設定を確認します。(プログラムのヘルプを参照してください。) 別のフォントで試してみます。 ダウンロードしたリソースが失われている可能性があります。その場合、再度ダウンロードする必要があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 用紙が正しく給紙されており、ガイドが用紙の束に対してきつすぎたりゆるすぎたりしないことを確認します。 カスタムサイズ of 用紙の印刷で問題が発生する場合は、62 ページの「カスタムサイズ用紙に関するガイドライン」を参照してください。 ページがしわになったりカールしたりする場合、またはイメージがページ上で歪む場合は、125 ページの「印字品質に関する問題を解決する」を参照してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 印刷解像度を調整します。(161 ページの「解像度」を参照してください。) RET がオンになっていることを確認します。(161 ページの「RET」を参照してください。) 125 ページの「印字品質に関する問題を解決する」に進みます。 	

5 プリンタは適切なトレイと給紙アクセサリを選択しますか？

はい →	その他の問題については、目次、索引、またはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを確認してください。	
いいえ ↓		
プリンタが間違ったトレイの用紙を使用する。	オプションのアクセサリが正常に機能しない。	「印字可」以外のメッセージがプリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される。
<ul style="list-style-type: none"> 正しいトレイを選択していることを確認します。(46 ページの「印刷に使用するトレイを選択する」を参照してください。) トレイが、用紙のサイズとタイプについて正しく設定されていることを確認します。(43 ページの「トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする」を参照してください。) 設定ページを印刷して現在のトレイの設定を確認します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。) プリンタ ドライバまたはプログラムで、トレイの選択 ([ソース]) やタイプが正しく設定されていることを確認します。(プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロールパネルの設定よりも優先されます。) デフォルトでは、トレイ 1 にセットされている用紙が最初に印刷されます。トレイ 1 から印刷したくない場合は、トレイにセットされている用紙をすべて取り除くか、「要求されたトレイを使用」設定を変更します。(47 ページの「トレイ 1 の操作をカスタマイズする」を参照してください。) 「トレイ 1 サイズ」および「トレイ 1 タイプ」の設定を「任意」以外に変更します。 トレイ 1 から印刷しようとしているが、プログラムでトレイ 1 を選択できない場合は、47 ページの「トレイ 1 の操作をカスタマイズする」を参照してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 設定ページを印刷し、アクセサリが正しく取り付けられ、機能していることを確認します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。) 取り付けたアクセサリ (トレイを含む) を認識するように、プリンタ ドライバを設定します。(プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。) プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 プリンタ用の正しいオプションのアクセサリを使用していることを確認します。 オプションの両面印刷ユニットが両面印刷を行わないときには、後部排紙ピンが閉じられていることを確認します。 オプションの両面印刷ユニットが両面印刷を行わない場合は、メモリの増設が必要な場合があります。(171 ページの「プリンタ メモリとその増設」を参照してください。) オプションのスタッカ、またはステイブラ/スタッカが正しく動作していない場合は、アクセサリ ランプを確認します。(123 ページの「アクセサリ ランプ」を参照してください。) オプションのスタッカ、またはステイブラ/スタッカが正しく動作していない場合は、プリンタ コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されていないか確認します。(108 ページの「コントロールパネルのメッセージ」を参照してください。) オプションのステイブラ / スタッカがステイブルしないにもかかわらず、アクセサリ ランプが緑色に点灯していて、プリンタ コントロール パネル ディスプレイに「ページ数が多すぎてホッチキスが使えません」または「TOO MANY PAGES IN JOB (ジョブに複数のページ サイズがあります)」のどちらも表示されていない場合は、サポートまでご連絡ください。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> 107 ページの「プリンタ メッセージの意味」に進みます。

Macintosh ユーザー用トラブルの解決フローチャート

1 プログラムから印刷できますか？

はい →	手順 2 に進みます。	
いいえ ↓		
Macintosh コンピュータがプリンタと通信していない。	自動セットアップが自動的にプリンタをセットアップしない。	プリンタ ドライバ アイコンが、[セレクトタ] (OS 9) または [Print Center (プリント センタ)] (OS X) に表示されない。
<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタ コントロール パネル ディスプレイに「印字可」と表示されていることを確認します。(132 ページの「トラブルの解決のフローチャート」の最初のページを参照してください。) ● [セレクトタ] (OS 9) または [Print Center (プリント センタ)] (OS X) の左側で、正しいプリンタ ドライバが選択されていることを確認します。そして、[セレクトタ] または [Print Center (プリント センタ)] の右側で、目的のプリンタ名が選択されていること (強調表示になっている) を確認します。ドライバがセットアップされ、PPD で設定されると、プリンタ名の隣にアイコンが表示されます。 ● プリンタを複数のゾーンを持つネットワークに接続している場合は、[セレクトタ] (OS 9) または [Print Center (プリント センタ)] (OS X) の [AppleTalk Zones] で正しいゾーンが選択されていることを確認します。 ● 設定ページを印刷して、[セレクトタ] (OS 9) または [Print Center (プリント センタ)] (OS X) で正しいプリンタが選択されていることを確認します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。) 設定ページに表示されるプリンタ名が、[セレクトタ] または [Print Center (プリント センタ)] のプリンタと一致することを確認します。 ● [AppleTalk] がアクティブになっていることを確認します。この確認は、お使いの OS のバージョンによって、[セレクトタ] (OS 9)、[Print Center (プリント センタ)] (OS X)、または [AppleTalk] コントロール パネルのいずれかでを行います。 ● コンピュータとプリンタが同じネットワーク上にあることを確認します。[Apple] メニューの [コントロール パネル] から、[ネットワーク] (または [AppleTalk]) コントロール パネルを開き、そこから正しいネットワーク (LocalTalk, EtherTalk など) を選択します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● [構成] (OS 9) を選択してプリンタを手動でセットアップします。 ● プリンタ ソフトウェアを再インストールします。(セットアップ ガイドを参照してください。) ● 代替 PPD を選択します。(139 ページの「代替 PPD を選択する」を参照してください。) ● PPD の名前が変更されている可能性があります。名前が変更されている場合は、変更後の PPD を選択します。(139 ページの「代替 PPD を選択する」を参照してください。) ● 自動設定は、AppleTalk および USB 接続のデバイスでだけ動作します。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Apple LaserWriter 8 の [セレクトタ] (OS 9) または [Print Center (プリント センタ)] (OS X) の拡張が、[拡張機能] フォルダにあることを確認します。 ● お使いのシステムに [セレクトタ] または [Print Center (プリント センタ)] の拡張がない場合は、Apple Computer, Inc. にお問い合わせください。

2 ジョブが期待通りに印刷されますか？

はい →	その他の問題については、目次、索引、またはプリンタのオンライン ヘルプを確認してください。	
いいえ ↓		
印刷ジョブが希望するプリンタに送信されない。	印刷ジョブに正しくないフォントが含まれている。	プリンタが印刷している間、コンピュータを使用できない。
<ul style="list-style-type: none"> 同じ名前または似たような名前を持つ別のプリンタに印刷ジョブが送信されている可能性があります。【セレクト】 (OS 9) または 【Print Center (プリント センタ)】 (OS X) で選択されている名前とプリンタの名前が一致していることを確認します。(139 ページの「代替 PPD を選択する」を参照してください。) 	<ul style="list-style-type: none"> .eps ファイルの場合は、印刷する前に、その .eps ファイルに収められているフォントをプリンタにダウンロードして試してください。hp LaserJet ユーティリティを使用します。(32 ページの「hp LaserJet ユーティリティ」を参照してください。) ドキュメントが New York フォント、Geneva フォント、または Monaco フォントで印刷されない場合は、【ページ設定】 ダイアログ ボックスで 【オプション】 を選択して代用フォントの選択を解除します。 	<ul style="list-style-type: none"> 【プリント】 ダイアログ ボックスの 【バックグラウンドプリント】 メニューで 【バックグラウンド】 を選択します。ステータス メッセージが [デスクトップ・プリントモニタ] にリダイレクトされ、コンピュータは印刷中に別の作業をすることができます。

代替 PPD を選択する

- 1 **[Apple]** メニューで **[セレクト]** (OS 9) または **[Print Center (プリント センタ)]** (OS X) を開きます。
- 2 **[LaserWriter 8]** アイコンをクリックします。
- 3 複数のゾーンを持つネットワークに接続している場合は、**[AppleTalk Zones]** ボックスで、プリンタが属するゾーンを選択します。
- 4 **[PostScript プリンタの選択]** ボックスで、使用するプリンタの名前をクリックします。(ダブルクリックすると、次の数手順がすぐに実行できます。)
- 5 **[設定]** をクリックします。(初めて設定する場合、このボタンは **[作成]** になっています。)
- 6 **[PPD 選択]** をクリックします。
- 7 リストの中から目的の PPD を探し、**[選択]** をクリックします。目的の PPD がリストにない場合は、次のオプションのいずれかを選択します。
 - 類似機能があるプリンタの PPD を選択します。
 - 別のフォルダから PPD を選択します。
 - **[一般設定を使用]** をクリックし、一般的な PPD を選択します。一般的な PPD を使用すると、印刷はできますが、アクセスできるプリンタ機能は限られます。
- 8 **[再設定]** ダイアログ ボックスで、**[選択]** をクリックします。次に、**[OK]** をクリックして、**[セレクト]** または **[Print Center (プリント センタ)]** に戻ります。

注記

PPD を手動で選択した場合、**[PostScript プリンタの選択]** ボックスにリストされる選択したプリンタの横にアイコンが表示されないことがあります。**[セレクト]** または **[Print Center (プリント センタ)]** で、**[再設定]** - **[プリンタ情報]** - **[情報の更新]** とクリックして、アイコンを表示させます。

- 9 **[セレクト]** または **[Print Center (プリント センタ)]** を選択します。

プリンタの名前を変更する

プリンタの名前を変更する場合は、**[セレクト]** (OS 9) または **[Print Center (プリント センタ)]** (OS X) でプリンタを選択する前に、次の手順を実行します。**[セレクト]** または **[Print Center (プリント センタ)]** でプリンタを選択してから名前を変更するには、**[セレクト]** または **[Print Center (プリント センタ)]** へ戻ってから再度選択する必要があります。

[hp LaserJet ユーティリティ] の **[Set Printer Name (プリンタ名の設定)]** を使用して、プリンタの名前を変更します。

オプション ハード ディスクのトラブルの解決

項目	説明
プリンタがオプションのハード ディスクを認識しない。	プリンタの電源を切り、ハード ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。プリンタ設定ページを印刷し、オプションのハードディスクが認識されていることを確認します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。)
以下のメッセージが表示される。 「DISK FAILURE. (ディスクにエラーが発生しました) EIO X DISK NOT FUNCTIONAL (EIO X ディスクが機能していません)」	プリンタの電源を切り、EIO ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。プリンタのコントロールパネルの表示が変わらない場合は、オプションのハード ディスクを交換する必要があります。
以下のメッセージが表示される。 「ディスクは書き込み禁止です」	書き込み禁止になっているオプションのハード ディスクには、フォントやフォームを保存することはできません。hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャかまたは Macintosh 対応の hp LaserJet ユーティリティを使用して、オプションのハード ディスクの書き込み禁止を解除します。 [選択] (✓) を押して、プリンタのコントロールパネルのメニューを表示します。
ディスクの常駐フォントで印刷しようとしたが、プリンタ側で別のフォントに置き換えられる。	PCL をお使いの場合は、PCL フォント ページを印刷してオプションのハード ディスクにそのフォントがあることを確認します。PS をお使いの場合は、PS フォント ページを印刷してオプションのハード ディスクにそのフォントがあることを確認します。オプションのハード ディスクにフォントがない場合は、hp Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャかまたは Macintosh 対応の hp LaserJet ユーティリティを使用してフォントをダウンロードします。(85 ページの「PS または PCL フォント リスト」を参照してください。)

PS エラーのトラブルの解決

項目	説明
PS 印刷ジョブではなく、PS コマンドが並んだテキストが印刷される。	プリンタのコントロールパネルの「パーソナリティ」の「自動」設定が、非標準 PS コードと混同されている可能性があります。[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューにある「パーソナリティ」の設定が「PS」または「PCL」になっていることを確認します。(164 ページの「パーソナリティ」を参照してください。)「PCL」に設定されている場合は、「パーソナリティ」を「自動」に設定します。「自動」に設定されている場合は、この印刷ジョブに対してのみ「PS」に設定します。ジョブを印刷したら、設定を「自動」に戻します。
選択したフォントではなく、Courier フォント (デフォルト フォント) でジョブが印刷される。	<p>選択したフォントがプリンタで利用できないか、またはディスクに存在しません。フォントをダウンロードするユーティリティを使用して、目的のフォントをダウンロードしてください。</p> <p>プリンタの電源を切ると、メモリにダウンロードしたフォントが失われます。リソース保存を使用せずにパーソナリティの切り替えを実行して PCL ジョブを印刷した場合も、これらのフォントが失われます。PCL ジョブの実行やプリンタの電源を切ったことによって、ディスクに収められているフォントが失われることはありません。</p> <p>PS フォント ページを印刷して、フォントが利用できることを確認します。(85 ページの「PS または PCL フォント リスト」を参照してください。)ディスクのフォントが見つからない場合は、ソフトウェア ユーティリティを使用してフォントを削除した、ディスクが初期化された、またはディスク ドライブが正しく取り付けられていない、などの原因が考えられます。プリンタ設定ページを印刷し、ディスク ドライブがインストールされ、正常に機能していることを確認します。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。)</p> <p>ファイル ディレクトリを印刷して、どのフォントが利用可能か確認してください。(153 ページの「[情報] メニュー」を参照してください。)</p>
ページが印刷されない。	[Device Configuration] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで「PS エラー ノ インサツ = オン」に設定します。(164 ページの「パーソナリティ」を参照してください。)それから、ジョブをもう一度送信して、PS エラー ページを印刷します。
PS エラー ページが印刷される。	<ul style="list-style-type: none"> ● 印刷ジョブが PS ジョブであることを確認します。 ● プリンタに対するセットアップまたは PS ヘッダ ファイルの送信要求が発生しているか確認します。 ● お使いのプログラムの設定をチェックして、このプリンタが選択されていることを確認します。 ● ケーブルの接続をチェックして、確実に接続されていることを確認します。 ● グラフィックを簡略化します。
プリンタが間違ったトレイの用紙を使用する。	46 ページの「印刷に使用するトレイを選択する」の手順に従って、使用するトレイを変更します。

オプションの hp JetDirect プリント サーバと通信する

ネットワークを介してオプションの hp JetDirect プリント サーバが搭載されているプリンタと通信できない場合、プリント サーバの動作を確認します。

- hp JetDirect 設定ページを確認します。印刷方法については、82 ページの「設定ページ」を参照してください。
- hp JetDirect 設定ページに「I/O Card Ready (I/O カードの準備ができました)」と表示されない場合は、『hp JetDirect プリントサーバ管理者用ガイド』のトラブルの解決についてのセクションを参照してください。

プリンタに hp JetDirect 10/100TX プリント サーバが搭載されている場合は、プリント サーバがネットワークに接続できているか確認します。

- プリント サーバのリンク速度表示 (10 または 100) を確認します。10 も 100 も表示されない場合は、プリント サーバはネットワークに接続できていません。
- hp JetDirect 設定ページを確認します。「Loss of Carrier Error (キャリア不明エラー)」メッセージが表示されている場合は、プリント サーバはネットワークに接続できていません。

プリント サーバが接続できなかった場合は、ケーブルが正しく接続されているか確認してください。ケーブルがすべて正しく接続されているにもかかわらず、プリント サーバが接続できない場合は、次の手順に従ってプリント サーバを再設定してください。

- 1 [EIO] メニューを使用して、リンク速度 (10Mbps または 100Mbps) と二重モード (全二重または半二重) を設定し、ネットワークと一致させます。(166 ページの「EIO [X]」を参照してください。) たとえば、ネットワーク切り替えのポートが 100TX 全二重動作に設定されている場合、プリント サーバも 100TX 全二重動作に設定する必要があります。
- 2 いったんプリンタの電源を切り、再度電源を入れて、プリント サーバの動作を確認します。プリント サーバが接続に失敗する場合は、別のネットワーク ケーブルで試してみます。

5 サービスとサポート

はじめに

このセクションでは、サプライ品の注文方法と hp への連絡方法について説明します。また、保証、再梱包方法、ソフトウェア ライセンスについても説明します。

部品とサプライ品を注文する

このセクションでは、部品やサプライ品、マニュアルを hp に直接ご注文いただく方法について説明します。

部品

米国内では、交換部品のご注文は <http://www.hp.com/hps/parts> または <http://partsurfer.hp.com> で承っております。米国以外では、ご利用の国/地域の hp サービス センタまでお問い合わせください。

プリンタのサプライ品の注文方法の詳細については、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。

関連マニュアルおよびソフトウェア

マニュアルやソフトウェアのご注文は、144 ページの「サポートを利用する」でご案内している Web サイトで承っております。一部のマニュアルやソフトウェアは、上記の Web サイトでダウンロードすることができます。

hp に連絡する

このセクションでは、インターネットまたは電話による製品サポートを受けたり、追加サービスや拡張サポートを申し込む方法について説明します。また、ご購入いただいた hp サプライ品が hp 純正品ではないと思われる場合に、hp 不良品ホットラインにご連絡いただく方法についても説明します。

サポートを利用する

このセクションでは、hp の Web サイトによるサポートや電話によるサポートを利用する方法についてご案内します。

テクニカル サポート Web サイト

hp LaserJet 4200 シリーズまたは 4300 シリーズ プリンタに関するサポート <http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300>
ご利用のプリンタに関してよく寄せられる質問の回答 (FAQ)

hp カスタマ・ケア・オンライン <http://www.hp.com>
プリンタ ドライバ、サポート マニュアル、よく寄せられる質問の回答
画面の右上隅の **[Select a country/region]** フィールドでお住まいの国 / 地域を選択してください。次に **[サポート]** ブロックをクリックします。

部品 <http://www.hp.com/hps/parts>
部品情報

電話サポート

日本 hp では、製品保証期間内の無料電話サポートを提供しています。お電話いただくと、お客様をサポートする担当部署の者が対応いたします。お住まいの国 / 地域のサポート電話番号については、製品に同梱されているパンフレットをご覧ください。hp にお電話をいただく前に、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (例: hp LaserJet 4300)。
- シリアル番号 (プリンタ上部カバーの内側に記載されています)。
- 製品の購入日、および不具合の内容。
- 印刷した設定ページ。(82 ページの「設定ページ」を参照してください。)

お問い合わせいただく前に、次の基本的なトラブルシューティングを行ってください。

- ソフトウェアのインストール状況を確認します。プログラムからテスト ページを印刷してみてください。
- ソフトウェアを再インストールしてみてください。
- ソフトウェアを再インストールしても問題が解消されない場合は、プリンタ同梱の CD-ROM にある Readme ファイルを参照するか、プリンタ同梱のサポート パンフレットに記載されている国 / 地域の電話番号までお問い合わせください。

<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> でも、よく寄せられる質問の回答をご案内しています。

拡張サービスとサポートを申し込む

ご購入いただいた hp 製品に対する拡張サービス契約やサポートパックをお申し込みいただけます。

hp サービス契約

hp サービスのお申し込み方法については、<http://www.hp.com> をご覧ください。ご使用の Web ブラウザの右上隅の **[Select a country/region]** フィールドでお住まいの国/地域を選択し、**[サポート]** ブロックをクリックします。また、hp 正規代理店にお問い合わせいただくこともできます。

hp サポートパック

hp サポートパックは、hp LaserJet 製品の基本保証（1 年）を拡張し、保証期間を 5 年まで延長することができるサービス契約のパッケージです。

hp サポートパックは、hp 販売店でご購入いただけます。店頭販売用のサポートパックは、3 年間保証サービスパック（サービスの開始には hp への登録が必要）のみです。電子販売用のサポートパックでは、1、2、3、4、および 5 年間保証サービスパック（ファックスまたはインターネットで登録）があります。

ご注文方法と価格、hp のプリンタ サポート サービスについては、お近くの hp 販売店にお問い合わせいただくか、hp Web サイト <http://www.hp.com/go/printerservices> をご覧ください。

hp 不良品ホットラインに連絡する

hp LaserJet プリント カートリッジを取り付けたときに、hp 以外のカートリッジであるというメッセージが表示された場合は、hp 不良品ホットラインにご連絡ください。その製品が純正品かどうかの判定方法と、問題を解決するための手順をご案内します。

以下のような問題が発生している場合は、ご使用のプリント カートリッジが hp 純正品ではない可能性があります。

- プリント カートリッジで非常に多くの問題が発生している。
- プリント カートリッジの外観が通常のものとは異なっている（プル タブや箱が違うなど）。
- hp 以外のプリント カートリッジが検出されたことを示すメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される。

米国内：フリーダイヤル 1-877-219-3183 にご連絡ください。

米国以外：コレクト コールをご利用ください。オペレータにダイヤルして、専用番号 1-770-263-4745 へのコレクト コールを申し込んでください。英語が話せなくても、お客様の国/地域の言葉で話せる hp 不良品ホットラインの担当者が対応いたします。対応担当者が不在の場合は、通話開始から約 1 分後に Language Line Interpreter（回線通訳サービス）におつなぎします。Language Line Interpreter は、お客様と hp 不良品ホットライン担当者の通話を相互に翻訳するサービスです。

保証について

保証の内容については、147 ページの「Hewlett-Packard 社製品限定保証」および148 ページの「プリント カートリッジの寿命期間中の限定保証」を参照してください。プリンタの保証内容は、インターネットでも確認できます。(144 ページの「サポートを利用する」を参照してください)。

保証期間内および満了後のサービスについては、次の方法でご確認ください。

- 保証期間中にプリンタ ハードウェアに故障が発生した場合は、<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> をご覧になるか、hp カスタマ・ケア センタまでお問い合わせください。
- hp サービス契約または hp サポートパックをご利用であれば、契約書の指示に従ってサービスをお申し込みください。
- hp サービス契約または hp サポートパックをご利用でない場合は、hp カスタマ・ケア センタまでお問い合わせください。

修理のためにプリンタを発送する場合は、148 ページの「プリンタを再梱包する際のガイドライン」を参照してください。

Hewlett-Packard 社製品限定保証

hp 製品

保証期間

hp LaserJet 4200、4200n、4200tn、4200dtn、
4200dtns、および 4200dtnsl

ご購入日から 1 年間（送付バック方式）

hp LaserJet 4300、4300n、4300tn、4300dtn、
4300dtns、および 4300dtnsl

ご購入日から 1 年間（送付バック方式）

1. hp は、エンド ユーザーに対して、購入日から上記の期間中、hp ハードウェアやアクセサリに材料および製造上の欠陥がないことを保証します。保証期間中に欠陥品である旨の連絡を受けた場合、hp は自社の判断において、欠陥品を修理いたします。交換後の製品は、新品または新品同様のものとします。
2. hp は、hp ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の欠陥が原因でプログラム命令の実行が妨げられないことを保証します。保証期間中にそのような欠陥がある旨の連絡を受けた場合、hp は欠陥が原因でプログラム命令が実行されないソフトウェアを交換いたします。
3. hp は、hp 製品の動作が中断しないこと、または誤りが全くないことを保証しません。hp がしかるべき期間内に製品を修理または交換して保証されている状態に復旧できない場合は、製品を直ちに返却していただければ、お支払い金額を全額払い戻しいたします。
4. hp 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。
5. 次のような行為が原因で欠陥が発生した場合、保証は適用されません。(a) 保守または較正が不適切または不十分な場合。(b) hp 以外のソフトウェア、インタフェース、パーツ、サプライ品を使用した場合。(c) 無許可で変更したり誤用した場合。(d) 該当製品に対して指定されている環境条件を逸脱した条件下で使用した場合。(e) 設置場所の準備や保守が不適切な場合。
6. **現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示的にも黙示的にも提供されません。hp は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。**国 / 地域、州、地区によっては、黙示的な保証期間の制限が許可されていない場合があり、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。本保証は、購入者に特定の法的権利を与えるものですが、国 / 地域、州、郡によって異なるその他の権利が与えられることもあります。
7. hp の制限付き保証は、hp が本製品のサポート・センターおよび販売代理店を展開するすべての国 / 地域において有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様がお住まいの国 / 地域の基準によって異なります。hp は、法律上または規制上の理由により輸出が認められていない国 / 地域で使用できるように本製品の形状、適合性、または機能を改造することはありません。
8. **該当国 / 地域の法規が認める限りにおいて、本保証書に記載された賠償だけが唯一の賠償となります。上記の場合を除き、契約あるいは法に基づくか否かに関わらず、如何なる場合であっても、データの損失、直接的損害（利益やデータの損失を含む）、特殊な損害、間接的損害、必然的損害、その他の損害に対して、hp およびその代理店は一切の責任を否認します。**国 / 地域、州、郡によっては、間接的損害または必然的損害に対する除外や制限を認めないことがあり、上記の制限や除外が適用されない場合もあります。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジの寿命期間中の限定保証

注記 以下の保証は、このプリンタに付属のプリント カートリッジに適用されます。この保証は従前のすべての保証（1996 年 7 月 19 日）に優先します。

hp 製品は、製品寿命内であれば素材および製造工程に起因する欠陥がないことが保証されています。（プリンタのコントロールパネルに「ORDER CARTRIDGE」メッセージが表示された場合、製品寿命が満了したことになります。）

この保証では、再充填された、空にされた、誤用された、または改造を試みられたプリント カートリッジは対象になりません。

本限定保証は、お客様に特定の法的権利を与えるものです。国/地域、州、地区ごとに異なるその他の権利が与えられることもあります。

適用される法律で認められる限り、いかなる場合においても、この保証の不履行に伴う、付随的な、結果的、特別の、間接的な、懲罰的な、または処罰的な損害や利益の損失に対して、hp は一切責任を負いません。

プリンタを再梱包する際のガイドライン

- プリンタに DIMM（デュアル インライン メモリ モジュール）を取り付けている場合は、取り外して保管します。（172 ページの「メモリのインストール」を参照してください。）
- プリンタにオプションのアクセサリ（オプションの両面印刷ユニットやオプションのハードディスクなど）を取り付けている場合は、取り外して保管します。
- プrint カートリッジを取り外して保管します。

注意 プrint カートリッジの損傷を防ぐために、カートリッジは元の梱包材に入れて保管するか、光の当たらない場所に保管してください。

- 可能であれば、元の輸送箱と梱包材を使用してください。（梱包の不備が原因で輸送中にプリンタが破損した場合は、お客様の責任になります。）プリンタの梱包材をすでに廃棄してしまった場合は、プリンタの再梱包についてお近くの配送サービスにお問い合わせください。
- 可能であれば、印刷サンプルと、正しく印刷できない印刷メディアを 50 ～ 100 枚ほど同梱してください。
- 修理情報フォームに必要事項を記入して添付します（149 ページの「修理情報フォーム」）。
- 発送するプリンタには保険をかけることをお勧めします。

修理情報フォーム

プリンタの返却者：

日付：

担当者：

電話番号：（ ）

代理担当者：

電話番号：（ ）

返送先の住所：

返送に関する特記事項：

返送品

モデル名：

モデル番号：

シリアル番号：

プリンタを返送する際は、故障状態を示す印刷サンプルを添付してください。修理に必要なアクセサリ（マニュアル、クリーニング用品など）は、一緒に送付しないでください。

必要な作業：（必要に応じて別紙を添付してください。）

1. 障害の状況を説明してください。（どのような障害でしたか？ 障害が発生したときどのような操作をしていましたか？ どのソフトウェアを実行していましたか？ 障害は繰り返し発生しましたか？）

2. 障害が断続的に発生する場合、どの程度の頻度で発生しますか？

3. ユニットが次のどれかに接続されていますか？（製造元とモデル番号を記入してください）

パーソナルコンピュータ：

モデム：

ネットワーク：

4. その他のコメント：

修理費の支払方法について

保証期間中

購入 / 受領日付： _____

（購入日または受領日を示すオリジナルの書類を添付してください）

保守契約番号： _____

注文書番号： _____

契約または保証期間中のサービス以外の場合は、注文書番号および責任者の署名が必要です。標準修理価格が適用されない場合は、最低価格の注文書が必要になります。標準修理価格については、hp 認定サービス業者までお問い合わせください。

責任者の署名： _____

電話番号：（ ）

請求書の送付先：

請求書送付に関する特記事項：

hp ソフトウェア ライセンス契約条項

注意： ソフトウェアは、以下の hp ソフトウェアライセンス契約に従って使用するものとします。ソフトウェアを使用した場合、これらのライセンス契約に同意したと見なされます。ソフトウェアが他の製品とバンドルされているときに、これらのライセンス契約に同意しない場合は、未使用の製品全体を返却して購入代金の払い戻しを受けてください。

hp との署名済みの契約書が他にない限り、次のライセンス契約が付属のソフトウェア使用を規定します。

ライセンス許諾

hp は、ソフトウェアの 1 コピーを使用するライセンスを許諾します。「使用する」とは、ソフトウェアの保存、読み込み、インストール、実行または表示を意味します。ソフトウェアを変更したり、ライセンスを無効にしたり、ソフトウェアの機能を制御することは禁じられています。ソフトウェアの「同時使用」が許可されている場合は、正規ユーザーの最大数を超過して同時に使用することはできません。

所有権

ソフトウェアとその著作権は hp またはサードパーティが所有するものとします。ライセンスによってソフトウェアの権利や所有権は与えられません。また、ソフトウェアの権利は販売されるものではありません。これらのライセンス契約に対して違反があった場合、hp のサードパーティ販売会社は権利を保護することができます。

コピーと改作

アーカイブの目的に限り、またはコピーや改作することがソフトウェアの正規の使用で必須の手順の場合、ソフトウェアのコピーや改作を作成することができます。コピーまたは改作すべてにおいてオリジナルのソフトウェアの著作権をすべて再生成しなければなりません。ソフトウェアを公共のネットワークにコピーすることは許可されていません。

逆アセンブリまたは暗号解読の禁止

hp の書面による同意がない限り、ソフトウェアを逆アセンブリまたはデコンパイルすることは禁じられています。一部の行政区域では、限定された逆アセンブリまたはデコンパイルに hp の同意が必要でない場合があります。ユーザーは、hp の要求に応じて逆アセンブリまたはデコンパイルに関する詳細情報を提供するものとします。暗号解読がソフトウェアを操作する上で必要とされない限り、ソフトウェアを暗号解読することは禁じられています。

譲渡

ソフトウェアを譲渡すると同時に、ライセンスは自動的に解除されます。譲渡時に、コピーおよび関連マニュアルを含め、ソフトウェアを譲渡先に渡さなければなりません。譲渡先は譲渡の条件としてこれらのライセンス契約を受諾しなければなりません。

ライセンスの解除

これらのライセンス契約に適合しない場合、hp は通告をもってライセンスを解除することができます。契約の解除と同時に、あらゆる形式のすべてのコピー、改作、統合部分とともに、ソフトウェアを即座に破棄しなければなりません。

輸出条件

適用される法律または規則に反して、ソフトウェアまたはコピーや改作を輸出または再輸出することは禁じられています。

米国政府による制限付き権利

ソフトウェアおよびそれに付随するマニュアルは民間費用で完全に開発されています。これらは、DFARS 252.227-7013 (Oct 1988)、DFARS 252.211-7015 (May 1991)、DFARS 252.227-7014 (Jun 1995) で定義されている「商用コンピュータ ソフトウェア」、FAR 2.101 (a) で定義されている「商用項目」、あるいは FAR 52.227-19 (Jun 1987) で定義されている「制限付きコンピュータ ソフトウェア」（または同等のエージェンシー規則または契約の条項）のうち該当するものいずれかに従って配布およびライセンス契約されています。該当する FAR または DFARS 条項または製品に関連する hp 標準ソフトウェア契約によりソフトウェアまたは付随するマニュアルに提供されている権利だけを所有します。

A コントロールパネルのメニュー

概要

通常の印刷タスクのほとんどは、コンピュータのプログラムまたはプリンタ ドライバを使用して実行することができます。この 2 つの方法はプリンタを制御する最も簡単な方法で、プリンタのコントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、使用するプログラムのヘルプを参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、31 ページの「Windows プリンタ ドライバにアクセスする」を参照してください。

コントロールパネルの設定を変更することによって、プリンタを制御することもできます。コントロールパネルでは、プログラムやプリンタ ドライバではサポートされていない機能を実行できます。

メニューとは

メニュー マップはプリンタのコントロールパネルを使って印刷できます。このマップには、各設定項目と現在選択されている値が印刷されます (26 ページの「コントロールパネルのメニュー マップを印刷するには」を参照してください)。この後のセクションで、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

メニューまたはメニュー項目の中には、特定のオプションがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されるものがあります。たとえば、メニュー項目の「封筒フィーダ タイプ」は、オプションの封筒フィーダがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。「クイック コピー」および「保存ジョブ」は、オプションのハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

[ジョブ取得] メニュー

このメニューでは、プリンタに保存されているジョブが一覧表示され、すべてのジョブ保存機能にアクセスすることができます。保存されているジョブは、コントロールパネルから印刷したり、削除することができます。このメニューの詳細については、72 ページの「プライベートジョブを印刷する」および74 ページの「印刷ジョブを保存する」を参照してください。

注記 プリンタの電源を切ると、オプションのハードディスクを取り付けていない限り、保存されているジョブはすべて削除されます。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[ユーザー名]	選択できる値はありません。	ジョブを送信したユーザーの名前。
[ジョブ名]	選択できる値はありません。	プリンタに保存されているジョブの名前。任意のジョブ、またはすべてのプライベート ジョブ（プリンタ ドライバで PIN（個人識別番号）が割り当てられているジョブ）を選択できます。プライベート ジョブをすべて選択するには、「全プライベートジョブ」を選択します。
保存されているジョブはありません	選択できる値はありません。	印刷または削除できるジョブが保存されていないことを示します。
全プライベートジョブ	選択できる値はありません。	プリンタに 2 つ以上のプライベートジョブが保存されている場合に表示されます。この項目を選択して正しい PIN を入力すると、プリンタに保存されているプライベートジョブがすべて印刷されます。
印刷	選択できる値はありません。	選択されているジョブを印刷します。
印刷するには PIN を入力します	*0000 ~ 9999	プリンタ ドライバで個人識別番号（PIN）が割り当てられたジョブに対して表示される問い合わせメッセージです。ジョブを印刷するには、PIN を入力する必要があります。
部数	*1 ~ 32000	印刷する部数を選択できます。 1 ~ 32000：指定された部数を印刷します。
削除	選択できる値はありません。	選択されたジョブをプリンタから削除します。
削除するには PIN を入力します	*0000 ~ 9999	プリンタ ドライバで PIN が割り当てられたジョブに対して表示される問い合わせメッセージです。ジョブを削除するには、PIN を入力する必要があります。

[情報] メニュー

このメニューは、プリンタとプリンタ設定の詳細を示すプリンタ情報ページで構成されています。情報ページを印刷するには、目的のページまでスクロールし、[選択] を押します✓。

項目	説明
メニュー マップの印刷	メニュー マップには、プリンタのコントロールパネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定が表示されます。詳細については、82 ページの「 プリンタ設定を確認する 」を参照してください。
設定の印刷	設定ページには、プリンタの現在の設定が表示されます。hp JetDirect プリント サーバがインストールされている場合は、hp JetDirect の設定ページも印刷されます。詳細については、82 ページの「 設定ページ 」を参照してください。
サプライ品のステータスページの印刷	このページには、プリンタで使用しているサプライ品の残量、残りの印刷ページ数、カートリッジの使用状況に関する情報が表示されます。このページは、hp 純正サプライ品を使用している場合のみ表示されます。詳細については、84 ページの「 サプライ品ステータス ページ 」を参照してください。
使用状況ページの印刷	このページには、印刷されたページ数と使用された用紙が表示されます。また、印刷した片面印刷と両面印刷のページ数も表示されます。 注記 この項目は、オプションのフラッシュ DIMM やオプションのハードディスク アクセサリなど、認識可能なファイル システムを格納するマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。このページには計算用の情報が印刷されます。
ファイル ディレクトリの印刷	この項目は、オプションのフラッシュ DIMM やオプションのハードディスク アクセサリなど、認識可能なファイル システムを格納するマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。ファイル ディレクトリには、取り付けられているすべてのマスストレージ デバイスに関する情報が示されます。詳細については、171 ページの「 プリンタ メモリとその増設 」を参照してください。
PCL フォント リストの印刷	PCL フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントが表示されます。詳細については、85 ページの「 PS または PCL フォント リスト 」を参照してください。
PS フォント リストの印刷	PS フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PS フォントが表示されます。詳細については、85 ページの「 PS または PCL フォント リスト 」を参照してください。

[用紙処理] メニュー

コントロールパネルで用紙の取り扱い方を正しく設定すると、プログラムまたはプリンタ ドライバで用紙のタイプやサイズを指定して印刷することができます。用紙のタイプとサイズの設定方法については、48 ページの「用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する（トレイの固定）」を参照してください。サポートされている用紙のタイプとサイズについては、185 ページの「対応する用紙のサイズと厚さ」および 189 ページの「サポートされている用紙のタイプ」を参照してください。

このメニューの一部の項目（両面印刷や手差しなど）は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます（対応するドライバがインストールされている場合）。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、68 ページの「プリンタ ドライバの機能を使用する」を参照してください。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク（*）が付いています。

項目	値	説明
封筒フィーダ サイズ	任意 * COM10 封筒 MONARCH 封筒 C5 封筒 DL 封筒 B5 封筒	オプションの封筒フィーダが取り付けられている場合にのみ表示されます。オプションの封筒フィーダに現在セットしている封筒サイズに対応する値に設定します。
封筒フィーダ タイプ	任意 *標準 印刷済み用紙 レターヘッド 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー用紙 カードストック > 64 g/m ² 粗めの用紙	オプションの封筒フィーダが取り付けられている場合にのみ表示されます。オプションの封筒フィーダに現在セットされている封筒のタイプに合わせて値を設定します。
トレイ 1 サイズ	*任意 レター リーガル エグゼクティブ A4 A5 ISOB5 JISB5 JEXEC JPOSTD 16 COM 10 封筒 MONARCH 封筒 C5 封筒 DL 封筒 B5 封筒 カスタム	トレイ 1 に現在セットされている用紙のサイズに合わせて値を設定します。 「任意」：トレイ 1 のタイプとサイズを「任意」に設定すると、トレイ 1 に用紙がある限り、トレイ 1 にある用紙が最初に使用されます。 「任意」以外のサイズ：印刷ジョブのタイプとサイズがこのトレイにセットされている用紙のタイプとサイズに一致する場合のみ、このトレイの用紙が使用されます。 詳細については、47 ページの「トレイ 1 の操作をカスタマイズする」を参照してください。

項目	値	説明
トレイ 1 タイプ	*任意 標準 印刷済み用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー用紙 カードストック > 64 g/m ² 粗めの用紙	トレイ 1 に現在セットされている印刷メディアのタイプに合わせて値を設定します。 「任意」: トレイ 1 のタイプとサイズを「任意」に設定すると、トレイ 1 に用紙がある限り、トレイ 1 にある用紙が最初に使用されます。 「任意」以外のタイプ: 印刷ジョブのタイプとサイズがこのトレイにセットされている用紙のタイプとサイズに一致する場合のみ、このトレイの用紙が使用されます。
トレイ 2 サイズ	*レター リーガル A4 エグゼクティブ A5 ISO B5 カスタム	指定したトレイに現在セットされている用紙のサイズに合わせて値を設定します。「[N]」は、トレイの番号です。
トレイ 2 タイプ	任意 *標準 印刷済み用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー用紙 カードストック > 64 g/m ² 粗めの用紙	指定したトレイに現在セットされている印刷メディアのタイプに合わせて値を設定します。「[N]」は、トレイの番号です。
トレイ [N] タイプ	任意 *標準 印刷済み用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー用紙 カードストック > 64 g/m ² 粗めの用紙	この項目はオプションのトレイが取り付けられている場合のみ表示されます。
トレイ [N] サイズ	*レター リーガル A4	この項目はオプションのトレイが取り付けられている場合のみ表示されます。選択できるサイズは、取り付けられているオプションの給紙デバイスにより異なります。
トレイ [N] カスタム	選択できる値はありません。	この項目はトレイがカスタム サイズに設定されている場合のみ表示されます。
計測単位	インチ MM	任意のトレイのカスタム用紙サイズを設定する場合に使用する単位を選択します。
× の寸法	3.0 ~ 8.50 インチ 76 ~ 216 MM	用紙の幅を設定します (トレイにセットしたときの幅)。

項目	値	説明
Y の寸法	5.0 ~ 14.00 インチ 127 ~ 356 MM	用紙の長さを設定します（トレイにセットしたときの用紙の上端から下端までの長さ）。 「Y の寸法」の値を選択すると、要約画面が表示されます。この画面には、前の 3 つの画面で入力したすべての情報の要約が確認用に表示されます（「トレイ 1 サイズ」=「8.50 × 14 インチ」、「設定が保存されました」）。

[デバイスの設定] メニュー

このメニューでは、管理機能にアクセスできます。

[PRINTING (印刷)] サブメニュー

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
部数	*1 ~ 32000	デフォルトの印刷部数を「1」～「32000」間で選択して設定します。 [上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して、印刷する部数を選択します。この設定は、プログラムやプリンタ ドライバで印刷部数を指定できない印刷ジョブの場合のみ適用されます (DOS、UNIX、Linux アプリケーションなど)。 注記 印刷部数はプログラムやプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます)。
デフォルトの用紙サイズ	任意 *レター リーガル エグゼクティブ A4 A5 ISOB5 JISB5 JEXEC JPOSTD 16K COM10 封筒 MONARCH 封筒 C5 封筒 DL 封筒 B5 封筒 カスタム	用紙および封筒のデフォルトのイメージ サイズを設定します (使用可能なサイズをスクロールすると、項目名が用紙から封筒に変わります)。この設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで指定された用紙サイズがない印刷ジョブの場合のみ適用されます。
デフォルトのカスタム用紙サイズ	計測単位 × の寸法 ¥ の寸法	トレイ 1 または 500 枚収納用紙トレイで使用するデフォルトのカスタム用紙サイズを設定します。このメニューは、選択したトレイの「CUSTOM/STANDARD」スイッチが「CUSTOM」に設定されている場合のみ表示されます。
排紙先	*標準の排紙ビン 上向き オプション排紙ビン	排紙先の排紙ビンを設定します。メニューには取り付けられているオプションの排紙ビンのみが表示されます。
両面印刷	*オフ オン	オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合のみ表示されます。両面印刷を行う場合は「オン」、片面印刷を行う場合は「オフ」に設定します。

項目	値	説明
両面綴じ込み	*ロング エッジ ショート エッジ	両面印刷時に綴じ込みを行うエッジを変更します。このメニュー項目は、オプションの両面印刷ユニットが取り付けられており、「両面印刷」=「オン」に設定されている場合のみ表示されます。
A4/レター置き換え	*いいえ はい	プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていない場合に、A4 サイズのジョブをレター サイズの用紙に印刷（またはこの逆）することができます。
手差し	*オフ オン	トレイからの自動給紙を無効にし、トレイ 1 からの手差し給紙を有効にします。「手差し」=「オン」の状態ではトレイ 1 が空のときにプリンタに印刷ジョブが送信されると、プリンタはオフラインになります。プリンタのコントロール パネルに「手差し [用紙サイズ]」と表示されます。
COURIER フォント	*標準 濃い	使用する Courier フォントのバージョンを選択します。 「標準」: hp LaserJet 4 シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。 「濃い」: hp LaserJet III シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。
ワイド A4	*いいえ はい	A4 用紙の 1 行に印刷する文字数を変更します。 「いいえ」: 1 行に最高 78 文字までの 10 ピッチ文字を印刷します。 「はい」: 1 行に最高 80 文字までの 10 ピッチ文字を印刷します。
PS エラー の印刷	*オフ オン	PS エラー ページを印刷するかどうかを指定します。 「オフ」: PS エラー ページは印刷されません。 「オン」: PS エラーが発生した場合、PS エラー ページが印刷されます。

[PCL] サブメニュー

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
用紙の長さ	5 ~ 128(*60)	デフォルトの用紙サイズの行送りを 5 ~ 128 行の範囲で設定します。
印刷の向き	*縦 横	用紙のデフォルトの給紙方向を選択できます。 注記 用紙の給紙方向は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することをお勧めします（プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます）。
フォント ソース	*内部 ソフト スロット 1、2、 または 3	「内部」: 内部フォント。 「ソフト」: 永久ソフト フォント。このオプションは、フォントをインストールしている場合のみ選択できます。 「スロット 1」、「2」、または「3」: 3 つの DIMM スロットのいずれかに格納されているフォント。このオプションは、フォントをインストールしている場合のみ選択できます。

項目	値	説明
フォント番号	*0 ~ 999	プリンタは各フォントに番号を割り当てて、その番号を PCL フォント リストに登録します。フォント番号は、印刷されたページの「フォント番号」の列に表示されます。
フォント ピッチ	0.44 ~ 99.99 (*10.00)	フォント ピッチを選択します。選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。
フォント ポイント サイズ	4.00 ~ 999.75 (*12.00)	フォント ポイント サイズを選択します。デフォルトのフォントとして、拡大/縮小できるポイント サイズが定義されているフォントが選択された場合のみ表示されます。
シンボル セット	*PC-8 その他	プリンタのコントロールパネルからシンボル セットを 1 つ選択します。シンボル セットとは、特定フォント内のすべての文字を他と区別できるようにグループ化したものです。線描画文字には PC-8 や PC-850 をお勧めします。
LF に CR を追加	*いいえ はい	旧バージョンとの互換性がある PCL ジョブ（純粋なテキストのみで制御文字なし）の各行末にキャリッジリターンを追加するには「はい」を選択します。UNIX などの特定の環境では、新しい行を表示するためにライン フィード制御コードしか使用されません。このオプションにより、各行末に必要なキャリッジ リターンを追加できます。

【印字品質】 サブメニュー

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます（対応するドライバがインストールされている場合）。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、68 ページの「[プリンタドライバの機能を使用する](#)」を参照してください。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク（*）が付いています。

項目	値	説明
登録の設定	選択できる値はありません。	イメージをページの中央に配置するためにマージンを上から下/左から右に移動します。また、両面印刷で表に印刷するイメージの位置を裏に印刷するイメージの位置を合わせることができます。
テスト ページの印刷	選択できる値はありません。	現在の位置合わせ設定を確認するテスト ページを印刷します。
ソース	すべてのトレイ トレイ 1 *トレイ 2 トレイ [N]	テスト ページを印刷するトレイを選択します。オプションのトレイを取り付けている場合は、選択項目として表示されます。「[N]」はトレイの番号です。

項目	値	説明
トレイ [N] の調節 ×1 シフト ×2 シフト Yシフト	-20 ~ 20 (*0)	<p>指定したトレイの位置合わせを設定します。「[N]」はトレイの番号です。取り付けているトレイごとに選択内容が表示されます。各トレイごとに位置合わせを設定する必要があります。</p> <p>「×1 シフト」: トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。両面印刷の場合は、この面は用紙の第 2 面（裏面）です。</p> <p>「×2 シフト」: 両面印刷ページの第 1 面（表面）用に、トレイに用紙がセットされている状態で用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。この項目は、オプションの両面印刷ユニットが取り付けられており、両面印刷を有効にしている場合のみ表示されます。「×1 シフト」を先に設定してください。</p> <p>「Y シフト」: トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の縦方向のイメージの位置合わせを行います。</p>
フューザ モード 標準 印刷済み用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再製紙 カラー用紙 カードストック > 164 G/M ² 粗めの用紙	[用紙タイプ]= 標準 HIGH 1 低い HIGH 2 モードを復元し ます	<p>それぞれの用紙タイプに関連付けてフューザ モードを設定します。</p> <p>フューザ モードは、特定の用紙タイプに印刷すると問題が発生する場合のみ変更してください。用紙のタイプを選択すると、その用紙タイプで選択できるフューザ モードが表示されます。表示されるモードには次のようなものがあります。</p> <p>「標準」: ほとんどの用紙タイプに対応します。</p> <p>「HIGH 1」: 粗めの用紙の場合に使用します。</p> <p>「低い」: OHP フィルムの場合に使用します。</p> <p>「HIGH 2」: 特殊仕上げ、または粗め仕上げの用紙の場合に使用します。</p> <p>デフォルトのフューザ モードは、ほとんどの用紙タイプに対応する「標準」です。OHP フィルムの場合は「低い」、粗めの用紙の場合は「HIGH 1」を選択してください。</p> <p>注意</p> <p>OHP フィルムのフューザ モードは変更しないでください。OHP フィルムに印刷する場合に「低い」に設定しておかないと、プリンタやフューザが損傷して交換が必要になる場合があります。プリンタ ドライバで【タイプ】として【OHP フィルム】を必ず選択し、プリンタのコントロールパネルでトレイ タイプを「OHP フィルム」に設定します。</p> <p>「モードを復元します」を選択すると、各メディアのフューザ モードがデフォルトの設定にリセットされます。</p>
最適化	選択できる値はありません。	
高転写	*オフ オン	抵抗が大きく品質の低い用紙を使用する場合は、「オン」に設定します (131 ページの「線のトナーが飛散して印刷される」および131 ページの「ぼやけて印刷される」を参照してください)。hp 製の用紙と印刷メディアのみを使用することをお勧めします。
細部を重視	*オフ オン	線が各所に印刷される問題を解決するには、「オン」に設定します (131 ページの「線のトナーが飛散して印刷される」および131 ページの「ぼやけて印刷される」を参照してください)。
最適化モードを復元します	選択できる値はありません。	最適な設定をデフォルトに戻します。

項目	値	説明
解像度	300 600 *FASTRES 1200 ProRes 1200	<p>解像度を選択します。解像度を変更しても印刷速度は変化しません。</p> <p>「300」：ドラフト品質で印刷を行います。hp LaserJet III プリンタ ファミリとの互換性を持たせることができます。</p> <p>「600」：テキストを対象とした高品質印刷を行います。hp LaserJet 4 プリンタ ファミリとの互換性を持たせることができます。</p> <p>「FASTRES 1200」：ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。</p> <p>「PRORES 1200」：グラフィックス イメージやラインアートを最高品質で表現する 1200dpi 印刷品質が得られます。</p> <p>注記 解像度は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします（プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます）。</p>
RET	オフ 薄い *標準 濃い	<p>リゾリューション エンハンスメント テクノロジー (RET) 設定を使用すると、斜めの線、曲線、輪郭をなめらかに表現できます。</p> <p>印刷解像度が FastRes 1200 に設定されている場合、RET は印刷品質に影響しません。それ以外の解像度であれば、RET を選択することによって印刷結果が向上します。</p> <p>注記 RET 設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします（プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます）。</p>
エコノモード	*オフ オン	<p>トナーを節約する場合はエコノモードを「オン」に、印刷品質を重視する場合は「オフ」に設定します。</p> <p>エコノモードを使用すると印刷ページに使用されるトナー量を節約することができ、ドラフト品質の印刷結果が得られます。</p> <p>注記 エコノモードのオン/オフの切り替えは、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することをお勧めします（プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます）。</p> <p>注意 エコノモードを常に使用することはお勧めしません。常にエコノモードを使用すると、プリント カートリッジを構成する各 부품の耐久期間よりトナーが長く残存する可能性があります。</p>
トナー濃度	1 2 *3 4 5	<p>トナー濃度の設定によって、ページ上の印刷を薄く、または濃くすることができます。濃度は「1」（薄い）から「5」（濃い）の範囲で選択します。通常は、デフォルトの「3」の濃度で最適な結果が得られます。</p> <p>注記 トナー濃度は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします（プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます）。</p>

項目	値	説明
自動クリーニング	*オフ オン	この機能を使用すると、フューザが自動的にクリーニングされます。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。両面印刷ユニットを取り付けている場合は、クリーニング ページを手動で実行してください（ クリーニング ページの作成 （下記）および88 ページの「 クリーニング ページを手動で実行する 」を参照してください）。
クリーニング間隔	1000 *2000 5000 10000 20000	自動クリーニングをオンにしている場合に、実行頻度を設定します。実行間隔はプリンタが印刷したページの数で設定します。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。
自動クリーニングメディア サイズ	レター A4	自動クリーニングをオンにしている場合に、自動クリーニングに使用する用紙のサイズを設定します。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。
クリーニング ページの作成	選択できる値はありません。	クリーニング ページを手動で印刷するには、 [選択] を押します（ <input checked="" type="checkbox"/> フューザのトナーをクリーニングします）。後部排紙ピンを開き、クリーニング ページの説明に従ってください。詳細については、88 ページの「 クリーニング ページを手動で実行する 」を参照してください。
クリーニング ページの処理	選択できる値はありません。	この項目は、クリーニング ページの印刷後に表示されます。クリーニング ページに印刷された指示に従ってください。クリーニング処理には最長で 2.5 分ほどかかります。

[システム セットアップ] サブメニュー

このメニューの項目はプリンタの動作に影響します。印刷ニーズに応じてプリンタを設定してください。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
ジョブ保存限界	1 ~ 100 (*32)	プリンタに保存できるクイック コピー ジョブの数を指定します。この項目はオプションのハードディスク アクセサリが取り付けられている場合のみ表示されます。
ジョブ保留 タイムアウト	*オフ 1 時間 4 時間 1 日 1 週	保留されているジョブがキューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。
トレイの設定	選択できる値はありません。	特定のトレイを要求するジョブに対するプリンタの応答方法を指定します。
要求されたトレイを使用	優先 *最初	プリンタ ドライバで指定した以外のトレイの用紙を使用するかどうか指定します。 「優先」: 選択したトレイにある用紙のみを使用するように設定します。選択したトレイが用紙切れになっても、他のトレイにある用紙は使用されません。 「最初」: 選択したトレイにある用紙を最初に使用するように設定します。ただし、選択したトレイが用紙切れになった場合は、別のトレイにある用紙が自動的に使用されます。
手差しプロンプト	常に使用 *セットされるまで使用しない	印刷ジョブで使用するタイプとサイズ of 用紙がトレイ 1 以外のトレイで見つからない場合、トレイ 1 にある用紙を使用する確認メッセージを表示するかどうかを指定します。 「常に使用」: トレイ 1 にある用紙を使用する前に必ず確認メッセージを表示する場合は、このオプションを選択します。 「セットされるまで使用しない」: トレイ 1 が用紙切れの場合のみ、確認メッセージが表示されます。
パワーセーブ時間	15 分 *30 分 60 分 90 分 2 時間 4 時間	プリンタがパワーセーブ モードに入るまでのアイドル時間を設定します。 パワーセーブ モードに入ると、次のような状態になります。 <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消費を軽減する (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信したり、コントロールパネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開くと、パワーセーブ モードが自動的に解除されます。 パワーセーブ モードのオン/オフを切り替えるには、168 ページの「パワーセーブ」を参照してください。

項目	値	説明
パーソナリティ	*自動 PS PCL	プリンタのデフォルト言語（パーソナリティ）を選択します。選択できる値はプリンタにインストールされている有効な言語によって異なります。 通常はプリンタ言語を変更しないでください。特定のプリンタ言語に変更すると、特定のソフトウェア コマンドをプリンタに送信しない限り、言語の自動切り換えができなくなります。
解除可能な警告	*ジョブ オン	プリンタのコントロールパネルに表示される解除可能な警告メッセージの表示時間を設定します。 「ジョブ」：解除可能な警告メッセージは、警告対象のジョブが終了するまで解除されず、コントロールパネルに表示されます。 「オン」：解除可能な警告メッセージは、 [選択] (✓) を押すまで解除されません。
自動継続	オフ *オン	プリンタがエラーにどのように反応するか指定します。プリンタがネットワークに接続されている場合は、「自動継続」を「オン」に設定することをお勧めします。 「オン」：印刷の障害となるエラーが発生した場合、このメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示され、プリンタは 10 秒間オフラインになってからオンラインに戻ります。 「オフ」：印刷の障害となるエラーが発生した場合、このメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示され、プリンタは [選択] (✓) が押されるまでオフラインになります。
カートリッジ残量少	停止 *継続	トナーが残量が少なくなったときのプリンタの動作を指定します。用紙の 5% に印刷すると仮定してトナー残量が約 15% になったときに、「カートリッジを注文して下さい」メッセージが最初に表示されます (LaserJet 4200 シリーズの 12,000 ページ用カートリッジでは、残り 15% で約 1,800 ページ印刷できます。LaserJet 4300 シリーズの 18,000 ページ用カートリッジでは、残り 15% で約 2,700 ページ印刷できます)。このメッセージが表示された後で印刷を行った場合、ページの印刷品質は保証されません。 「停止」：プリント カートリッジを交換するか、 [選択] (✓) を押すまで、プリンタはジョブを印刷する前に印刷を停止します。メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 「継続」：プリンタは印刷を続けますが、メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 詳細については、81 ページの「カートリッジの残量が少ない、または残量がない場合」を参照してください。
カートリッジが空になりました	停止 *継続	トナーがなくなったときのプリンタの応答を指定します。 「停止」：プリント カートリッジを交換するまで印刷は停止されます。 「継続」：プリンタは印刷を続けますが、「カートリッジを交換してください」メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。「カートリッジを交換してください」の状態では「継続」を選択した場合の印刷品質については保証できません。印刷品質を確保するには、できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。 ドラムの寿命に達した場合は、「カートリッジが空になりました」の設定にかかわらずプリンタは停止します。

項目	値	説明
紙詰まり解除	オフ オン *自動	紙詰まりが発生した場合のプリンタの動作を指定します。 「オフ」: 紙詰まりが解除されてもページは再印刷されません。この設定を使用すると印刷パフォーマンスが向上する場合があります。 「オン」: 紙詰まりが解除されると自動的にページが再印刷されます。 「自動」: 紙詰まりを解除するために最適なモードが自動的に選択されます (通常は「オン」です)。
RAM ディスク	オフ *自動	RAM ディスクの設定方法を指定します。この項目はオプションのハードディスク アクセサリが取り付けられていない場合のみ表示されます。 「オフ」: RAM ディスクは無効になります。 「自動」: プリンタは利用可能なメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズを決定します。 注記 設定を「オフ」から「自動」に変更すると、プリンタがアイドル状態になったときに再初期化が自動的に行われます。
言語	*日本語 その他	プリンタのコントロール パネルに表示されるメッセージに使用する言語を選択します。

[OUTPUT SETUP (排紙ビンの設定)] サブメニュー

このサブメニューでは、オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合に、その設定を選択することができます。

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
ステイプラ/スタッカ	選択できる値はありません。	オプションのステイプラ/スタッカの動作を設定します。
ステイプル	*なし 1 つ	印刷ジョブをステイプルするかどうかを指定します。 「なし」: ステイプルをオフにします。 「1 つ」: ステイプルをオンにします。 注記 プリンタのコントロールパネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定がステイプルするように変更されます。すべての印刷ジョブをステイプルすることができます。 コントロールパネルでステイプラを選択する方法については、40 ページの「コントロールパネルでステイプラを選択するには」を参照してください。

項目	値	説明
ステイプラの針なし	* 停止 継続	<p>ステイプラの針がなくなったことがプリンタのコントロールパネルの「ステイプラ カートリッジを交換してください」メッセージで通知されたときのプリンタの動作を指定します。</p> <p>「停止」：ステイプラを補充するまで印刷は停止されます。</p> <p>「継続」：ステイプラは、ステイプルがなくなっても印刷ジョブを受け付けますが、印刷されたページはステイプルされません。</p> <p>新しいステイプル カートリッジの注文方法については、21 ページの「アクセサリおよびサプライ品の購入について」を参照してください。ステイプルの補充方法については、41 ページの「ステイプルをセットする」を参照してください。</p>

[I/O] サブメニュー

I/O（入出力）メニューの項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。[I/O] サブメニューの項目は、取り付けられている EIO カードにより異なります。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク（*）が付いています。

項目	値	説明
I/O タイムアウト	5 ~ 300 (*15)	<p>I/O タイムアウトを秒単位で選択します</p> <p>この設定を使用すると、最良のパフォーマンスを実現するためにタイムアウトを調整できます。他のポートからのデータが印刷ジョブの途中で出力される場合はタイムアウトを長くしてください。</p>
パラレル入力	選択できる値はありません。	パラレル機能を設定します。
高速	いいえ *はい	比較的新しいコンピュータで採用されている高速パラレル通信を有効にするには、「はい」を選択します。
高度な機能	オフ *オン	<p>双方向パラレル通信をオンまたはオフにします。デフォルトでは、双方向パラレル ポート (IEEE-1284) に設定されています。</p> <p>この機能では、プリンタからコンピュータへのステータス応答メッセージの送信が有効になります（パラレル アドバンス機能をオンにすると、言語切り替えが遅くなる可能性があります）。</p>
EIO [X]	選択できる値はありません。	「[X]」は、オプションの hp JetDirect プリント サーバが取り付けられているスロットを表します。表示されるサブメニューは、取り付けられているプリント サーバの種類により異なります。
TCP/IP	選択できる値はありません。	
ENABLE (有効化)	オフ *オン	TCP/IP プロトコル スタックの有効または無効を選択します。一部の TCP/IP パラメータは設定可能です。
CONFIG METHOD (設定方法)	*BootP DHCP MANUAL (手動)	<p>TCP/IP の設定方法を選択します。</p> <p>「MANUAL (手動)」オプションでは、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「DEFAULT GATEWAY (デフォルト ゲートウェイ)」、「SYSLOG SERVER (SYSLOG サーバ)」、「IDLE TIMEOUT (アイドル タイムアウト)」の値を設定します。</p>
IPX/SPX	選択できる値はありません。	

項目	値	説明
ENABLE (有効化)	オフ *オン	Novell NetWare ネットワークなどの IPX/SPX プロトコルスタックの有効または無効を選択します。
FRAME TYPE (フレームタイプ)	*自動 オフ	フレームタイプを自動判定するかオフにするかを選択します。
APPLETALK	選択できる値はありません。	
ENABLE (有効化)	オフ *オン	Apple EtherTalk プロトコルスタックの有効または無効を選択します。
DLC/LLC	選択できる値はありません。	
ENABLE (有効化)	オフ *オン	DLC/LLC プロトコルスタックの有効または無効を選択します。
LINK SPEED (リンク速度)	*自動 10T HALF 10T FULL 100TX HALF 100TX FULL	ネットワークリンク速度 (10 または 100Mbps)、および通信モード (全二重または半二重) を選択します。

[リセット] サブメニュー

リセット サブメニューの項目では、設定をデフォルト値に戻したり、節電モードなどの設定を変更することができます。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
出荷時の設定に 復元中	選択できる値は ありません。	<p>単純なりセットを実行し、ほとんどの設定を工場出荷時（デフォルト）の設定に戻します。さらに、稼動中の I/O 入力バッファをクリアします。工場出荷時の設定に戻しても、オプションの hp JetDirect プリント サーバに関するネットワーク パラメータ設定は変更されません。</p> <p>注意 印刷ジョブ中にメモリを復元すると、印刷ジョブはキャンセルされます。</p>
メンテナンス メッセージのクリア	選択できる値は ありません。	<p>このメニュー項目は、「プリンタの 保守を 行ってください」メッセージが表示された後に表示されます。「プリンタの 保守を 行ってください」メッセージは、約 1 万ページ程度は表示しないように一時的に設定することができます。その後は再び表示されます。「プリンタの保守を行ってください」メッセージが初めて表示されたときは、新しい保守キットを取り付けて、最適な印刷品質と給紙パフォーマンスを維持する必要があります。</p> <p>詳細については、90 ページの「事前保守を行う」を参照してください。プリンタ保守キットを注文するには、17 ページの「ご注文方法」を参照してください。</p>
パワーセーブ	オフ *オン	<p>パワーセーブ モードのオン/オフを切り替えます。パワーセーブ モードに入ると、次のような状態になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消耗を軽減する（ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます）。 <p>印刷ジョブを送信したり、コントロールパネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開くと、パワーセーブモードが自動的に解除されます。</p> <p>プリンタがパワーセーブ モードに入るまでのアイドル時間は自由に設定できます。(163 ページの「[システム セットアップ] サブメニュー」の「パワーセーブ時間」を参照してください。)</p>

[診断] メニュー

管理者は、このサブメニューを使用して問題のある部品を特定し、紙詰まりや印刷品質の問題を解決することができます。

この後のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
イベント ログの印刷	選択できる値はありません。	イベント ログに記録されている最新のログ エントリ 50 個をリストするには、[選択] (✓) を押します。印刷されたイベント ログには、エラー番号、ページ カウント、エラー コード、説明 (パーソナリティ) が表示されます。
イベント ログの表示	選択できる値はありません。	[選択] (✓) を押してプリンタのコントロールパネルでイベント ログの内容までスクロールし、最新の 50 イベントを表示します。[上向き矢印] (▲) または [下向き矢印] (▼) を押して、イベント ログの内容をスクロールします。
用紙経路のテスト	選択できる値はありません。	プリンタの給紙機能のテストに役立つテスト ページを生成します。
テスト ページの印刷	選択できる値はありません。	「用紙経路のテスト」メニューで設定したソース (トレイ)、排紙先 (排紙ビン)、両面印刷ユニット、印刷部数で用紙経路テストを開始するには、[選択] (✓) を押します。他の項目を設定してから、「テスト ページの印刷」を選択します。
ソース	すべてのトレイ トレイ 1 *トレイ 2 トレイ [N]	テストする用紙経路のトレイを選択します。取り付けているトレイであればどれでも選択できます。すべてのトレイの用紙経路をテストするには、「すべてのトレイ」を選択します (選択したトレイには用紙をセットする必要があります)。
排紙先	すべての排紙ビン *標準の排紙ビン 上向き (後部) ピン オプション排紙ビン [N]	テストする用紙経路の排紙ビンを選択します。取り付けている排紙ビンであればどれでも選択できます。プリンタドライバで、オプションのビン (スタッカまたはステイプラ/スタッカ ビン) も正しく設定しておく必要があります。すべてのビンへの用紙経路をテストするには、「すべての排紙ビン」を選択します。
両面印刷	*オフ オン	用紙経路テスト時に、両面印刷ユニットに用紙を通過させるかどうかを指定します。このオプションは、両面印刷ユニットを取り付けている場合のみ選択できます。
部数	*1 10 50 100 500	用紙経路テスト時に、各トレイで使用する用紙枚数を設定します。オプションのステイプラ/スタッカ (「排紙先」メニュー項目) をテストする場合は、「10」以上を選択してください。

[サービス] メニュー

[サービス] メニューはロックされており、正規サービス担当者用のメニューとなっています。

B プリンタ メモリとその増設

概要

プリンタには 3 つの DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール) スロットが装備されています。この DIMM スロットには、以下のアップグレード アクセサリをインストールすることができます。

- プリンタ メモリの増設 : 8、16、32、64、128、256MB の DIMM (SDRAM) を使用できます。最大 416MB まで拡張可能です。
- フラッシュ メモリ DIMM (フォント DIMM) : 2、4、8、12、16MB のフラッシュ DIMM を使用できます。標準のプリンタメモリとは異なり、フラッシュ DIMM には、フォントやフォームなどプリンタにダウンロードした情報を、プリンタの電源が入っていない間も永久保存できます。
- フォント DIMM : これらの DIMM により、プリンタで繁体中国語、簡体中国語、および韓国語の文字を印刷することができます。
- DIMM ベースのアクセサリ フォント、マクロ、パターン。
- 他の DIMM ベースのプリンタ言語とプリンタ オプション。

注記

以前の hp LaserJet プリンタに使用されていた SIMM (Single In-line Memory Module) とこのプリンタには互換性はありません。

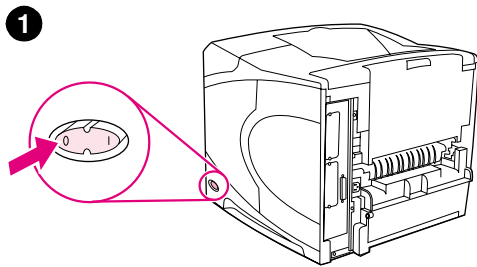
複雑なグラフィックスや PostScript (PS) 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロード フォントを多用する場合は、メモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存の機能がより柔軟になります。

本製品には、フォームやフォントを保存したり、特定のジョブ保存の機能を利用するためのオプションのハード ディスクなど、マス ストレージ デバイスを使用してプリンタの機能を拡張できる EIO スロットが 2 つあります。また、EIO スロットは、ネットワーク カードの増設や、シリアル、USB、または AppleTalk 用の接続カードの増設にも使用できます。

プリンタにインストールされたメモリの量、または EIO スロットに何がインストールされているかを確認するには、設定ページを印刷します (82 ページの「設定ページ」を参照してください)。

メモリのインストール

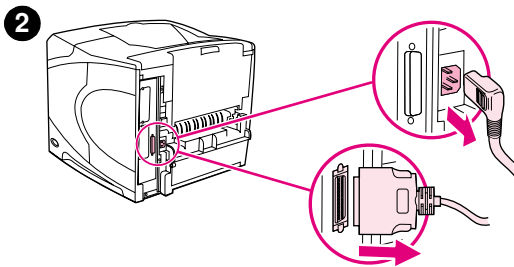
まだこの手順を行っていない場合は、設定ページを印刷して、メモリを増設する前に、プリンタにインストールされているメモリの量を調べてください（82 ページの「設定ページ」を照してください）。



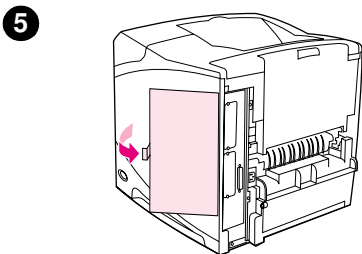
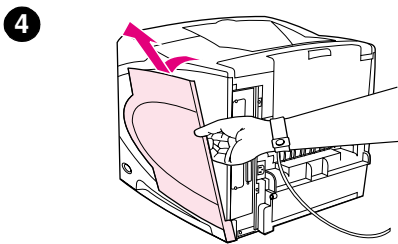
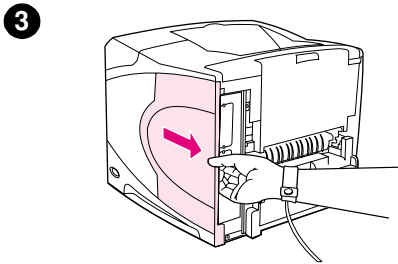
メモ리를インストールするには

注意

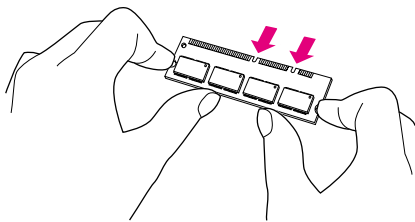
静電気によって DIMM が損傷することがあります。DIMM の取扱い時には、静電気防止用リストストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。



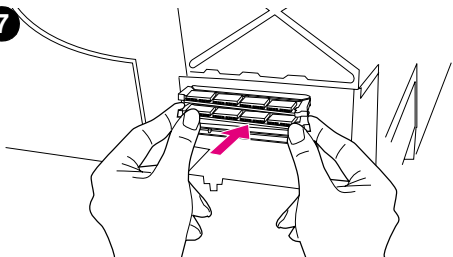
- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電気コードやケーブルをすべて取り外します。
- 3 プリンタ右側のカバーをしっかり握り、プリンタ正面から後方に向けて止まるまで引きます。
- 4 プリンタからカバーを取り外します。
- 5 DIMM アクセス ドアを金属製のつまみをつかんで開きます。



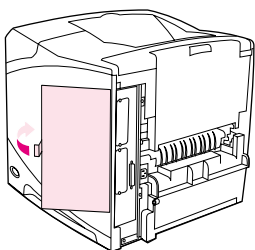
6



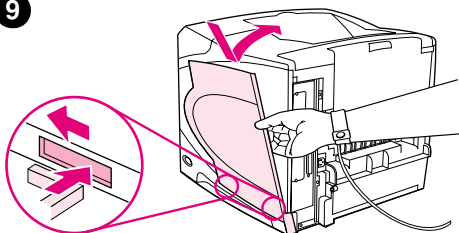
7



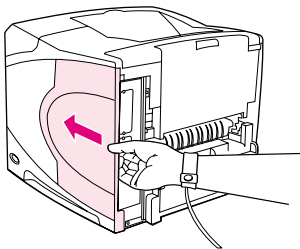
8



9



10



- 6 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の両側の側面を両手の指で挟み、親指で背面を支えて持ちます。DIMM のノッチと DIMM スロットを合わせます (DIMM スロットの両側にあるロックが開いて、外側にあることを確認します)。
- 7 DIMM をスロットにまっすぐ押し込みます (しっかりと押ししてください)。DIMM スロットの両端のロックがカチッと音がして固定されていることを確認します (DIMM を取り外すときは、このロックを外します)。

注意

上段のスロットにある DIMM は、移動したり取り外したりしないでください。

- 8 DIMM アクセス ドアを閉じます。アクセス ドアが所定の位置でロックされていることを確認します。
- 9 カバーの下部をプリンタに差し込みます。カバー下部のタブがプリンタ側の穴に収まることを確認してください。カバーの上部をプリンタに合わせます。
- 10 カチッとハマるまで、プリンタ正面に向けてカバーをスライドします。
- 11 ケーブルや電源コードを接続してから、プリンタの電源を入れて DIMM をテストします (174 ページの「インストールしたメモリのチェック」を参照してください)。

インストールしたメモリのチェック

以下の手順に従って DIMM が正しくインストールされたか確認してください。

インストールした DIMM を確認するには

- 1 プリンタの電源を入れたときに、プリンタのコントロール パネルに「印字可」と表示されるかどうかをチェックします。エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しくインストールされていない可能性があります。プリンタ メッセージをチェックします（107 ページの「プリンタ メッセージの意味」を参照してください）。
- 2 新しい設定ページを印刷します（82 ページの「設定ページ」を参照してください）。
- 3 DIMM をインストールする前の設定ページとインストール後の設定ページのメモリに関する情報を比較します。メモリ量が増加していない場合は、DIMM が正しくインストールされなかったか（もう一度インストールを行います）、DIMM に欠陥がある可能性があります（別の DIMM を試してみます）。

注記 プリンタ言語（パーソナリティ）をインストールしている場合、設定ページの内蔵パーソナリティとオプションのセクションを確認してください。新しいプリンタ言語がここにリストされます。

リソースの保存（永久リソース）

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソースが含まれます（たとえば、フォント、マクロ、パターン）。永久リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに残っています。

リソースを永久リソースとして指定する際にページ記述言語（PDL）を使用する場合は、次のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- リソースを永久リソースとして指定するのは、プリンタの電源がオンの間、リソースをメモリ上に必ず残す必要がある場合に限ってください。
- 永久リソースは必ず印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中は送信しないでください。

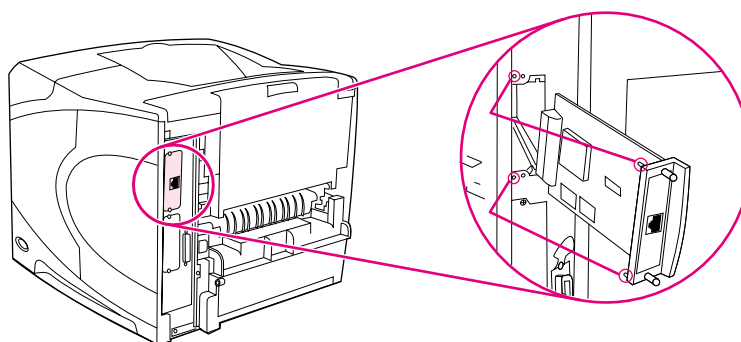
注記 永久リソースを使用しすぎたり、プリンタの印刷中に永久リソースをダウンロードすると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページの印刷に影響することがあります。

EIO カードまたはマス ストレージのインストール

EIO カード、またはハードディスクなどオプションのマス ストレージ デバイスをインストールするには、次の手順に従ってください。

EIO カードまたはマス ストレージ デバイスをインストールするには

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタ背面の EIO 1 スロット、または EIO 2 スロットにある 2 本のネジとカバーを外します。
- 3 外した EIO スロットに EIO カード、またはマス ストレージ デバイスを取り付け、ネジを締めます。EIO カードの取り付け方向については下図を参照してください。



- 4 プリンタの電源を入れ、プリンタ設定ページを印刷して新しい EIO カードが認識されていることを確認します (82 ページの「設定ページ」を参照してください)。

注記

EIO カードのネットワークへの接続方法とネットワーク ソフトウェアのインストール方法については、33 ページの「ネットワーク用のソフトウェア」、プリンタに付属の『セットアップガイド』、および『hp jetdirect プリントサーバ管理者用ガイド』を参照してください。

インストールした EIO カードやマス ストレージ デバイス (オプションのハードディスク) を取り外すには

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 EIO スロットから EIO カードまたはマス ストレージ デバイスを取り外します。
- 3 プリンタの裏側に EIO 1 または EIO 2 スロットのカバー プレートを取り付けます。2 本のネジを差し込んで締めます。
- 4 プリンタの電源を入れます。

マス ストレージ デバイスのフォントを管理するには、hp Web Jetadmin の Device Storage Manager を使用します。詳しくは、hp Web Jetadmin のヘルプを参照してください。

hp では、プリンタやアクセサリ用の新しいソフトウェア ツールを次々と開発、発表しています。このようなツールは、インターネットから無料で入手できます。詳細については、144 ページの「hp に連絡する」を参照してください。

C プリンタ コマンド

概要

ほとんどのプログラムでは、プリンタ コマンドの入力は不要です。必要に応じて、プリンタ コマンドの入力方法をコンピュータおよびソフトウェアのマニュアルで確認してください。

- PCL 6 および PCL 5e** PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンドでは、実行するタスクや、使用するフォントを指定できます。このセクションでは、PCL 6 および PCL 5e コマンド構造に精通しているユーザーを対象にしたクイック レファレンスを提供します。
- HP-GL/2** このプリンタでは、HP-GL/2 グラフィックス言語を使ったベクトルグラフィックスを印刷できます。HP-GL/2 グラフィックス言語での印刷には、プリンタに PCL 5e コードを送ることによって、プリンタが PCL 5e 言語モードを終了し、HP-GL/2 モードに入っている必要があります。一部のプログラムでは、ドライバから言語を切り換えます。
- PJL** hp の PJL (Printer Job Language) は、PCL 5e やその他のプリンタ言語に対する操作環境を提供します。PJL には主に、プリンタ言語の切り替え、ジョブの仕分け、プリンタの設定、プリンタからのステータス読み取りの、4 つの機能があります。PJL コマンドでは、プリンタのデフォルト設定を変更することもできます。

注記

このセクションの最後に、よく使用される PCL 5e コマンド一覧が掲載されています (181 ページの「一般的な PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンド」を参照してください)。PCL 5e コマンド、HP-GL/2 コマンド、および PJL コマンドの全一覧と説明については、CD-ROM (hp 製品番号 5961-0975) に収録されている hp PCL/PJL Reference Set を参照してください。

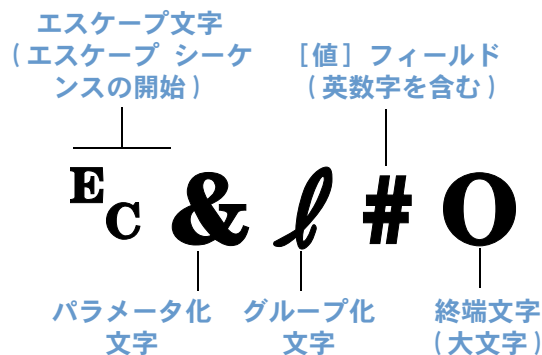
PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンド構文

プリンタ コマンドを使用する前に以下の文字を見比べてください。

小文字のエル :	ℓ	大文字のオー :	⓪
数字の一 :	1	数字のゼロ :	0

通常、プリンタコマンドでは、小文字のエル (ℓ) と数字の一 (1)、大文字のオー (⓪) と数字のゼロ (0) を使用します。これらの文字は、このページに示す通りには画面に表示されないことがあります。PCL 6 または PCL 5e プリンタコマンドを使用するときは、指定通りの文字を、大文字と小文字を区別して正確に使い分ける必要があります。

次の図は、典型的なプリンタ コマンドの構成要素を示したものです (この例は、用紙方向を指定するコマンドです)。



エスケープ シーケンスの組み合わせ

エスケープ シーケンスを組み合わせ、1 つのエスケープ シーケンス ストリングを作成できます。コードを組み合わせるときには、以下の 3 つの重要な規則に従ってください。

- 1 「Esc」という文字に続く最初の 2 文字 (パラメータ化文字とグループ化文字) は、組み合わせるすべてのコマンドで同じにします。
- 2 エスケープ シーケンスを組み合わせるときは、各エスケープ シーケンスの中の大文字 (終端文字) を小文字に変えます。
- 3 組み合わせたエスケープ シーケンス ストリングの最後の文字は大文字にします。

以下は、リーガル用紙を横方向に 8 行/インチで印刷することを指定するエスケープ シーケンス ストリングの例です。

```
Esc&ℓ3AEsc&ℓ10Esc&ℓ8D
```

次のエスケープ シーケンスは上と同じプリンタ コマンドをより短いシーケンスとして組み合わせたものです。

```
Esc&ℓ3a108D
```

注記

フォントの間隔には「固定」と「プロポーションナル」があります。プリンタには、固定フォント（Courier、Letter Gothic、Lineprinter）と比例フォント（CG Times、Arial[®]、Times New Roman[®] など）があります。

固定間隔フォントは一般的にスプレッドシートやデータベースなど、列が縦に整列する必要のあるプログラムで使用されます。プロポーションナル間隔のフォントは、テキストやワードプロセッシング プログラムに広く使用されます。

一般的な PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンド

	機能	コマンド	オプション (#)
ジョブ制御コマンド	リセット	E _c E	なし
	コピー部数	E _c &l#X	1 ~ 999
	2面 (両面)/1面 (片面) 印刷	E _c &l#S	0 = シンプレックス (片面) 印刷 1 = デュプレックス (両面) で長辺綴じ 2 = デュプレックス (両面) で短辺綴じ
ページ制御コマンド	用紙ソース	E _c &l#H	0 = 現在のページを印刷または排出する 1 = トレイ 2 2 = 手差し給紙、用紙 3 = 手差し給紙、封筒 4 = トレイ 1 5 = トレイ 3 6 = オプションの封筒フィーダ 7 = 自動選択 8 = トレイ 4 20-69 = 外部トレイ
	用紙サイズ	E _c &l#A	1 = エグゼクティブ 2 = レター 3 = リーガル 25 = A5 26 = A4 45 = JIS B5 80 = Monarch 封筒 81 = Commercial 10 封筒 90 = DL ISO 封筒 91 = C5 ISO 封筒 100 = B5 ISO 封筒/B5 ISO。 101 = カスタム
	用紙タイプ	E _c &n#	5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル紙 9WdRecycled = 再生紙 11WdLetterhead = レターヘッド 10WdCardstock = カードストック 11WdPrepunched = 穴あき用紙 11WdPreprinted = 印刷済み用紙 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム用紙 ¹
	方向	E _c &l#O	0 = 縦 1 = 横 2 = 逆ポートレート 3 = 逆ランドスケープ
	上部マージン	E _c &l#E	# = 行数
	テキスト長 (下部マージン)	E _c &l#F	# = 上部マージンからの行数
	左マージン	E _c &a#L	# = 列数
	右マージン	E _c &a#M	# = 左マージンからの列数
	水平移動距離 (HMI)	E _c &k#H	1/120 インチ増分 (プリントを水平方向に圧縮)
垂直移動距離 (VMI)	E _c &l#C	1/48 インチ増分 (プリントを垂直方向に圧縮)	
行間隔	E _c &l#D	# = インチごとの行 (1、2、3、4、5、6、12、16、24、48)	
ミシン目スキップ	E _c &l#L	0 = 無効にする 1 = 有効にする	

	機能	コマンド	オプション (#)
言語の選択	垂直位置 (行)	Ec&a#R	# = 行番号
	垂直位置 (ドット)	Ec*p#Y	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
	垂直位置 (0.1 ポイント)	&a#V	# = 0.1 ポイント番号 (720 × 0.1 ポイント = 1 インチ)
	水平位置 (列)	Ec&a#C	# = 列数
	水平位置 (ドット)	Ec*p#X	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
	水平位置 (0.1 ポイント)	Ec&a#H	# = 0.1 ポイント番号 (720 × 0.1 ポイント = 1 インチ)
	行の終了の折り返し	Ec&s#C	0 = 有効にする 1 = 無効にする
	機能の表示オン	EcY	なし
	機能の表示オフ	EcZ	なし
	カーソル配置	PCL 6 または PCL 5e モードの入力	Ec%#A
HP-GL/2 モードの入力		Ec%#B	0 = 前の HP-GL/2 ペン位置を使用する 1 = 現在の PCL 5e カーソル位置を使用する
シンボル セット		Ec(#)	8U = HP Roman-8 シンボル セット 10U = IBM レイアウト (PC-8) (コードページ 437) デフォルト シンボル セット 12U = IBM ヨーロッパ式レイアウト (PC-850) (コードページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 Latin 1 9E = Windows 3.1 Latin 2 (東ヨーロッパで普及) 5T = Windows 3.1 Latin 5 (トルコで普及) 579L = Wingdings フォント
プライマリ間隔		Ec(s#P)	0 = 固定 1 = プロポーショナル
プライマリ ピッチ		Ec(s#H)	# = 文字/インチ
ピッチ モードの設定 ²		Ec&k#S	0 = 10 4 = 12 (エリート) 2 = 16.5 - 16.7 (圧縮)
プライマリ高さ		Ec(s#V)	# = ポイント
プライマル スタイル		Ec(s#S)	0 = 垂直 (ソリッド) 1 = 斜体 4 = 圧縮 5 = 凝縮斜体
プライマル ストローク度		Ec(s#B)	0 = 標準 (ブックまたはテキスト) 1 = 中太字 3 = 太字 4 = 超太字
フォント選択		書体	Ec(s#T)

1. カスタム用紙の場合、「カスタム用紙タイプ」を用紙の名前で置き換え、また「#」を名前の文字数よりも 1 大きい数字で置き換えてください。
2. プライマリ ピッチ コマンドの使用をお勧めします。

D 仕様

概要

ここでは次のトピックについて説明します。

- 184 ページの「用紙の仕様」
- 195 ページの「プリンタの仕様」

用紙の仕様

hp LaserJet プリンタは優れた印刷品質を提供します。このプリンタでは、カット紙（再生紙を含む）、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、カスタムサイズ用の紙など、さまざまな用紙に印刷できます。重量、平滑度、水分含有量などの用紙特性は、プリンタのパフォーマンスや出力品質に影響する重要な要素です。

このプリンタでは、本書のガイドラインに従ってさまざまな用紙や印刷メディアを使用できます。このガイドラインを満たしていない用紙を使用すると、以下のような問題が生じる可能性があります。

- 印刷品質が低下する
- 紙詰まりが頻繁に発生する
- プリンタの磨耗を早め、修理が必要になる

注記

最高の出力成果を得るために、HP ブランドの用紙や印刷メディアなどの品質の高いメディアのみを使用するようにしてください。Hewlett-Packard 社は、他社ブランドの製品の使用はお勧めしません。hp 社が製造していない用紙については、品質を保証できません。

このマニュアルのガイドラインをすべて満たす用紙を使用しても、満足のない出力成果となる場合もあります。この場合は、不適切な操作、許容範囲を超える温度や湿度、あるいは Hewlett-Packard 社が制御できる範囲を超えるその他の要素が原因と考えられます。

用紙を大量に購入する場合は、このユーザーズ ガイドと『Print media guide for the HP LaserJet family of printers』で指定されている仕様を満たすことを事前に確認してください（ガイドを注文するには、17 ページの「ご注文方法」を参照するか、サプライ品 Web サイト <http://www.hp.com/support/lj4200>、<http://www.hp.com/support/lj4300> を参照してください）。また、まとまった量の用紙を購入する前に、必ず用紙のテスト印刷を行ってください。

注意

hp 社の仕様を満たしていない用紙を使用すると、プリンタに問題が発生し、修理が必要になる場合があります。この場合の修理には、Hewlett-Packard 社の保証およびサービス契約は適用されません。

対応する用紙のサイズと厚さ

トレイ 1 でサポートされている用紙のサイズと厚さ			
サイズ	寸法 ^a	厚さ	収納枚数 ^b
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60～200 g/m ² (16～53 ポンド)	75 g/m ² 用紙 100 枚 (20 ポンド) 用紙
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)		
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		
エグゼクティブ	184 × 267 mm (7.3 × 10.5 インチ)		
A5	148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ)		
B5 (ISO)	176 × 250 mm (6.9 × 9.8 インチ)		
B5 (JIS)	182 × 257 mm (7.2 × 10.1 インチ)		
エグゼクティブ (JIS)	216 × 330 mm (8.5 × 13 インチ)		
往復はがき (JIS)	148 × 200 mm (5.8 × 7.9 インチ)		
16K	197 × 273 mm (7.8 × 10.8 インチ)		
カスタム サイズ ^c	最小： 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		
封筒 Commercial#10	105 × 241 mm (4.1 × 9.5 インチ)	75～105 g/m ² (20～28 ポンド)	封筒 10 枚
封筒 DL ISO	110 × 220 mm (4.3 × 8.7 インチ)		
封筒 C5 ISO	162 × 229 mm (6.4 × 9.0 インチ)		
封筒 B5 ISO	176 × 250 mm (6.9 × 9.8 インチ)		
封筒 Monarch #7-3/4	98 × 191 mm (3.9 × 7.5 インチ)		
OHP フィルム	最小： 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	厚さ： 0.099 × 0.114 mm (0.0039 × 0.0045 インチ)	OHP フィルム 50 枚

トレイ 1 でサポートされている用紙のサイズと厚さ			
ラベル紙	最小： 76 × 127 mm (3 × 5 インチ) 最大： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	厚さ： 0.127 × 0.229 mm (0.005 × 0.009 インチ)	ラベル紙 50 枚

- a. プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。
- b. 収納枚数は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。
- c. カスタム サイズの用紙に印刷するには、62 ページの「小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する」を参照してください。

トレイ 2 とオプションの 500 枚収納用紙トレイでサポートされている用紙のサイズと厚さ

サイズ	寸法 ^a	厚さ	収納枚数 ^b
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	75 g/m ² 用紙 500 枚 (20 ポンド)
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)		
エグゼクティブ	184 × 267 mm (7.3 × 10.5 インチ)		
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		
B5 (JIS)	182 × 257 mm (7.2 × 10.1 インチ)		
A5	148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ)		
カスタム サイズ ^c	最小： 148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ) 最大： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		

- a. プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。
- b. 収納枚数は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。
- c. カスタム サイズの用紙に印刷するには、62 ページの「小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する」を参照してください。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイでサポートされている用紙のサイズと厚さ

サイズ	寸法	厚さ	収納枚数 ^a
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)	75 g/m ² 用紙 1,500 枚 (20 ポンド)
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)		
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		

- a. 収納枚数は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。

オプションの両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズと厚さ

サイズ	寸法	厚さ
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60 ~ 120 g/m ² (16 ~ 32 ポンド)
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)	
エグゼクティブ	184 × 267 mm (7.3 × 10.5 インチ)	
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)	
B5 (JIS)	182 × 257 mm (7.2 × 10.1 インチ)	
A5	148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ)	

オプションの封筒フィーダでサポートされている用紙のサイズと重量

サイズ	寸法	厚さ	収納枚数
Monarch #7-3/4	98 × 191 mm (3.9 × 7.5 インチ)	75 ~ 105 g/m ² (20 ~ 28 ポンド)	封筒 75 枚
Commercial#10	105 × 241 mm (4.1 × 9.5 インチ)		
DL ISO	110 × 220 mm (4.3 × 8.7 インチ)		
C5 ISO	162 × 229 mm (6.4 × 9.0 インチ)		
B5 ISO	176 × 250 mm (6.9 × 9.8 インチ)		

オプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカでサポートされている用紙のサイズと重量

サイズ	寸法 ^a	厚さ	収納枚数 ^b
スタッカ、またはステイプラ/スタッカのスタッカ部分のみ			
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60～120 g/m ² (16～32 ポンド)	75 g/m ² 用紙 500 枚 (20 ポンド)
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)		
エグゼクティブ	184 × 267 mm (7.3 × 10.5 インチ)		
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		
B5 (JIS)	182 × 257 mm (7.2 × 10.1 インチ)		
A5	148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ)		
カスタム サイズ ^c	最小： 148 × 210 mm (5.8 × 8.3 インチ) 最大： 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		
ステイプラ/スタッカのステイプラ部分のみ^d			
レター	216 × 279 mm (8.5 × 11 インチ)	60～120 g/m ² (16～32 ポンド)	75 g/m ² 用紙 15 枚 (20 ポンド)
A4	210 × 297 mm (8.3 × 11.7 インチ)		
リーガル	216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)		

a. プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。

b. 収納枚数は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。

c. カスタム サイズの用紙に印刷するには、62 ページの「小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する」を参照してください。

d. スタックについてはサイズ制限はありませんが、ステイプル留めできるのはレター、リーガル、A4 だけです。

サポートされている用紙のタイプ

プリンタは、次のタイプの用紙や印刷メディアをサポートしています。

- 普通紙
- レターヘッド
- 穴あき用紙
- ボンド紙
- カラー用紙
- プルーフ用紙
- 印刷済み用紙
- OHP フィルム
- ラベル紙
- 再生紙
- カード ストック
- ユーザー定義 (5種類)
- 封筒

用紙の使用に関するガイドライン

最適な結果を得るには、一般的な 75～90 g/m² (20～24 ポンド) の用紙を使用してください。良質の用紙を選び、切れ、傷、破れ、汚れ、粒子のムラ、塵の混入、しわ、くぼみなどがなく、端が丸まっていたり折れていない用紙を使用してください。

セットしようとしている用紙の種類（ボンド紙や再生紙など）がわからない場合は、用紙パッケージのラベルで確認します。

注意

用紙によっては、印刷品質の劣化や紙詰まり、プリンタの故障が発生する可能性があります。

状態	用紙の問題	解決法
印刷品質やトナー定着性が低下する。	<ul style="list-style-type: none">● 用紙の水分含有量が多すぎる、目が粗すぎるか細かすぎる、またはエンボス加工が施されています。● 裁断状態が不均一です。● 不良ロットの用紙を使用しています。	<ul style="list-style-type: none">● 平滑度 100～250 Sheffield で水分含有量 4～6% の別の用紙を使用してください。● フューザ モードを変更してください。(125 ページの「印字品質に関する問題を解決する」および 160 ページの「フューザ モード」を参照してください。)
用紙が脱落したり、詰まったり、カールしてしまう。	<ul style="list-style-type: none">● 不適切な方法で保存されていた可能性があります。	<ul style="list-style-type: none">● 用紙は防湿用の包装紙に包んで平らな状態で保管してください。
背景が灰色になる。	<ul style="list-style-type: none">● 用紙が厚すぎます。● 用紙の目が細かすぎます。	<ul style="list-style-type: none">● 薄い用紙を使用してください。● 後部排紙ピンを開いてください。● 目があまり細くない用紙を使用してください。
極端なカールが発生する。(給紙の問題)	<ul style="list-style-type: none">● 用紙が湿りすぎているか、グレイン方向が間違っているか、ショートグレイン用紙を使用している可能性があります。	<ul style="list-style-type: none">● 後部排紙ピンを使用してください。● トレイにある用紙の束を上下逆に入れ直してください。● ロンググレインの用紙を使用してください。● 乾燥している場所に用紙を保管してください。● フューザ モードを変更してください。(130 ページの「カールや波打ちが発生する」と 160 ページの「フューザ モード」を参照してください。)

注記

温度で色が変わるインクなど、低温インクで印刷されたレターヘッドは使用しないでください。

立体仕上げのレターヘッドは使用しないでください。

プリンタは、熱と圧力を使ってトナーを定着させています。カラー用紙や印刷済み用紙で印刷する場合は、印刷温度（230°C または 446°F で 0.05 秒間）に耐えるインクを使用していることを確認してください。

プリンタやコピー機で一度使用した用紙は使わないでください。損傷している可能性があります。（封筒、OHP フィルム、ラベルの両面には印刷しないでください。）

用紙重量の換算表

この換算表を使用すると、U.S. ボンド紙重量以外の重量仕様の概算換算値を求めることができます。たとえば、20 ポンド U.S. ボンド紙重量を U.S. カバー紙重量で換算するには、対応するボンド紙重量を見つけて（3 行目の 2 列目）、カバー紙重量の列（4 列目）までたどります。換算値は 28 ポンドとなります。

影付きの部分は該当グレードの標準重量を表します。

U.S. ポストカードの ^a 厚さ (mm)	U.S. ボンド紙重量 (ポンド)	U.S. テキスト / 書籍用紙重量 (ポンド)	U.S. カバー紙重量 (ポンド)	U.S. プリストール重量 (ポンド)	U.S. インデックス紙重量 (ポンド)	U.S. タグ重量 (ポンド)	基準重量 (g/m ²)
	16	41	22	27	33	37	60
	17	43	24	29	35	39	64
	20	50 ^b	28	34	42	46	75
	21	54	30	36	44	49	80
	24	60 ^b	33	41	50	55	90
	27	68	37	45	55	61	100
	28	70 ^b	39	49	58	65	105
	29	74	41	50	61	68	110
	32	80 ^b	44	55	67	74	120
	36	90	50	62	75	83	135
0.18	39	100	55	67	82	91	148
	40	101	55	68	83	92	150
0.20	43	110	60	74	90	100	163
	45	115	63	77	94	104	170
0.23	47	119	65	80	97	108	176
	51	128	70	86	105	117	190
	53	134	74	90	110	122	200
	54	137	75	93	113	125	203
	58	146	80	98	120	133	216
	65	165	90	111	135	150	244
	66	169	92	114	138	154	250
	67	171	94	115	140	155	253
	70	178	98	120	146	162	264
	72	183	100	123	150	166	271

a. U.S. ポストカードの寸法はおおよその値です。目安としてご使用ください。

b. テキストと書籍のグレードは実際には 51、61、71、81 となりますが、標準の書籍/テキスト重量は 50、60、70、80 とされます。

ラベル紙

注意 プリンタの損傷を防ぐため、レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。

ラベル印刷にうまく印刷できない場合は、トレイ 1 を使用して後部排紙ビンを開いてください。

同じラベル紙には 2 回以上印刷しないでください。ラベルがはがれたり、接着剤が付着したり、プリンタが損傷する可能性があります。

ラベル紙の造り

ラベル紙を選ぶときは、以下の品質に注意してください。

- **接着剤:** 接着材が、プリンタの最高温度である 230°C で変質しないことを確認してください。
- **配置:** ラベル紙の間から台紙が見えないラベル シートのみを使用してください。ラベルの間にスペースがあると、ラベルがはがれて深刻な紙詰まりを起こすことがあります。
- **カール:** 印刷前の状態で、ラベル紙を平面に置いたときに、すべての方向の+カールが 13 mm (0.5 インチ) 以内に収まっていることを確認してください。
- **状態:** しわになっていたり、気泡が入っているなど、ラベルがはがれそうになっているラベル紙は使用しないでください。

ラベル紙に印刷するには、58 ページの「ラベル紙に印刷する」を参照してください。

OHP フィルム

OHP フィルムは、プリンタの最高温度の 230°C (446°F) に耐えるものを使用してください。OHP フィルムを印刷する場合は、後部排紙ビンを開いて上部排紙ビンに排紙してください。

OHP フィルムへの印刷で問題が発生した場合は、トレイ 1 を使用して上部排紙ビンに排紙するようにしてください。印刷時は、OHP フィルムが互いに貼りつかないように、フィルムが排出されたときに排紙ビンから取り除いてください。

注意 プリンタの損傷を防ぐため、レーザー プリンタ用に推奨されている OHP フィルム以外は使用しないでください。

OHP フィルムに印刷するには、59 ページの「OHP フィルムに印刷する」を参照してください。

封筒

封筒の造り

封筒の造りは重要です。封筒の折り目は製造元によって全く異なりますが、同じ製造元でも製品によって異なる場合があります。封筒に美しく印刷できるかどうかは、封筒の品質によって決まります。

封筒を選ぶときは、以下の点に注意してください。現在では、多くの封筒メーカーがレーザープリンタ用の封筒を製造しています。

- **厚さ:** 75 ~ 105 /m² (20 ~ 28 ポンド) の厚さの封筒用紙を使用してください。それ以外の封筒用紙を使用すると、紙詰まりが発生する可能性があります。
- **造り:** 印刷前の状態で、カールが 6 mm (0.25 インチ) 以内に収まっていることを確認し、封筒内の空気を完全に抜いてください。(封筒の空気を抜いておかないと問題が発生する可能性があります)。
- **状態:** 封筒にしわが寄ったり、端が切れていたり、破れていないことを確認してください。
- **トレイ 1 で使用可能なサイズ:** 標準サイズとカスタム サイズは、76 × 127 mm (3 × 5 インチ) ~ 216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ) です。
- **オプションの封筒フィーダで使用可能なサイズ:** 標準サイズは、Monarch (#7-3/4) (98 × 191 mm、または 3.9 × 7.5 インチ) ~ B5 (ISO) (176 × 250 mm、または 6.9 × 9.8 インチ) です。

オプションの封筒フィーダがない場合は、トレイ 1 を使って封筒を印刷してください。(51 ページの「封筒に印刷する」を参照してください)。オプションの封筒フィーダを使って封筒を印刷するには、53 ページの「封筒の自動フィード (オプションの封筒フィーダ)」を参照してください。封筒がカールしてしまう場合は、後部排紙ピンを開いてください。

合わせ目が 2 箇所ある封筒

合わせ目が 2 箇所ある封筒の場合、斜めの合わせ目ではなく、封筒の両側に縦の合わせ目があります。このタイプの封筒は、印刷時にしわが発生しやすくなります。合わせ目が封筒の隅まできちんと伸びていることを確認してください。

接着シールや糊付きフラップが付いている封筒

接着シール付きの封筒やフラップが 2 つ以上ある封筒を使用する場合は、プリンタの熱や圧力に耐える接着剤が使用されていることを確認してください。フラップやシールの数が多いと、しわや折れ目ができて紙詰まりを起こす可能性があります。

封筒マージン

以下の表は、Commercial #10 や DL 封筒における一般的な住所マージンを示したものです。

住所の種別	上部マージン	左マージン
差出人住所	15 mm (0.6 インチ)	15 mm (0.6 インチ)
宛先	51 mm (2 インチ)	89 mm (3.5 インチ)

注記

最高の印刷品質を得るために、マージンは封筒の端から 15 mm (0.6 インチ) 以上に設定してください。

封筒の保管

封筒を正しく保管することで、印刷品質が向上します。封筒は平らな状態で保管してください。封筒の中に空気が入って気泡ができると、印刷時にしわが寄ることがあります。

カード ストックと厚い紙

インデックス カードやはがきなど、ほとんどのタイプのカードストックはトレイ 1 から印刷できます。一部のカードストックは、レーザー プリンタの給紙方式に適した造りを持っています。このため、他のカードストックより美しく印刷できる場合があります。

最適な印刷品質を得るために、トレイ 1 では 200 g/m² (53 ポンド) 以下の用紙を、その他のトレイでは 120 g/m² (32 ポンド) 以下の用紙を使用してください。厚すぎる用紙を使用すると、給紙不良、スタッキング不良、紙詰まり、トナーの定着不全、印刷品質の低下、または部品の過剰摩耗の原因となる可能性があります。

注記

厚い用紙への印刷は、平滑度 100～180 Sheffield の用紙をトレイの給紙容量に余裕を持たせてセットした場合に可能となることがあります。

カードストックの造り

- **平滑度**：平滑度 100～180 Sheffield のカード ストックを使用します。
- **造り**：平面上に置いたときにカーブが 5 mm (0.2 インチ) 以内に収まっている必要があります。スムーズに給紙できるようにショートグレインの用紙を使用し、プリンタの磨耗を軽減します。
- **状態**：しわが寄っていたり、端が切れていたり、破れていないカード ストックを使用してください。
- **サイズ**：以下のサイズ範囲内のカードストックのみを使用してください：
 - ・ 最小：76 × 127 mm (3 × 5 インチ)
 - ・ 最大：216 × 356 mm (8.5 × 14 インチ)

カード ストックをトレイ 1 にセットする前に、形状が揃っていて、折れ目や破れがないことを確認してください。また、カードが互いに貼り付いていないことも確認してください。

カード ストックのガイドライン

- カードストックがカーブしたり、紙詰まりを起こす場合は、後部排紙ビンを開いて、トレイ 1 から印刷してみてください。
- マージンを用紙の端から少なくとも 2 mm (0.08 インチ) 以上に設定してください。

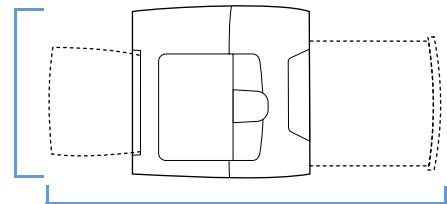
プリンタの仕様

本体外形寸法

全長 (トレイおよび後部排紙ピンを開いた状態)

hp LaserJet 4200/4200n/4200tn/
4200dtn/4200dtns/4200dtnsl

412 mm
(16.2 インチ)

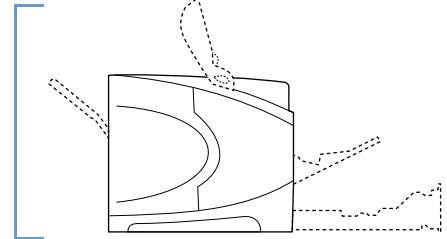


1.045 mm (41.1 インチ)

hp LaserJet 4300/4300n/4300tn/
4300dtn/4300dtnsl

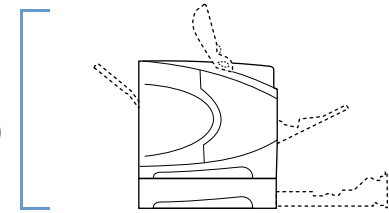
hp LaserJet 4200/4200n/4300/4300n
(上部カバーを開いた状態)

547 mm
(21.5 インチ)



hp LaserJet 4200tn/4200dtn/
4300tn/4300dtn
(上部カバーを開いた状態)

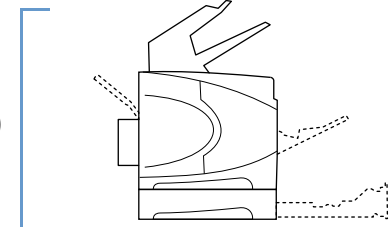
670 mm
(26.4 インチ)



1.045 mm (41.1 インチ)

hp LaserJet 4200dtns/4200dtnsl/
4300dtns/4300dtnsl

740 mm
(29.1 インチ)



プリンタ重量（トナーカートリッジを除く）

hp LaserJet 4200/4200n プリンタ	20 kg (45 ポンド)
hp LaserJet 4200tn プリンタ	27 kg (60 ポンド)
hp LaserJet 4200dtn プリンタ	30 kg (66 ポンド)
hp LaserJet 4200dtns プリンタ	32 kg (72 ポンド)
hp LaserJet 4200dtns1 プリンタ	34 kg (75 ポンド)
hp LaserJet 4300/4300n プリンタ	21 kg (46 ポンド)
hp LaserJet 4300tn プリンタ	28 kg (61 ポンド)
hp LaserJet 4300dtn プリンタ	30 kg (66 ポンド)
hp LaserJet 4300dtns プリンタ	33 kg (73 ポンド)
hp LaserJet 4300dtns1 プリンタ	34 kg (76 ポンド)

環境仕様

電力仕様

注意

電力要件は、プリンタが販売されている国 / 地域によって異なります。動作電圧を変換しないでください。動作電圧を変換すると、プリンタが故障したり、製品の保証が受けられなくなる場合があります。

プリンタ モデル	消費電力（平均ワット数） ^a			
	印刷時	スタンバイ時	節電モード時 ^b	点灯していない
hp LaserJet 4200	580 (35 ppm)	21	20.4	.07
hp LaserJet 4200n	580 (35 ppm)	22	20.7	.07
hp LaserJet 4200tn	580 (35 ppm)	23	21.8	.07
hp LaserJet 4200dtn	580 (35 ppm)	24	24.2	.07
hp LaserJet 4200dtns	580 (35 ppm)	26	24.1	.07
hp LaserJet 4200dtns1	580 (35 ppm)	26	24.2	.07
hp LaserJet 4300	685 (45 ppm)	21	21	.07
hp LaserJet 4300n	685 (45 ppm)	23	22.7	.07
hp LaserJet 4300tn	685 (45 ppm)	24	22.6	.07
hp LaserJet 4300dtn	685 (45 ppm)	26	24	.07
hp LaserJet 4300dtns	685 (45 ppm)	26	24.5	.07
hp LaserJet 4300dtns1	685 (45 ppm)	27	24.9	.07

a. 数値は変更される場合があります。最新の情報については、<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> を参照してください。

b. 節電モードのデフォルトの起動時間は 30 分です。

最低推奨電源容量
hp LaserJet 4200 シリーズおよび HP LaserJet 4300 シリーズ

	110 ボルト モデル-	220 ボルト モデル-
電源要件	110 ~ 127 ボルト (+/-10 %) 50/60 Hz (+/-2 Hz)	220 ~ 240 ボルト (+/-10 %) 50/60 Hz (+/-2 Hz)
標準製品用の推奨回路容量	8.2 amps	3.3 amps

発生音量

出力レベル	ISO 9296 準拠
印刷時： 35 ppm (hp LaserJet 4200 シリーズ)	L_{wAd} = 6.8 bels (A)
印刷時： 45 ppm (hp LaserJet 4300 シリーズ)	L_{wAd} = 7.0 bels (A)
節電モード時	L_{wAd} = 4.0 bels (A)
SPL - 側に立った状態	ISO 9296 準拠
印刷時： 35 ppm (hp LaserJet 4200 シリーズ)	L_{pAm} = 54 dB (A)
印刷時： 45 ppm (hp LaserJet 4300 シリーズ)	L_{pAm} = 56 dB (A)
節電モード時	L_{pAm} = 27 dB (A)

数値は変更される場合があります。最新の情報については、<http://www.hp.com/support/lj4200> または <http://www.hp.com/support/lj4300> を参照してください。

一般仕様

説明	hp LaserJet 4200	hp LaserJet 4300
動作時温度	10° ~ 32°C (50° ~ 90°F)	10° ~ 32°C (50° ~ 90°C)
相対湿度	20 ~ 80 %	20 ~ 80 %
印刷速度 (単位: ppm)	最大 35 ppm (レターサイズ用紙) 最大 33 ppm (A4 サイズ用紙)	最大 45 ppm (レターサイズ用紙) 最大 43 ppm (A4 サイズ用紙)
増設メモリ	標準およびアクセサリ メモリ DIMM を組み合わせて最大 416 MB まで増設可能。	標準およびアクセサリ メモリ DIMM を組み合わせて最大 416 MB まで増設可能。



規制に関する情報

FCC 規制

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy. If this equipment is not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase separation between equipment and receiver.
- Connect equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is located.
- Consult your dealer or an experienced radio/TV technician.

Note

Any changes or modifications to the printer that are not expressly approved by HP could void the user's authority to operate this equipment.

Use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules.

環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム

環境保護

Hewlett-Packard Company は、環境保全を配慮したうえで、品質の高い製品をお届けしています。本製品は、環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

電力消費

パワーセーブ モードでは、消費電力を節約することができます。製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護に貢献でき、コストを節約できます。本製品は ENERGY STAR[®] に認定されています。ENERGY STAR は、電力効率の高いオフィス機器を開発するための自主的なプログラムです。



ENERGY STAR[®] は米国環境保護局の米国における登録済みサービス マークです。Hewlett-Packard Company は、ENERGY STAR[®] パートナーとして本製品を ENERGY STAR[®] ガイドラインに適合させ、電力効率を向上させています。詳細については、<http://www.energystar.gov/> を参照してください。

トナー消費量

EconoMode では通常よりはるかにトナー使用量が少なく、プリント カートリッジの寿命も長くなります。

用紙の使用

本製品のオプション機能である自動両面印刷機能（用紙の両面に印刷する機能、64 ページの「用紙の両面に印刷する（オプションの両面印刷ユニット）」）、および N枚印刷機能（1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能、69 ページの「1 枚の用紙に複数のページを印刷する（用紙あたりのページ数）」）を使用して用紙の使用量を減らすことで、天然資源の節約に貢献することができます。

プラスチック

25 g 以上のプラスチック製パーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、製品を処分する際にプラスチックを正しく分別することができます。

hp LaserJet 用サプライ品

このプリンタのサプライ品（プリント カートリッジ、ドラム、フューザなど）は、多くの国/地域で実施されている「HP Printing Supplies Returns and Recycling Program」（製品のリサイクル プログラム）を利用して hp に返却できます。この返却プログラムは 48 ヶ所以上の国/地域で簡単にご利用いただけます。新品の hp LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には、多国語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP Printing Supplies Returns and Recycling Program (製品のリサイクルプログラム) の情報

1990 年以來、「HP Printing Supplies Returns and Recycling Program」によって、数百万個の使用済み LaserJet プリント カートリッジが回収されました。回収された hp LaserJet プリント カートリッジとサプライ品は、まとめて資源回収業者に送られ、分解されます。厳しい品質検査の後、選別されたパーツが新しいプリント カートリッジとして再利用されます。残りの部品は仕分けされ、他の企業が製造するさまざまな製品の原材料として再利用されます。

米国でのリサイクル品の回収

使用済みプリント カートリッジとサプライ品をより環境に配慮した形でリサイクルするために、hp では一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト <http://www.hp.com/recycle> にアクセスしてください。

米国以外でのリサイクル品の回収

米国以外の地域で実施されている「HP Supplies Returns and Recycling Program」については、最寄りの hp 販売サービス店にお問い合わせいただくか、Web サイト <http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

用紙

本製品では、『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』に記載されたガイドラインを満たす再生紙を使用できます。(17 ページの「ご注文方法」を参照してください)。本製品では、DIN 19309 に準拠する再生紙を使用できます。

材料の規制

本製品には水銀は含まれていません。

本製品に使用されたはんだには鉛が含まれており、使用後は特別な取り扱いが必要な場合があります。

本製品にはバッテリーは含まれていません。

リサイクルの情報については、<http://www.hp.com/recycle> にアクセスするか、ご利用地域の管轄官庁にお問い合わせください。または、Electronics Industry Alliance の Web サイト <http://www.eiae.org> をご覧ください。

材料の安全性に関するデータ

材料の安全性に関するデータ (MSDS : Material Safety Data Sheets: マテリアル セーフティデータシート) は、hp LaserJet サプライ品の Web サイト <http://www.hp.com/go/msds> で入手できます。

詳細について

以下の環境に関する詳細については、<http://www.hp.com/go/environment> または <http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/> をご覧ください。

- 本製品および関連する主な hp 製品に関する製品の環境プロフィール シート
- hp による環境への貢献
- hp による環境管理システム
- 寿命に達した hp サプライの返却およびリサイクル プログラム
- MSDS

準拠の宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名 : Hewlett-Packard Company-
製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、

製品名 : hp LaserJet 4200 シリーズ
hp LaserJet 4300 シリーズ

規制モデル番号 : BOISB-0203-00
BOISB-0204-00

製品オプション : すべて

上記の製品が、以下の製品仕様に準拠することを宣言します。¹⁾

安全性 : IEC 60950:1999 / EN 60950:2000
IEC 60825-1:1993+A1 / EN 60825-1+A11 クラス 1 レーザー / LED 製品
GB4943:1995

EMC : CISPR 22:1993+A1+A2 / EN 55022:1994+A1+A2 クラス B^{*2)}
EN 61000-3-2:1995 / A14
EN 61000-3-3:1995
EN 55024:1998

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B³⁾ / ICES-003, Issue 3
AS / NZS 3548:1995+A1+A2 GB9254:1998

補足情報 :

当該の製品は、EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC に準拠しており、CE マーク表示が許可されています。

- ¹⁾ 本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテスト済みです。
- ²⁾ 本製品には、LAN (ローカル エリア ネットワーク) オプションが含まれます。インタフェース ケーブルを LAN コネクタに接続した場合でも、本製品は EN55022 Class A の要件に適合します。その場合、以下に示す条件が当てはまります。**警告 :** 本製品は、クラス A 製品です。屋内の環境下で、本製品が電波障害の原因になる場合もあります。このような問題が発生するときは、ユーザーが適切な処置を講じることが必要な場合があります。
- ³⁾ このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。製品は、次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 有害な電波障害を引き起こさない。(2) 予期せぬ動作を引き起こす可能性がある電波障害などの障害を受容する。

Boise, Idaho, USA
17 April 2002

規制に関する情報のお問い合わせ先 :

オーストラリア : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia

ヨーロッパ : お近くの Hewlett-Packard 販売およびサービス事業所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 130-140, D-71034 Böblingen (FAX :- +49-7031-14-3143)

米国 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015 (Phone: 208-396-6000)

安全に関する規定

レーザー製品の安全性（米国）

米国食品医薬品局の医療機器・放射線保健センター（CDRH）は、1976年8月1日以降に製造されたレーザー製品に対して規制を設けています。米国内で販売される製品は、この規制を満たすことが義務付けられています。このプリンタは、1968年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省（DHHS）放射線性能基準に従って、「Class 1」レーザー製品として認定されています。このプリンタの内部で放出される放射線は保護ハウジングと外部カバーで完全に保護されているので、通常の使用状況ではレーザービームが外部に漏れることはありません。

警告！

取り扱い説明書に記載されている以外の制御、調節、あるいは操作を行うと、有害な放射線が外部に漏れる場合があります。

カナダ DOC の規制

本製品は、カナダ EMC Class B の要件を満たしています。

Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétique (CEM).

EMI 規定（韓国）

사용자 안내문 (B급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해 검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規定（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

レーザーに関する規定（フィンランド）

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet 4200 series, 4300 series laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

Varoitus!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

Varning!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet 4200 series, 4300 series -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

Varo!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

Varning!

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista:

Aallonpituus 775-795 nm
Teho 5 mW
Luokan 3B laser

索引

記号

JetDirect プリント サーバ
設定 166

数字

1,500 枚収納用紙トレイ
位置合わせ設定 159, 160
位置の確認 15
移動する 16
印刷トレイ 46, 163
紙詰まり 99
固定 48
障害物のエラー メッセージ 111
製品番号 18
設定 48
セット 45
注文 17
トラブルの解決 136
開いている状態のエラー メッセージ 119
用紙セットのエラー メッセージ 116, 119
用紙のサイズまたはタイプのエラーメッセージ
109, 113, 119
用紙の仕様 186
両面印刷 66

1200 dpi 解像度 161

1 枚の用紙に複数のページ 69

300 dpi 解像度 161

3 穴パンチ用紙
印刷する用紙 60
フューザ モード 160

500 枚収納用紙トレイ
値の設定 48, 155
位置合わせ設定 159, 160
位置の確認 14, 15
移動する 16
印刷トレイ 46, 163
カスタムサイズの設定 157
紙詰まり 98
固定 48
障害物のエラー メッセージ 111
製品番号 18
セット 43
注文 17
同梱モデル 12
トラブルの解決 136
開いている状態のエラー メッセージ 119
用紙セットのエラー メッセージ 116, 119
用紙のサイズまたはタイプのエラーメッセージ
109, 113, 119
用紙の仕様 186
両面印刷 66

600 dpi 解像度 161

A

A4/ レター置き換え 158
A4 用紙設定 158
Apple EtherTalk の設定 167
Apple Macintosh. 「Macintosh」を参照
AutoCAD ドライバ 28

C

CD-ROM、ソフトウェア
コンポーネント 28
製品番号 20
Courier フォント
設定 158
トラブルの解決 141
Customization Utility 30

D

DIMM
インストールする 172
エラー メッセージ 110
種類 171
製品番号 19
注文 17
DLC/LL0 設定 167
dpi. 「解像度」を参照

E

EIO カード
インストールする 175
重大なエラー 113
スロット 171
製品番号 19
設定 166
注文 17
ディスク エラー 114
伝送不良エラー 109
バッファ オーバーフロー エラー 109

EMI 規定 203
Energy Star 200
Ethernet カード、製品番号 19
EtherTalk 設定 167

F

FastRes 解像度 10, 161
FCC 規制 199

H

HP-GL/2 コマンド 177
hp JetDirect プリント サーバ
位置の確認 15
インストールする 175
管理者用ガイド 7
設定 166
同梱モデル 12
トラブルの解決 142
内蔵 Web サーバを使用した設定 78
hp LaserJet OHP フィルム 23
hp LaserJet ソフト光沢紙 21
hp LaserJet 耐久紙 23
hp LaserJet コーティリリティ、Macintosh 32
hp LaserJet 用紙 21
hp Premium Choice LaserJet 用紙 23
hp UltraPrecise トナー 10
HP-UX ソフトウェア 34
hp Web Jetadmin
機能 33
電子メール アラートの設定 78
トナー レベルを確認する 80

hp 印刷サプライ品の返却とリサイクル プログラム 200
hp 印刷用紙 23
hp オフィス用紙 22
hp サポートパック 145
hp 製以外のプリント カートリッジ 79
hp ソフトウェア ライセンス契約条項 150
hp 多目的用紙 21
hp 不良品ホットライン 145

I

[I/O] メニュー 166
IBM OS/2 ドライバ 29
IPX/SPX 設定 166
IP アドレス 77, 83

J

Jetadmin, hp Web
機能 33
電子メール アラートの設定 78
トナー レベルを確認する 80
JetDirect プリント サーバ
位置の確認 15
インストールする 175
管理者用ガイド 7
同梱モデル 12
トラブルの解決 142
内蔵 Web サーバを使用した設定 78

L

LaserJet OHP フィルム 23
LaserJet ソフト光沢紙 21
LaserJet 耐久紙 23
LaserJet ユーティリティ、Macintosh 32
LaserJet 用紙 21
LocalTalk 接続用カード 19

M

Macintosh
Apple EtherTalk の設定 167
hp LaserJet ユーティリティ 32
PPD、代替 PPD の選択 139
印刷のトラブルの解決 137
サポートされているオペレーティング システム 28
プリンタ ソフトウェア 32
プリンタの名前変更 139
Microsoft Windows
サポートされているバージョン 28
設定、プリンタ ドライバ 31
フォント、同梱 10
プリンタ ドライバ 30
MOPY 機能 (丁合)
使用 68

N

Netware の設定 166
Novell NetWare の設定 166
N 枚印刷 69

O

OHP フィルム
hp LaserJet 23
印刷 59
仕様 185, 192
排紙ピン 36
フューザ モード 160
OS/2 ドライバ 29
[OUTPUT SETUP] メニュー 165

P

PCL コマンド
一般 181
エスケープ シーケンス 178, 179
概要 177
構文 178
フォント選択 179
PCL コントロール パネルのメニュー 158
PCL ドライバ
機能 30
サポートされているオペレーティング システム 29
PCL フォント リスト 85
PCL、プリンタ言語の設定 164
PDE、Macintosh 32
PJM (Printer Job Language) コマンド 177
PostScript エラー ページ
設定 158
トラブルの解決 134, 141
PostScript フォント リスト 85
PostScript、プリンタ言語の設定 164
PPD
代替の選択 139
同梱 32
Premium Choice LaserJet 用紙 23
Printer Job Language (PJM) コマンド 177
[PRINTING (印刷)] メニュー 157
ProRes 解像度 161
PS エラー ページ
設定 158
トラブルの解決 134, 141
PS フォント リスト 85
PS、プリンタ言語としての設定 164

R

RAM ディスク
エラー メッセージ 117
設定 165
REt 設定 161
RIP ONCE 68

S

SDRAM DIMM、製品番号 19
SIMM、非互換性 171
Solaris ソフトウェア 34
Sun Solaris ソフトウェア 34

T

TCP/IP 設定 166

U

UltraPrecise トナー 10
UNIX
改行設定 159
プリンタ ソフトウェア 34
UPS のエラー メッセージ 110
USB 接続用カード 19

V

VCCI 規定 203

W

Web Jetadmin
機能 33
電子メール アラートの設定 78
トナー レベルを確認する 80
Web サイト
Energy Star 200
hp Web Jetadmin 33

- hp サポートパック 145
- サービス契約 145
- サプライ品 184
- サポート 144
- 内蔵 Web サーバへのリンク 78
- 部品、注文 143
- プリンタ ドライバ 29
- マニュアル 7
- Windows、Microsoft
 - サポートされているバージョン 28
 - 設定、プリンタ ドライバ 31
 - フォント、同梱 10
 - プリンタ ドライバ 30

あ

- アクセサリ
 - 位置の確認 15
 - 移動する 16
 - インストールを確認する 82
 - エラー メッセージ 111
 - 注文 17
 - 同梱 12
 - トラブルの解決 124, 136
 - マニュアル 8
 - ランプ 27, 123
 - ロックとアンロック 16
- アクセサリとサプライ品の注文 17
- アクセサリをアンロックする 16
- 「アクセスできません メニューがロックしています」
メッセージ 26
- 厚い用紙
 - 印刷する用紙 62
 - 仕様 194
 - フューザ モード 160
- 宛名用ラベル紙。「ラベル紙」を参照
- 穴あき用紙
 - 印刷する用紙 60
 - フューザ モード 160
- アラート、電子メール 78
- 粗めの用紙
 - 印刷する用紙 37
 - フューザ モード 160
- 安全に関する規定 203, 204
- 位置合わせ設定 159, 160
- [一時停止/再開] ボタン 24, 25
- 衣服、トナーをクリーニングする 87
- イベント ログ 83
- イベント ログ ページ (内蔵 Web サーバ) 77
- インク カートリッジ。「プリント カートリッジ」を参照
- 印刷ジョブ
 - 印刷されない、トラブルの解決 134
 - クイック コピー 70
 - コントロールパネルからのキャンセル 25
 - 正しくフォーマットされない 135
 - 試し刷りに後に保留 71
 - 停止する、トラブルの解決 135
 - プライベートの印刷 72
 - プライベートの削除 73
 - 保存済みの印刷 74
 - 保存済みの削除 74
 - 保留 70, 163
 - 保留の削除 72
- 印刷済み用紙
 - 印刷する用紙 60
 - 仕様 190
 - フューザ モード 160
- 印刷速度が遅い、トラブルの解決 135
- 印刷の停止、トラブルの解決 135

- 印刷品質
 - 解像度の仕様 10
 - 設定 161
 - トラブルの解決 125
- 印刷部数、デフォルトの設定 157
- 印刷不良、繰り返し発生する 129
- 印刷用紙、hp 23
- 印刷、両面
 - ステイブル用の用紙のセット 38
 - ブックレット オプション 69
 - 用紙のセット 66
 - 両面印刷ユニットの使用 64, 65
 - 「両面印刷ユニット」も参照
 - レイアウト オプション 67
- [印字可] ランプ 24
- 印字品質
 - 解像度の仕様 10
 - 設定 161
 - トラブルの解決 125
- [印字品質] メニュー 159
- インストールされているパーソナリティとオプション 83
- インストールする
 - EIO カード 175
 - ソフトウェア 30
 - ハードディスク アクセサリ 175
 - メモリ (DIMM) 172
- インタフェース ケーブル
 - 製品番号 19
 - 注文 17
- インタフェース ケーブル、トラブルの解決 134
- インタフェース ポート 14
- [上綴じ] 綴じ込みオプション 67
- 薄い印字
 - トナー濃度の設定 161
 - トラブルの解決 126
- 上向きピン。「後部排紙ピン」を参照
- [上向き矢印] ボタン 24, 25
- 永久記憶装置のエラー メッセージ 112
- 永久リソース 174
- エコノモード設定 161
- エスケープ文字 178
- エラー メッセージ
 - アルファベット順 113
 - 継続の除去 107
 - 数字 108
 - 設定 164
- オーバーヘッド フィルム。「OHP フィルム」を参照
- オフィス用紙、hp 22
- 折れ目が入る用紙、トラブルの解決 130
- オン/オフ スイッチ 13
- 温度の仕様 197
- オンライン ヘルプ
 - カスタマ サポート Web サイト 144
 - コントロールパネル 25
 - プリンタ ドライバ 8, 31
- 音量の仕様 197

か

- カード ストック
 - 印刷 62
 - 仕様 194
 - フューザ モード 160
- カートリッジ、ステイブル
 - 製品番号 18, 21
 - 設定 166
 - セット 41
 - 注文 17
- カートリッジ、プリント
 - hp 製以外 79
 - エコノモード 161

- エラー メッセージ 108, 113, 115
- 紙詰まり 95
- 空になった 81, 164
- 機能 10
- 残量少 164
- 少ない 81
- ステータス 79, 84
- 製品番号 21
- 注文 17
- 不良品ホットライン 145
- 保管 79
- 保証 148
- カールした用紙、トラブルの解決 130
- 改行、設定 159
- 解除可能な警告設定 164
- 解除、紙詰まり 165
- 回線の仕様 197
- 解像度
 - 仕様 10
 - 設定 161
 - 品質のトラブルの解決 125
- カスタマ サポート
 - Web サイト 144
 - サービス契約 145
 - 「サービス」も参照
 - 電話 144
 - 不良品ホットライン 145
- カスタム サイズの用紙
 - 500 枚収納用紙トレイの仕様 186, 188
 - 印刷する用紙 62
 - トレイ 1 の仕様 185
 - トレイの設定 157
- カセット。「500 枚収納用紙トレイ」を参照
- 紙詰まり
 - 1,500 枚収納用紙トレイ 99
 - 500 枚収納用紙トレイ 98
 - エラー メッセージ 108
 - 解除設定 165
 - 上部カバー 95
 - トレイ 1 98
 - 排紙ピン 101
 - 場所 94
 - 頻繁に起こる場合 106
 - 封筒フィーダ 97
 - フューザ エリア 102
 - 両面印刷ユニット 100
- 紙詰まりの除去
 - 解除設定 165
- 簡易設定 68
- 環境仕様 197
- 環境に関するソフトウェアプログラム 200
- キー、コントロールパネル 24, 25
- 規制に関する情報
 - FCC 199
 - 安全に関する規定 203
 - 準拠の宣言 202
- キット、プリンタ保守
 - 使用する 90
 - 製品番号 20
 - 注文 17
 - メッセージ、クリア 168
- 機能、プリンタ 10
- 給紙アクセサリ
 - エラー メッセージ 111
 - 機能 10
 - 製品番号 18
 - 注文 17
 - 同梱 12
 - トラブルの解決 136
 - ランプ 27, 123
- 給紙トレイ。「トレイ」を参照
- 給紙方向のデフォルト 158
- 給紙方向、デフォルトの設定 158
- 給紙ローラーの交換 90
- 行間隔設定 158
- クイック コピー ジョブ
 - 印刷 70
 - コントロールパネルのメニュー 152
 - 削除 71
 - 設定 163
- グラフィックス、HP-GL/2 コマンド 177
- クリーニングする
 - 衣服からのトナー 87
 - フューザ 88
 - プリンタ 86
- クリーニング ページ
 - 自動 89, 162
 - 手動 88
- 繰り返し発生する印刷不良、トラブルの解決 129
- 警告設定 164
- 警告ページ（内蔵 Web サーバ） 78
- 契約、サービス 145
- ケーブル
 - 製品番号 19
 - 注文 17
 - トラブルの解決 134
- 言語ページ（内蔵 Web サーバ） 78
- 言語、コントロールパネル 132, 165
- 言語、プリンタ
 - インストールを確認する 83
 - エラー メッセージ 113
 - 設定 164
 - 同梱 10
- 交換間隔、プリント カートリッジ 79
- 構成、プリンタのモデル 12
- 光沢紙、hp 21
- 後部排紙ピン
 - 位置の確認 14
 - 印刷先 37
 - 紙詰まり 101
 - 設定 157
 - 両面印刷ユニットと併用 65
- コート紙 61
- 固定
 - トレイ 48
- コマンド
 - PCL 181
 - エスケープ シーケンス 178, 179
 - 構文 178
 - 種類 177
 - フォント選択 179
- コントロールパネル
 - [I/O] メニュー 166
 - PCL メニュー 158
 - [PRINTING (印刷)] メニュー 157
 - 「アクセスできません」メッセージ 26
 - 位置の確認 13
 - [印字品質] メニュー 159
 - 解除可能な警告設定 164
 - 言語、選択 132, 165
 - [サービス] メニュー 169
 - [システム セットアップ] メニュー 163
 - 情報ページ 82
 - [情報] メニュー 153
 - [ジョブ取得] メニュー 152
 - [診断] メニュー 169
 - ステイブラ/スタッカ、選択 40
 - 設定 151
 - 設定内容 26
 - [デバイスの設定] メニュー 157

トラブルの解決 132
[排紙ビンの設定] メニュー 165
ヘルプ 25
ボタン 24, 25
メッセージ 107, 108, 113
メニュー マップ 26, 82
[用紙処理] メニュー 154
ランプ 24
[リセット] メニュー 168
コントロールパネル ページ (内蔵 Web サーバ) 77

さ

サービス

hp サポートパック 145
Web サイトと電話番号 144
契約 145
コントロールパネルのメニュー 169
情報フォーム 149
保証期間 146
サービスのためのプリンタの再梱包 148
最初のページの別の設定 69
最初のページ、別の用紙に印刷 69
サイズ、プリンタ 195
サイズ、用紙
1,500 枚収納用紙トレイの仕様 186
500 枚収納用紙トレイの仕様 186
ステイブラ / スタッカの仕様 188
トレイ 1 の仕様 185
トレイの選択 46, 48, 154
封筒フィーダの仕様 187
両面印刷ユニットの仕様 187
サイレント インストーラ 30
サブライム
ステータス 80, 84
製品番号 21
注文 17
内蔵 Web サーバ ステータス ページ 77
メモリ エラー 108
リサイクル 200
サブライムステータス ページ (内蔵 Web サーバ) 77
サブライムのリサイクル 200
サポート
Web サイト 144
サービス契約 145
「サービス」も参照
電話 144
不良品ホットライン 145
サポートされているオペレーティング システム 28
サポートパック 145
サムネール、印刷 69
[システム セットアップ] メニュー 163
事前保守キット。「プリンタ保守キット」を参照
[下向き矢印] ボタン 24, 25
湿度の仕様 197
自動クリーニング ページ 89, 162
自動継続設定 164
しみ、トラブルの解決 127, 131
重大なハードウェアのエラー メッセージ 112
修理。「サービス」を参照
修理のためのプリンタの発送 148
重量、プリンタ 196
重量、用紙の仕様
1,500 枚収納用紙トレイ 186
500 枚収納用紙トレイ 186
換算表 191
ステイブラ / スタッカ 188
トレイ 1 185
封筒フィーダ 187
両面印刷ユニット 187
出荷時設定、復元 168

準拠の宣言 202
状態
ランプ 123
上部カバー
位置の確認 13
紙詰まり、除去 95
上部排紙ピン
位置の確認 13
紙詰まり 101
設定 157
選択 36
情報ページ 82
[情報] メニュー 153
仕様、プリンタ
温度と湿度 197
機能 10
重量 196
使用可能なモデル 12
電力 196, 197
ノイズ 197
物理 195
仕様、用紙
1,500 枚収納用紙トレイ 186
500 枚収納用紙トレイ 186
OHP フィルム 192
カード ストック 194
サポートされているタイプ 184, 189
重量換算表 191
ステイブラ / スタッカ 188
トレイ 1 185
封筒 193
封筒フィーダ 187
ラベル紙 192
両面印刷ユニット 187
ジョブ
印刷されない、トラブルの解決 134
クイック コピー 70
コントロールパネルからのキャンセル 25
正しくフォーマットされない 135
試し刷りに後に保留 71
停止する、トラブルの解決 135
プライベートの印刷 72
プライベートの削除 73
保存済みの印刷 74
保存済みの削除 74
保留 70, 163
保留の削除 72
[ジョブ取得] メニュー 152
[ジョブのキャンセル] ボタン 24, 25
ジョブの削除
[キャンセル] ボタン 24, 25
クイック コピー 71
プライベート 73
保存 74
ジョブの保存
機能 70
クイック コピー 70
コントロールパネルのメニュー 152
設定 163
試し刷りに後に保留 71
プライベート 72
保存ジョブ 74
ジョブの保留
機能 70
クイック コピー 70
コントロールパネルのメニュー 152
設定 163
試し刷りに後に保留 71
プライベート 72
保存ジョブ 74
シリアル ケーブル、トラブルの解決 134

- シリアル接続用カード 19
- シリアル番号 13, 83
- 白い線またははしめ、トラブルの解決 130
- しわになる用紙、トラブルの解決 130
- [診断] メニュー 169
- シンボル セット、選択 159
- スイッチ、電源 13
- 推定寿命、プリント カートリッジ 79
- 透かし模様、印刷 69
- スキャン バッファのエラー メッセージ 111
- スタッカ
 - 移動する 16
 - 印刷先 37, 39
 - 製品番号 18
 - 注文 17
 - 同梱モデル 12
 - 用紙の仕様 188
 - ランプの状態 27, 123
- ステイプラ / スタッカ
 - 移動する 16
 - 印刷先 37, 39
 - ステイプルのセット 41
 - 製品番号 18
 - 設定 165
 - 注文 17
 - 詰まり、ステイプル 105
 - デフォルト、設定 40
 - 同梱モデル 12
 - 用紙の仕様 188
 - 用紙のセット 38
 - ランプの状態 27, 123
- ステイプラ ユニット
 - 交換する 91
 - 製品番号 18
 - 注文 17
- ステイプル カートリッジ
 - 製品番号 18, 21
 - セット 41
 - 注文 17
- ステイプル詰まり 105
- ステータス
 - サブライム 84
 - 設定ページ 83
 - トナー レベル 80
- ストレージ キャビネット
 - 位置 15
 - 移動する 16
 - 製品番号 18
 - 注文 17
- ストレートスルー用紙経路 37
- スペース要件、プリンタ 195
- 寸法、プリンタ 195
- 製品番号
 - DIMM 19
 - hp メディア 21
 - カートリッジ 21
 - 給紙アクセサリ 18
 - ケーブル 19
 - 保守キット 20
 - マニュアル 20
- セキュリティ ページ (内蔵 Web サーバ) 78
- 設定
 - コントロールパネル 151
 - デフォルトの復元 168
 - 内蔵 Web サーバ ページ 78
- 設定内容
 - コントロールパネル 26
 - プリンタ ドライバ 31
 - 保存 68
 - 「メニュー、コントロールパネル」も参照

- 設定ページ
 - 印刷する 82
 - トラブルの解決 133
- 設定ページ (内蔵 Web サーバ) 77
- セット
 - 1,500 枚収納用紙トレイ 45
 - 500 枚収納用紙トレイ 43
 - OHP フィルム 59
 - 印刷済み用紙 60
 - カスタムサイズ用の用紙 62
 - コート紙 61
 - ステイプラ / スタッカの用紙 38
 - ステイプル 41
 - トレイ 1 42
 - トレイ 1 の封筒 52
 - 封筒フィーダ 53, 56
 - ラベル紙 58
 - 両面印刷用の用紙セット 66
- セットアップ ガイド 7
- セレクト、トラブルの解決 137
- 線が印刷される、トラブルの解決 127, 130
- [選択] ボタン 24, 25
- 線、トラブルの解決 160
- 双方向通信の設定 166
- 速度
 - 解像度設定 161
 - データ送信設定 166
 - トラブルの解決 135
 - プリンタの仕様 10
- その他のリンク ページ (内蔵 Web サーバ) 78
- ソフトウェア
 - Customization Utility 30
 - Macintosh 32
 - Microsoft Windows 30
 - UNIX 34
 - エラー メッセージ 111
 - サブライムの注文 18
 - 同梱 28
 - ライセンス 150
- ソフト光沢紙 21
- た**
- 耐久紙、hp 23
- タイムアウト、I/O 設定 166
- タイム サービス ページ (内蔵 Web サーバ) 78
- タイヤの跡のような模様、トラブルの解決 130
- ダウンロード
 - hp Web Jetadmin 33
 - 印刷ジョブ 74
 - プリンタ ドライバ 29
 - マニュアル 7
- 「試し刷りに後に保留」機能 71
- 多目的用紙 21
- 小さい用紙、印刷する 37, 62
- [注意] ランプ 24
- 丁合 (MOPY 機能)
 - エラー メッセージ 121
 - 使用 68
- 通信設定 166
- 通知、電子メール 78
- 詰まり
 - 1,500 枚収納用紙トレイ 99
 - 500 枚収納用紙トレイ 98
 - エラー メッセージ 108
 - 上部カバー 95
 - ステイプル 105
 - トレイ 1 98
 - 排紙ピン 101
 - 場所 94
 - 頻繁に起こる場合 106

- 封筒フィーダ 97
- フューザ エリア 102
- 両面印刷ユニット 100
- 詰まりの除去
 - 1,500 枚収納用紙トレイ 99
 - 500 枚収納用紙トレイ 98
 - エラー メッセージ 108
 - 上部カバー 95
 - ステイプル 105
 - トレイ 1 98
 - 排紙エリア 101
 - 場所 94
 - 頻繁に起こる、トラブルの解決 106
 - 封筒フィーダ 97
 - フューザ エリア 102
 - 両面印刷ユニット 100
- ディスク。「ハードディスク アクセサリ、RAM ディスク」を参照
- データ送信設定 166
- [データ] ランプ 24
- テキスト品質、トラブルの解決 129, 131
- テクニカル サポート Web サイト 144
- 手差し
 - コントロールパネルのメッセージ 116
 - 設定 158, 163
 - トレイ 1 での印刷 49
- テスト 169
- デバイス情報ページ (内蔵 Web サーバ) 77, 78
- デバイス ステータス ページ (内蔵 Web サーバ) 77
- デバイスの設定ページ (内蔵 Web サーバ) 78
- [デバイスの設定] メニュー 157
- デフォルト設定の復元 168
- 電圧仕様 196, 197
- 電源
 - エラー メッセージ 110
 - コネクタの位置 14
 - 仕様 196, 197
 - スイッチ 13
- 電子メール アラート 78
- 電子メール ページ (内蔵 Web サーバ) 78
- 転送ローラーの交換 90
- 電力仕様 196, 197
- 電話サポート 144
- 動作環境仕様 197
- ドット/インチ。「解像度」を参照
- ドット、トラブルの解決 127, 131
- トナー
 - hp UltraPrecise 10
 - 衣服からクリーニングする 87
 - 印刷品質、トラブルの解決 128
 - エコノモード 161
 - 空になった 81
 - 再配分する 81
 - 残量少 164
 - 少ない 81
 - ステータス 80, 84
 - 空になった 164
 - 濃度設定 161
- トナーカートリッジ。「プリント カートリッジ」を参照
- トナーが落ちやすい、トラブルの解決 128
- トナー切れ 81, 164
- トナー残量低下 164
- トナー少量 81
- トナーを再配分する 81
- ドライバ
 - AutoCAD 28
 - Customization Utility 30
 - Macintosh のトラブルの解決 137
 - Microsoft Windows 30
 - 機能 68
- 設定内容 26, 31
- 同梱 28, 29
- ヘルプ 31
- ドラフト品質の印刷 161
- トラブルの解決
 - 1,500 枚収納用紙トレイの紙詰まり 99
 - 500 枚収納用紙トレイの紙詰まり 98
 - hp JetDirect プリント サーバ 142
 - Macintosh でのトラブル 137
 - MOPY 機能 121
 - PS エラー 134, 141
 - アクセサリ 123, 124
 - 印刷 134, 135
 - 印刷品質 125
 - 薄い印字 126
 - 遅い印刷 135
 - カールした用紙 130
 - 紙詰まり 94, 106
 - 繰り返し発生する印刷不良 129
 - ケーブル 134
 - コントロール パネル ディスプレイ 132
 - コントロール パネルのメッセージ 107, 108
 - 上部カバー エリアの紙詰まり 95
 - 白い点 131
 - しわになる用紙 130
 - ステイプル詰まり 105
 - 設定ページの印刷 133
 - 線 160
 - 線が印刷される 127, 130
 - タイヤの跡のような模様 130
 - テキスト品質 129, 131
 - トレイ 1 の紙詰まり 98
 - トレイの選択 136
 - にじんだトナー 128
 - ハードディスク アクセサリ 140
 - 背景が灰色になる 128
 - 排紙ビンの紙詰まり 101
 - 斑点 127
 - 封筒フィーダの紙詰まり 97
 - フォント 138, 141
 - フューザ エリアの紙詰まり 102
 - フローチャート 132
 - ぼやけた印刷 131
 - 文字等の欠落 127
 - 歪んだページ 129
 - 用紙 184, 189
 - 両面印刷ユニットの紙詰まり 100
- ドラムの寿命切れ 81
- 取り付け
 - 封筒フィーダ 54
- トレイ
 - 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする 45
 - 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする 43
 - 位置合わせ設定 159, 160
 - 位置の確認 13, 14, 15
 - 移動する 16
 - カスタムサイズの設定 157
 - 紙詰まり 94, 98, 99
 - 固定 48
 - 障害物のエラー メッセージ 111
 - 製品番号 18
 - 選択 46, 48, 154, 163
 - 手差し 49
 - 同梱 12
 - トラブルの解決 136
 - トレイ 1 に用紙をセットする 42
 - 開いている状態のエラー メッセージ 119
 - 用紙セットのエラー メッセージ 116, 119
 - 用紙のサイズまたはタイプのエラーメッセージ 109, 113, 119

- 用紙の仕様 185, 186
- 両面印刷 66
- トレイ 1
 - 位置合わせ設定 159, 160
 - 位置の確認 13
 - 印刷トレイ 46, 47, 163
 - カスタムサイズの設定 157
 - 紙詰まり 98
 - 固定 48
 - サイズの設定 48, 154
 - 障害物のエラー メッセージ 111
 - セット 38, 42
 - 手差し 49
 - トラブルの解決 136
 - 開いている状態のエラー メッセージ 119
 - 封筒に印刷する 51
 - 用紙セットのエラー メッセージ 116, 119
 - 用紙のサイズまたはタイプのエラーメッセージ 109, 113, 119
 - 用紙の仕様 185
 - 両面印刷 66
- トレイ 2。「500 枚収納用紙トレイ」を参照

な

- 内蔵 Web サーバ
 - アクセサリとサブライ品の注文 17
 - 機能 76
 - 情報ページ 77
 - 設定ページ 78
 - 電子メール アラートの設定 78
 - トナー ステータス ページ 80
 - ネットワーク ページ 78
 - 表示する 76
 - ページを表示する 77
- ナビゲーション ボタン、コントロールパネル 24, 25
- 波打った用紙、トラブルの解決 130
- にじんだトナー、トラブルの解決 128
- ネットワーク
 - Customization Utility 30
 - EIO カードの製品番号 19
 - 「hp JetDirect プリント サーバ」も参照
 - hp Web Jetadmin ソフトウェア 33
 - Macintosh のトラブルの解決 137
 - 設定 166
 - 内蔵 Web サーバ ページ 78
- 粘着ラベル紙。「ラベル紙」を参照
- ノイズの仕様 197
- 濃淡の設定 161
- 濃度、トラブルの解決 126

は

- パーソナリティ
 - インストールを確認する 83
 - エラー メッセージ 113
 - 設定 164
 - 同梱 10
- ハードディスク アクセサリ
 - EIO スロット 171
 - 位置の確認 15
 - インストールする 175
 - エラー メッセージ 114, 121
 - 製品番号 19
 - トラブルの解決 140
- 背景が灰色になる、トラブルの解決 128
- 排紙ピン
 - 位置の確認 13, 14
 - エラー メッセージ 113
 - 紙詰まり 101

- 設定 157
- 選択 36
- はがき
 - 印刷 62
 - 仕様 185, 194
- バックグラウンド印刷、Macintosh 138
- バッファ オーバーフローのエラー メッセージ 109
- 幅の狭い用紙、印刷 62
- パラレル インタフェース ポート 14
- パラレル ケーブル
 - 製品番号 19
 - 注文 17
 - トラブルの解決 134
- パラレル通信、設定 166
- パラレル バッファ オーバーフロー 109
- パワーセーブ モード 163, 168
- 斑点、トラブルの解決 127, 131
- 標準の排紙ピン。「上部排紙ピン」を参照
- 品質
 - 解像度の仕様 10
 - 設定 161
 - トラブルの解決 125
- ピン、排紙
 - 位置の確認 13, 14
 - エラー メッセージ 113
 - 設定 157
 - 選択 36
 - 詰まり、除去 101
- ファームウェアのエラー メッセージ 109
- フィーダ ユニット
 - 移動する 16
 - 図 15
 - 説明 11
 - 「トレイ」も参照 34
 - ロックとアンロック 16
- フィルム、OHP フィルム。「OHP フィルム」を参照
- フィンランドのレーザーに関する規定 204
- 封筒
 - サイズの設定 154
 - 仕様 185, 193
 - しわになる、トラブルの解決 130
 - デフォルトのサイズ、設定 157
 - トレイ 1 から印刷する 52
 - 封筒フィーダから印刷する 53, 56
 - マージン 51
- 封筒フィーダ
 - 位置の確認 15
 - 紙詰まり 97
 - 固定 48
 - 仕様 51
 - 製品番号 18
 - 接続不良メッセージ 113
 - 設定 48, 154
 - セット 53, 56
 - 注文 17
 - 取り付け 54
 - 封筒の仕様 187
 - 用紙セットのエラー メッセージ 114
- フォーマットのエラーメッセージ 110
- フォーム ライン、設定 158
- フォーム、修理情報 149
- フロント
 - Macintosh のトラブルの解決 138
 - PCL コマンド 179
 - PS のトラブルの解決 141
 - インストールを確認する 83
 - 設定 158
 - プリンタの機能 10
 - リスト、印刷する 85

- フォント DIMM
 - インストールする 172
 - 製品番号 19
 - 注文 17
 - 復元、デフォルト設定 168
 - 部数
 - クイック 70
 - 試し刷りに後に保留 71
 - デフォルト数の設定 157
 - ブックレット 69
 - 物理仕様、プリンタ 195
 - 部品
 - 位置の確認 14
 - 注文 17
 - リサイクル 200
 - フューザ
 - 位置の確認 14
 - エラー メッセージ 109, 115, 117
 - 紙詰まり 102
 - クリーニングする 88
 - 交換する 90
 - 速度 10
 - モード 160
 - プライベート ジョブ
 - 印刷 72
 - コントロールパネルのメニュー 152
 - 削除 73
 - フラッシュ DIMM
 - インストールする 172
 - エラー メッセージ 114
 - 種類 171
 - 製品番号 19
 - 注文 17
 - 不良品ホットライン 145
 - プリンタ コマンド
 - PCL 181
 - エスケープ シーケンス 178, 179
 - 構文 178
 - 種類 177
 - フォント選択 179
 - プリンタ ドライバ
 - AutoCAD 28
 - Customization Utility 30
 - Macintosh のトラブルの解決 137
 - Microsoft Windows 30
 - 機能 68
 - 設定内容 26, 31
 - 同梱 28, 29
 - ヘルプ 31
 - プリンタのセットアップ 7
 - プリンタの名前変更、Macintosh 139
 - プリンタの発送 148
 - 「プリンタの保守を行ってください」メッセージ 168
 - プリンタ保守キット
 - 使用する 90
 - 製品番号 20
 - 注文 17
 - メッセージ、クリア 168
 - 「プリンタ メンテナンス ガ ヒツヨウ デス」のメッセージ 90
 - プリンタを移動する 16
 - プリント カートリッジ
 - hp 製以外 79
 - エコノモード 161
 - エラー メッセージ 108, 113, 115
 - 紙詰まり 95
 - 空になった 81, 164
 - 機能 10
 - 残量少 164
 - 少ない 81
 - ステータス 79, 84
 - 製品番号 21
 - 注文 17
 - トナー レベル 80
 - 取り付ける 8
 - 不良品ホットライン 145
 - 保管 79
 - 保証 148
 - プリント カートリッジを保管する 79
 - プリントサーバ。「hp JetDirect プリント サーバ」を参照
 - フローチャート、トラブルの解決 132
 - プロセッサの仕様 10
 - ページ / 分 10
 - ページ カウント 83
 - ページのスケーリング 68
 - ベクトル グラフィックス 177
 - ヘルプ
 - カスタマ サポート 144
 - コントロールパネル 25
 - プリンタ ドライバ 8, 31
 - ポートレイト（縦長）方向、デフォルトの設定 158
 - 補充。「用紙のセット」を参照
 - 保守キット
 - 使用する 90
 - 製品番号 20
 - 注文 17
 - 保証
 - サービス情報 146
 - プリンタ 147
 - プリント カートリッジ 148
 - 保存
 - 内部プリンタ リソース 174
 - プリンタの設定 68
 - ボタン、コントロールパネル 24, 25
 - ぼやけた印刷、トラブルの解決 131
 - 保留しているジョブ
 - 印刷 71
 - コントロールパネルのメニュー 152
 - 削除 72
 - 設定 163
- ## ま
- マージン
 - 位置合わせ設定 159
 - カスタムサイズ用の紙 62
 - 封筒 51
 - マストレージ デバイス。「ハードディスク アクセサリ」を参照
 - マニュアル
 - オンライン ヘルプ 8
 - 製品番号 20
 - セットアップ ガイド 7
 - ユーザズ ガイドとアクセサリ ガイド 8
 - メッセージ
 - アルファベット順 113
 - 継続の除去 107
 - 数字 108
 - 設定 164
 - メディア。「用紙」を参照
 - メニュー、コントロールパネル
 - I/O 166
 - PCL 158
 - アクセス拒否メッセージ 26
 - 印刷 157
 - 印字品質 159
 - サービス 169
 - システム設定 163
 - 情報 153
 - ジョブ取得 152
 - 診断 169

- デバイスの設定 157
- マップ 26, 82
- 用紙処理 154
- リセット 168
- 排紙ビンの設定 165
- メモリ
 - DIMM のインストール 172
 - DIMM、位置の確認 15
 - アップグレードの利点 171
 - インストールを確認する 174
 - 永久リソース 174
 - エラー メッセージ 110
 - 仕様 10
 - 製品番号 19
 - 注文 17
 - 同梱 12
 - 不足 108
- メモリのアップグレード 171
- メンテナンス キット
 - メッセージ、クリア 168
- 文字
 - シンボル セット 159
 - 歪み 129
- 文字等が欠落する、トラブルの解決 127
- モデル番号 13
- モデル、プリンタ 12
- [戻る矢印] ボタン 24, 25

や

- 矢印ボタン 25
- ユーザーズ ガイドのオンライン ヘルプ 8
- 歪んだページ 129
- 歪んだ文字が印刷される、トラブルの解決 129
- 用紙
 - 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする 45
 - 1,500 枚収納用紙トレイの仕様 186
 - 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする 43
 - 500 枚収納用紙トレイの仕様 186
 - A4/ レター置き換え 158
 - hp、製品番号 21
 - print media guide for the HP LaserJet family of printers 20
 - 印刷フォーム 60
 - カールする 130
 - カスタムサイズ 62, 157
 - コート 61
 - サポートされているタイプ 184, 189
 - 重量換算表 191
 - しわになる 130
 - ステイブラ/スタッカの仕様 188
 - ステイブラ/スタッカへの用紙のセット 38
 - ステイプル 37, 39
 - 注文 17
 - 手差し 49
 - デフォルトのサイズ、設定 157
 - トラブルシューティング 184, 189
 - トレイ 1 に用紙をセットする 42
 - トレイ 1 の仕様 185
 - トレイの選択 46, 48, 154, 163
 - フューザ モード 160
 - 両面印刷ユニットの仕様 187
- 用紙あたりのページ数 69
- 用紙経路
 - クリーニングする 88
 - テスト 169
- [用紙処理] メニュー 154
- 用紙セット
 - トレイ、エラー メッセージ 116, 119
- 用紙トレイ。「トレイ」を参照
- 用紙に合わせて調節 68

- 容量
 - 1,500 枚収納用紙トレイ 186
 - 500 枚収納用紙トレイ 186
 - ステイブラ/スタッカ 39, 188
 - トレイ 1 185
 - 封筒フィーダ 187

ら

- ライセンス、ソフトウェア 150
- ライン フィード設定 159
- ラベル紙
 - 印刷 58
 - 仕様 186, 192
 - フューザ モード 160
- ランドスケープ（横長）方向、デフォルトの設定 158
- ランプ
 - アクセサリ 27, 123
 - コントロールパネル 24
- [リセット] メニュー 168
- リソース保存 174
- リゾリューション エンハンスメント テクノロジー (REt) 設定 161
- 両面印刷
 - ステイプル用の用紙のセット 38
 - ブックレット オプション 69
 - 用紙のセット 66
 - 両面印刷ユニットの使用 64, 65
 - 「両面印刷ユニット」も参照
 - レイアウト オプション 67
- 両面印刷の綴じ込みオプション 67
- 両面印刷ユニット
 - 位置の確認 15
 - エラー メッセージ 108
 - 使用 65
 - 製品番号 18
 - 接続不良メッセージ 113
 - 設定 157
 - 注文 17
 - 詰まり 100
 - 同梱モデル 12
 - 綴じ込みオプション 67
 - ブックレット印刷 69
 - 用紙の仕様 187
 - 用紙のステイプル 38
 - 用紙の方向 66
- リンク ページ、内蔵 Web サーバ 78
- レーザーの安全に関する規定
 - フィンランド 204
 - 米国 203
- レターヘッド
 - 印刷する用紙 60
 - 仕様 190
 - フューザ モード 160
- レター用紙、A4 設定の置き換え 158
- ローラーの交換 90
- ロック
 - アクセサリ 16

わ

- ワイド A4 設定 158



i n v e n t

copyright © 2002
Hewlett-Packard Company

<http://www.hp.com/support/lj4200>
<http://www.hp.com/support/lj4300>